

**平成27年度・28年度
男女の初期キャリア形成と
活躍推進に関する調査
報告書**

平成29年3月

独立行政法人 国立女性教育会館

はじめに

本調査研究「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」は、「生涯を見据えた早期からのキャリア形成支援を、男女共同参画の視点に立つて行うための方策を探ること」を目的として、平成27年に民間企業の正規職についての男女（大学・大学院卒）を、5年間追跡するパネル調査の第一回調査・第二回調査として実施しました。

新規学卒者が直面する職場環境や人的資源投資は、その後のキャリア形成を左右するとして、「初期キャリア期」の重要性が注目されています。特に女性のキャリア意識を高めるためには、出産・育児による制約を受ける前（20代）に、成長と経験を先取りさせる必要があると指摘されています。しかし「初期キャリア期」の男女の意識・行動については実証的研究が不足していることから、「初期キャリア期を通じたキャリア意識の変化」と「変化をもたらす要因」について検証するため、新規学卒者の追跡調査を実施することとなりました。

人々のキャリア意識はどのような要因と関連して変化するのか、またそもそも、人々のキャリア意識はどの程度変化するものであるかについては、必ずしも十分に検証されていません。なぜならこれまで日本では、人々の意識について、主に一時点での調査データに基づく分析・解釈が行われてきました。しかしこうした一回限りの調査データでは、意識の「変化」や、「変化をもたらす要因」を明らかにすることは困難です。これらの課題にこたえるには、同一人物を複数時点で追跡するパネル調査を実施し、個人レベルの変化を適切に捉えることが求められます。

本報告書は、第一回目及び第二回目の調査結果について男女別に集計を行い、入社1年目及び2年目男女のキャリア意識について比較したものです。本報告書が、企業や大学関係者をはじめ、若手社員のキャリア形成に関心をもつ方々に活用されることを願っています。

最後に、お忙しいなか、調査にご協力いただいた企業の人事・ダイバーシティ・女性活躍推進担当の方々、アンケートに回答して下さった皆様をはじめ、本調査研究にお力添えいただいた関係各位に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

平成29年3月

独立行政法人 国立女性教育会館
理事長 内海 房子

目次

<第1回(平成27年度)調査結果>	P5
1. 調査概要	P7
2. 回答者属性	P11
3. 結果概要	P15
4. 結果詳細Ⅰ ～現在の就業状況～	P25
4-1. 採用時の職種	P27
4-2. 現在の仕事内容	P28
4-3. 残業の頻度	P29
4-4. 残業時間	P30
4-5. 現在の仕事に感じていること	P33
4-6. 現在の職場環境	P40
4-7. 入社前後のギャップ	P46
4-8. 現在の仕事に対する意識・行動	P51
4-9. 自己のビジネススキル評価	P57
4-10. 業務上の資格取得の必要性	P66
4-11. 資格取得のための行動	P67
4-12. 仕事／仕事以外への満足度	P70
5. 結果詳細Ⅱ ～今後の希望・見通し～	P73
5-1. 今後の意向	P75
5-2. 今後の希望職種	P82
5-3. 管理職を目指したいか	P83
5-4. 管理職を目指したくない理由	P84
6. 結果詳細Ⅲ ～就職活動と大学生活～	P85
6-1. 就職活動時の希望職種	P87
6-2. 就職活動時の各基準重視度	P88
6-3. 大学時代に取り組んだこと	P101
6-4. 大学時代の海外生活経験	P102
6-5. 大学時代の海外生活経験が業務に役立っているか	P103
7. 結果詳細Ⅳ ～ライフプラン～	P105
7-1. 仕事と仕事以外の両立について	P107
7-2. 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向	P113
7-3. 継続意向なしの理由	P114
7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方	P115
7-5. ジェンダー意識	P120
8. 参考資料（調査画面）	P127
8-1. ログイン画面	P129
8-2. アンケート本編	P131

目次

<第2回(平成28年度)調査結果>	P145
1. 調査概要	P147
2. 回答者属性	P151
3. 結果概要	P157
4. 結果詳細Ⅰ ～現在の就業状況～	P165
4-1. 現在の仕事内容	P167
4-2. 残業の頻度	P168
4-3. 残業時間	P169
4-4. 現在の仕事に感じていること	P172
4-5. 仕事上の指導やアドバイスをすること	P185
4-6. 現在の仕事は男女どちらが担当することが多い仕事か	P188
4-7. 現在の職場環境	P189
4-8. 現在の仕事に対する意識・行動	P201
4-9. 現在の仕事で求められる能力	P207
4-10. 自己のビジネススキル評価	P215
4-11. 業務上の資格取得の必要性	P224
4-12. 資格取得のための行動	P225
4-13. 仕事／仕事以外への満足度	P228
4-14. 最近の精神状態	P231
4-15. 1年前と比べての仕事の変化	P237
5. 結果詳細Ⅱ ～今後の希望・見通し～	P241
5-1. 今後の意向	P243
5-2. 今後の希望職種	P250
5-3. 管理職を目指したいか	P251
5-4. 管理職を目指したくない理由	P252
6. 結果詳細Ⅲ ～大学時代の海外生活経験～	P253
6-1. 大学時代の海外生活経験が業務に役立っているか	P255
7. 結果詳細Ⅳ ～ライフプラン～	P257
7-1. 仕事と仕事以外の両立について	P259
7-2. 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向	P265
7-3. 継続意向なしの理由	P266
7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方	P267
7-5. ジェンダー意識	P272
8. 参考資料（調査画面）	P279
8-1. ログイン画面	P281
8-2. アンケート本編	P283

<第1回(平成27年度)調査結果>

1. 調査概要

1. 調査の目的

国立女性教育会館では、平成23年度からの第3期中期計画期間に、「生涯を見据えた早期からのキャリア形成支援を、男女共同参画の視点に立つて行うための方策を探ること」を目的として、「若年男女のキャリア形成に関する意識及び支援に関する調査研究」を行うこととしている。本調査は、初期キャリア期男女のキャリア意識の変化と、変化をもたらす要因について明らかにするため、平成27年に民間企業の正規職についての男女(大学・大学院卒)を5年間追跡するパネル調査の第一回目として実施した。

2. 調査の内容

(Ⅰ) 現在の就業状況

- ・採用時の職種、残業時間、仕事に対する意識、入社前後のギャップなど

(Ⅱ) 今後の希望・見通し

- ・今後の希望職種、今後の意向、管理職を目指したいかなど

(Ⅲ) 就職活動と大学生活

- ・就職活動時の希望職種、就職活動時の各基準重視度、大学時代に取り組んだことなど

(Ⅳ) ライフプラン

- ・仕事と仕事以外の生活との両立について、結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方など

3. 調査要領

- (1) 調査対象: 調査協力企業17社に、平成27年に入社した新規学卒者(大学・大学院卒)2137人(女性836人、男性1301人)。企業17社は、正社員が3,000人以上(10社)、1000人以上2999人以下(4社)、800人以上999人以下(3社)の大企業で、金融業1社、建設業1社、コンサルタント業1社、サービス業7社、商社・卸業1社、通信・ソフト業2社、製造業4社(本社は、東京15社、埼玉1社、大阪1社)。
- (2) 調査方法: WEBアンケート調査
- (3) 回答数: 1260人(回答率 58.9%)、うち有効回答数1255人
- (4) 調査実施期間: 平成27年10月1日～平成27年10月20日
- (5) 調査機関: マイボイスコム株式会社

4. 調査研究の実施体制

外部有識者と国立女性教育会館研究国際室メンバーからなる「若年男女のキャリア形成に関する意識及び支援に関する調査研究」検討委員会を組織し、調査研究を実施した。

＜検討委員＞（五十音順、敬称略。肩書きは平成28年3月現在）

安齋 徹（群馬県立女子大学准教授）

大槻 奈巳（聖心女子大学教授）

小川 尚子（日本経済団体連合会政治・社会本部上席主幹）

高見 具広（労働政策研究・研修機構研究員）

永井 暁子（日本女子大学准教授）

中野 洋恵（国立女性教育会館研究国際室長）

島 直子（国立女性教育会館研究員）

渡辺 美穂（国立女性教育会館研究員）

（備考）

本報告書では、「採用時の職種」（総合職か否か）について、本人による回答ではなく「採用企業による分類」に基づいて集計・分析を行った。本人による回答の中には、総合職であるかどうか一見明確ではないものもあり、本人の主観的判断には「バラつき」がみられること等から、採用企業の判断に依拠することにした。

（注）

本報告書における結果数値（％）は、表示している小数第1位未満を四捨五入してあるので、内訳の合計が100％にならないこともある。

2. 回答者属性

[性別 (Q27)]

	度数	%
女性	474	37.8
男性	781	62.2
合計	1255	100.0

[年齢 (Q28)]

	度数	%
21歳以下	7	0.6
22歳	277	22.1
23歳	452	36.0
24歳	227	18.1
25歳	187	14.9
26歳	75	6.0
27歳以上	30	2.4
合計	1255	100.0

[結婚有無 (Q34)]

	度数	%
結婚している	10	0.8
結婚していない	1245	99.2
合計	1255	100.0

[子ども有無 (Q35)]

	度数	%
子どもはいる	6	0.5
子どもはいない	1249	99.5
合計	1255	100.0

[大学の種類(共学／別学) (Q29)]

	度数	%
共学	1193	95.1
別学(女子大)	62	4.9
合計	1255	100.0

[卒業・修了した学校【大学(学部)】 (Q30)]

	度数	%
日本の大学	1235	98.4
海外の大学	29	2.3
合計	1255	100.0

[卒業・修了した学校【修士・博士課程前期】 (Q31)]

	度数	%
日本の大学院	364	29.0
海外の大学院	4	0.3
大学院(修士・博士課程前期)は修了していない	887	70.7
合計	1255	100.0

[卒業・修了した学校【博士・博士課程後期】 (Q32)]

	度数	%
日本の大学院	78	6.2
海外の大学院	1	0.1
大学院(博士・博士課程後期)は修了していない	1176	93.7
合計	1255	100.0

[最後に通学した学校での専攻 (Q33)]

	度数	%
法学系	110	8.8
経済・商学系	257	20.5
文学系	74	5.9
社会学系	97	7.7
教育学系	18	1.4
外国語学系	61	4.9
その他文系	37	2.9
理学系	113	9.0
工学系	391	31.2
その他理系	60	4.8
その他	37	2.9
文系 計	654	52.1
理系 計	564	44.9
合計	1255	100.0

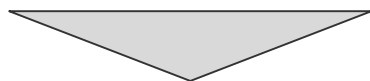
3. 結果概要

3-1. 職種希望の変遷

- ◆ 就職活動時の希望職種、採用時の職種、今後の希望職種を性別で比較した。
就職活動時の希望職種、採用時の職種ともに女性の方が「総合職(転勤なし)」 「総合職以外(転勤なし)」が多く、男性の方が「総合職(転勤あり)」が多いことがわかる。
- ◆ 今後の希望としては、女性の方が「総合職以外(転勤なし)」が多く、男性の方が「現在の職種のままでよい」が多い。

【就職活動時の希望職種(Q17)】

	総合職 (転勤あり)	総合職 (転勤なし)	総合職以外 (転勤あり)	総合職以外 (転勤なし)	特に希望は なかった
女性	44.5	30.4	0.8	15.0	9.3
男性	69.8	14.3	1.8	4.9	9.2
女性－男性	－25.3	16.1	－1.0	10.1	0.1



【採用時の職種(Q1)】

	総合職 (転勤あり)	総合職 (転勤なし)	総合職以外 (転勤あり)	総合職以外 (転勤なし)
女性	64.1	25.1	0.2	10.5
男性	93.6	2.8	－	3.6
女性－男性	－29.5	22.3	0.2	6.9



【今後の希望職種(Q14)】

	総合職 (転勤あり)	総合職 (転勤なし)	総合職以外 (転勤あり)	総合職以外 (転勤なし)	現在の職種 のままでよい
女性	3.6	26.8	2.1	8.4	57.6
男性	3.2	22.3	3.3	2.4	67.2
女性－男性	0.4	4.5	－1.2	6.0	－9.6

※性別で10ポイント以上の差がある場合を太字、5ポイント以上の差がある場合を斜体としている

3-2. 正社員としての働き方希望の変遷

- ◆ 正社員としてどう働きたいのかライフステージ別に性別で比較した。
未婚や、既婚だが子どもがいないとき、女性は男性より「残業のないフルタイム」が高く、男性は女性より「急な残業もあるフルタイム」が高い。
- ◆ 就学前の子どもがいるときは、男女で大きく考えが異なる。女性は「短時間勤務」が5割弱とトップになる。一方男性は、「時間の融通がきくフルタイム」や「残業のないフルタイム」の選択率が高くなるが、「短時間勤務」は約3%にとどまる。
- ◆ 小学生以上の子どもがいるときの女性はフルタイム労働への復帰意向がみられるものの、「急な残業もあるフルタイム」は4%にとどまる。

【未婚のとき(Q25-1)】

	急な 残業もある フルタイム	残業の ない フルタイム	時間の 融通がきく フルタイム	短時間 勤務	家でできる 仕事	正社員と しては 働かない
女性	60.1	26.6	12.4	0.8	—	—
男性	69.7	13.7	15.9	0.5	0.3	—
女性－男性	-9.6	12.9	-3.5	0.3	-0.3	0.0

↓

↓

↓

↓

↓

↓

【結婚したが、子どもがいないとき(Q25-2)】

女性	32.9	41.6	23.4	1.5	0.6	—
男性	49.2	25.0	24.8	0.6	0.3	0.1
女性－男性	-16.3	16.6	-1.4	0.9	0.3	-0.1

↓

↓

↓

↓

↓

↓

【就学前の子どもがいるとき(Q25-3)】

女性	1.1	4.4	21.7	46.8	15.2	10.8
男性	23.8	30.5	40.8	3.1	1.7	0.1
女性－男性	-22.7	-26.1	-19.1	43.7	13.5	10.7

↓

↓

↓

↓

↓

↓

【小学生以上の子どもがいるとき(Q25-4)】

女性	4.0	20.5	40.9	27.4	4.0	3.2
男性	38.9	27.3	32.1	1.0	0.5	0.1
女性－男性	-34.9	-6.8	8.8	26.4	3.5	3.1

※性別で10ポイント以上の差がある場合を太字、5ポイント以上の差がある場合を斜体としている

3-3. 現在の就業状況

- ◆ 現在の就業状況について性別で比較した。
男性よりも女性の方が転勤のない職種での採用率が高く、平均残業時間もやや短い。
- ◆ 一方で男性は「ほぼ毎日」残業する比率が女性より高い。「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」などのスコアも高く、企業での将来的な立ち位置を見据えていることが推測される。

女性の特徴

- 男性に比べ、「総合職(転勤なし)」「総合職以外(転勤なし)」での採用率が高い。(Q1)
- 男性に比べ、現在の主な仕事が「営業職」である割合が高い。(Q2)
- 平均の1ヶ月あたり残業時間は、多い月が24時間、少ない月が8時間。(Q4)
- 「女性の働きやすさ」について入社前後のギャップを男性よりも感じている。(Q7)
- 身につけている能力として「英語などの語学力」が男性より特に高い。「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」が高い。(Q9)
- 「業務上、取得が必須の資格がある」は男性より低い。資格のための計画や勉強の実施は男性とほぼ同様。(Q10・Q11)
- 仕事／仕事以外への満足度は男性とほぼ同様。(Q12)

男性の特徴

- 女性に比べ、「総合職(転勤あり)」での採用率が高い。(Q1)
- 女性に比べ、現在の主な仕事が「技術・整備」である割合が高い。(Q2)
- 女性に比べ「ほぼ毎日」残業する割合が高い。(Q3)
- 平均の1ヶ月あたり残業時間は、多い月が37時間、少ない月が13時間。(Q4)
- 入社前後のギャップで、「求められる成長スピードが早い」ことを女性よりも感じている。(Q7)
- 「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」「企業目標に貢献することを意識して行動している」「自分からアイデアや企画を提案している」などのスコアが女性より高い。「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」は特に高い。(Q8)
- 身につけている能力として「論理的な思考力」「チームやグループを牽引するリーダーシップ」が女性より特に高い。「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」「企画・アイデアなどの創造力」も高い。(Q9)
- 「業務上、取得が必須の資格がある」は女性より高い。資格のための計画や勉強の実施は女性とほぼ同様。(Q10・Q11)
- 仕事／仕事以外への満足度は女性とほぼ同様。(Q12)

3-4. 今後の希望・見通し

- ◆ 仕事における今後の希望・見通しについて性別で比較した。
男性では「仕事の専門能力を高めたい」「責任のある仕事をしたい」「高い収入を得たい」「社会的に成功したい」の「そう思う」のスコアが女性より特に高い。
- ◆ 管理職になりたいかについても、女性より男性の方が意向が強い。管理職になりたくない理由について性別で比較すると、女性では「仕事と家庭の両立が困難になるから」「自分には能力がないから」が男性より特に高く、男性では「仕事の量が増えるから」が女性より特に高い。

女性の特徴

- 今後の職種について「現在の職種のままでよい」の選択率は男性よりも低い。一方「総合職以外（転勤なし）につきたい」の選択率が男性より高い。（Q14）
- 管理職を「目指したい」のは18.6%。「どちらかという目指したい」は39.2%。あわせて57.8%と、男性より低い。（Q15）
- 管理職を目指したくない理由としては、「仕事と家庭の両立が困難になるから」が66.5%で最も高い。また、男性に比べ「仕事と家庭の両立が困難になるから」「自分には能力がないから」が特に高い。（Q16）

男性の特徴

- 今後の希望について、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアをみると、いずれの項目も女性と数ポイント程度の差にとどまる。ただし、「そう思う」のスコアでは、「仕事の専門能力を高めたい」「責任のある仕事をしたい」「高い収入を得たい」「社会的に成功したい」は女性より10ポイント以上高い。（Q13）
- 管理職を「目指したい」のは61.5%。「どちらかという目指したい」は32.5%。あわせて94.0%と、女性より高い。（Q15）
- 管理職を目指したくない理由としては、「仕事と家庭の両立が困難になるから」が41.3%で女性と同様最も高い。また、女性に比べ「仕事の量が増えるから」が高い。（Q16）

3-5. 就職活動と大学生活

- ◆ 就職活動と大学生活の実態について性別で比較した。
就職活動時に、女性は「休日や休暇がとりやすいこと」「家庭と仕事を両立するための制度が充実していること」などワークライフバランスを重視しているのに対し、男性は「高い収入が得られること」「昇進の可能性が高いこと」などを重視している。
- ◆ 学生時代の取り組みは女性の方が熱心な項目が多い。海外生活については女性の9割が何らかの経験をもつ。さらに、女性の海外生活経験者の4割強が、「知識や経験が、業務に役立っている」と回答。

女性の特徴

- 就職活動時には、男性に比べ「総合職(転勤なし)」「総合職以外(転勤なし)」の希望率が高い。(Q17)
- 就職活動時に重視した点としては、「休日や休暇がとりやすいこと」「家庭と仕事を両立するための制度が充実していること」が男性に比べ特に高い。「失業や倒産の恐れがないこと」も高い。「女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること」の「重視した+どちらかという」と重視した」のスコアは86.1%に達する。(Q18)
- 学生時代に熱心に取り組んだものについて、女性は男性より高い項目が多い。「英語などの外国語学習」「留学」「アルバイト」は男性より10ポイント以上高く、「教養科目の学習」「資格取得・ダブルスクール」「友人とのつきあい」「ボランティア」なども男性のスコアを数ポイント上回る。(Q19)
- 学生時代の海外生活については、『海外経験あり』が9割と、男性の7割強よりも高い。特に「単位や学位を取得するために、留学した」は男性より10ポイント以上高い。(Q20)
- 海外経験が業務に役立っているかについては、「知識や経験が、業務に役立っている」が4割強で、男性より10ポイント以上高い。(Q21)

男性の特徴

- 就職活動時には、女性に比べ「総合職(転勤あり)」の希望率が高い。(Q17)
- 就職活動時に重視した点としては、「高い収入が得られること」「昇進の可能性が高いこと」が女性に比べ特に高い。「知名度が高いこと」「独立や転職のチャンスが高いこと」も女性のスコアを数ポイント上回る。(Q18)
- 学生時代に熱心に取り組んだものについて、「実験・実習・卒論・ゼミの学習」「部活やサークルでの活動」で女性のスコアを数ポイント上回る。(Q19)

3-6. ライフプラン

- ◆ ライフプランについて性別で比較した。
ワークライフバランスについて、女性は「できるだけ定時退社を心がけている」が高く、男性は「業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある」がやや高い結果となっている。
- ◆ ジェンダー意識について、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」という“稼ぎ手役割”は男性の方が強く意識している。

女性の特徴

- 「仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている」は96.0%が「あてはまる」または「どちらか」とあてはまる」と回答している。また、「できるだけ定時退社を心がけている」が男性に比べ特に高い。(Q22)
- 結婚や子どもが生まれたあとも今の会社で働きたいかきいたところ、「続けたい」は41.1%、「どちらか」と続けたい」が32.5%。結婚や子どもが生まれたあとの今の会社での就業継続意向は男性に比べ低い。(Q23)
- 結婚や子どもが生まれたあとに今の会社で働きたくない理由としては、「家事・育児に時間をとりたいから」が60.2%で最も高い。また、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」「体力面で両立は厳しいから」が男性に比べ特に高い。(Q24)

男性の特徴

- 「仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている」は92.8%が「あてはまる」または「どちらか」とあてはまる」と回答している。また、「業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある」が女性に比べて数ポイント高い。(Q22)
- 結婚や子どもが生まれたあとも今の会社で働きたいかきいたところ、「続けたい」は70.9%、「どちらか」と続けたい」が16.6%。結婚や子どもが生まれたあとの今の会社での就業継続意向は女性に比べ高い。(Q23)
- 結婚や子どもが生まれたあとに今の会社で働きたくない理由としては、「家事・育児に時間をとりたいから」が52.2%で最も高いが、女性のスコアを数ポイント下回る。「続けたい仕事ではないから」は女性に比べ高い。(Q24)
- ジェンダー意識について、「そう思う+どちらか」とそう思う」のスコアをみると、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」は女性に比べ特に高い。また、「子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たずに育児に専念すべきだ」も女性のスコアを数ポイント上回る。(Q26)

3-7. まとめ

① “稼ぎ手役割”については、男性の方が強く意識している。

- 「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」の「そう思う+どちらかというと思う」は、女性が18.4%であるのに対し、男性は22.8%といずれも2割程度。
- ただし、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」の「そう思う+どちらかというと思う」は、女性が36.3%であるのに対し、男性は57.5%と20ポイント以上高い。

⇒ 「男性は家族を経済的に養うべき」という意識が、男性で高い。

② 男女それぞれの家庭での役割を前提としたキャリア意向の違いがみられる。

- 結婚や子どもが生まれた後の労働継続意向は男性の方が高い。
- ライフステージ別にみると、子どもが生まれた後の希望の働き方が異なる。女性は、就学前の子どもがいるステージにおいて「短時間勤務」が5割近くに達する一方で、男性では約3%。子どもが小学生以上になると、女性のフルタイム労働への復帰意向がみられるものの、「急な残業もあるフルタイム」は4%にとどまり、男性の38.9%を大きく下回る。

③ 女性は、男性よりもワークライフバランス志向が強い。男性は、現在の企業での上昇意向が女性よりも強い。

- 管理職を目指したい比率は男性が94.0%であるのに対し、女性は57.8%と大幅に下回る。女性が管理職を目指したくない理由は「仕事と家庭の両立が困難になるから」が66.5%と突出。
- 就職活動時に重視した点について、男性は「高い収入が得られること」「昇進の可能性が高いこと」が女性に比べ特に高い。一方女性は、「休日や休暇がとりやすいこと」「家庭と仕事を両立するための制度が充実していること」などが男性に比べて特に高い。
- 女性の1ヶ月あたり平均残業時間は、少ない月で8時間、多い月で24時間。一方、男性の平均残業時間は、少ない月で13時間、多い月で37時間。「毎日残業している」割合も男性の方が高い。
- 現在の仕事について、男性は「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」「企業目標に貢献することを意識して行動している」「自分からアイデアや企画を提案している」などのスコアが女性より高い。また、「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」は特に高い。

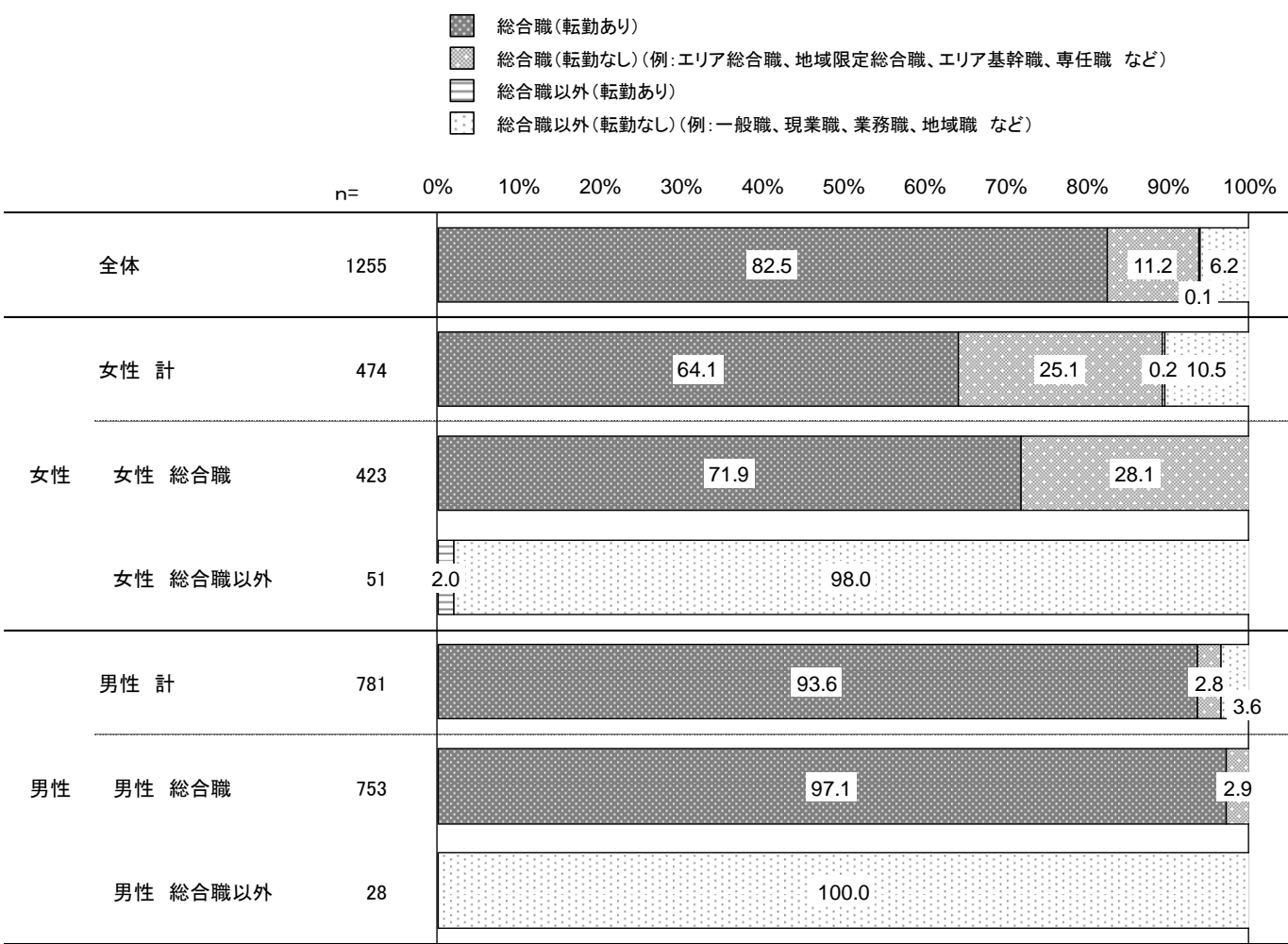
4. 結果詳細 I ～現在の就業状況～

4-1. 採用時の職種

- ◆ 採用した企業による分類に基づく採用時の職種は、全体では、「総合職(転勤あり)」が82.5%と約8割、「総合職(転勤なし)」が11.2%と約1割、「総合職以外(転勤あり)」が0.1%、「総合職以外(転勤なし)」が6.2%。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「総合職(転勤あり)」の割合は男性の方が高い。一方、「総合職(転勤なし)」、「総合職以外(転勤なし)」は女性の方が高い。

Q1. 次のどの職種で、採用されましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味します。(単一回答)

4-1-1. 採用時の職種



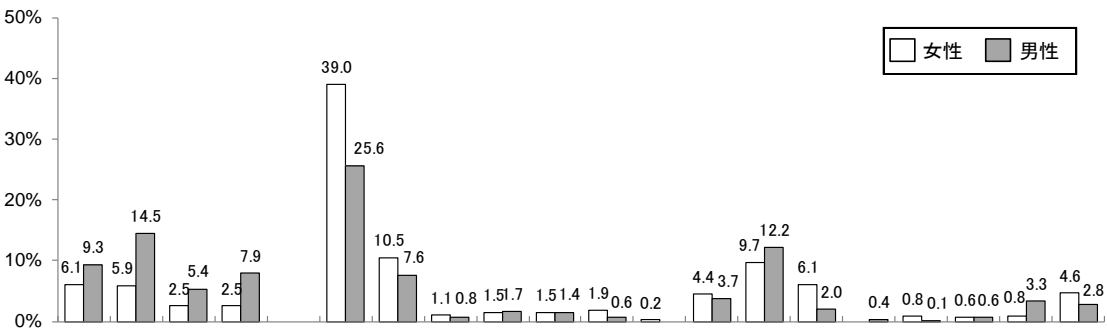
※本人の回答による職種ではなく、各回答者を採用した企業による職種分類の結果

4-2. 現在の仕事内容

- ◆ 現在の仕事内容は、全体で見ると、「営業」が30.7%で約3割。「情報システム」「技術・整備」「サービス」がそれぞれ約1割と続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「営業」の割合は女性の方が高い。一方、「技術・整備」は男性の方が高い。

Q2. 主な仕事は、次のどれにあたりますか。(単一回答)

4-2-1. 現在の仕事内容



10.0 全体より10ポイント以上高い
10.0 全体より5ポイント以上高い
10.0 全体より5ポイント以上低い
10.0 全体より10ポイント以上低い

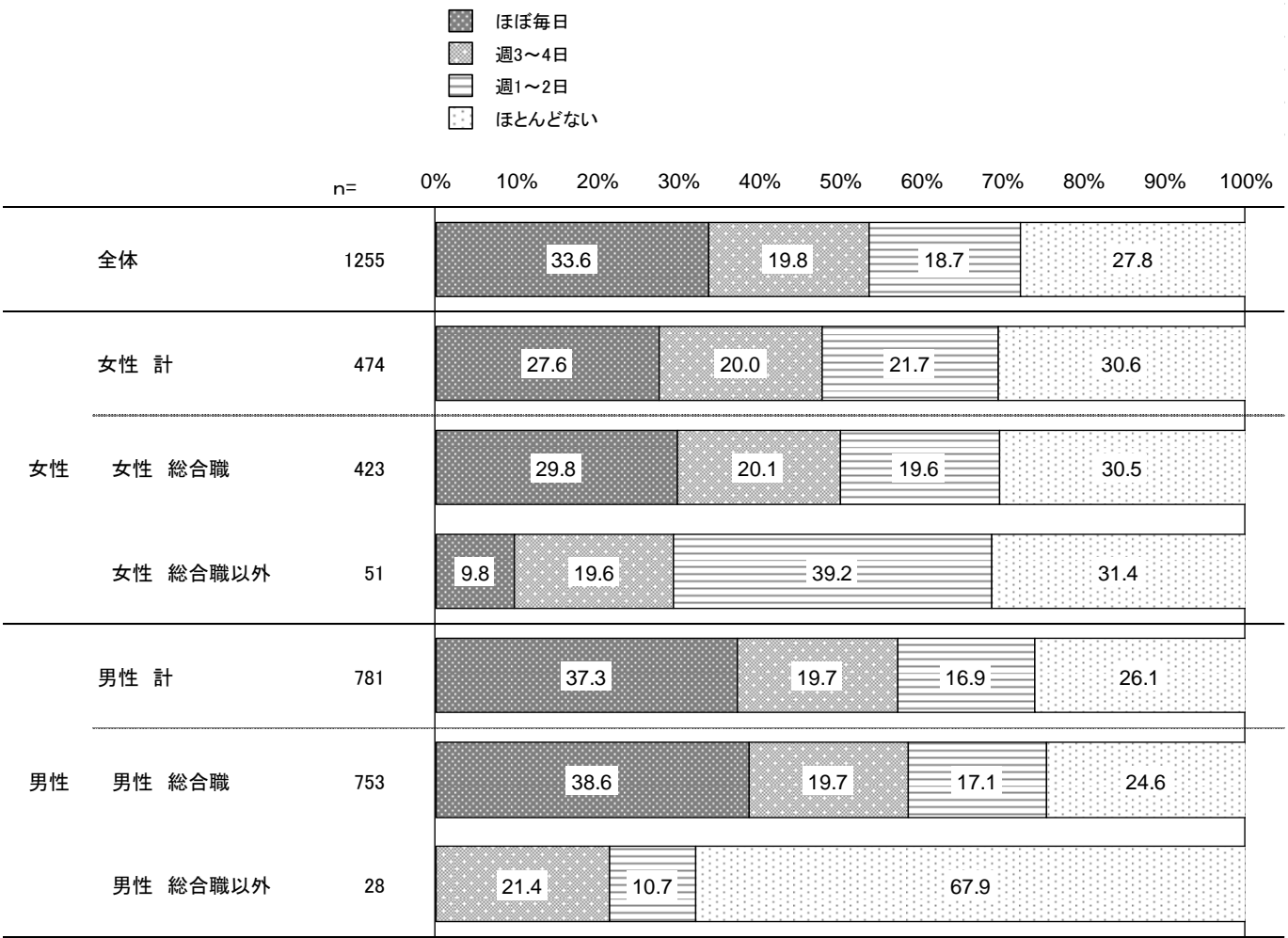
		n=																				
女性	全体	1255	8.1	11.2	4.3	5.9	-	30.7	8.7	0.9	1.6	1.4	1.1	0.1	4.0	11.2	3.6	0.2	0.4	0.6	2.4	3.5
	女性 計	474	6.1	5.9	2.5	2.5	-	39.0	10.5	1.1	1.5	1.5	1.9	0.2	4.4	9.7	6.1	-	0.8	0.6	0.8	4.6
	女性 総合職	423	4.7	6.1	2.8	1.7	-	40.7	11.1	0.9	1.7	1.4	1.9	-	4.3	10.9	5.2	-	0.2	0.5	0.7	5.2
	女性 総合職以外	51	17.6	3.9	-	9.8	-	25.5	5.9	2.0	-	2.0	2.0	2.0	5.9	-	13.7	-	5.9	2.0	2.0	-
男性	男性 計	781	9.3	14.5	5.4	7.9	-	25.6	7.6	0.8	1.7	1.4	0.6	-	3.7	12.2	2.0	0.4	0.1	0.6	3.3	2.8
	男性 総合職	753	9.7	13.5	5.6	7.7	-	26.6	6.2	0.8	1.7	1.5	0.7	-	3.9	12.5	2.1	0.4	0.1	0.7	3.5	2.9
	男性 総合職以外	28	-	39.3	-	14.3	-	-	42.9	-	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-

4-3. 残業の頻度

- ◆ 残業の頻度は、全体でみると、「ほぼ毎日」が3割強、「週に3～4日」「週に1～2日」が各2割弱、「ほとんどない」が3割弱。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「ほぼ毎日」の割合は男性の方が高い。
また、総合職か総合職以外かでも傾向が異なり、『男性 総合職以外』では7割近くが「ほとんどない」と答えており、特徴的。

Q3. 残業の頻度は、どの程度ですか。(単一回答)

4-3-1. 残業の頻度



- Q4. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。これまでで、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。(自由回答)

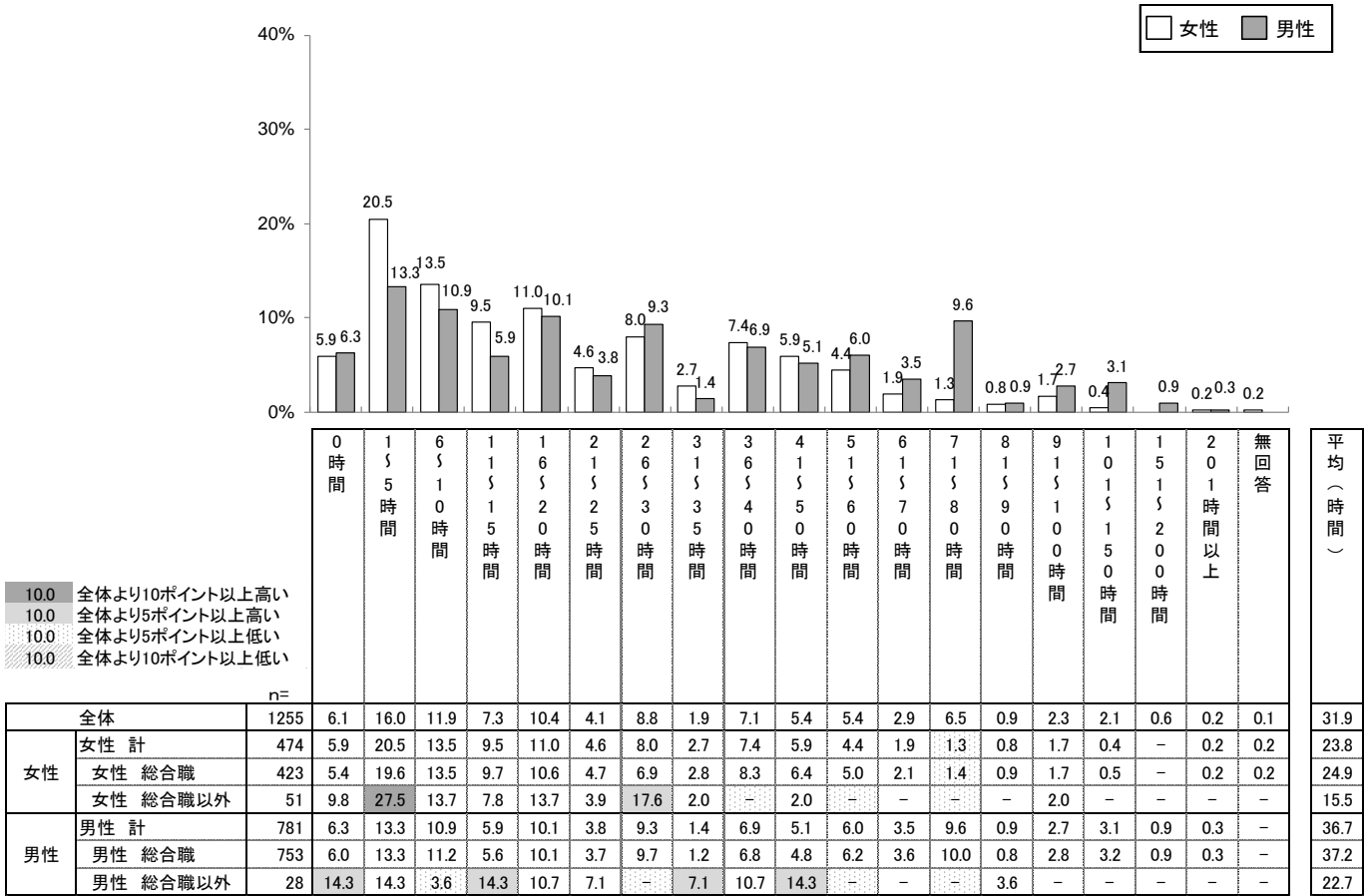
	0時間	15分時間	65分時間	15分時間	16分時間	22分時間	23分時間	35分時間	36分時間	45分時間	56分時間	67分時間	78分時間	89分時間	90分時間	101分時間	15分時間以上	20分時間以上	無回答	平均（時間）
Q4. 月平均残業時間【最も多かった月】	6.1	16.0	11.9	7.3	10.4	4.1	8.8	1.9	7.1	5.4	5.4	2.9	6.5	0.9	2.3	2.1	0.6	0.2	0.1	31.9
Q4. 月平均残業時間【最も少なかった月】	35.2	23.8	14.1	3.7	7.3	1.3	3.9	0.3	3.8	2.3	1.9	0.6	0.7	0.1	0.6	0.2	-	0.1	0.1	11.4

4-4. 残業時間(多かった月)

- ◆ 残業が最も多かった月の『女性 計』と『男性 計』の平均残業時間を比べると、女性は23.8時間、男性は36.7時間と、男性の方が約13時間多い。
また、『男性 総合職』は『男性 総合職以外』に比べて約15時間多い。
一方、『女性 総合職』は『女性 総合職以外』に比べて約9時間多い。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「1～5時間」の割合は女性の方が高く、「71～80時間」の割合は男性の方が高い。

Q4. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。これまでで、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。(自由回答)

4-4-2. 残業時間(多かった月)



- Q4. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。これまでで、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。(自由回答)

Reason	Female (%)	Male (%)
Convenient	35.4	35.1
Safe	28.1	21.3
Simple	15.6	13.2
Fast	4.0	3.5
Secure	8.6	6.5
Easy to use	1.1	1.4
Widespread	2.3	4.9
Reliable	0.4	0.3
Popular	1.3	5.4
Efficient	1.7	2.7
Modern	0.6	2.7
Advanced	1.0	1.0
Smart	1.2	1.2
Useful	0.1	0.1
Practical	0.4	0.6
Beneficial	0.3	0.3
Helpful	0.2	0.2
Useful	0.2	0.2

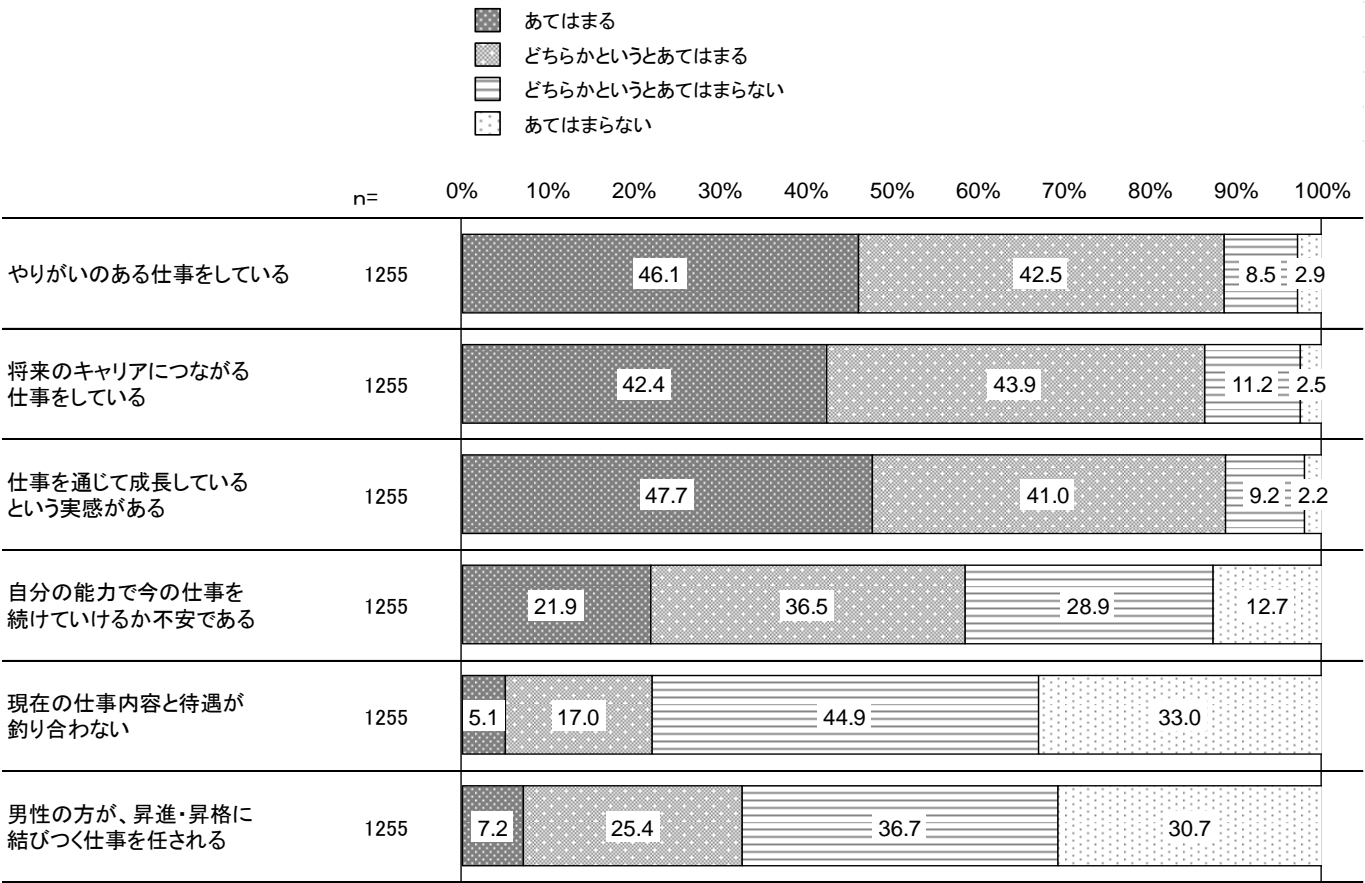
32

4-5. 現在の仕事に感じていること

- ◆ 現在の仕事に感じていることについて、「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは、高い順に『仕事を通じて成長しているという実感がある』が88.7%、『やりがいのある仕事をしている』が88.6%、『将来のキャリアにつながる仕事をしている』が86.3%である。
- ◆ 『男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される』『現在の仕事内容と待遇が釣り合わない』の「あてはまる」はいずれも1割弱で、他の項目と比べて低い。
- ◆ 『自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である』は、「あてはまる+どちらかというにあてはまる」が58.4%、「どちらかというにあてはまらない+あてはまらない」が41.6%で、他の項目と比べてスコア差が小さい。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

4-5-1. 現在の仕事に感じていること

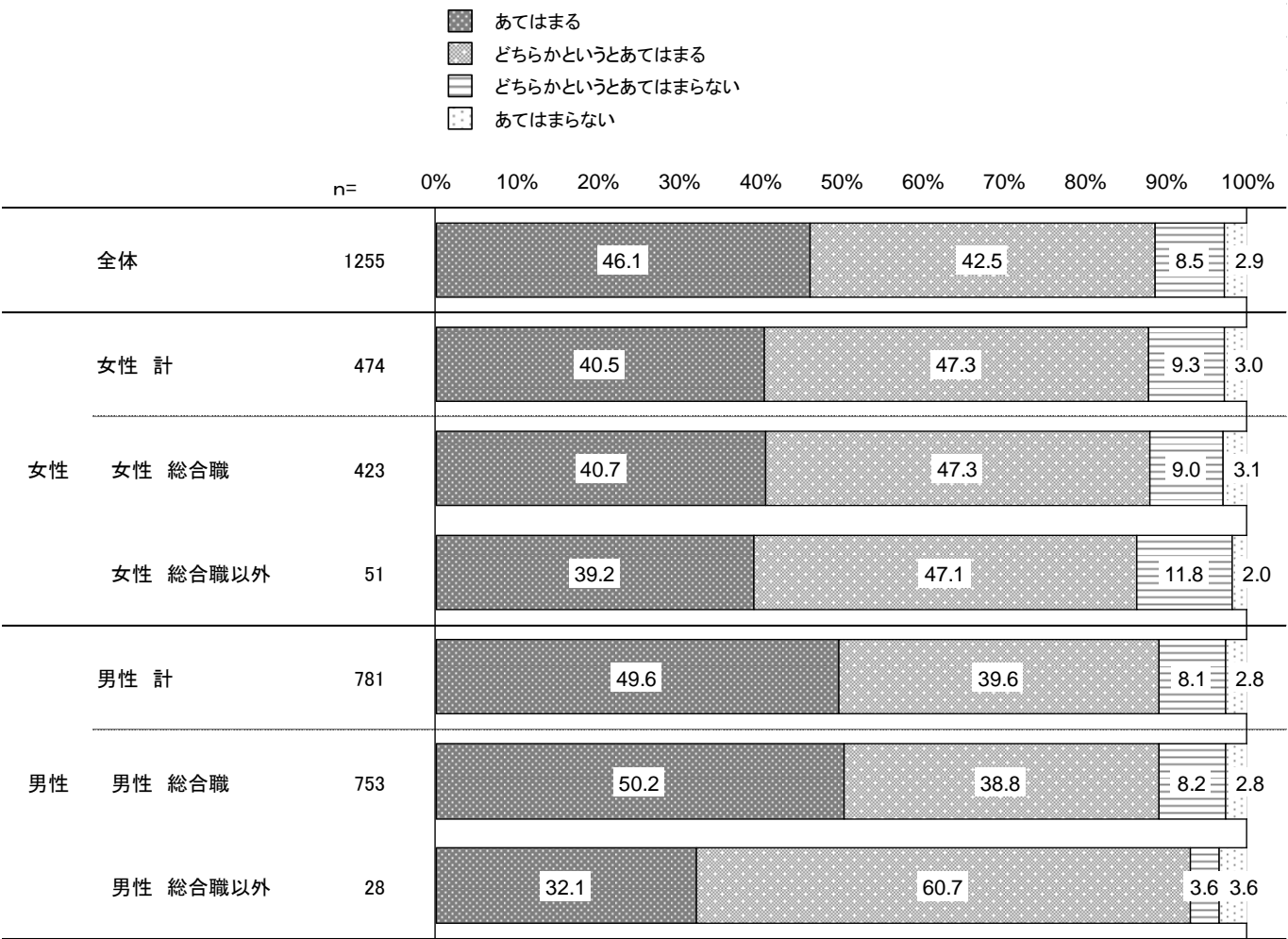


4-5. 現在の仕事に感じていること
(やりがいのある仕事をしている)

- ◆ 「やりがいのある仕事をしている」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは40.5%、『男性 計』では49.6%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアはいずれも約4割で、その差は約2ポイントとわずか。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

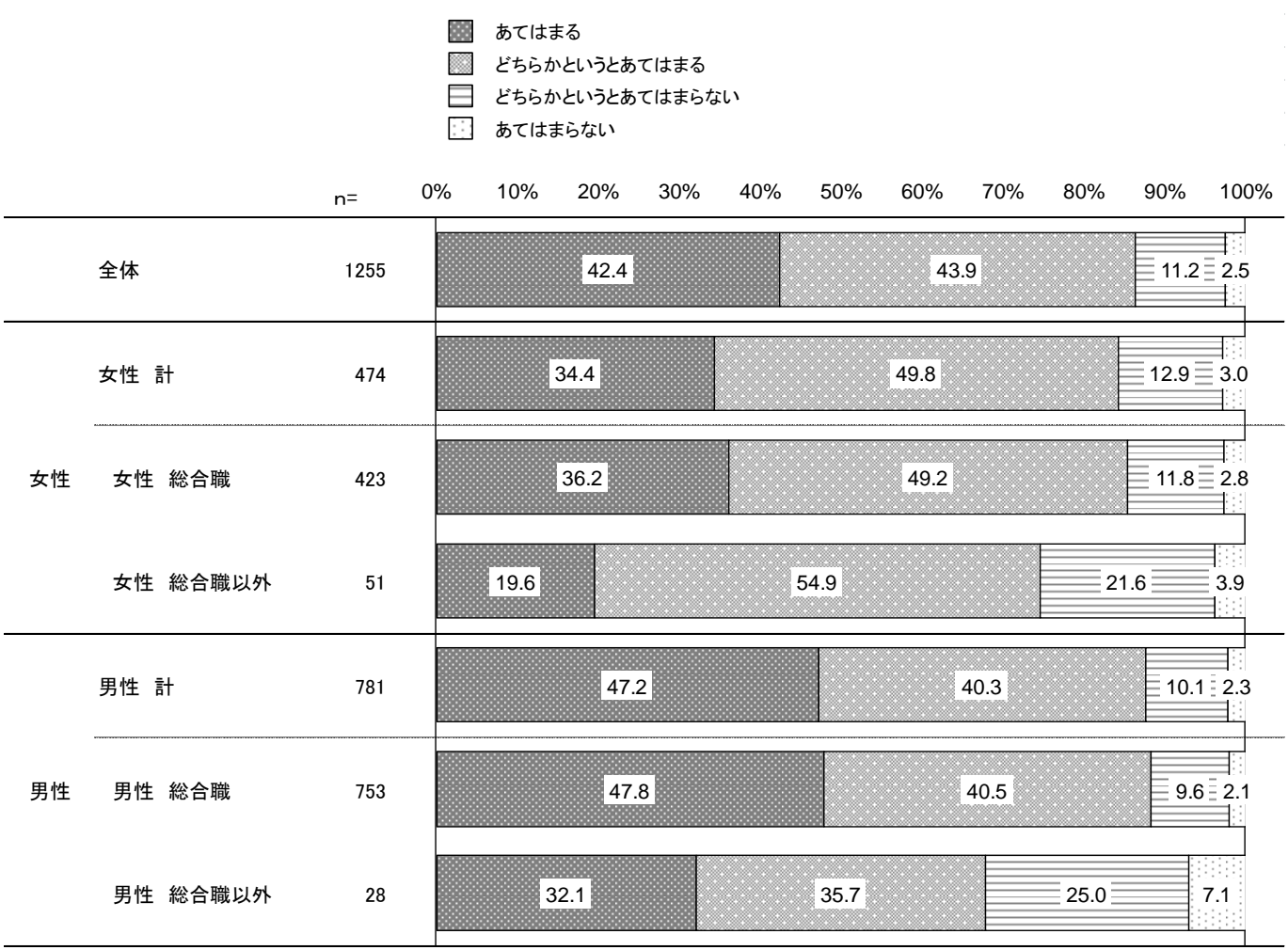
4-5-2. 現在の仕事に感じていること
【やりがいのある仕事をしている】



- ◆ 「将来のキャリアにつながる仕事をしている」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは34.4%、『男性 計』では47.2%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに、総合職のほうが総合職以外に比べて10ポイント以上高い。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-3. 現在の仕事に感じていること
【将来のキャリアにつながる仕事をしている】

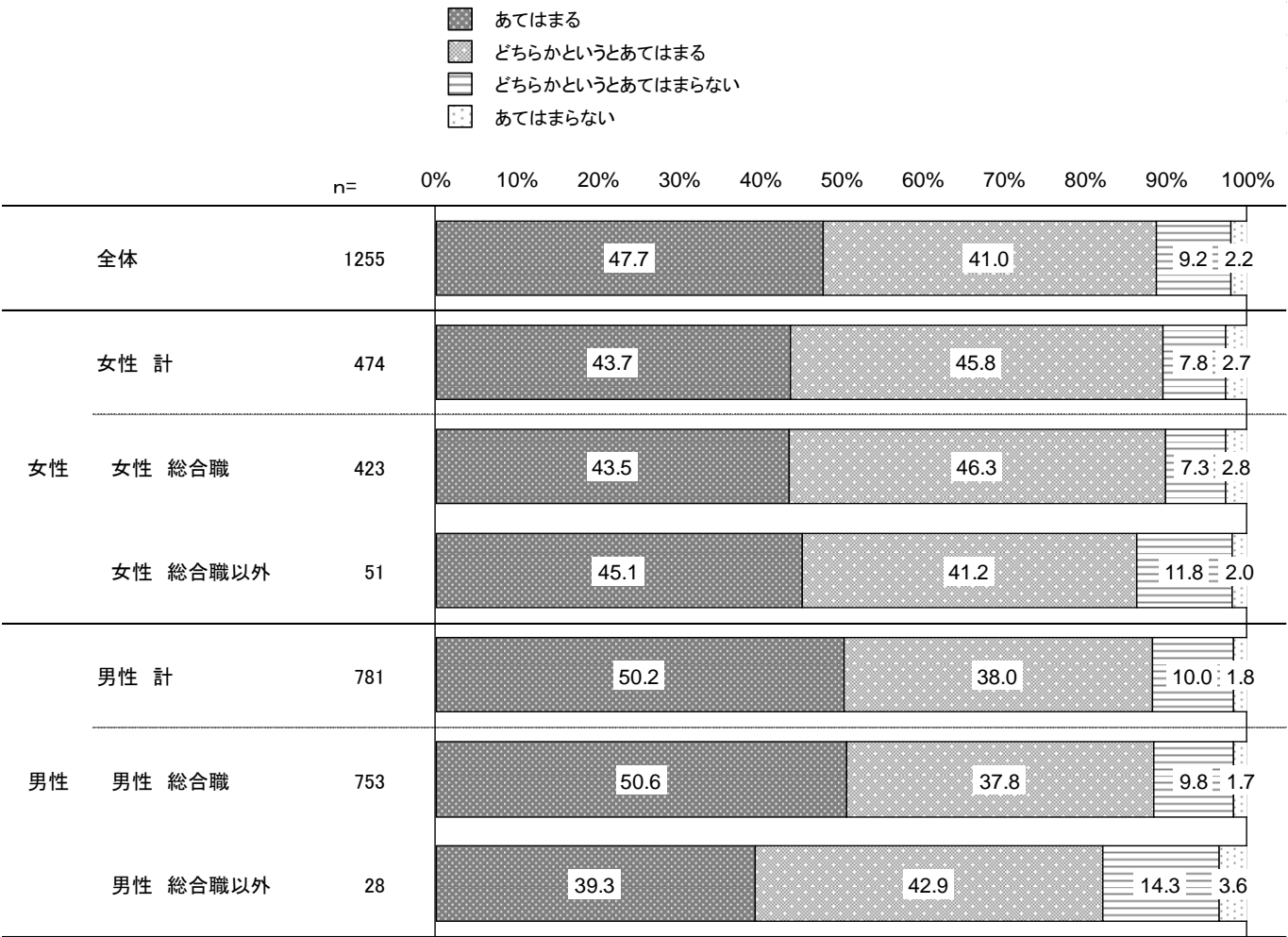


4-5. 現在の仕事に感じていること
(仕事を通じて成長しているという実感がある)

- ◆ 「仕事を通じて成長しているという実感がある」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは43.7%、『男性 計』では50.2%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が10ポイント以上高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアはいずれも4割強で、その差は約2ポイントとわずか。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-4. 現在の仕事に感じていること
【仕事を通じて成長しているという実感がある】

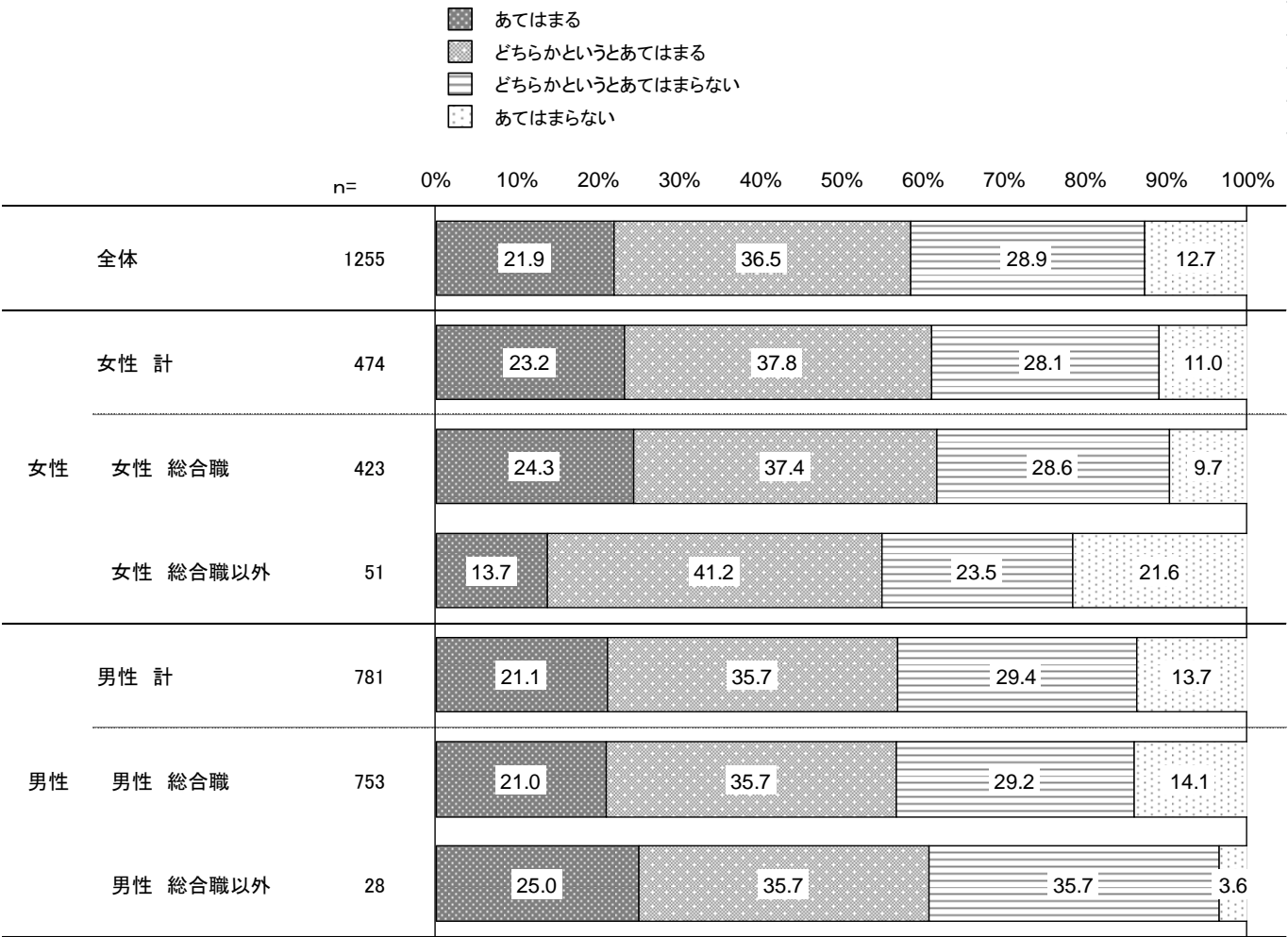


- ◆ 「自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは61.0%、『男性 計』では56.8%と、いずれも6割前後。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-5. 現在の仕事に感じていること

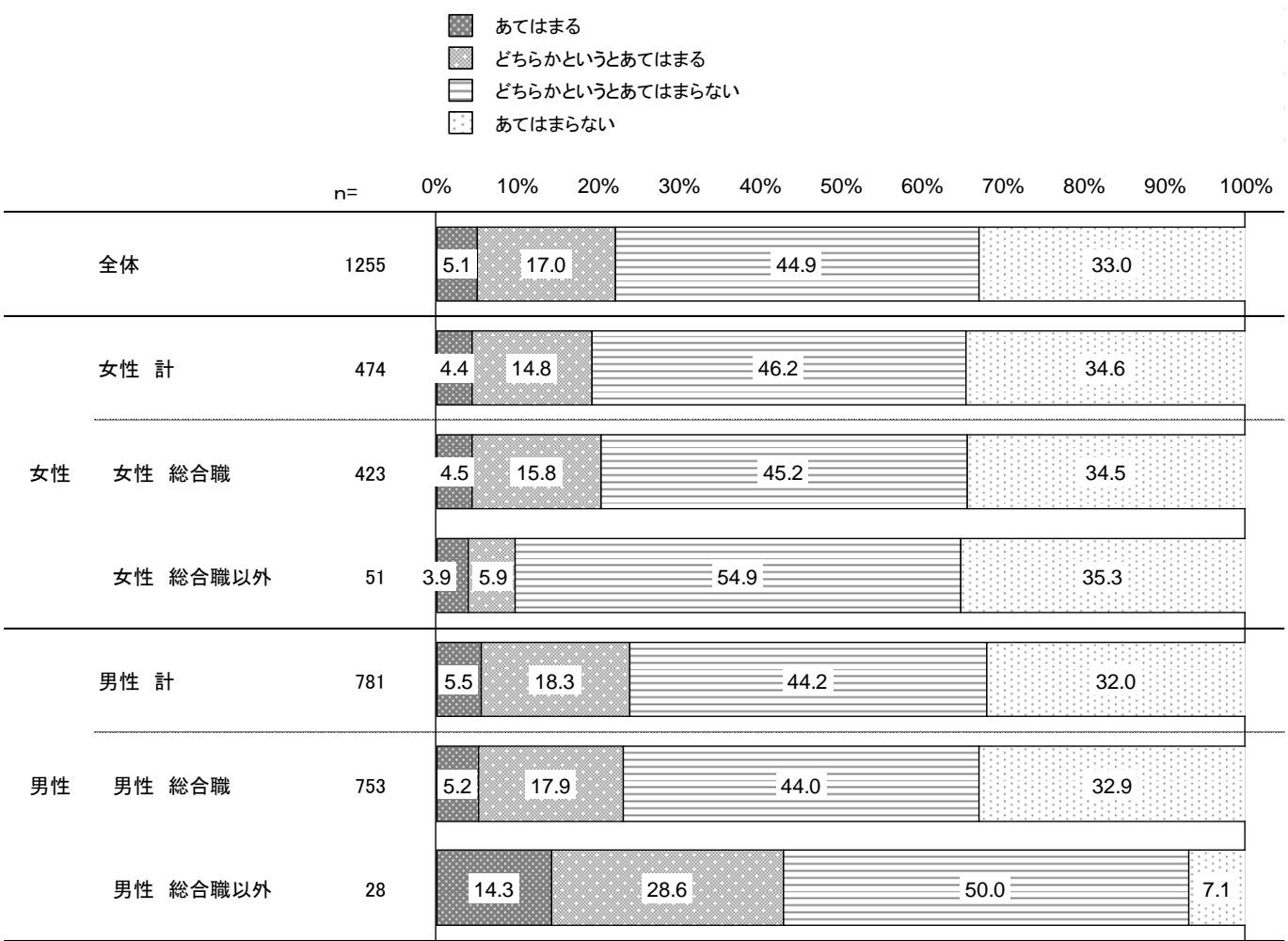
【自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である】



- ◆ 「現在の仕事内容と待遇が釣り合わない」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは19.2%、『男性 計』では23.8%と、いずれも2割前後。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が約20ポイント高い。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-6. 現在の仕事に感じていること
【現在の仕事内容と待遇が釣り合わない】

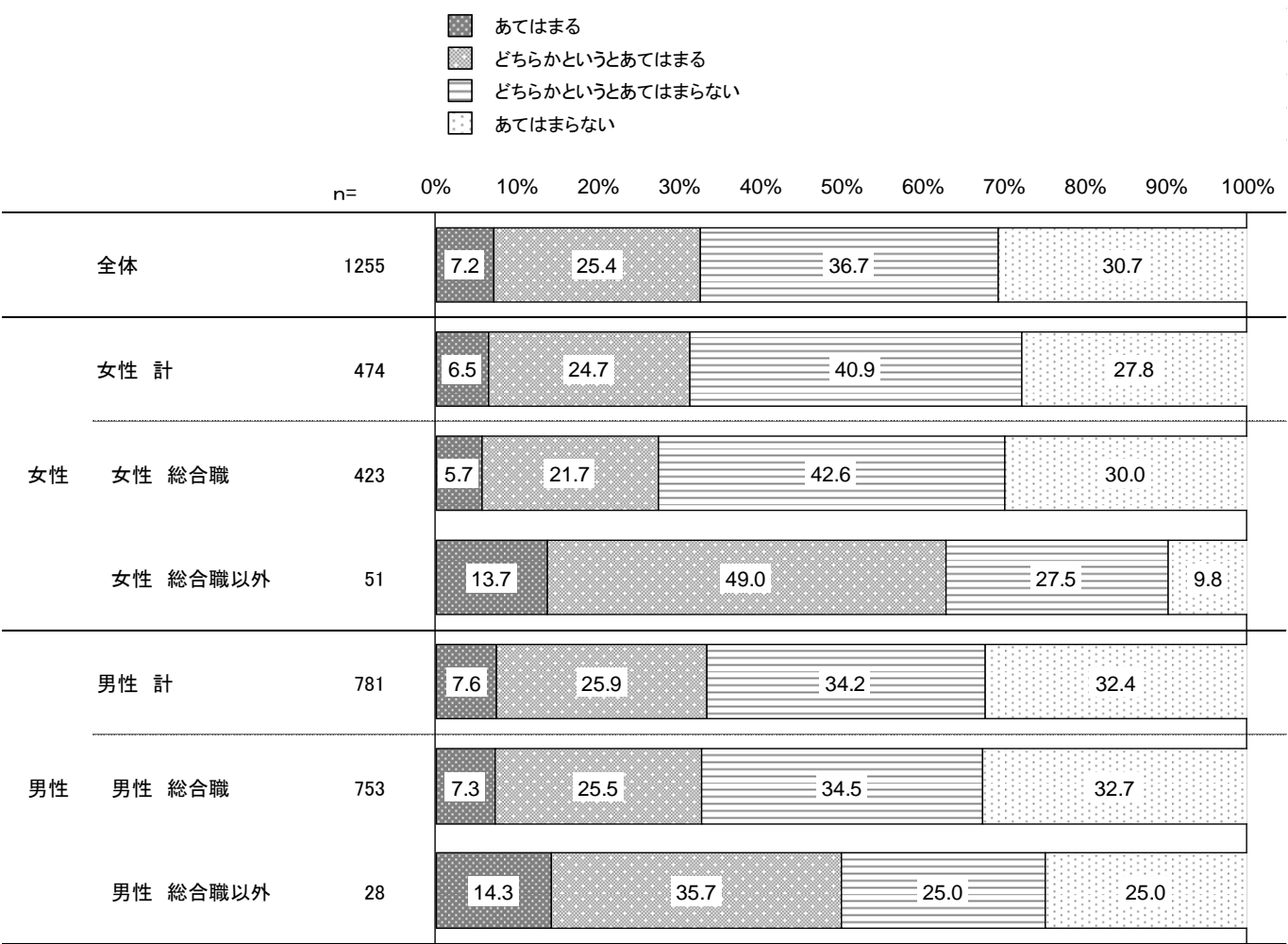


4-5. 現在の仕事に感じていること
(男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される)

- ◆ 「男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは31.2%、『男性 計』では33.5%と、いずれも約3割。
- ◆ 「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは、『女性 総合職以外』で62.7%、『男性 総合職以外』で50.0%と、総合職に比べて特に高くなっている。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-7. 現在の仕事に感じていること
【男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される】

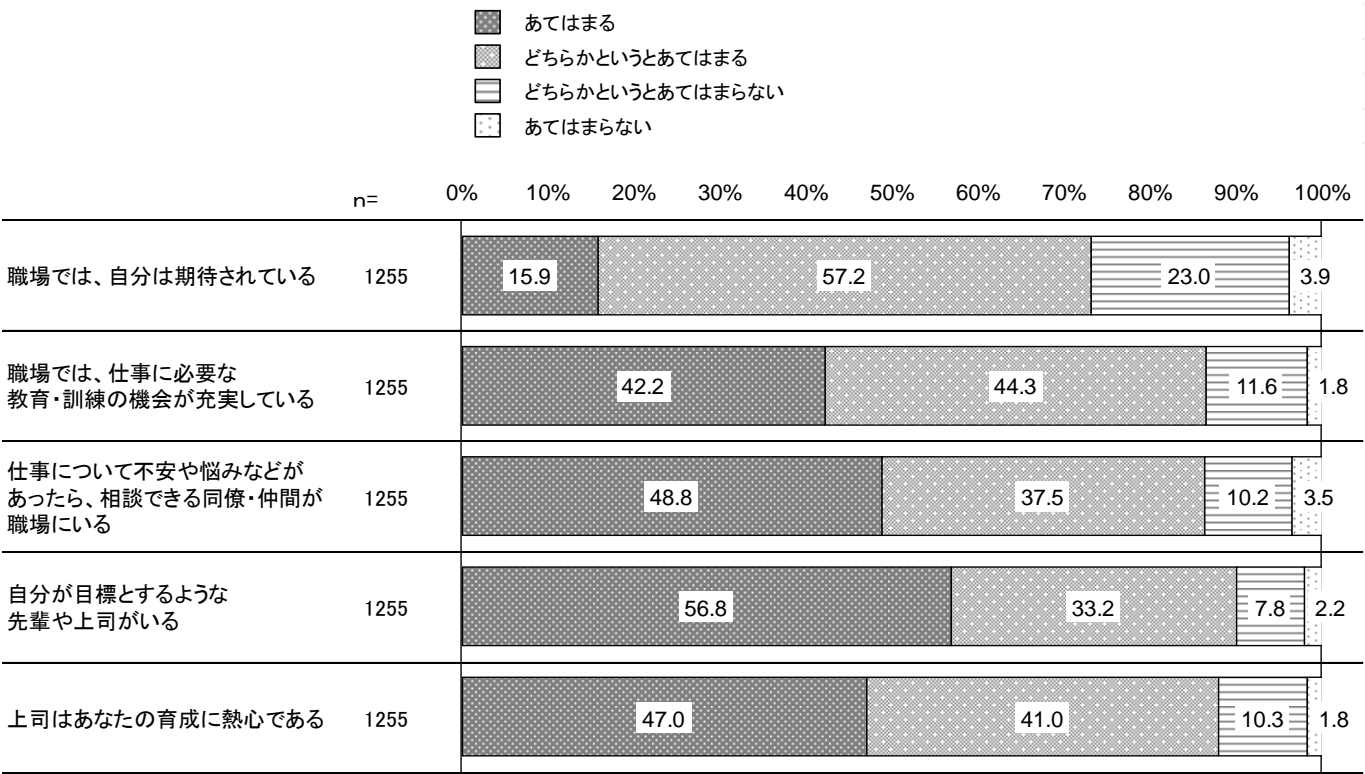


4-6. 現在の職場環境

- ◆ 現在の職場環境に感じていることについて、「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」のスコアは、『自分が目標とするような先輩や上司がいる』が90.0%と最も高い。それに『上司はあなたの育成に熱心である』が88.0%、『職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している』が86.5%、『仕事について不安や悩みなどがあったら、相談できる同僚・仲間が職場にいる』が86.3%、『職場では、自分は期待されている』が73.1%と続く。
- ◆ 『職場では、自分は期待されている』の「あてはまる」のスコアは、他の項目に比べて特に低い。

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

4-6-1. 現在の職場環境

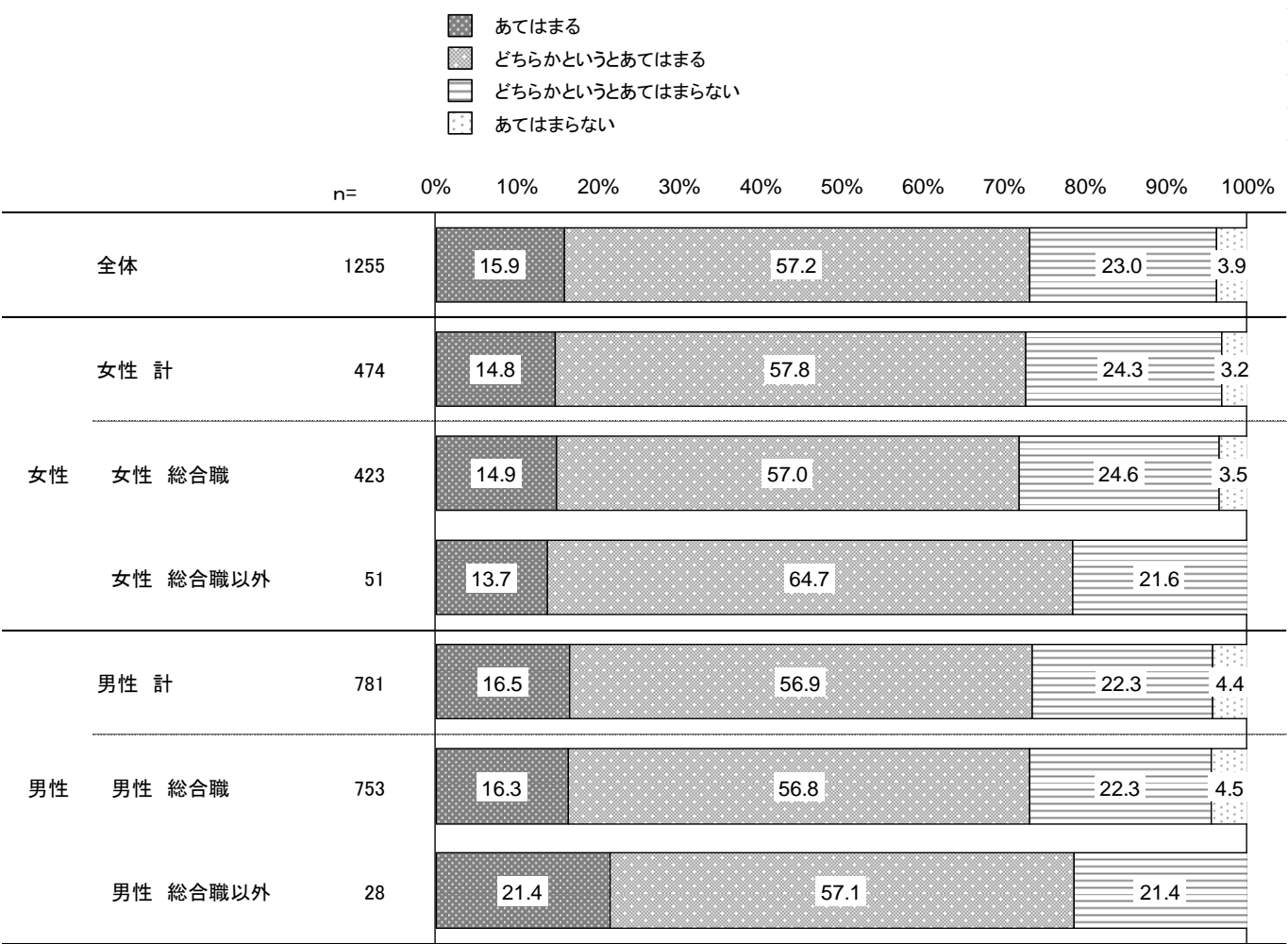


◆ 「職場では、自分は期待されている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは72.6%、『男性 計』では73.4%と、いずれも7割強。

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-6-2. 現在の職場環境

【職場では、自分は期待されている】

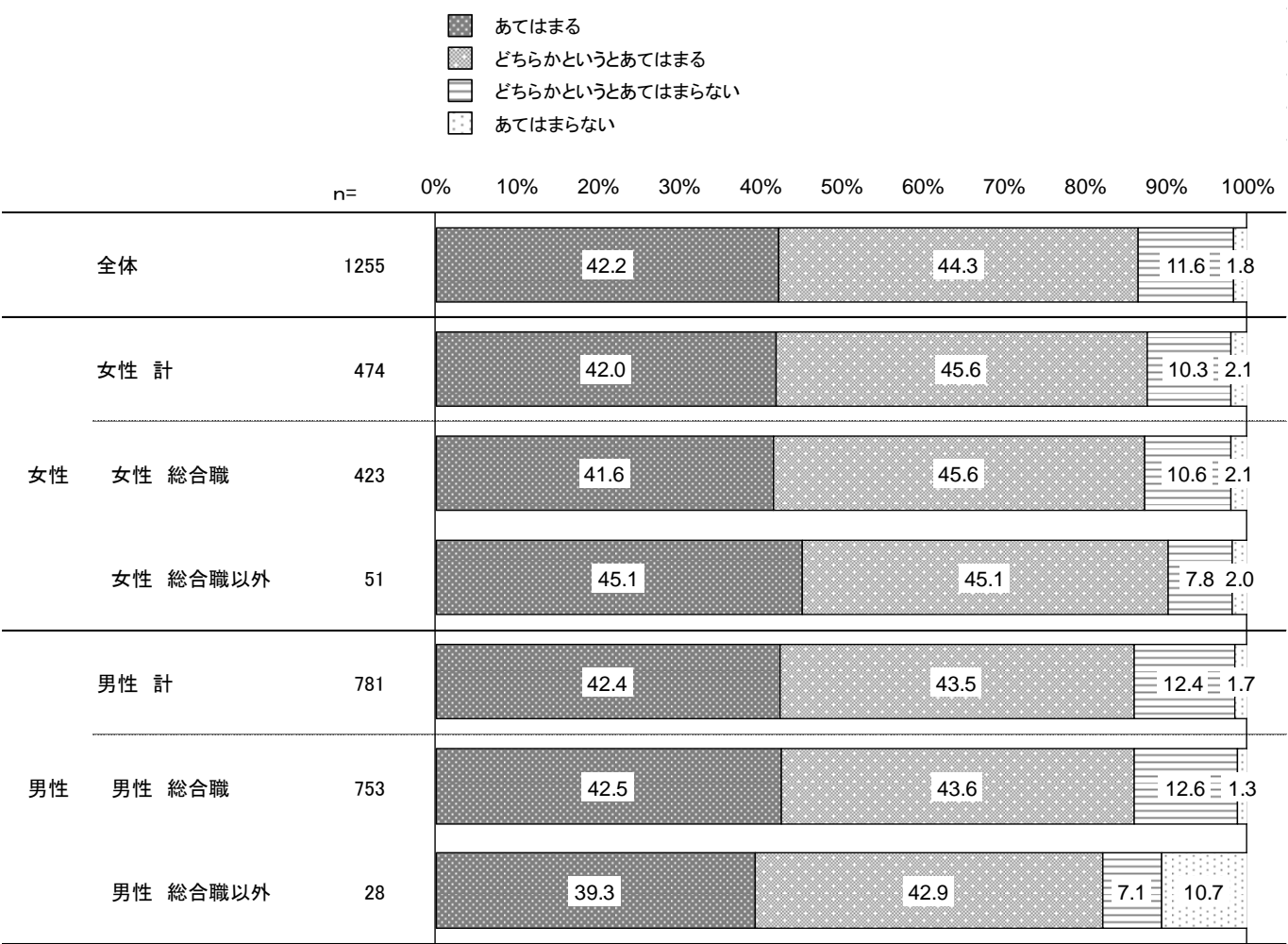


◆ 「職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは87.6%、『男性 計』では85.9%と、いずれも9割近い。

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-6-3. 現在の職場環境

【職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している】



4-6. 現在の職場環境

4.現在の就業状況

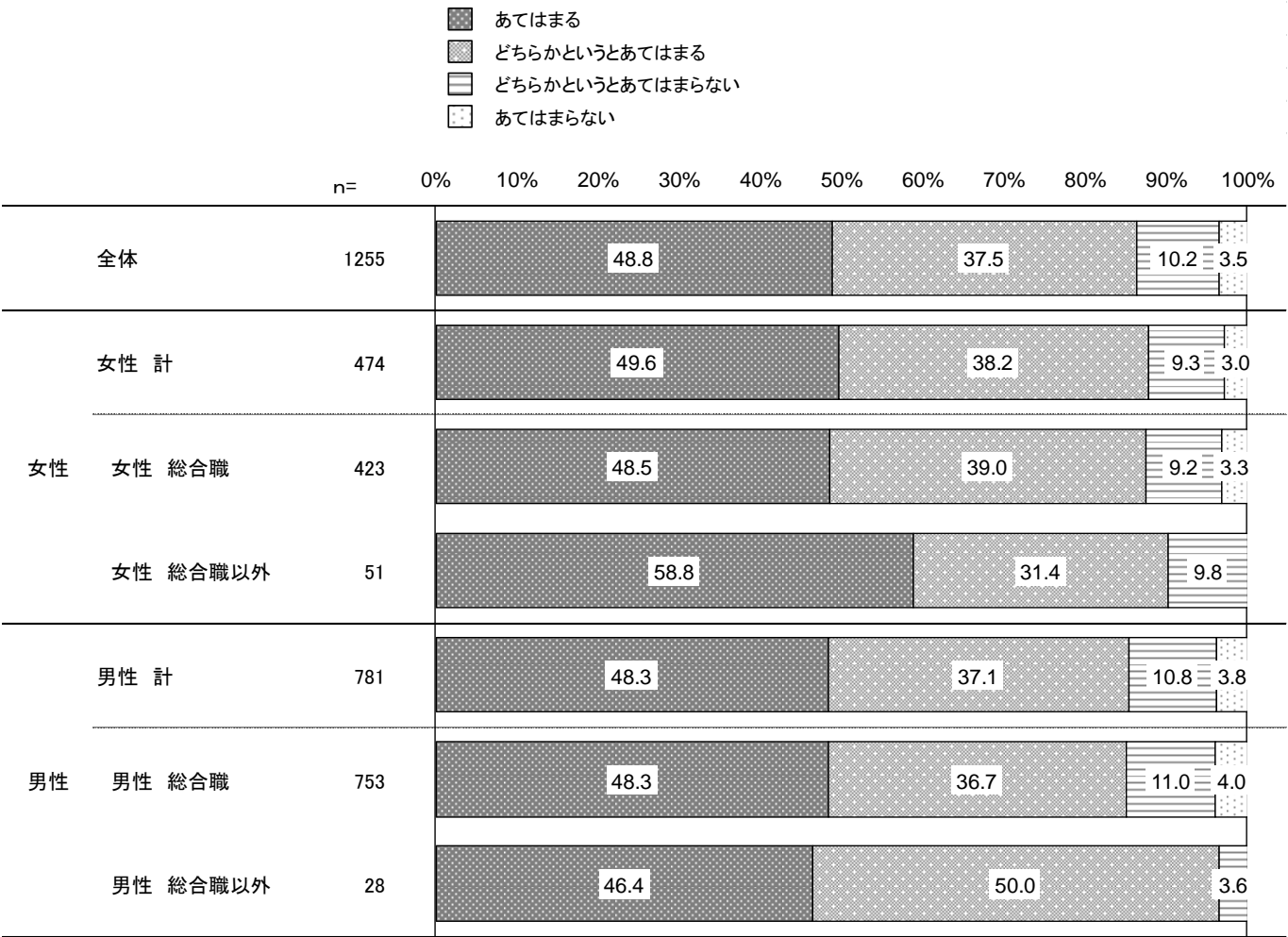
(仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる)

- ◆ 「仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは87.8%、『男性 計』では85.4%で、その差は約2ポイントとわずか。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアは58.8%で、他の層に比べて10ポイント程度高い。

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-6-4. 現在の職場環境

【仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる】

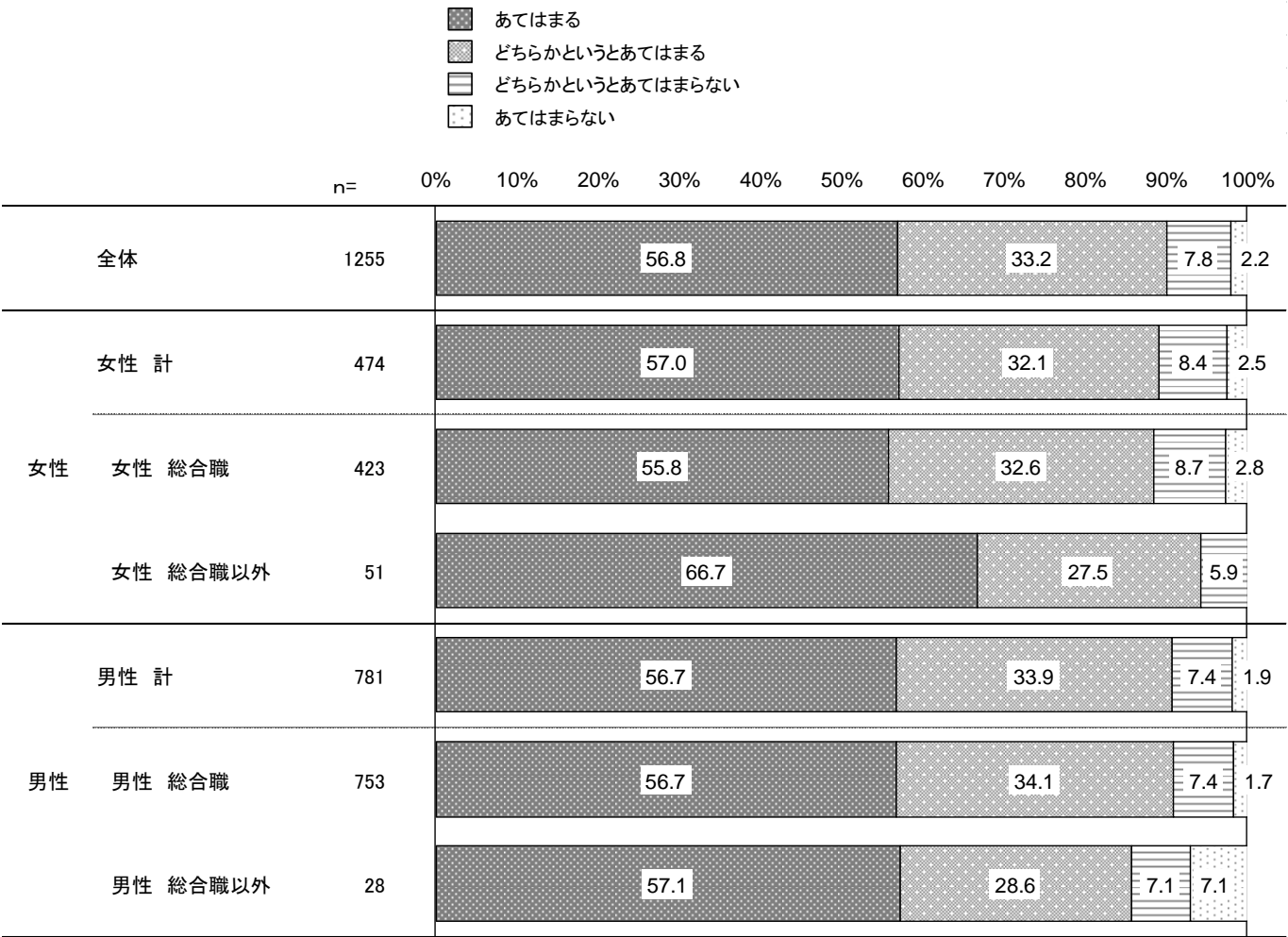


- ◆ 「自分が目標とするような先輩や上司がいる」については、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは89.1%、『男性 計』では90.6%と、いずれも約9割。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアは66.7%で、他の層に比べて10ポイント程度高い。

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-6-5. 現在の職場環境

【自分が目標とするような先輩や上司がいる】

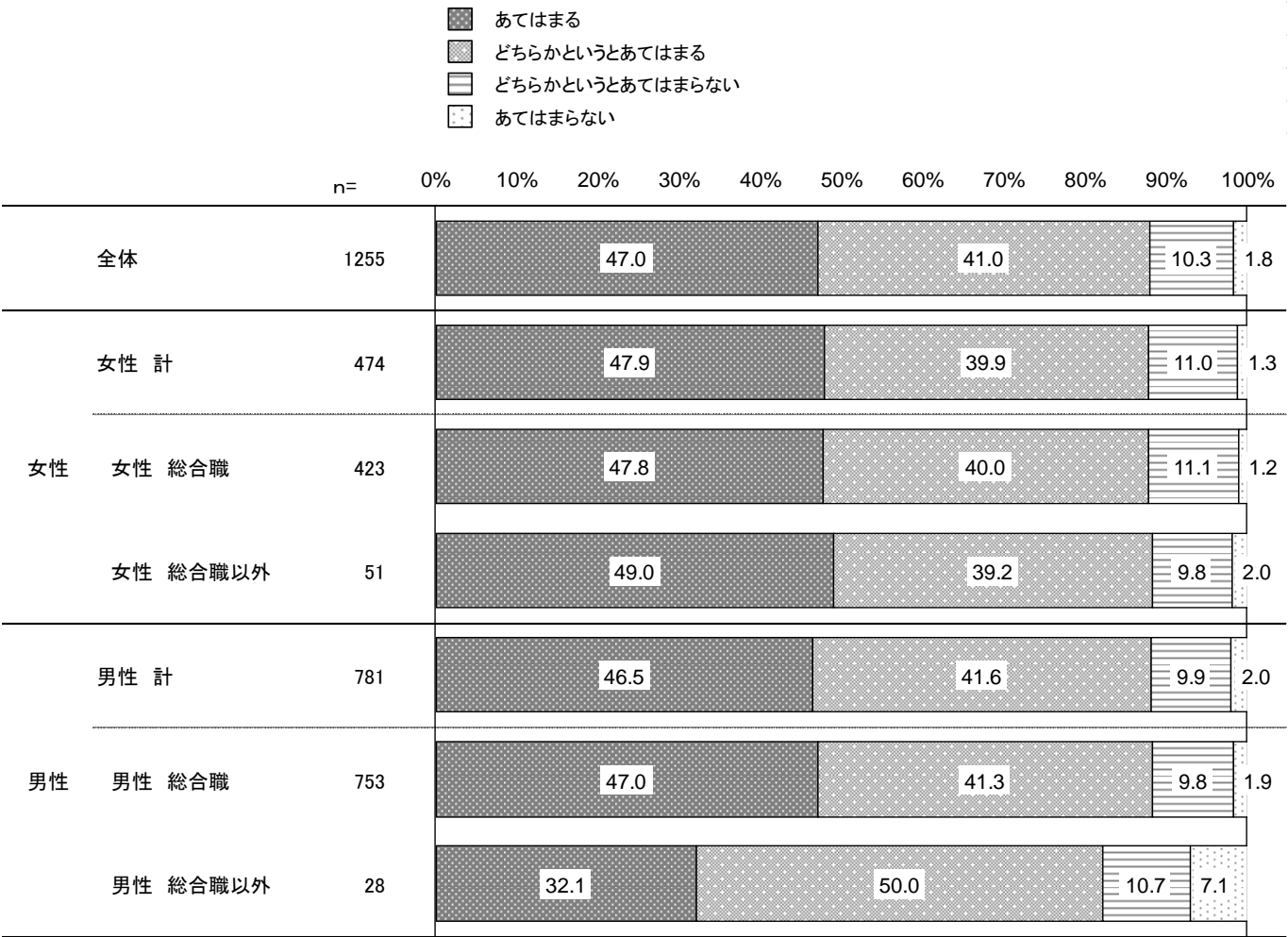


4-6. 現在の職場環境
(上司はあなたの育成に熱心である)

- ◆ 「上司はあなたの育成に熱心である」については、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは87.8%、『男性 計』では88.1%と、いずれも9割近い。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアは32.1%で、他の層に比べて10ポイント以上低い。

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-6-6. 現在の職場環境
【上司はあなたの育成に熱心である】

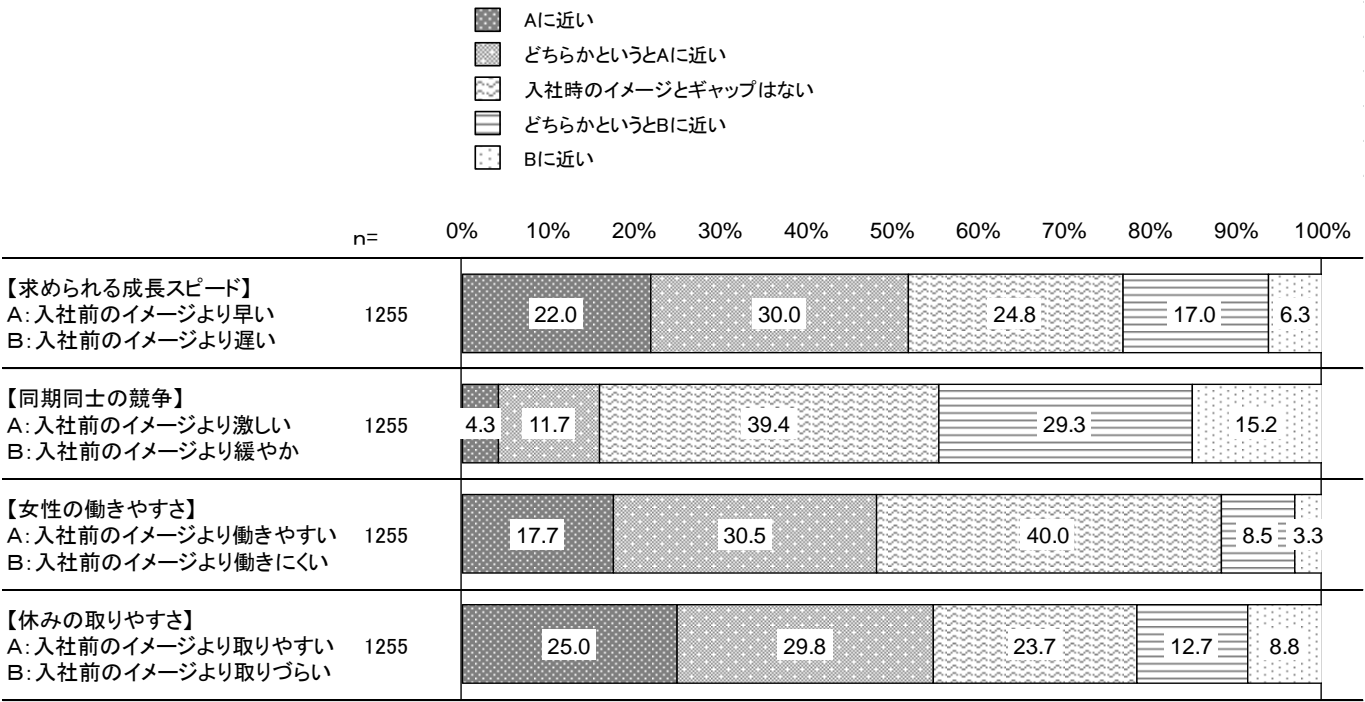


4-7. 入社前後のギャップ

- ◆ 『求められる成長スピード』は、入社前のイメージより早い(「Aに近い+どちらかというとAに近い」)が52.0%、「入社前のイメージとギャップはない」が24.8%、入社前のイメージより遅い(「Bに近い+どちらかというとBに近い」)が23.3%。
- ◆ 『同期同士の競争』は、入社前のイメージより激しい(「Aに近い+どちらかというとAに近い」)が16.0%、「入社前のイメージとギャップはない」が39.4%、入社前のイメージより緩やか(「Bに近い+どちらかというとBに近い」)が44.5%。
- ◆ 『女性の働きやすさ』は、入社前のイメージより働きやすい(「Aに近い+どちらかというとAに近い」)が48.2%、「入社前のイメージとギャップはない」が40.0%、入社前のイメージより働きにくい(「Bに近い+どちらかというとBに近い」)が11.8%。
- ◆ 『休みの取りやすさ』は、入社前のイメージより取りやすい(「Aに近い+どちらかというとAに近い」)が54.8%、「入社前のイメージとギャップはない」が23.7%、入社前のイメージより取りづらい(「Bに近い+どちらかというとBに近い」)が21.5%。

Q7. 次のことがらについて、入社前のイメージとギャップを感じることはありますか。(単一回答)

4-7-1. 入社前後のギャップ

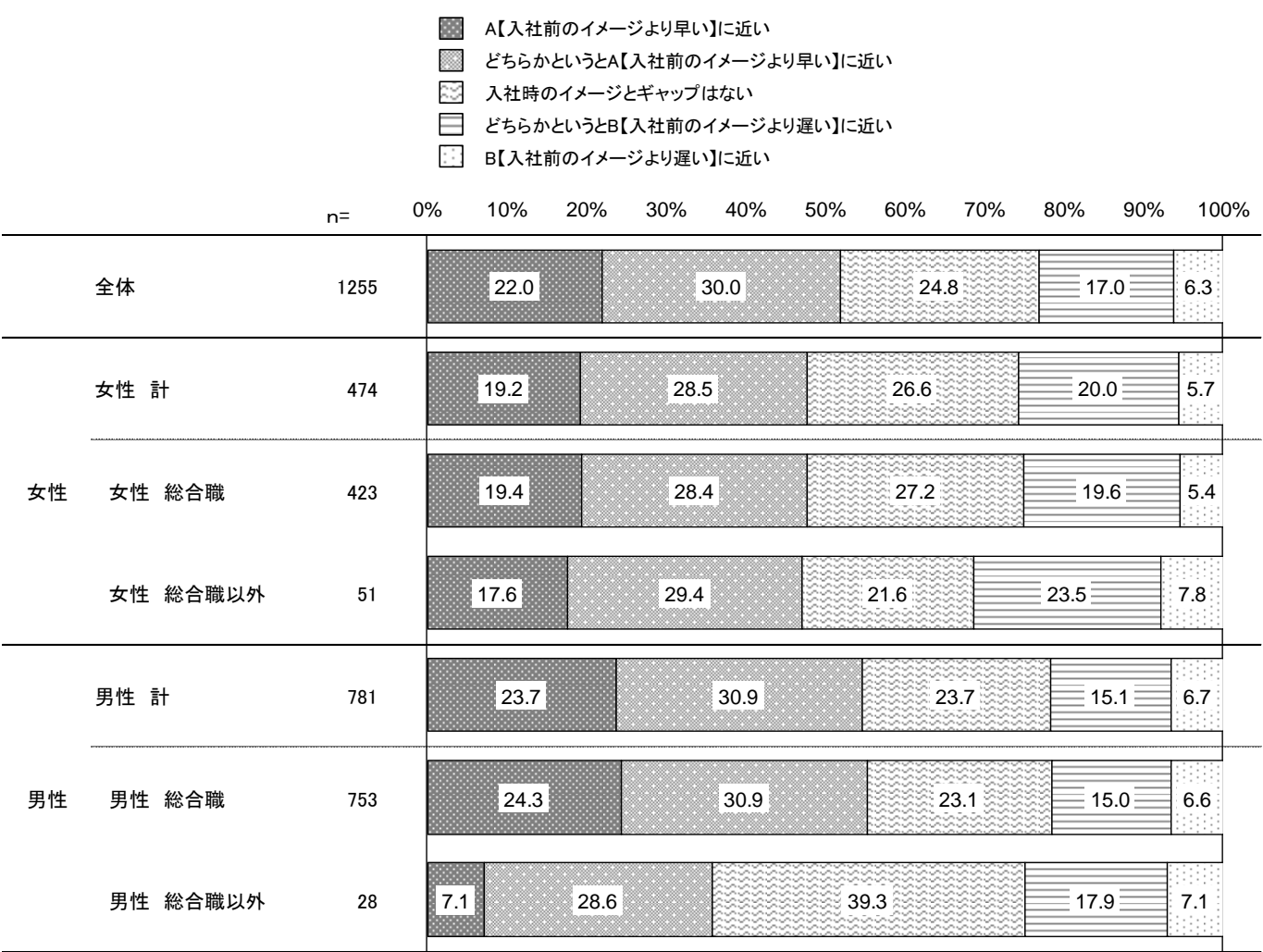


- ◆ 「求められる成長スピード」について、「【入社前のイメージより早い】に近い+どちらかという【入社前のイメージより早い】に近い」のスコアは、『女性 計』では47.7%、『男性 計』では54.6%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「【入社前のイメージより早い】に近い」を比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』ではその差は約2ポイントとわずか。

Q7. 次のことがらについて、入社前のイメージとギャップを感じることはありますか。(単一回答)

4-7-2. 入社前後のギャップ

【求められる成長スピード】

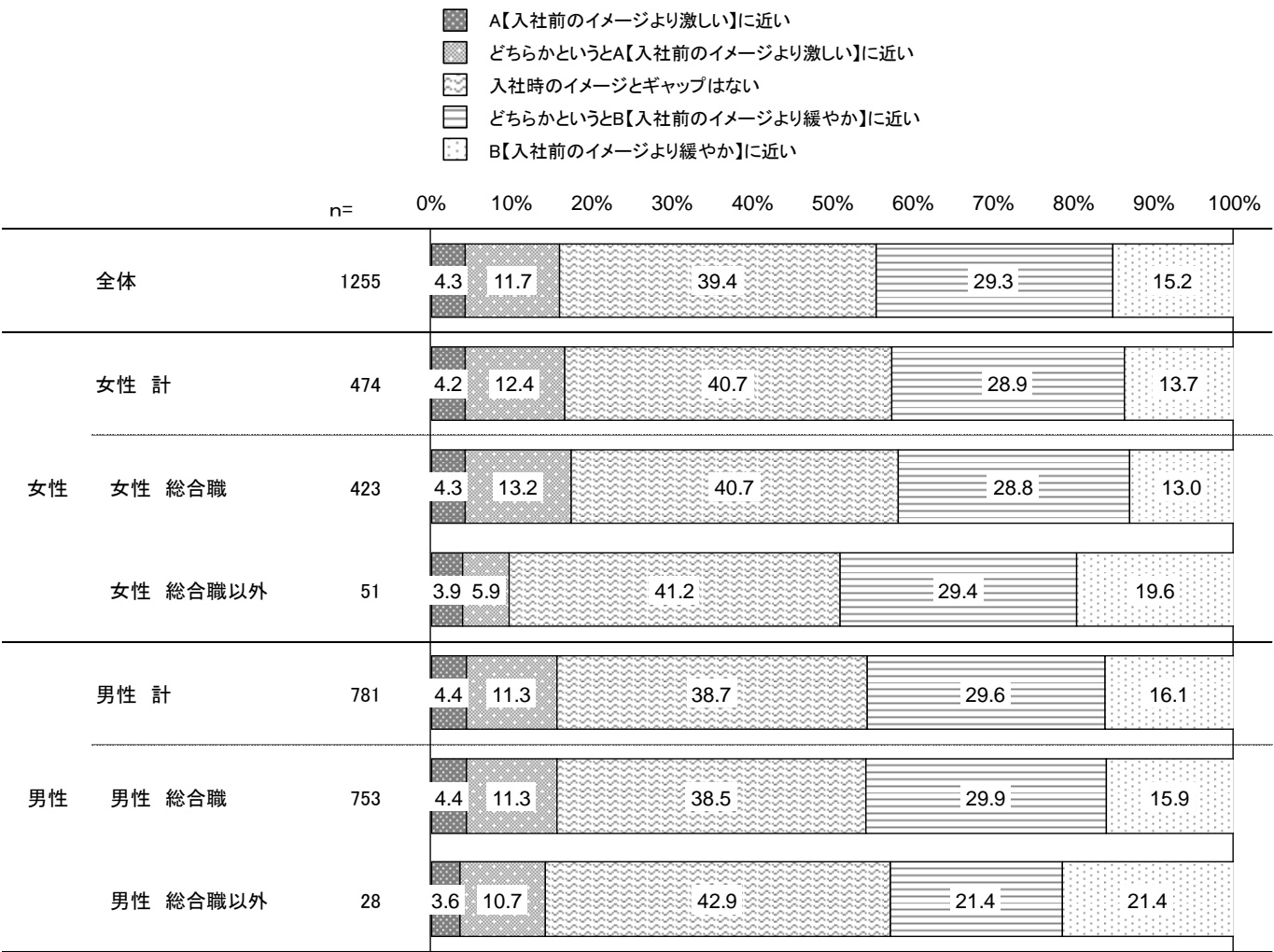


4-7. 入社前後のギャップ
(同期同士の競争)

- ◆ 「同期同士の競争」について、「【入社前のイメージより激しい】に近い+どちらかという【入社前のイメージより激しい】に近い」のスコアは、『女性 計』では16.6%、『男性 計』では15.7%と、その差は約1ポイント。また、「どちらかという【入社前のイメージより緩やか】に近い+【入社前のイメージより緩やか】に近い」のスコアも、『女性 計』では42.6%、『男性 計』では45.7%と、その差は約3ポイントとわずか。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「【入社前のイメージより激しい】に近い+どちらかという【入社前のイメージより激しい】に近い」を比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント近く高い。

Q7. 次のことがらについて、入社前のイメージとギャップを感じることはありますか。(単一回答)

4-7-3. 入社前後のギャップ
【同期同士の競争】

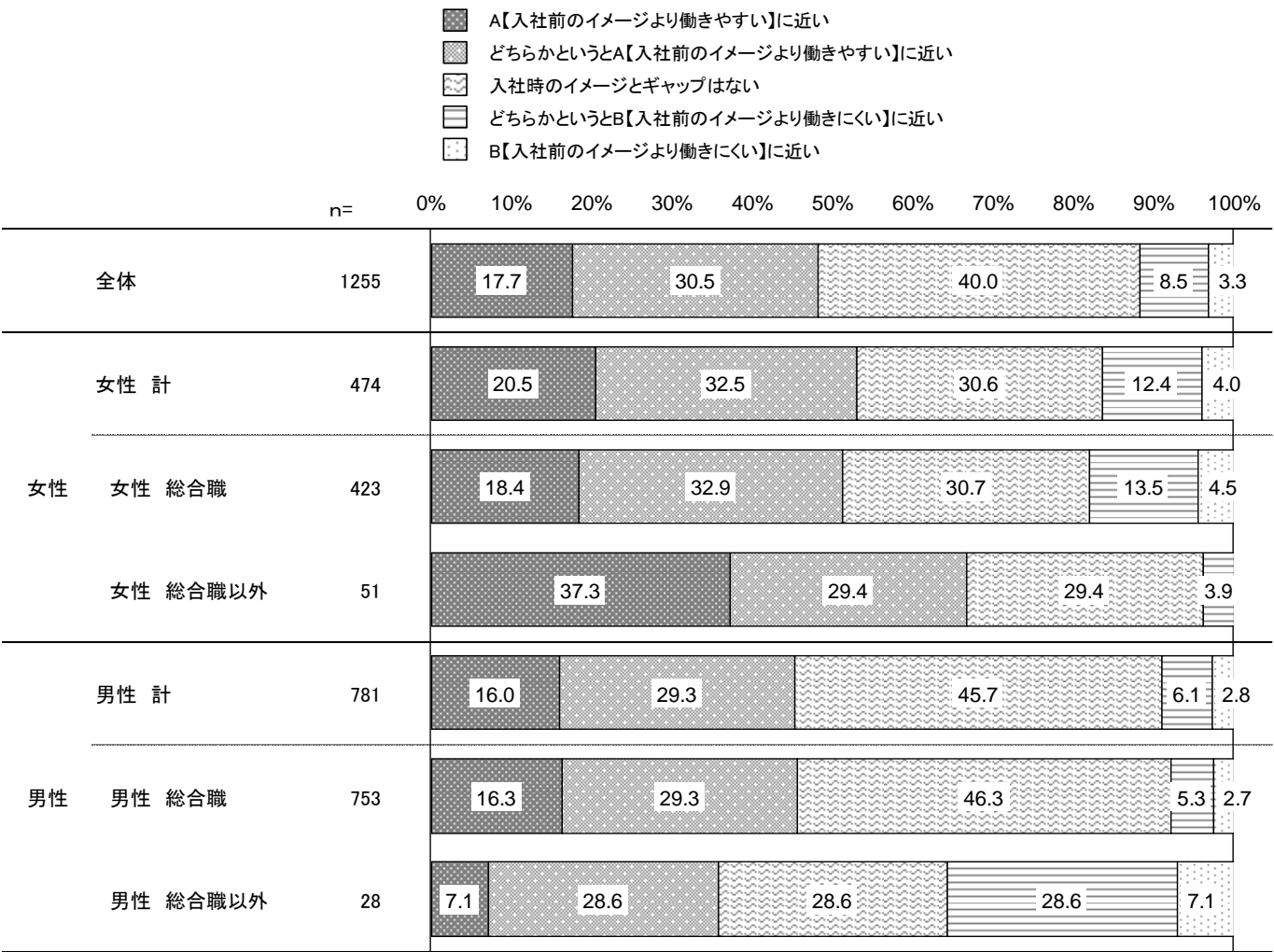


4-7. 入社前後のギャップ
(女性の働きやすさ)

- ◆ 「女性の働きやすさ」について『女性 計』と『男性 計』を比べると、「【入社前のイメージより働きやすい】に近い+どちらかというと【入社前のイメージより働きやすい】に近い」のスコアは、『女性 計』では53.0%、『男性 計』では45.3%と、『女性 計』が10ポイント近く高い。一方、「どちらかというと【入社前のイメージより働きにくい】に近い+【入社前のイメージより働きにくい】に近い」のスコアは、『女性 計』では16.4%、『男性 計』では8.9%と、こちらも『女性 計』の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「【入社前のイメージより働きやすい】に近い」のスコアは37.3%で、他の層に比べて特に高い。

Q7. 次のことがらについて、入社前のイメージとギャップを感じることはありますか。(単一回答)

4-7-4. 入社前後のギャップ
【女性の働きやすさ】



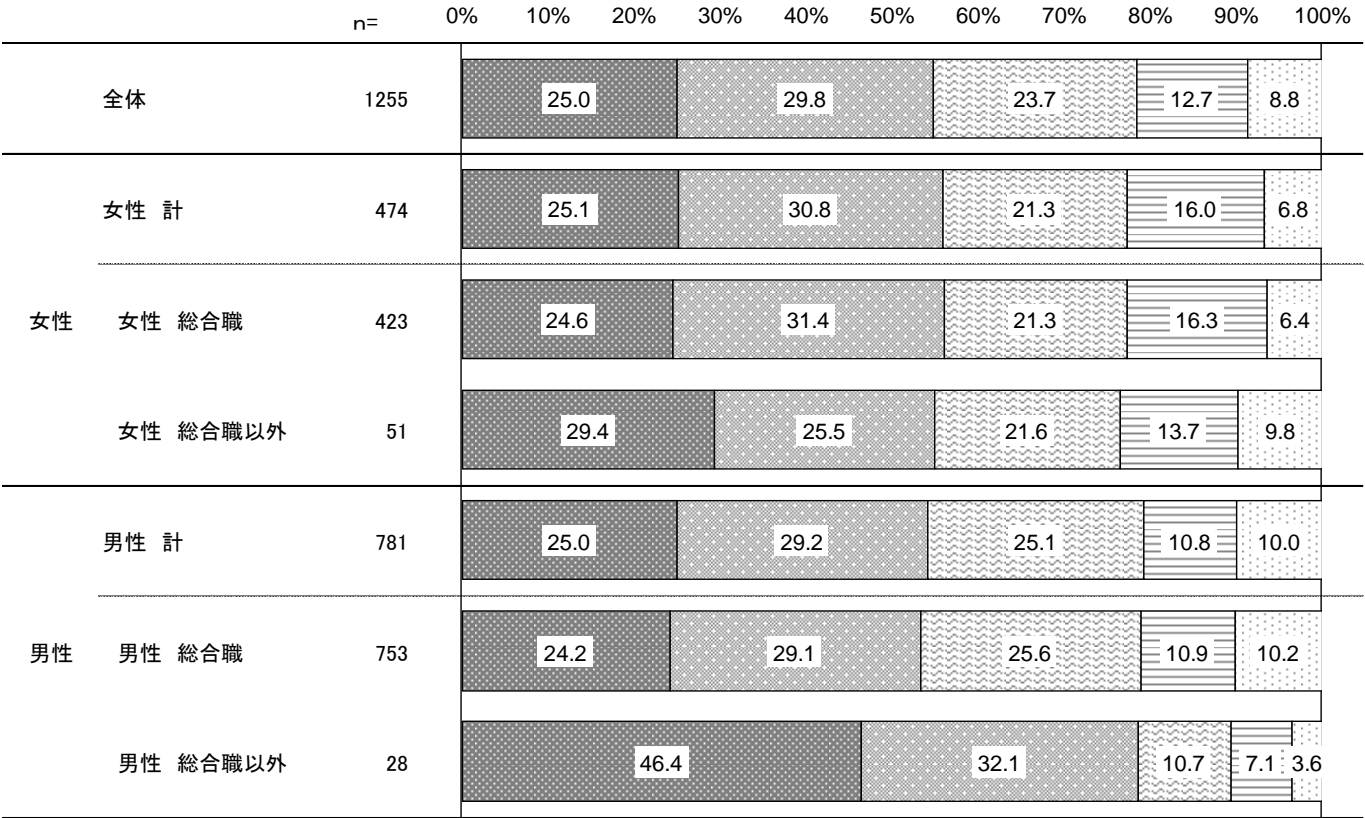
4-7. 入社前後のギャップ
(休みの取りやすさ)

- ◆ 「休みの取りやすさ」について、「【入社前のイメージより取りやすい】に近い+どちらか」というと【入社前のイメージより取りやすい】に近い」のスコアは、『女性 計』では55.9%、『男性 計』では54.2%と、いずれも5割以上でその差は約2ポイントとわずか。「どちらか」というと【入社前のイメージより取りづらい】に近い+【入社前のイメージより取りづらい】に近い」のスコアは、『女性 計』では22.8%、『男性 計』では20.8%と、いずれも約2割。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「【入社前のイメージより取りやすい】に近い」のスコアは46.4%で、他の層に比べて特に高い。

Q7. 次のことがらについて、入社前のイメージとギャップを感じることはありますか。(単一回答)

4-7-5. 入社前後のギャップ
【休みの取りやすさ】

- A【入社前のイメージより取りやすい】に近い
- どちらかというA【入社前のイメージより取りやすい】に近い
- 入社時のイメージとギャップはない
- どちらかというB【入社前のイメージより取りづらい】に近い
- B【入社前のイメージより取りづらい】に近い

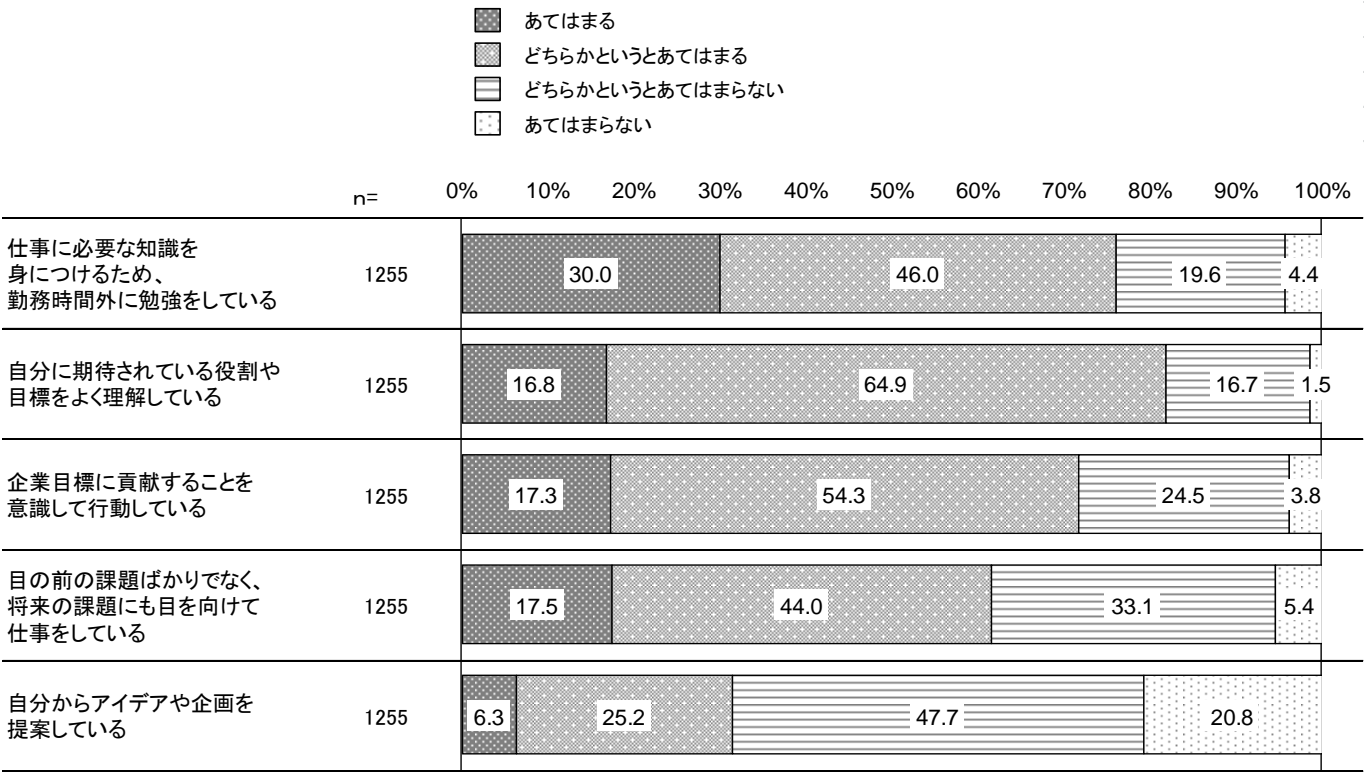


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動

- ◆ 現在の仕事に対する意識・行動の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは、『自分に期待されている役割や目標をよく理解している』が81.7%と最も高い。それに『仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている』が76.0%、『企業目標に貢献することを意識して行動している』が71.6%、『目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている』が61.5%と続く。
- ◆ 『自分からアイデアや企画を提案している』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは31.5%と、他の項目に比べて低い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-1. 現在の仕事に対する意識・行動

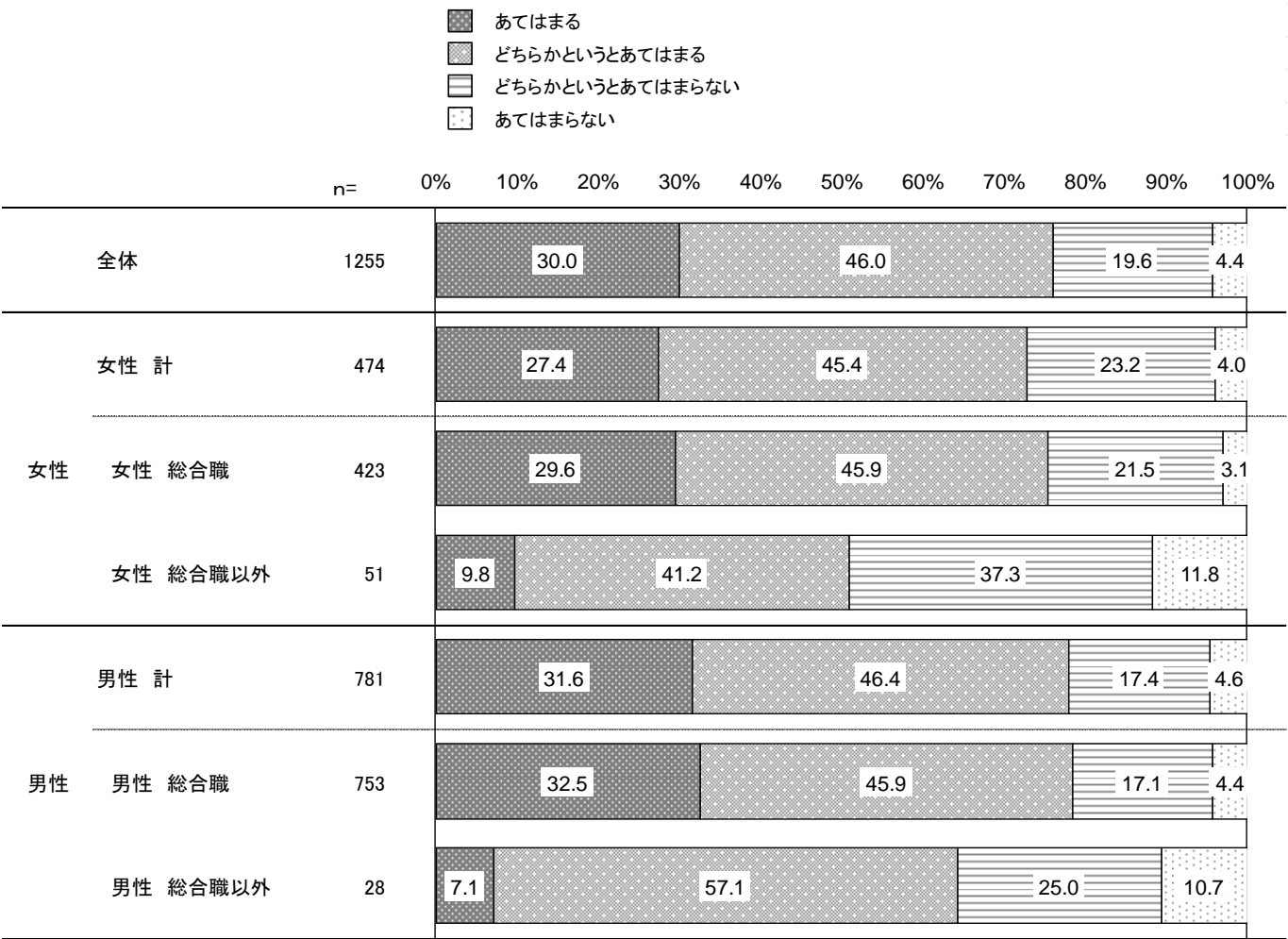


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動
(仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている)

- ◆ 「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」について、『女性計』の「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアは72.8%、『男性計』では78.0%と、男性の方が約5ポイント高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-2. 現在の仕事に対する意識・行動
【仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている】

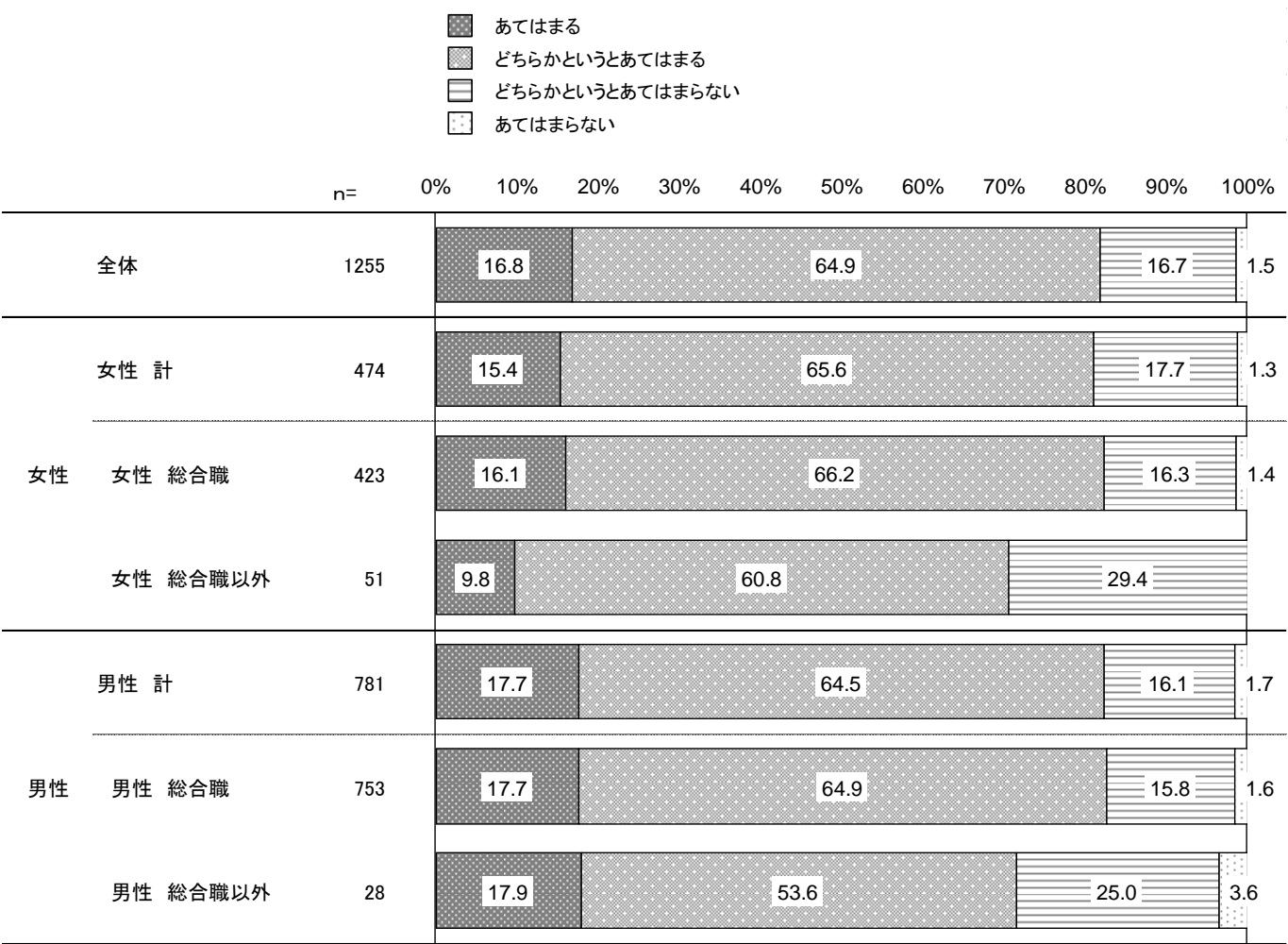


◆ 「自分に期待されている役割や目標をよく理解している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは81.0%、『男性 計』では82.2%と、いずれも8割強。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-3. 現在の仕事に対する意識・行動

【自分に期待されている役割や目標をよく理解している】

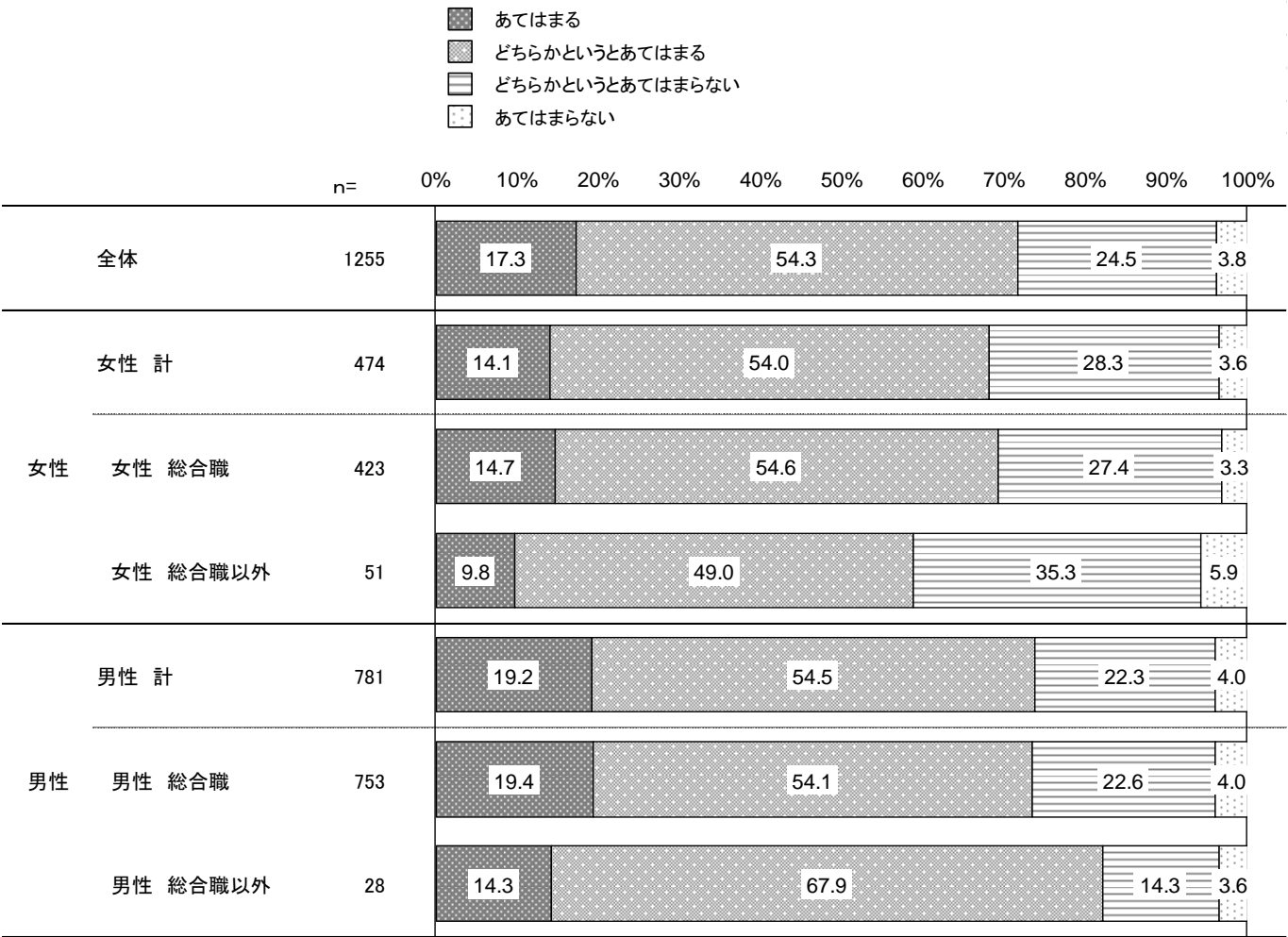


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動
(企業目標に貢献することを意識して行動している)

- ◆ 「企業目標に貢献することを意識して行動している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは68.1%、『男性 計』では73.7%と、男性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が約10ポイント高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-4. 現在の仕事に対する意識・行動
【企業目標に貢献することを意識して行動している】



4-8. 現在の仕事に対する意識・行動

4.現在の就業状況

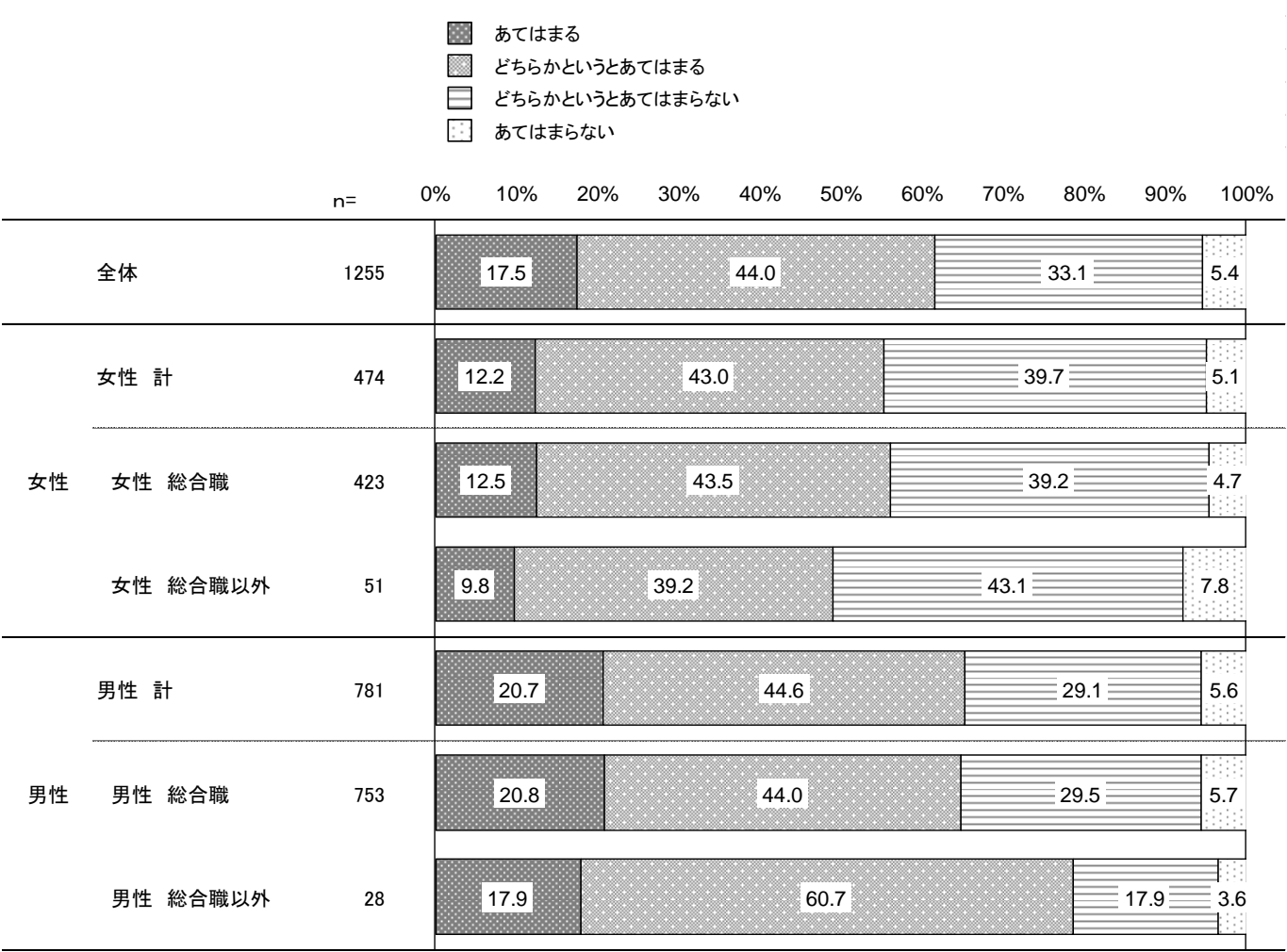
(目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている)

- ◆ 「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは55.2%、『男性 計』では65.3%と、男性の方が約10ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-5. 現在の仕事に対する意識・行動

【目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている】

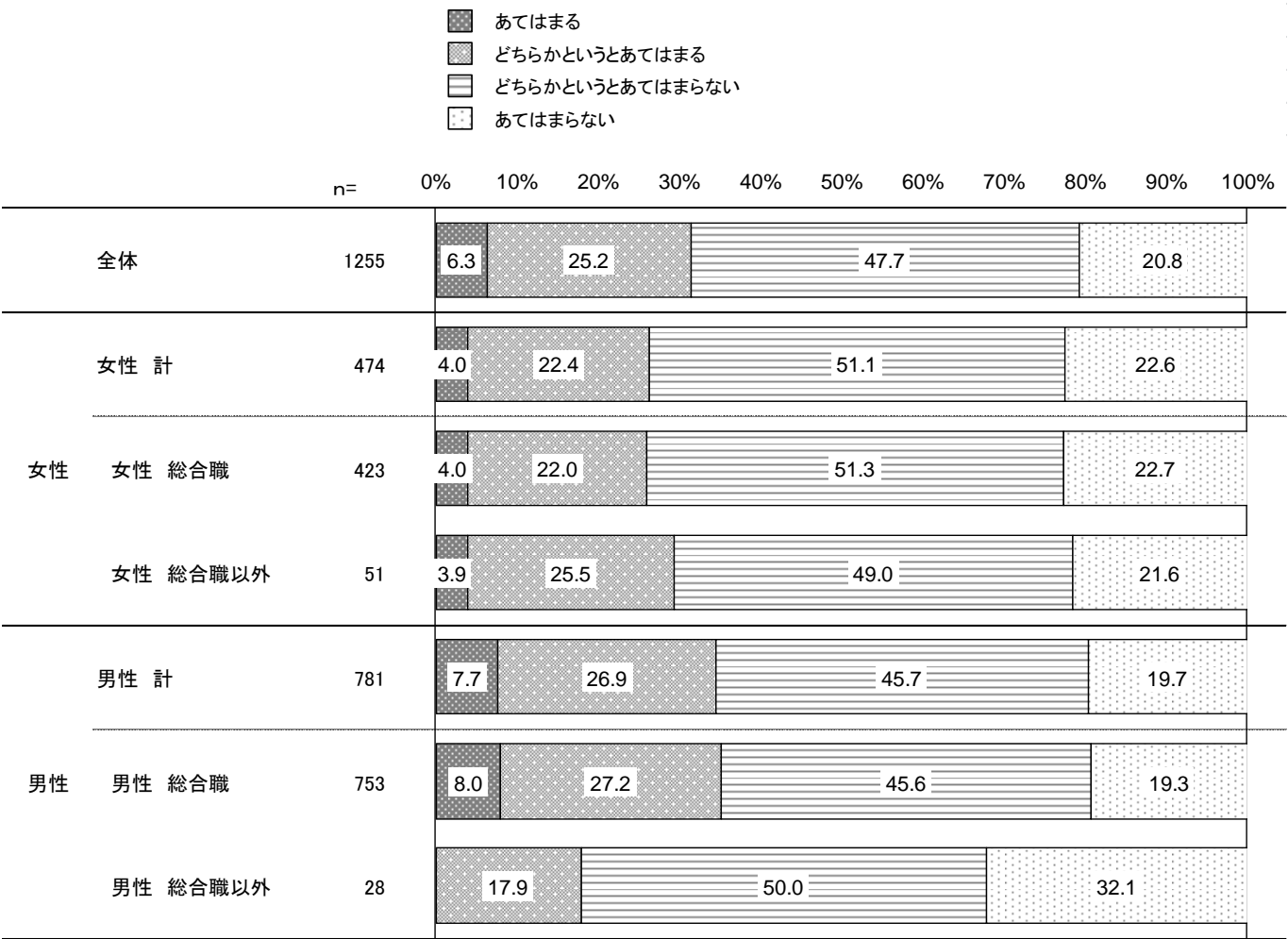


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動
(自分からアイデアや企画を提案している)

- ◆ 「自分からアイデアや企画を提案している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは26.4%、『男性 計』では34.6%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-6. 現在の仕事に対する意識・行動
【自分からアイデアや企画を提案している】

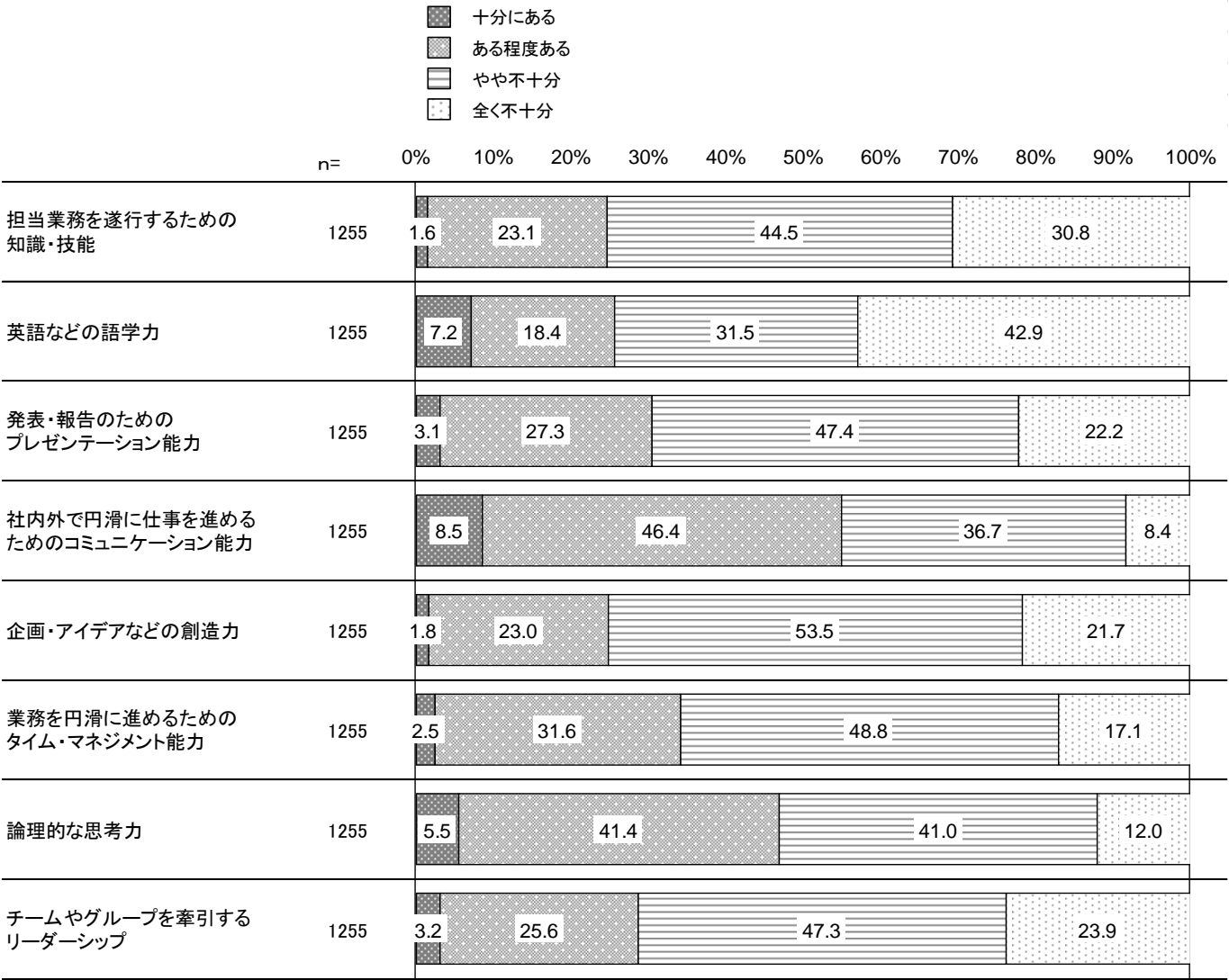


4-9. 自己のビジネススキル評価

◆ 自己のビジネススキル評価について、「十分にある＋ある程度ある」のスコアは、『社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力』が54.9%と最も高い。それに『論理的な思考力』が46.9%、『業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力』が34.1%と続く。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-1. 自己のビジネススキル評価

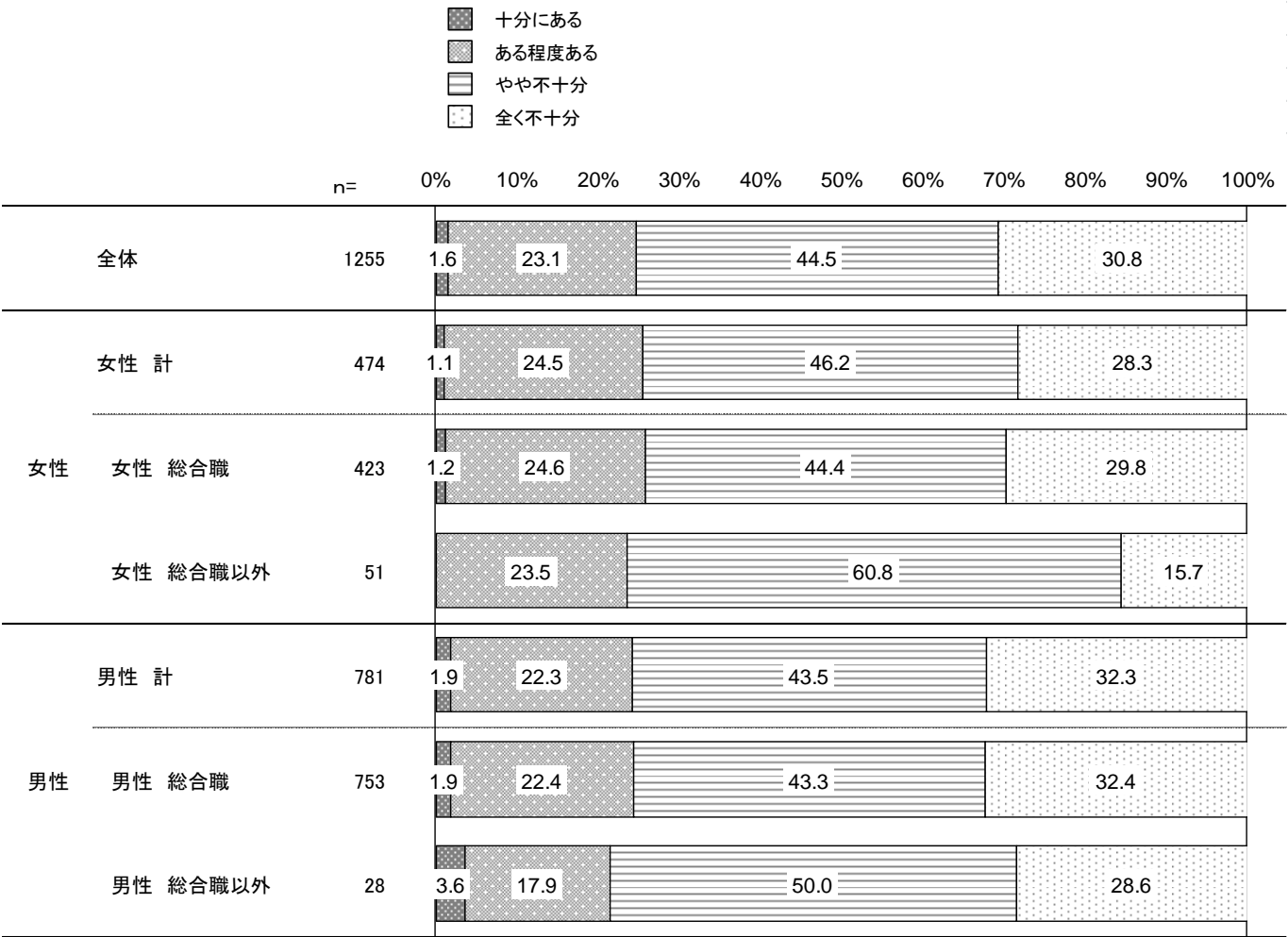


4-9. 自己のビジネススキル評価
(担当業務を遂行するための知識・技能)

◆ 「担当業務を遂行するための知識・技能」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは25.6%、『男性 計』では24.2%と、いずれも4人に1人程度。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-2. 自己のビジネススキル評価
【担当業務を遂行するための知識・技能】

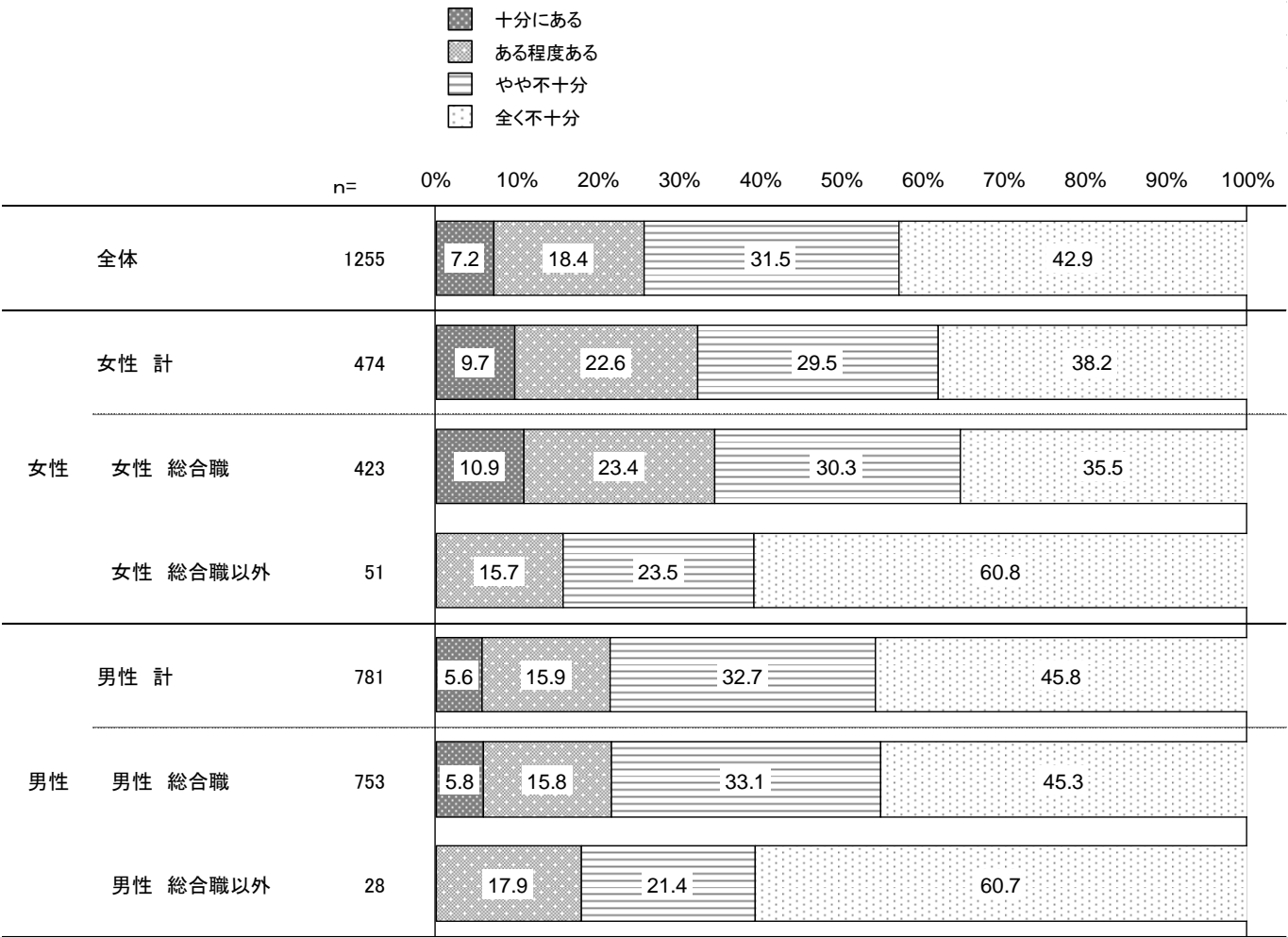


4-9. 自己のビジネススキル評価
(英語などの語学力)

- ◆ 「英語などの語学力」について、『女性 計』の「十分にある+ある程度ある」のスコアは32.3%、『男性 計』では21.5%と、女性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 女性のなかでも、『女性 総合職』の「十分にある+ある程度ある」のスコアは34.3%と、『女性 総合職以外』に比べて20ポイント近く高くなっている。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

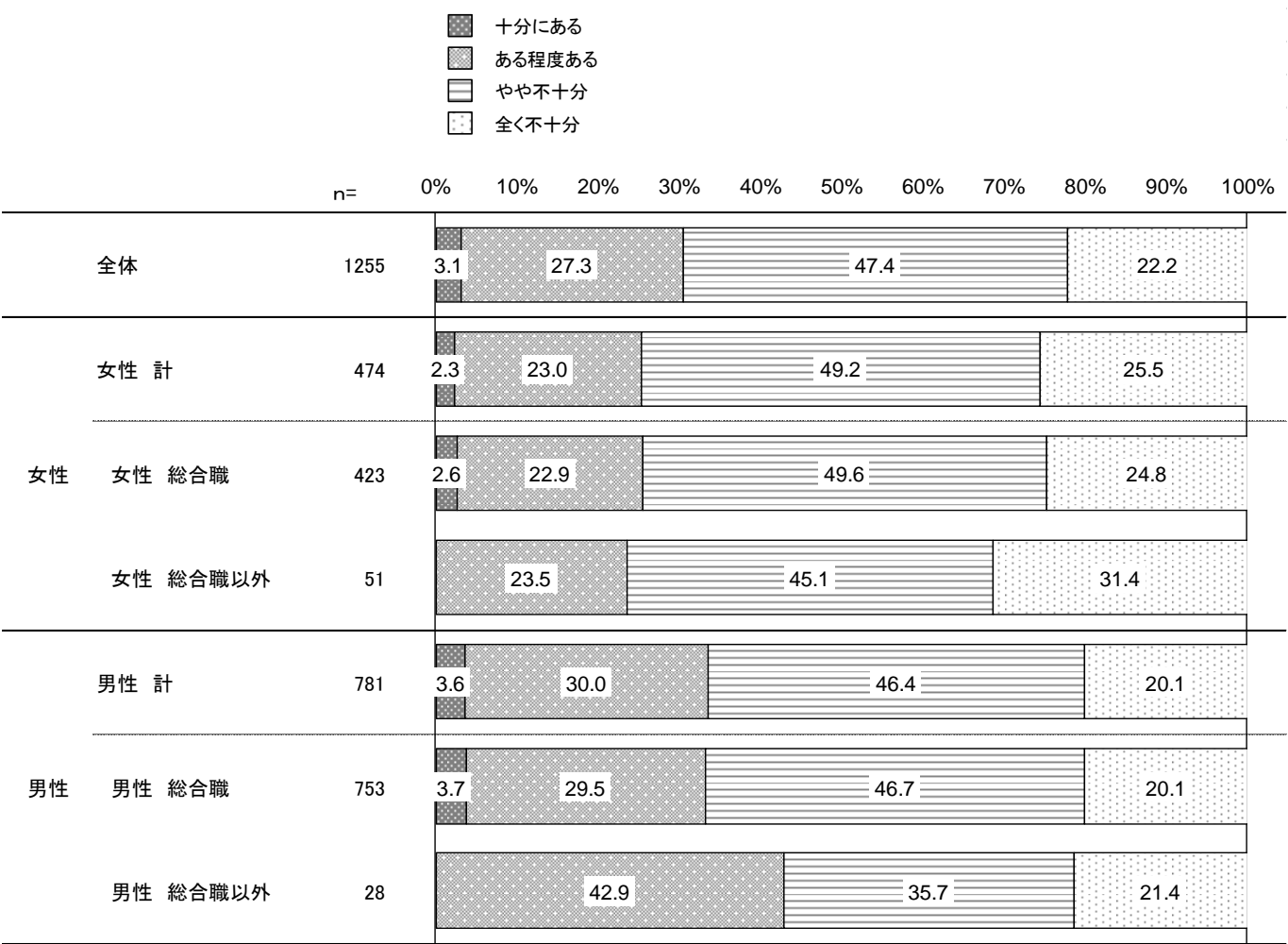
4-9-3. 自己のビジネススキル評価
【英語などの語学力】



◆ 「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは25.3%、『男性 計』では33.6%と、男性の方が10ポイント近く高い。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-4. 自己のビジネススキル評価
【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】

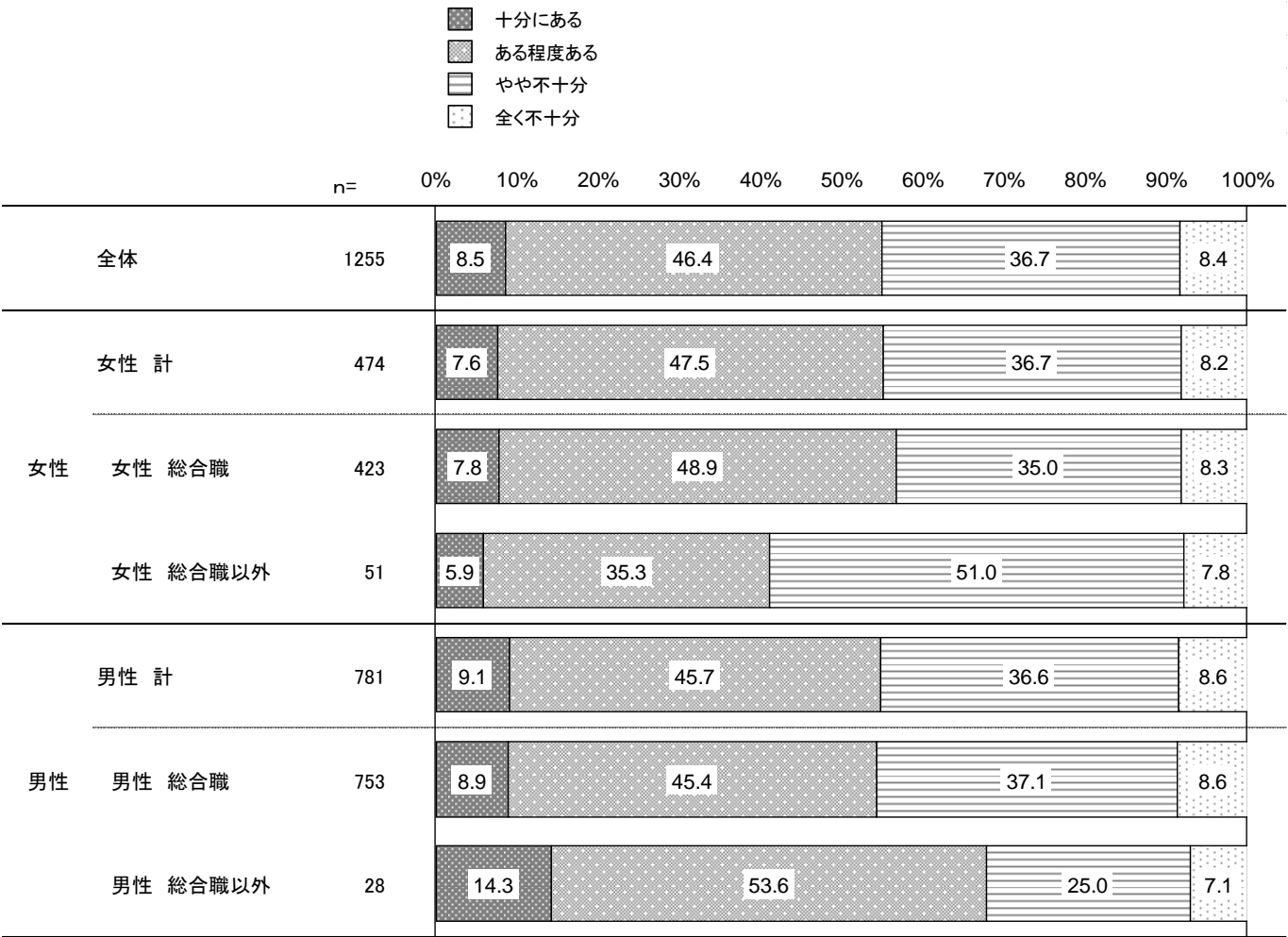


4-9. 自己のビジネススキル評価
(社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力)

- ◆ 「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは55.1%、『男性 計』では54.8%と、いずれも5割以上に達する。
- ◆ 『女性 総合職』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは56.7%と、『女性 総合職以外』に比べて約15ポイント高くなっている。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-5. 自己のビジネススキル評価
【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】

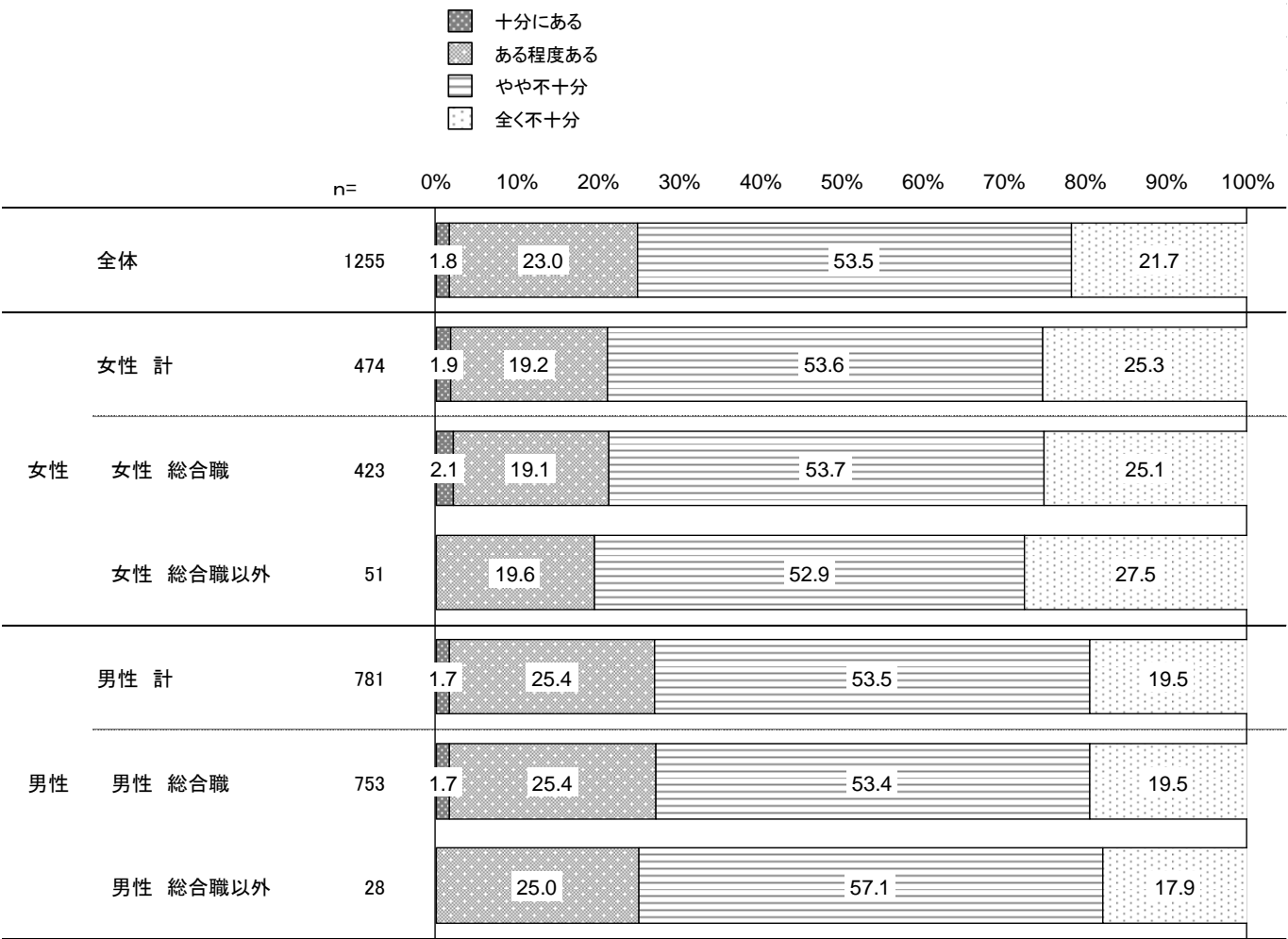


4-9. 自己のビジネススキル評価
(企画・アイデアなどの創造力)

◆ 「企画・アイデアなどの創造力」について、『女性 計』の「十分にある+ある程度ある」のスコアは21.1%、『男性 計』では27.1%と、男性の方が6ポイント高い。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-6. 自己のビジネススキル評価
【企画・アイデアなどの創造力】

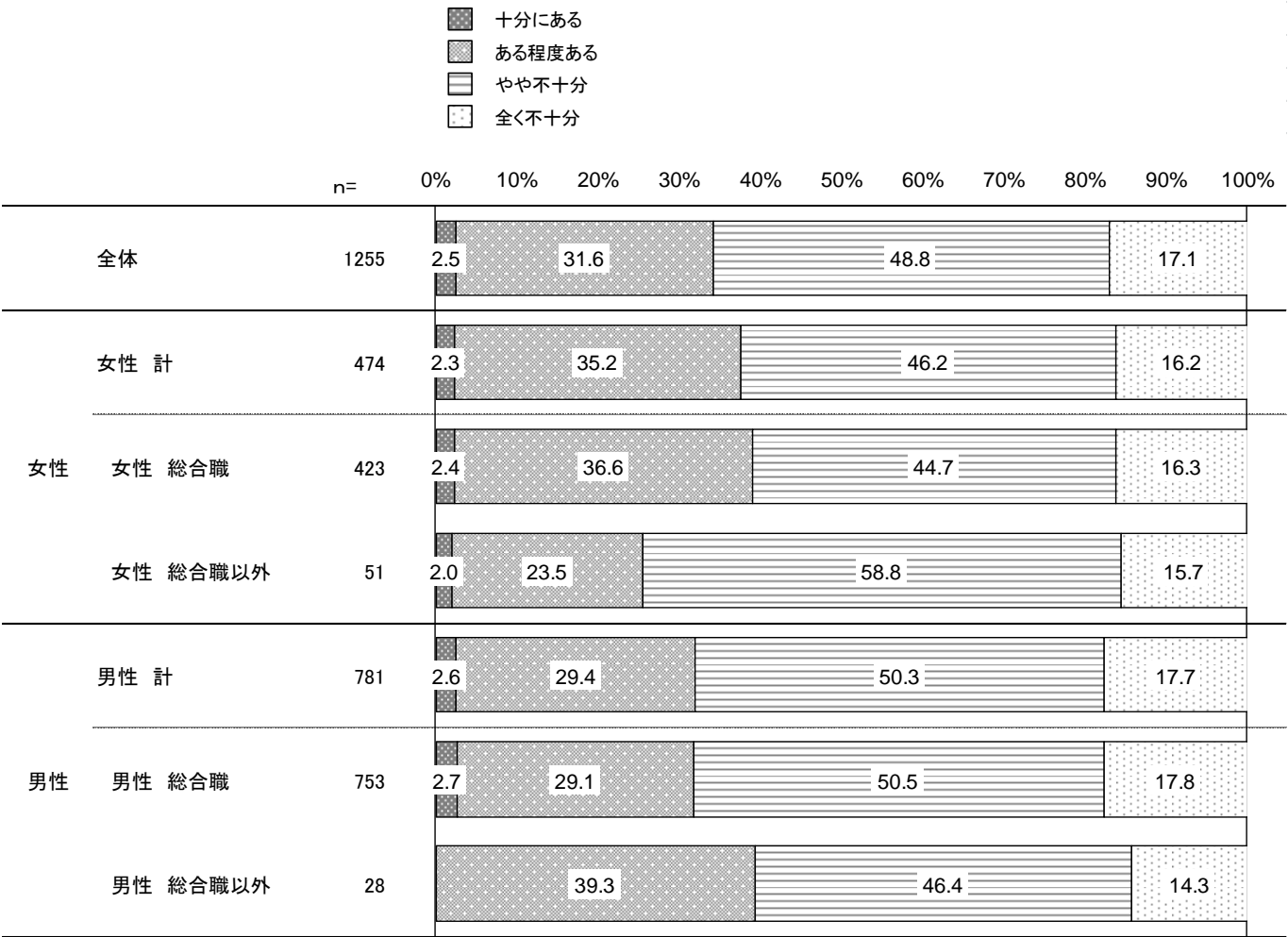


- ◆ 「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは37.5%、『男性 計』では32.0%と、女性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『女性 総合職』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは39.0%と、『女性 総合職以外』に比べて10ポイント以上高い。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-7. 自己のビジネススキル評価

【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】

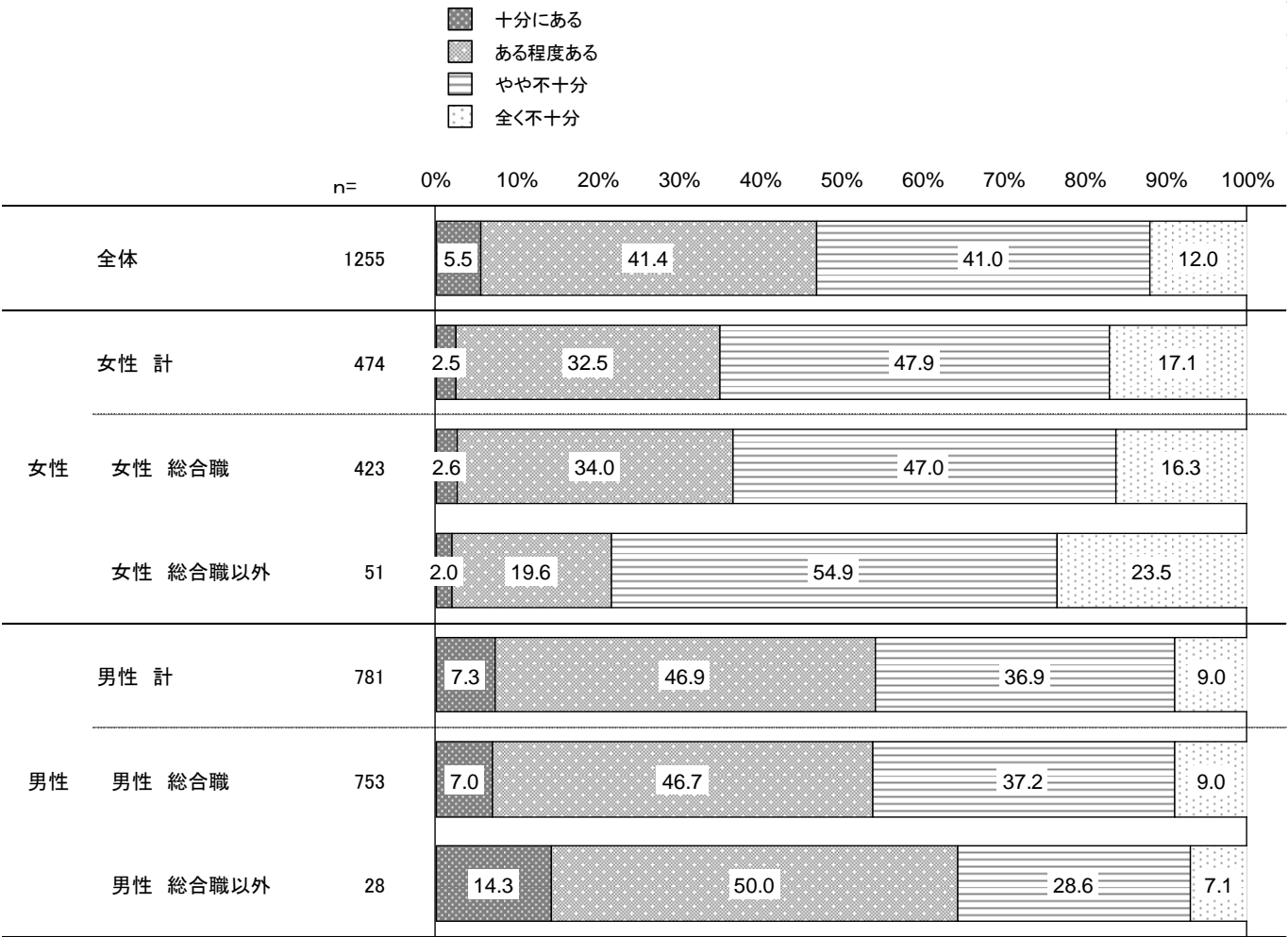


4-9. 自己のビジネススキル評価
(論理的な思考力)

- ◆ 「論理的な思考力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは35.0%、『男性 計』では54.2%と、男性の方が20ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは36.6%と、『女性 総合職以外』に比べて10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が約10ポイント高い。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

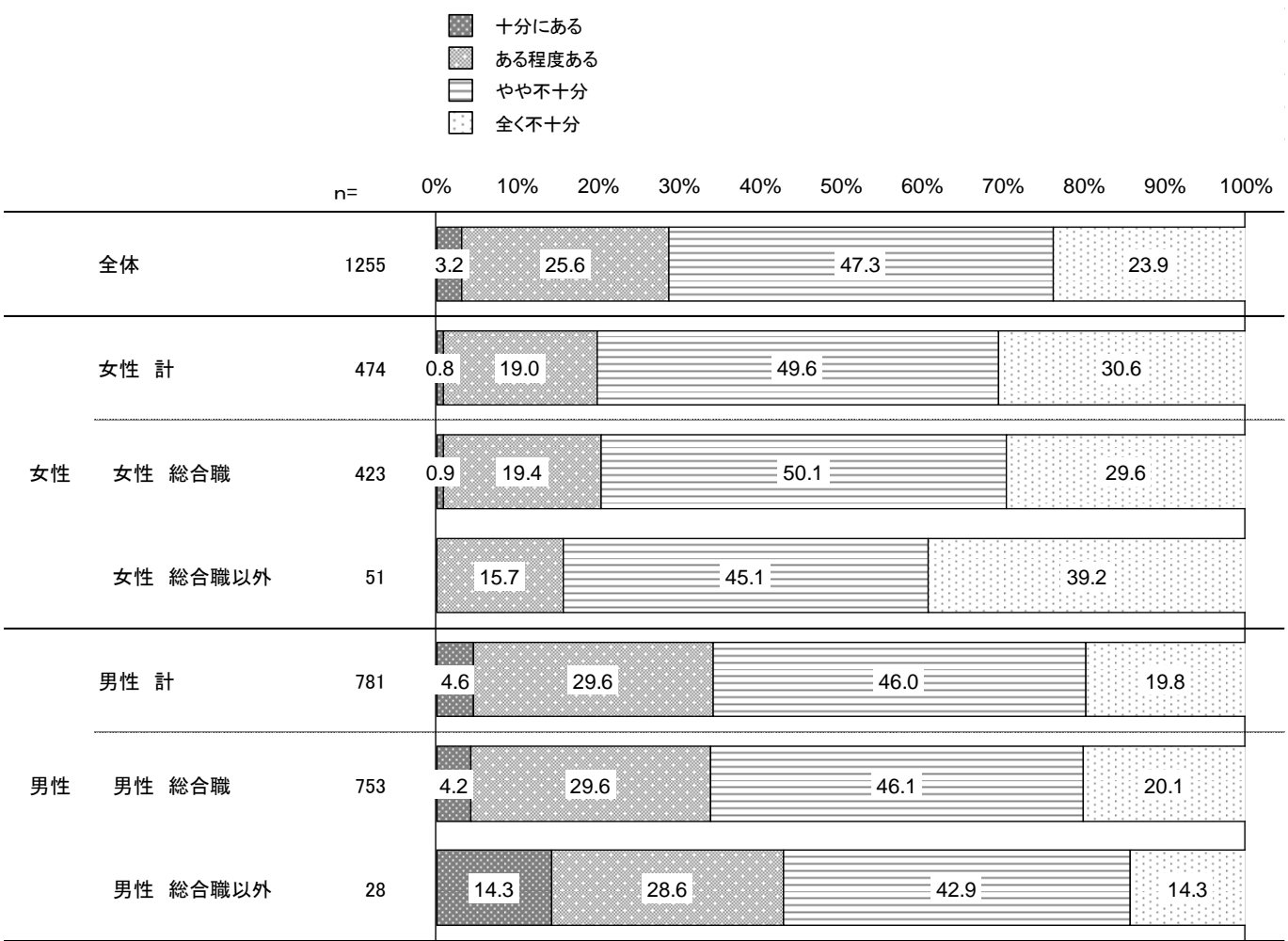
4-9-8. 自己のビジネススキル評価
【論理的な思考力】



- ◆ 「チームやグループを牽引するリーダーシップ」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは19.8%、『男性 計』では34.2%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-9-9. 自己のビジネススキル評価
【チームやグループを牽引するリーダーシップ】

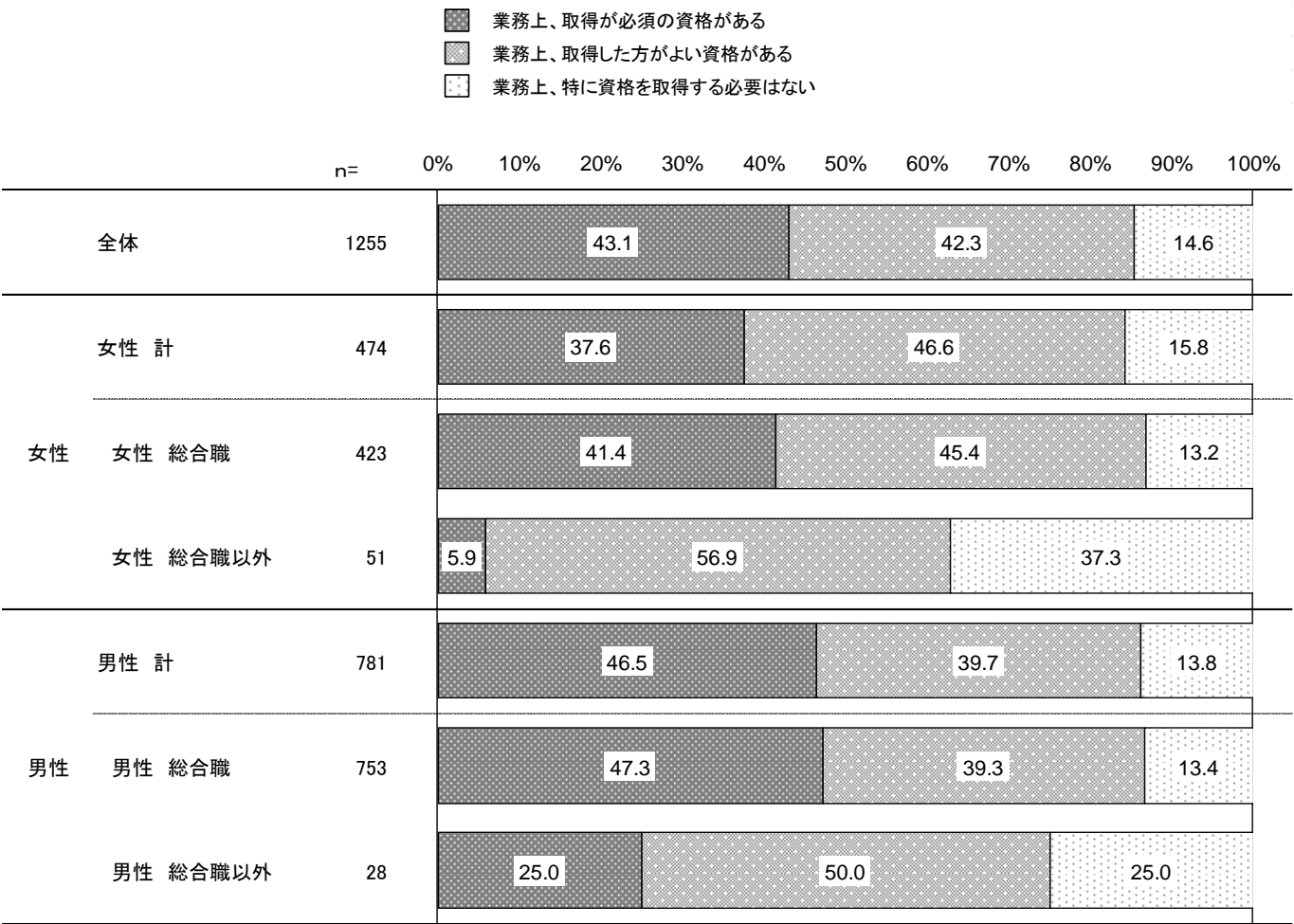


4-10. 業務上の資格取得の必要性

- ◆ 全体でみると、「業務上、取得が必須の資格がある」が43.1%、「業務上、取得した方がよい資格がある」が42.3%で、資格取得の必要性ありと答えた人が8割以上を占める。「業務上、特に資格を取得する必要はない」は14.6%と1割強。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「業務上、取得が必須の資格がある」を比べると、男性の方が10ポイント近く高い。
総合職と総合職以外の「業務上、取得が必須の資格がある」を比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q10. あなたは現在もしくは今後の業務を進めるうえで、資格を取得する必要がありますか。
(単一回答)

4-10-1. 業務上の資格取得の必要性

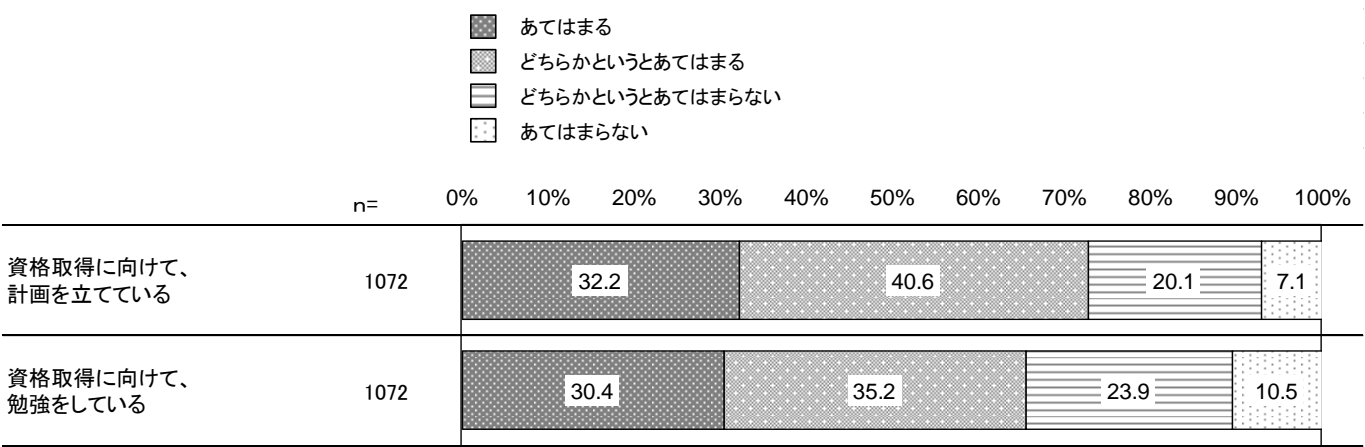


4-11. 資格取得のための行動

◆ 資格必要者の資格取得のための行動について、「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは、『資格取得に向けて、計画を立てている』が72.8%、『資格取得に向けて、勉強をしている』が65.6%。

Q11. 次のことは、どの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-11-1. 資格取得のための行動
＜資格必要者ベース＞



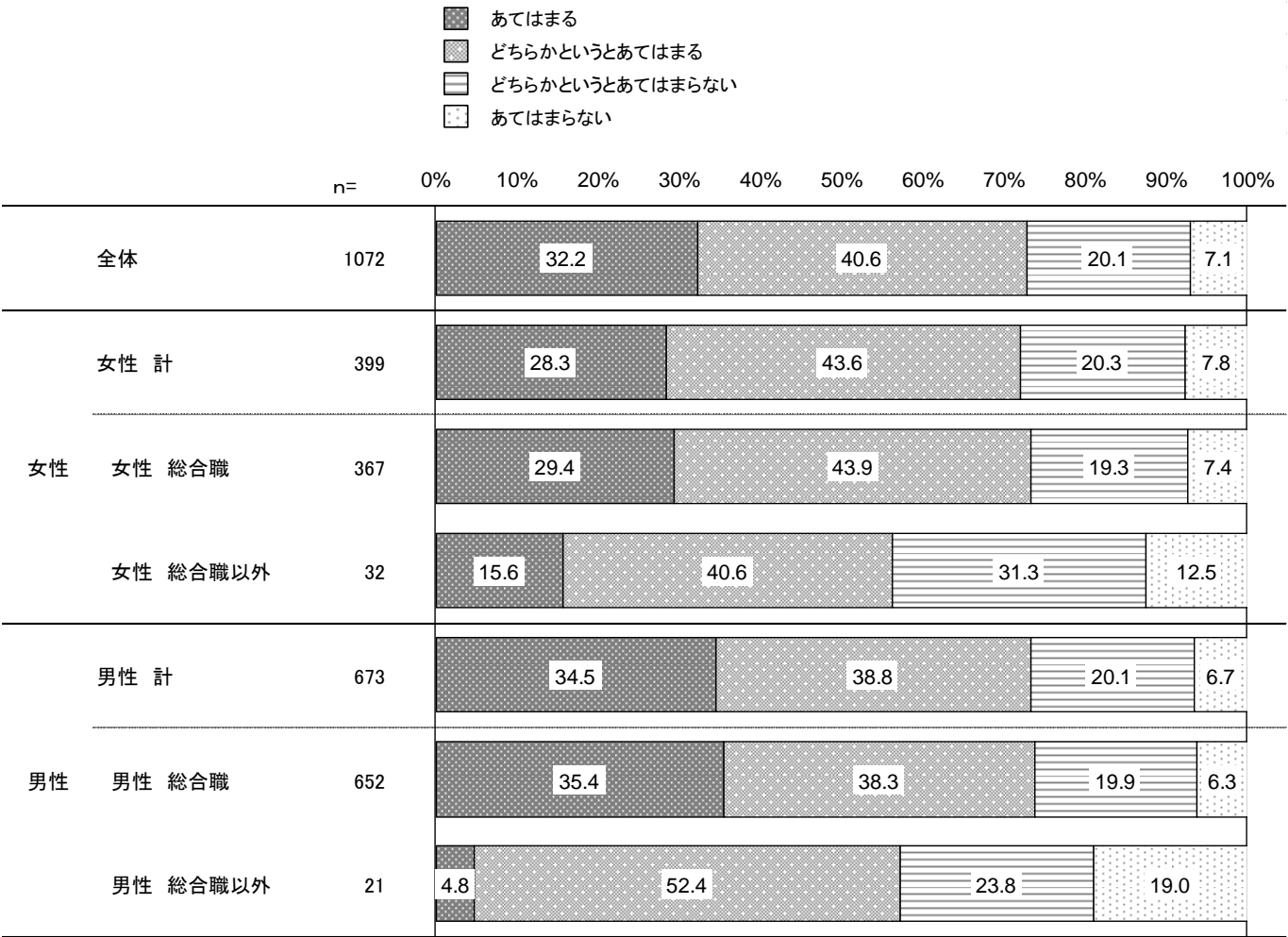
- ◆ 「資格取得に向けて、計画を立てている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは71.9%、『男性 計』では73.3%と、いずれも7割強。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q11. 次のことは、どの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-11-2. 資格取得のための行動

【資格取得に向けて、計画を立てている】

<資格必要者ベース>

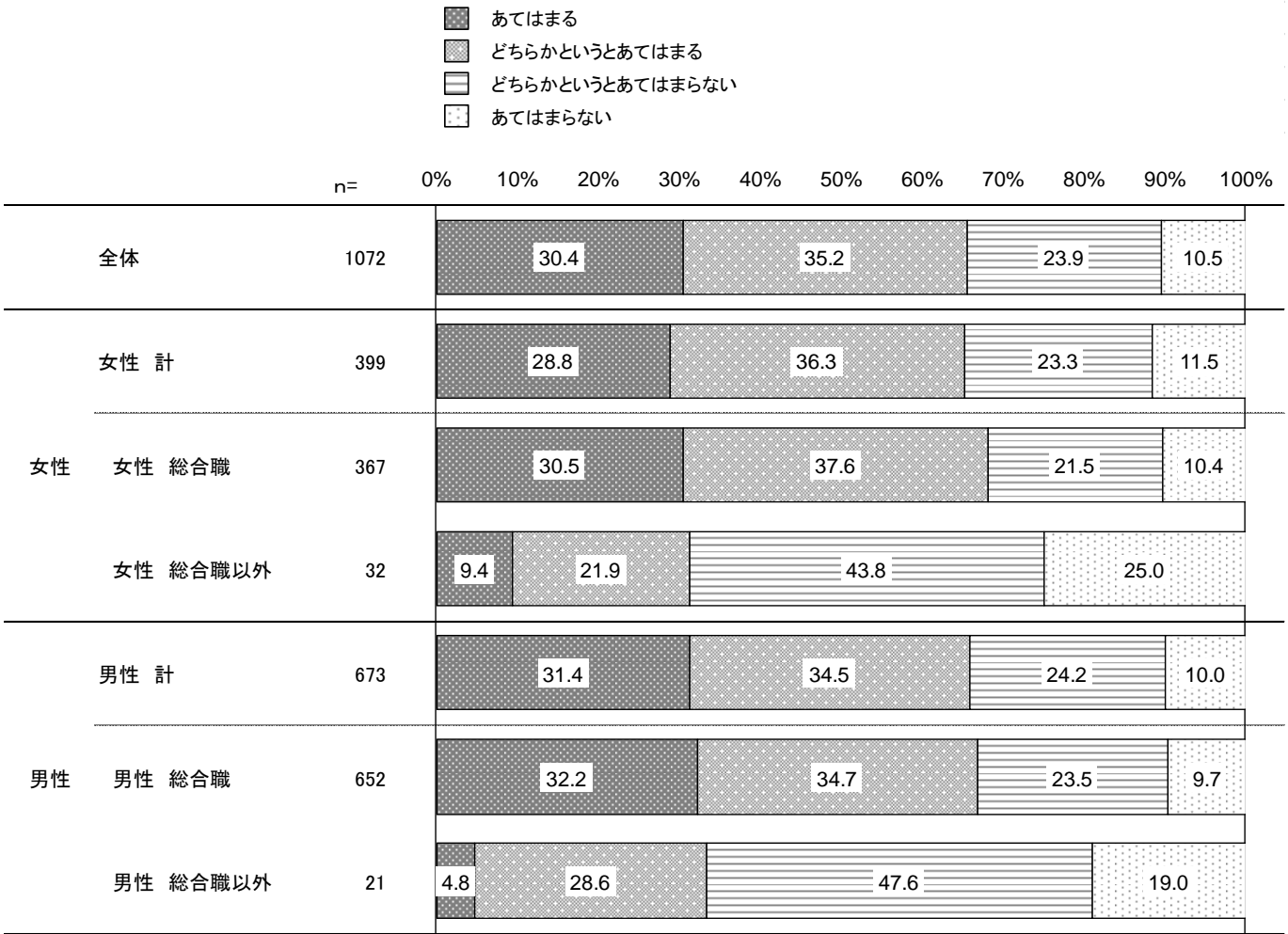


4-11. 資格取得のための行動
(資格取得に向けて、勉強をしている)

- ◆ 「資格取得に向けて、勉強をしている」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらか」というとあてはまる」のスコアは65.1%、『男性 計』では65.9%と、いずれも3人に2人程度。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる＋どちらか」というとあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q11. 次のことは、どの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-11-3. 資格取得のための行動
【資格取得に向けて、勉強をしている】
＜資格必要者ベース＞

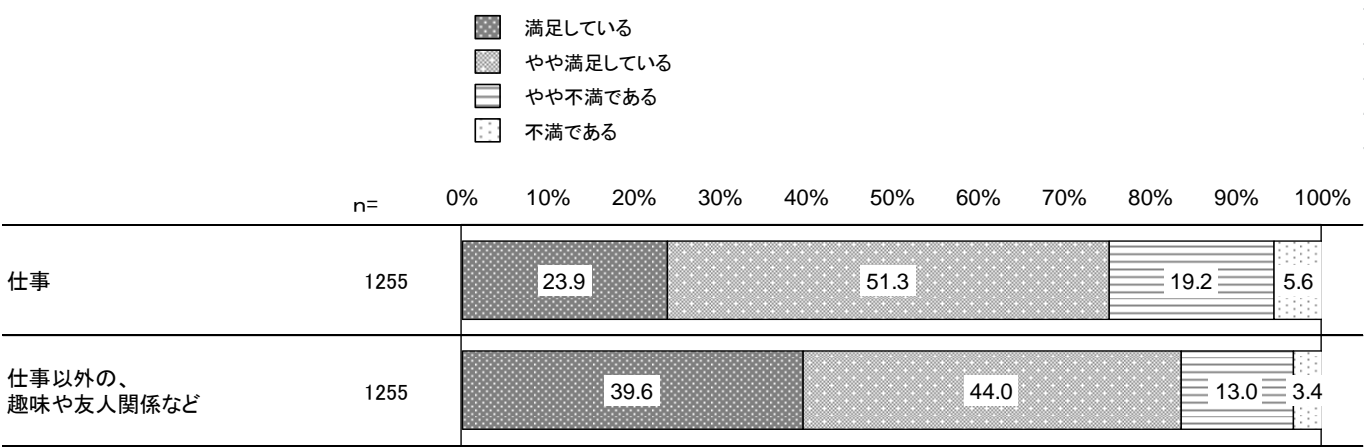


4-12. 仕事／仕事以外への満足度

- ◆ 仕事／仕事以外への満足度について、「満足している＋やや満足している」のスコアは、『仕事』が75.2%、『仕事以外の、趣味や友人関係など』が83.6%。
- ◆ 『仕事』と『仕事以外の、趣味や友人関係など』の「満足している」のスコアを比較すると、『仕事以外の、趣味や友人関係など』の方が20ポイント近く高い。

Q12. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。（単一回答）

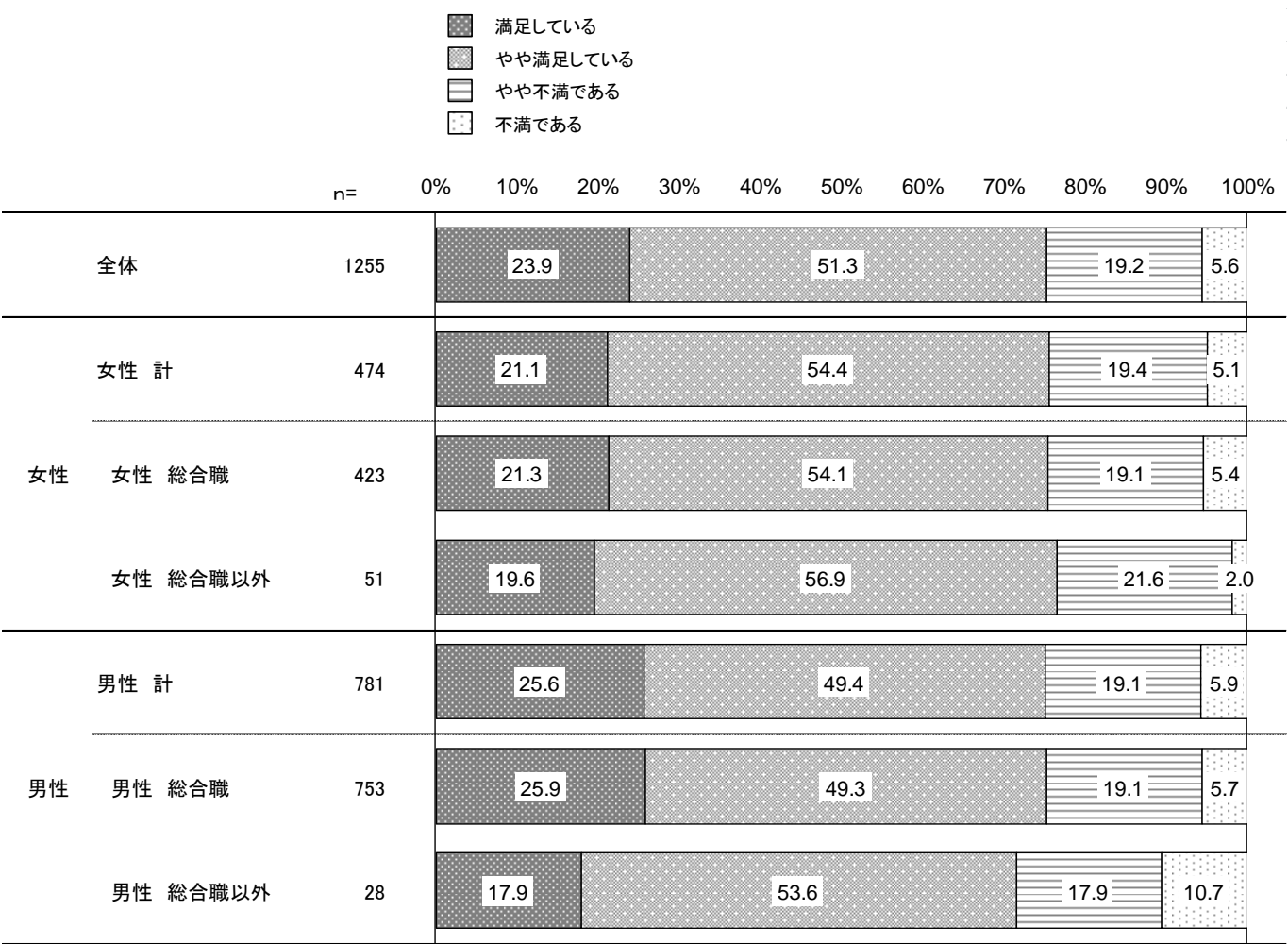
4-12-1. 仕事／仕事以外への満足度



◆ 「仕事への満足度」について、『女性 計』の「満足している＋やや満足している」のスコアは75.5%、『男性 計』では75.0%と、いずれも4人に3人程度。

Q12. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。(単一回答)

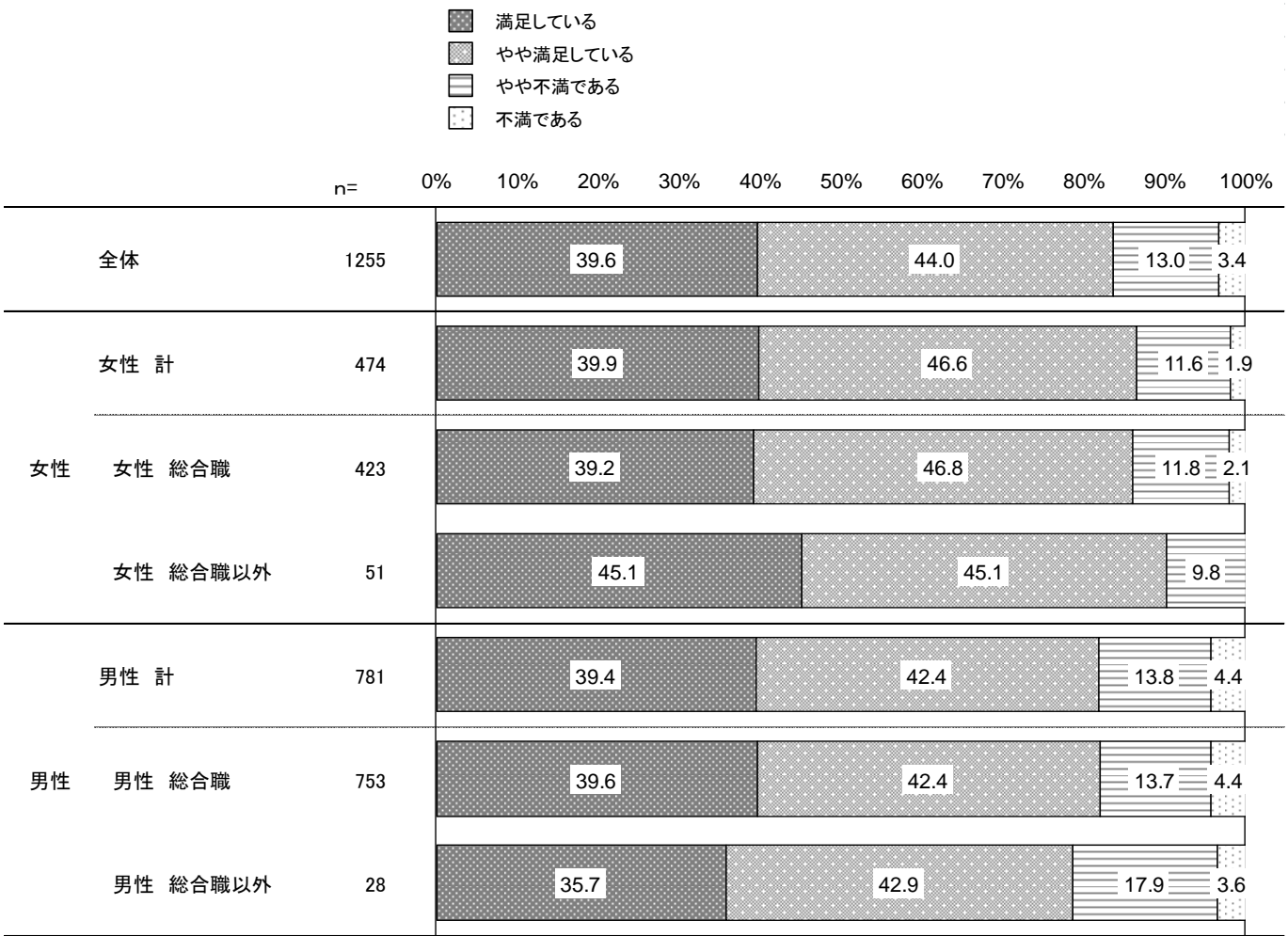
4-12-2. 仕事／仕事以外への満足度
【仕事】



◆ 「仕事以外の、趣味や友人関係などへの満足度」について、『女性 計』の「満足している＋やや満足している」のスコアは86.5%、『男性 計』では81.8%と、いずれも8割以上に達する。

Q12. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。(単一回答)

4-12-3. 仕事／仕事以外への満足度
【仕事以外の、趣味や友人関係など】



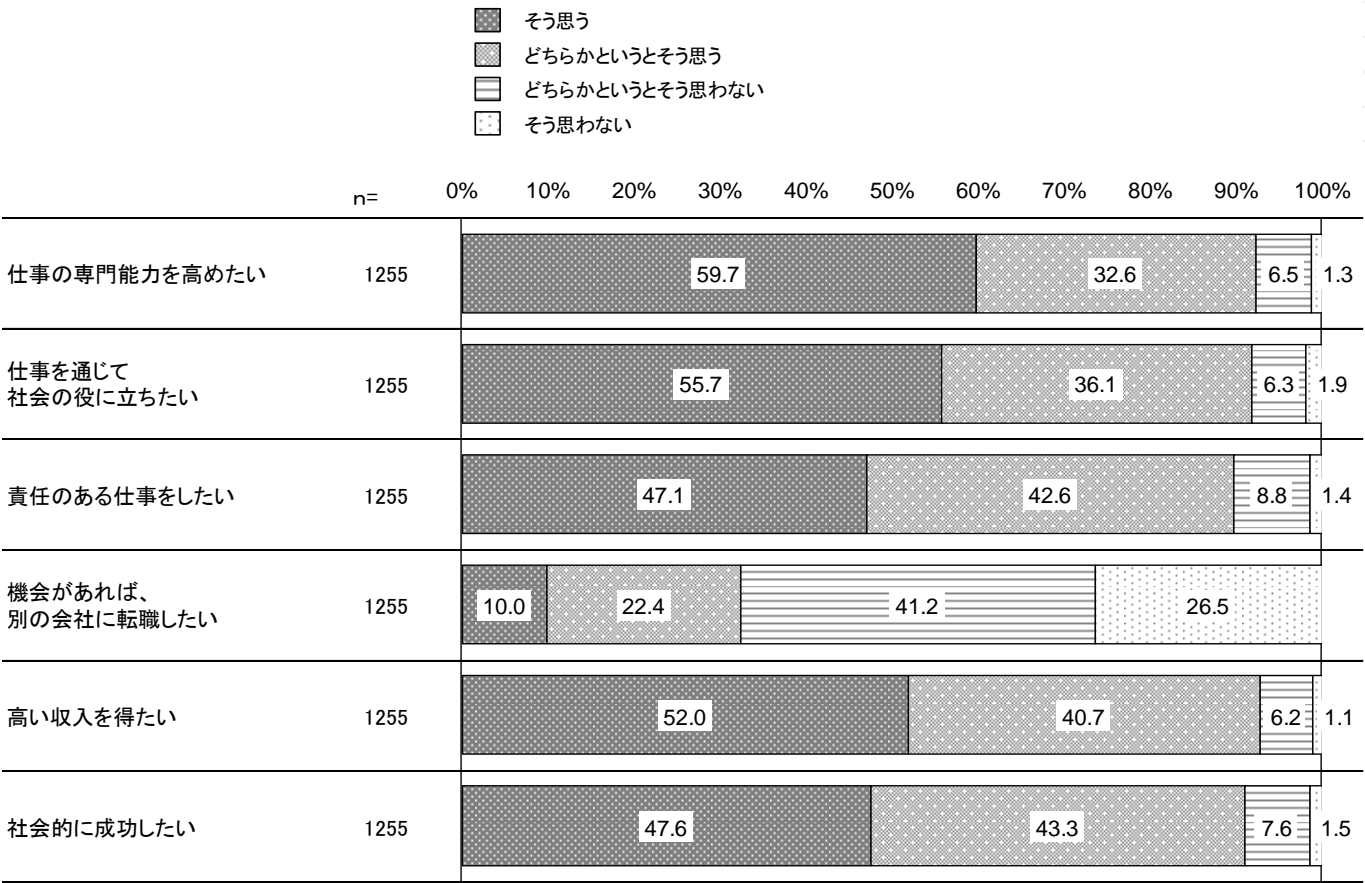
5. 結果詳細Ⅱ ～今後の希望・見通し～

5-1. 今後の意向

- ◆ 今後の意向について、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは、高い順に、『高い収入を得たい』が92.7%、『仕事の専門能力を高めたい』が92.3%、『仕事を通じて社会の役に立ちたい』が91.8%、『社会的に成功したい』が90.9%、『責任のある仕事をしたい』が89.7%で、それぞれ約9割。
- ◆ 『機会があれば、別の会社に転職したい』の「そう思う」のスコアは10.0%、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは32.4%と、他の項目と比べて特に低い。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-1. 今後の意向

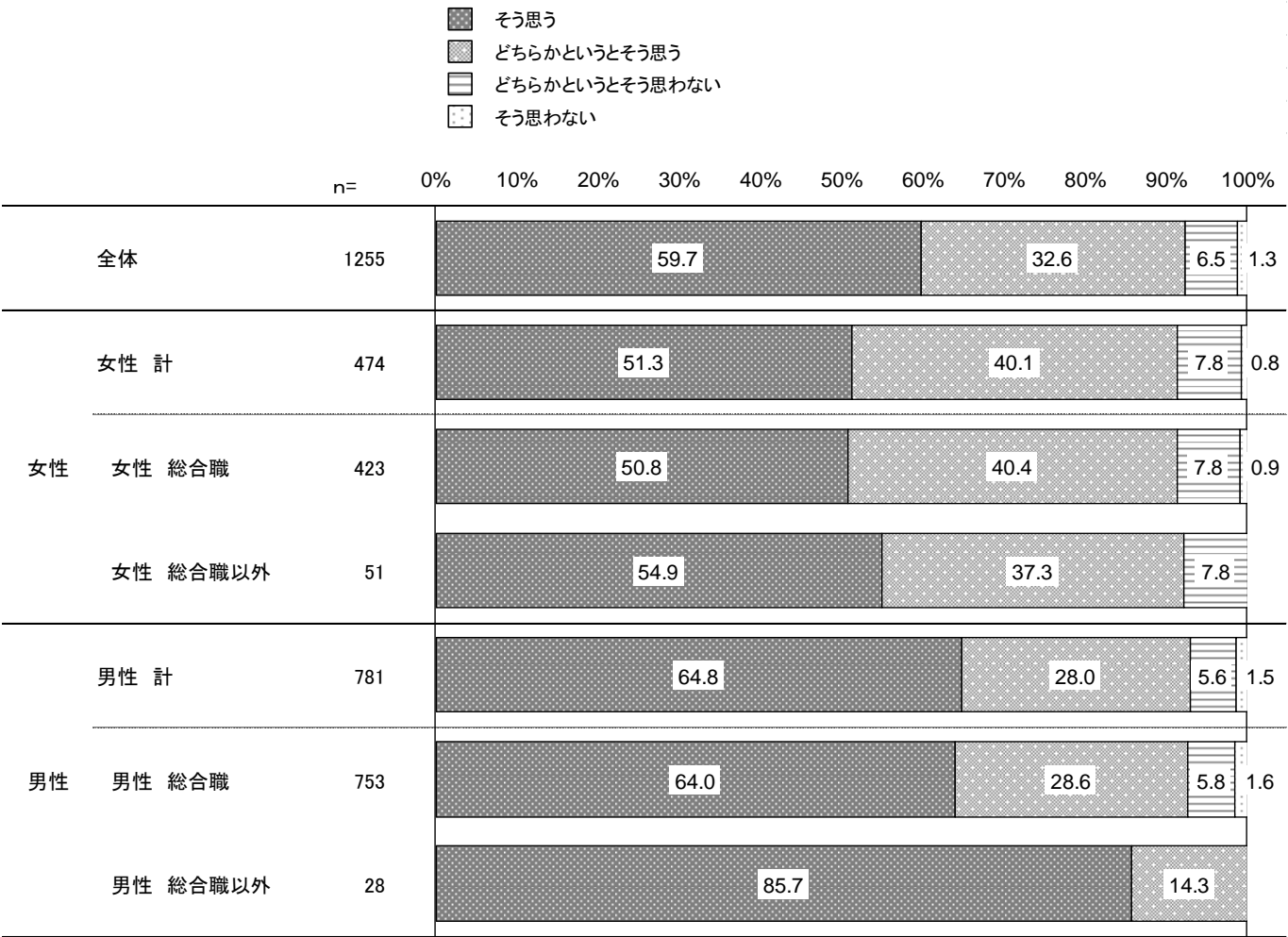


5-1. 今後の意向
(仕事の専門能力を高めたい)

- ◆ 「仕事の専門能力を高めたい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは51.3%、『男性 計』では64.8%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職以外』では、「そう思う」のスコアが85.7%と他の層に比べて特に高くなっている。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-2. 今後の意向
【仕事の専門能力を高めたい】

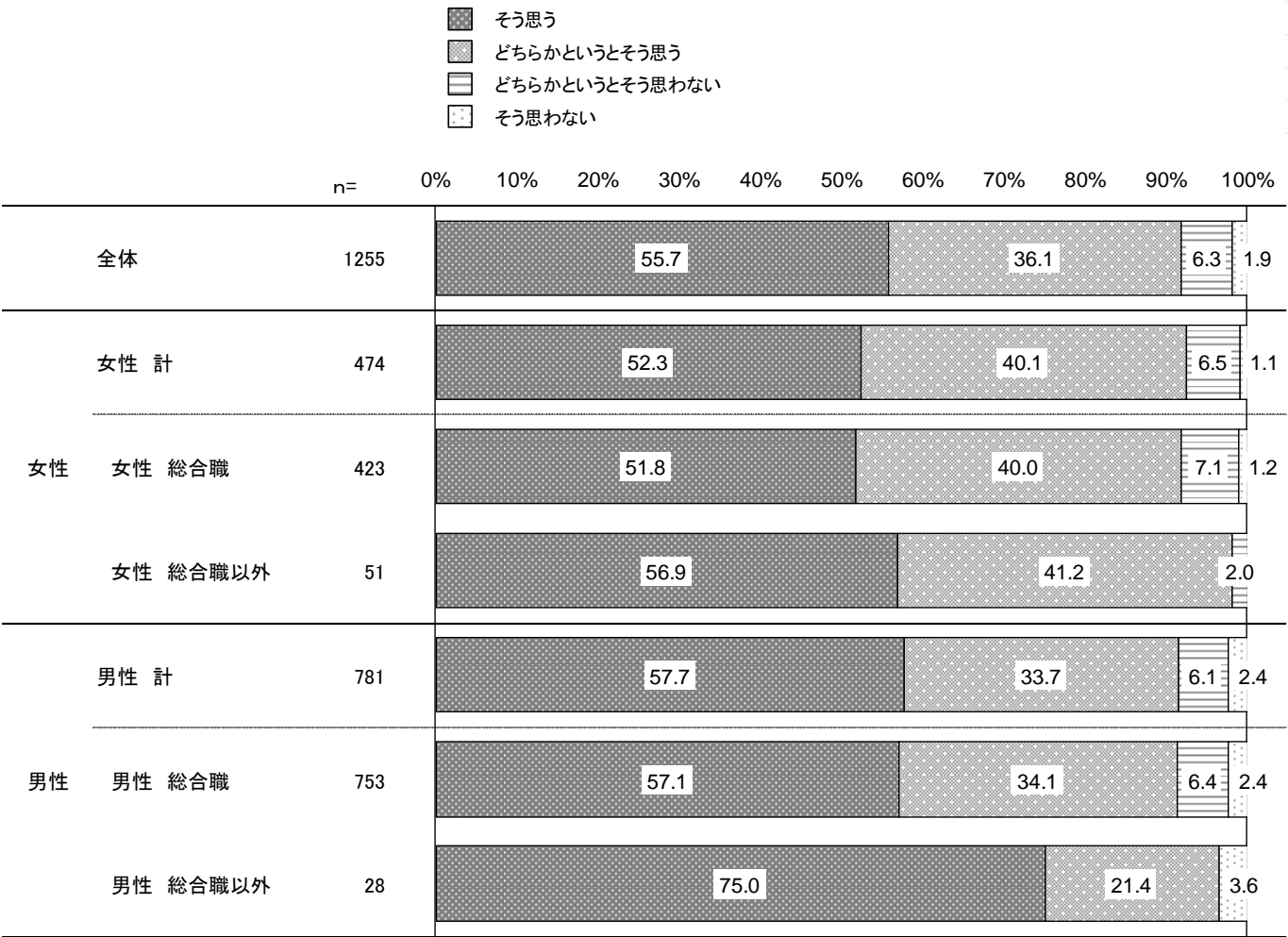


5-1. 今後の意向
(仕事を通じて社会の役に立ちたい)

- ◆ 「仕事を通じて社会の役に立ちたい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは52.3%、『男性 計』では57.7%と、男性の方が約5ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職以外』では、「そう思う」のスコアが75.0%と他の層に比べて特に高くなっている。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-3. 今後の意向
【仕事を通じて社会の役に立ちたい】

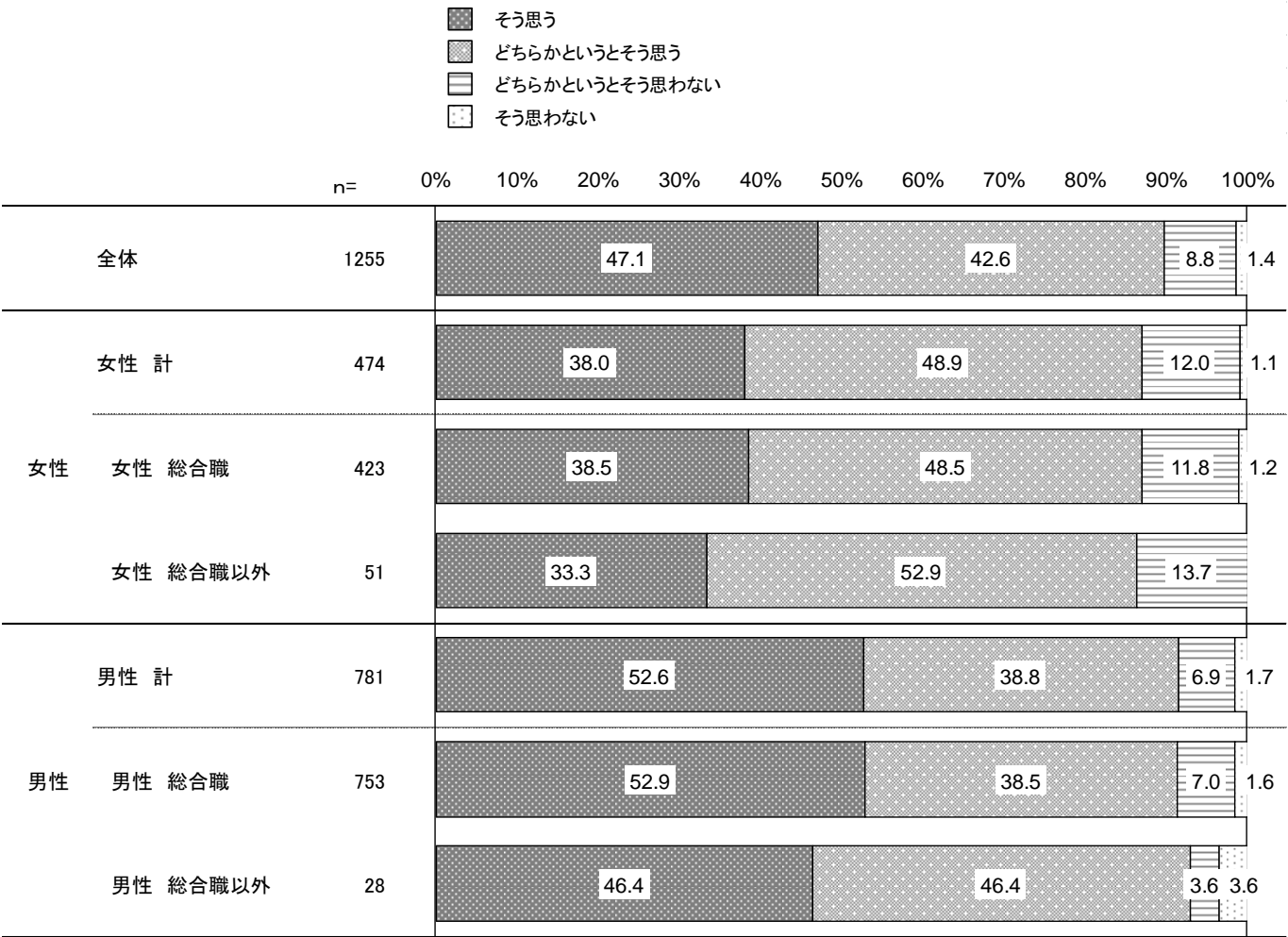


5-1. 今後の意向
(責任のある仕事をしたい)

- ◆ 「責任のある仕事をしたい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは38.0%、『男性 計』では52.6%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「そう思う」を比べると、女性、男性ともに総合職が総合職以外のスコアを上回る。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

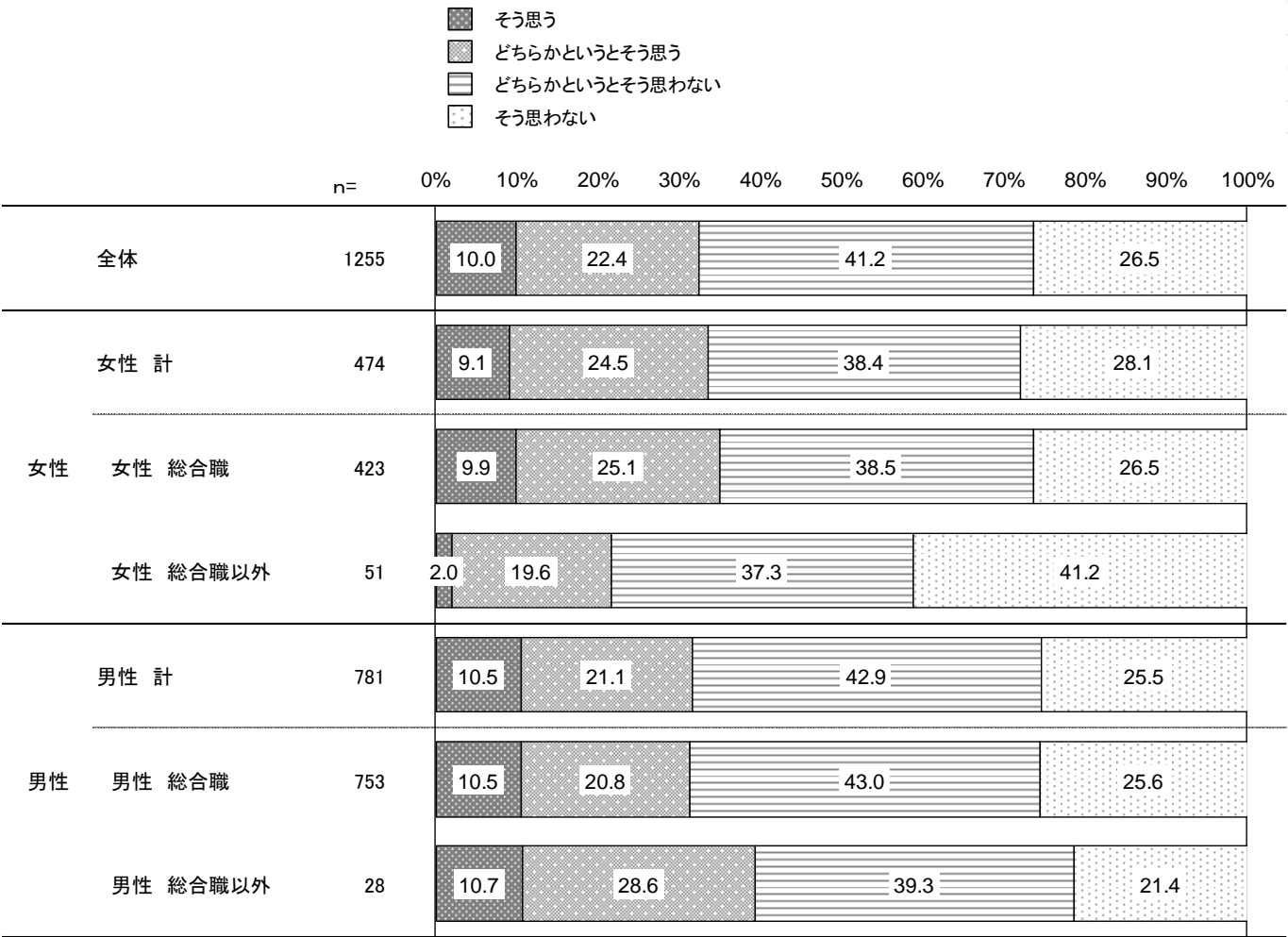
5-1-4. 今後の意向
【責任のある仕事をしたい】



- ◆ 「機会があれば、別の会社に転職したい」について、『女性 計』の「そう思う+どちらか」というとそう思う」のスコアは33.6%、『男性 計』では31.6%と、いずれも3割強の水準。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらか」というとそう思う」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-5. 今後の意向
【機会があれば、別の会社に転職したい】

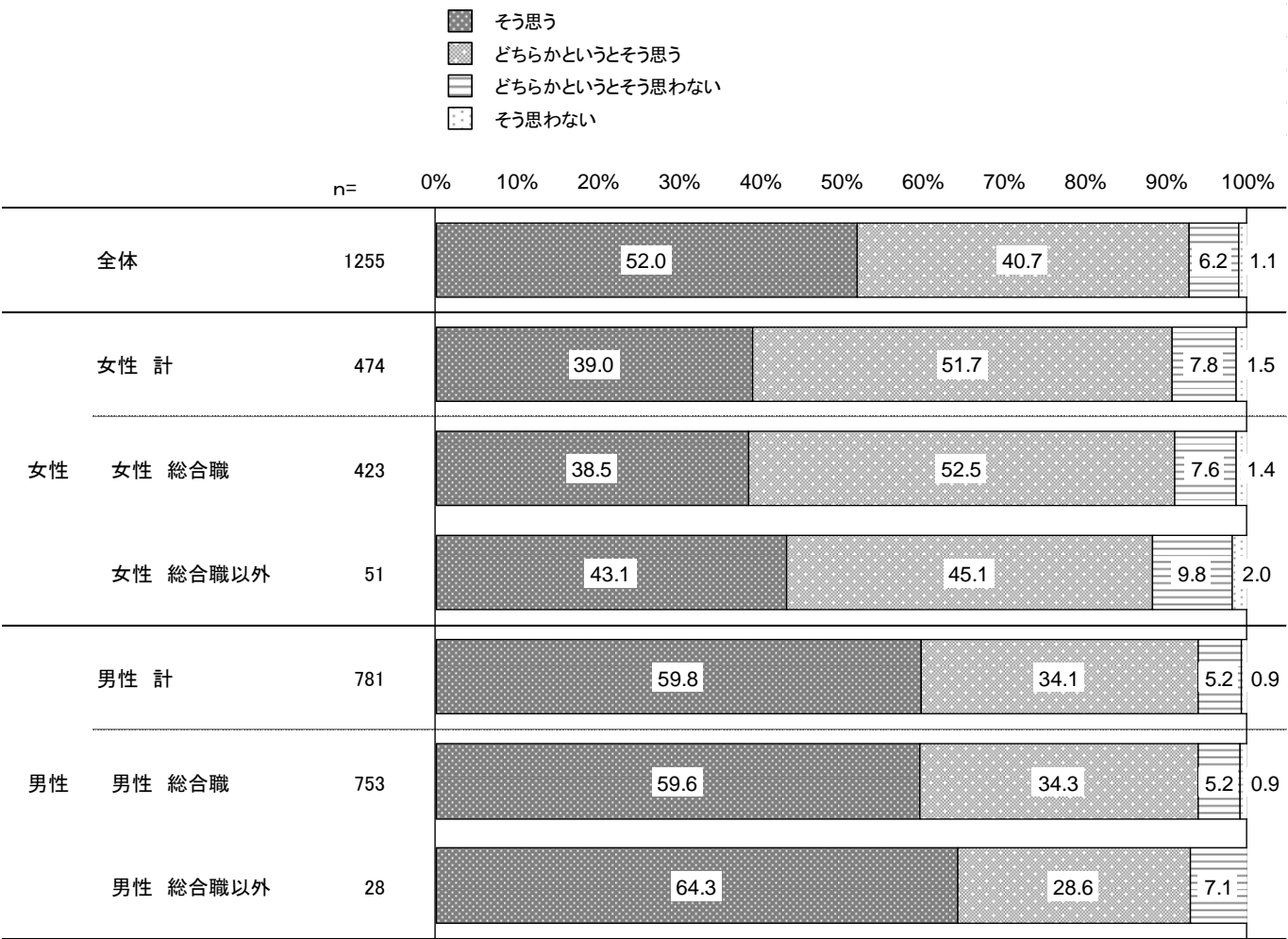


5-1. 今後の意向
(高い収入を得たい)

◆ 「高い収入を得たい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは39.0%、『男性 計』では59.8%と、男性の方が20ポイント以上高い。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-6. 今後の意向
【高い収入を得たい】

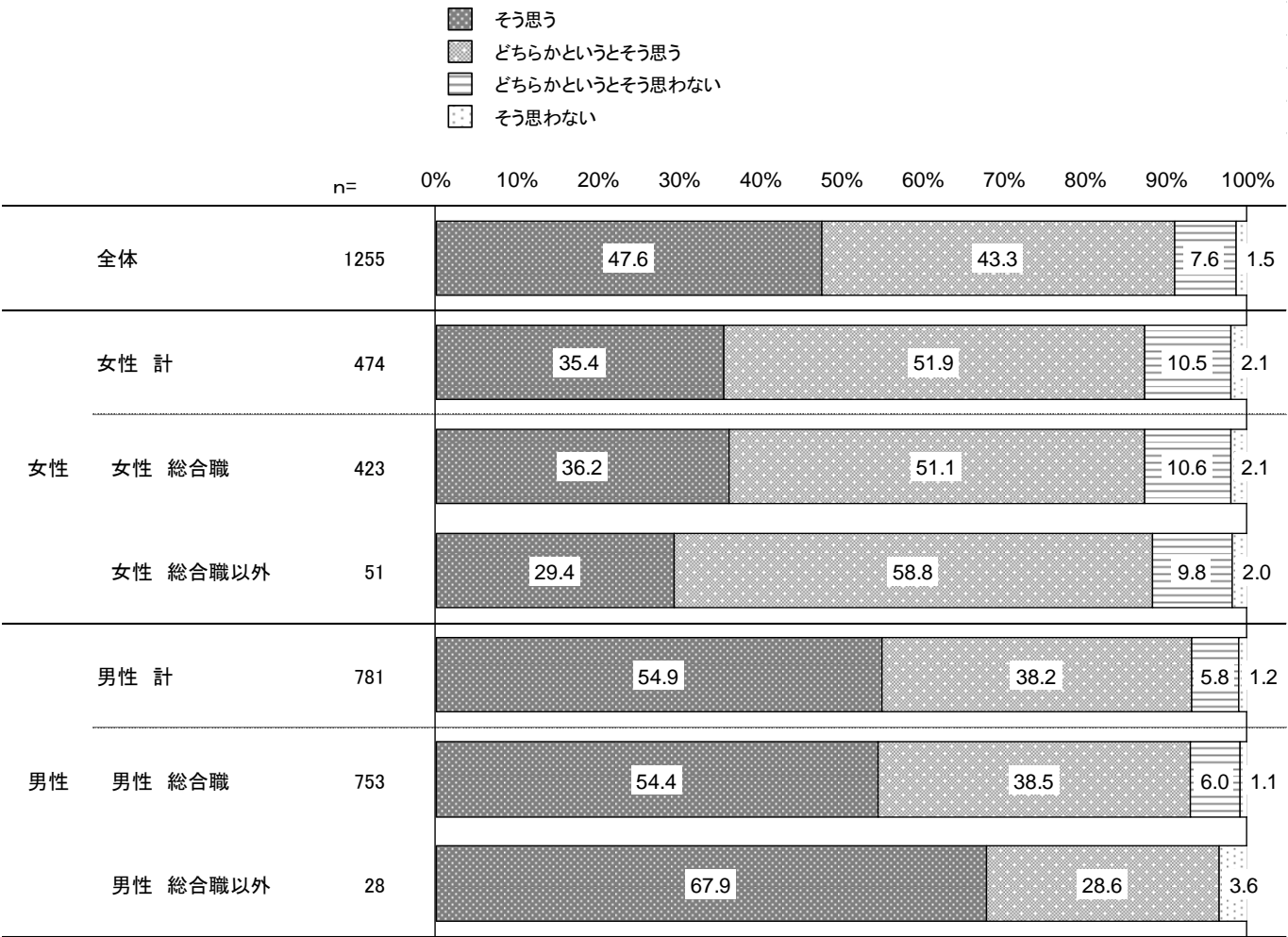


5-1. 今後の意向
(社会的に成功したい)

- ◆ 「社会的に成功したい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは35.4%、『男性 計』では54.9%と、男性の方が20ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職以外』では、「そう思う」のスコアが67.9%と7割近くを占め、他の層に比べて高くなっている。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-7. 今後の意向
【社会的に成功したい】

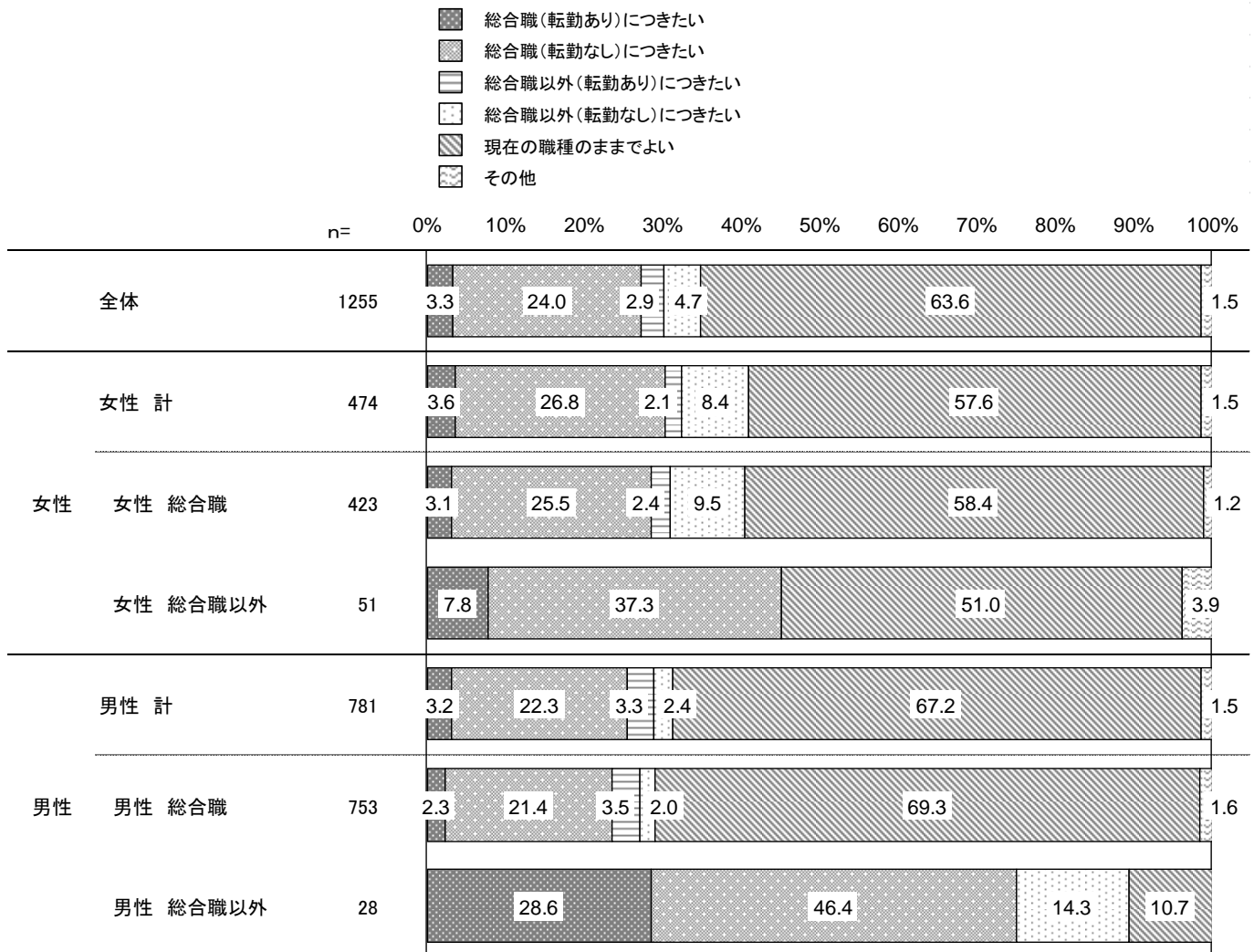


5-2. 今後の希望職種

- ◆ 今後の希望職種について、全体でみると、職種変更希望者（「総合職（転勤あり）」につきたい＋「総合職（転勤なし）」につきたい＋「総合職以外（転勤あり）」につきたい＋「総合職以外（転勤なし）」につきたい）は34.9%と約3人に1人。「現在の職種のままでよい」は63.6%と6割強。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の職種変更希望者の割合を比べると、女性の方が高い。『男性 総合職以外』では、職種変更希望者が約9割を占める。

Q14. あなたは今後、できればどのような職種で働きたいですか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味します。（単一回答）

5-2-1. 今後の希望職種

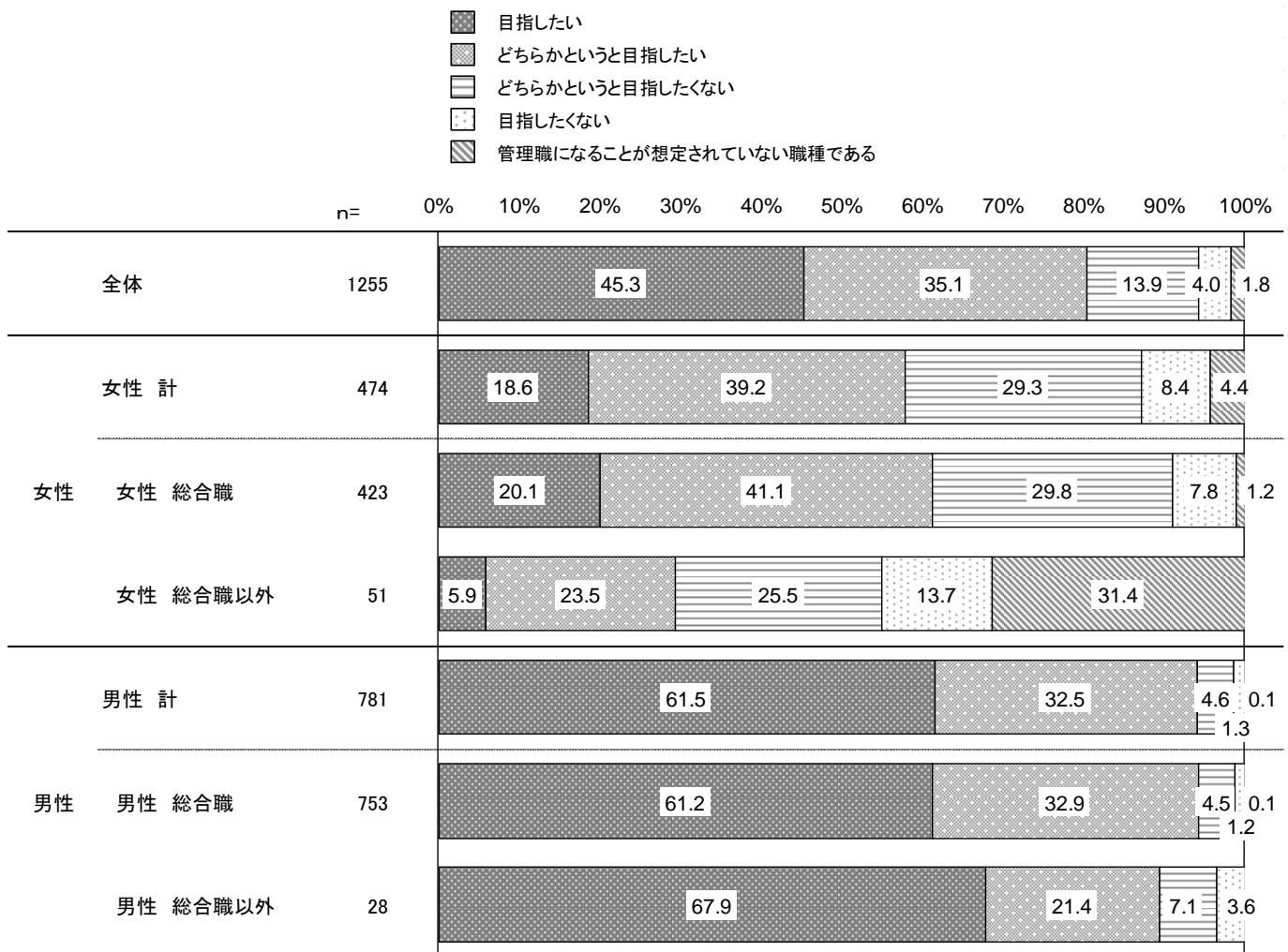


5-3. 管理職を目指したいか

- ◆ 管理職を目指したいかについて、全体でみると、「目指したい」が45.3%、「どちらかという目指したい」が35.1%で、これらを合わせると約8割が管理職を目指したいと回答。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「目指したい」のスコアを比べると、男性の方が40ポイント以上高い。
また、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「目指したい」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q15. あなたは、管理職を目指したいですか。(単一回答)

5-3-1. 管理職を目指したいか

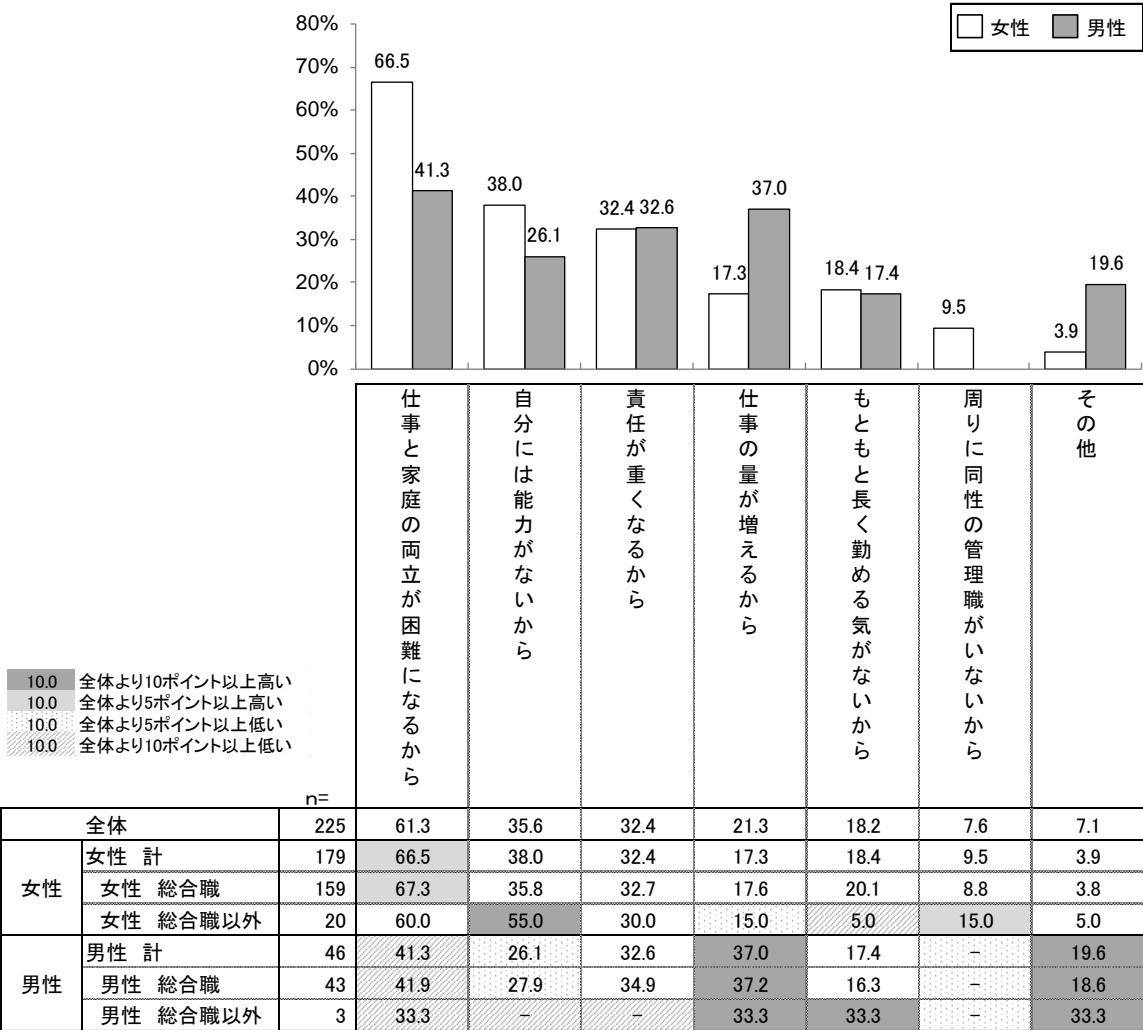


5-4. 管理職を目指したくない理由

- ◆ 管理職を目指したくない理由について、全体でみると、「仕事と家庭の両立が困難になるから」が61.3%と最も高い。それに「自分には能力がないから」が35.6%、「責任が重くなるから」が32.4%と続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「仕事と家庭の両立が困難になるから」は女性の方が男性に比べて20ポイント以上高い。また、「自分には能力がないから」でも女性の方が男性に比べて10ポイント以上高い。
一方、「仕事の量が増えるから」は男性の方が女性に比べて20ポイント近く高い。

Q16. 目指したくない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

5-4-1. 管理職を目指したくない理由
＜管理職を目指したくない人ベース＞



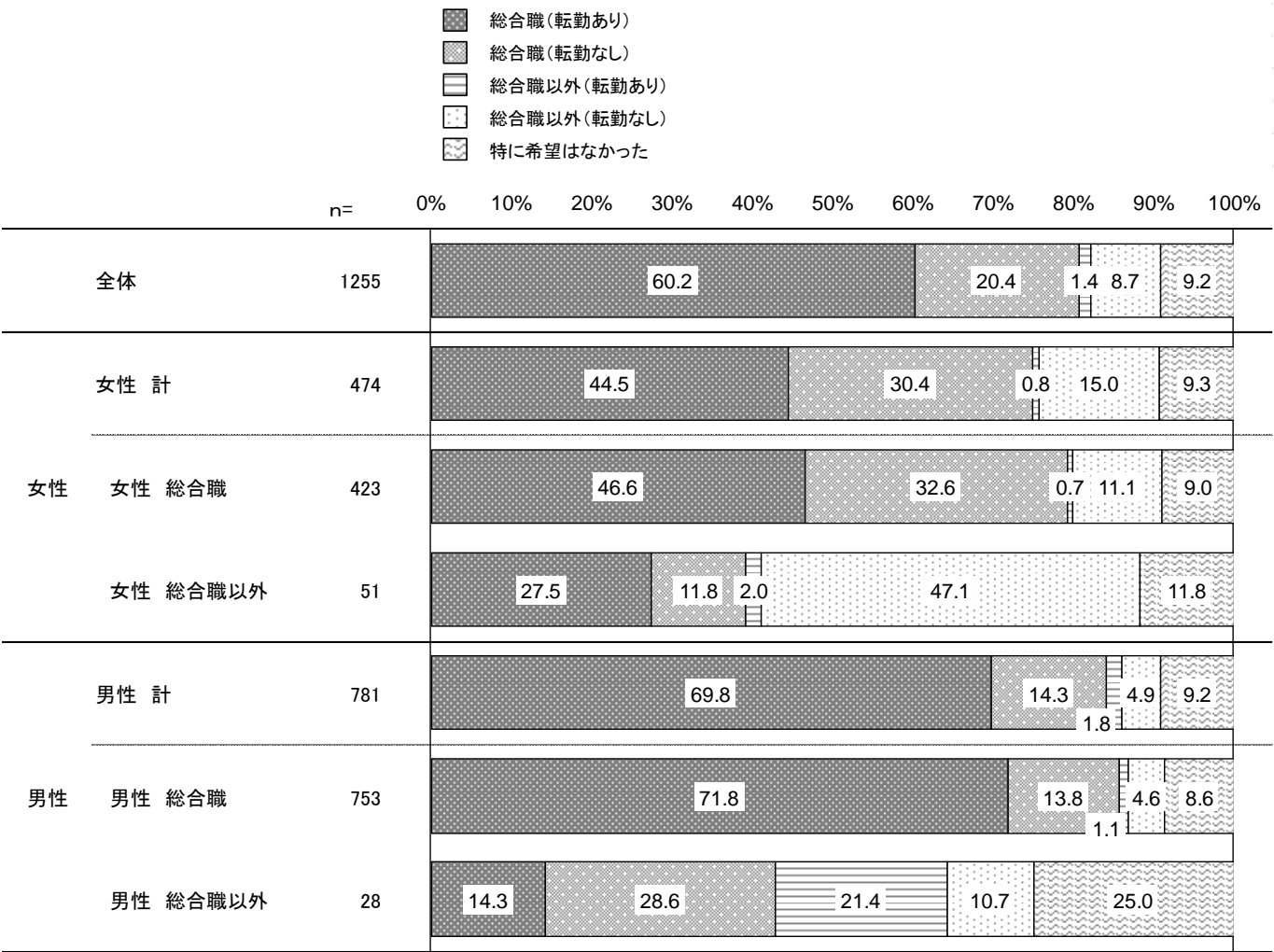
6. 結果詳細Ⅲ ～就職活動と大学生活～

6-1. 就職活動時の希望職種

- ◆ 就職活動時の希望職種について、全体でみると、「総合職(転勤あり)」が60.2%と約6割、「総合職(転勤なし)」が20.4%と約2割。「総合職以外(転勤あり)」は1.4%とわずか。「総合職以外(転勤なし)」は8.7%、「特に希望はなかった」は9.2%と、それぞれ1割弱。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「総合職(転勤あり)」は男性の方が高い。一方、「総合職(転勤なし)」と「総合職以外(転勤なし)」は女性の方が高い。

Q17. あなたは就職活動の時、どのような職種を希望していましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味します。(単一回答)

6-1-1. 就職活動時の希望職種

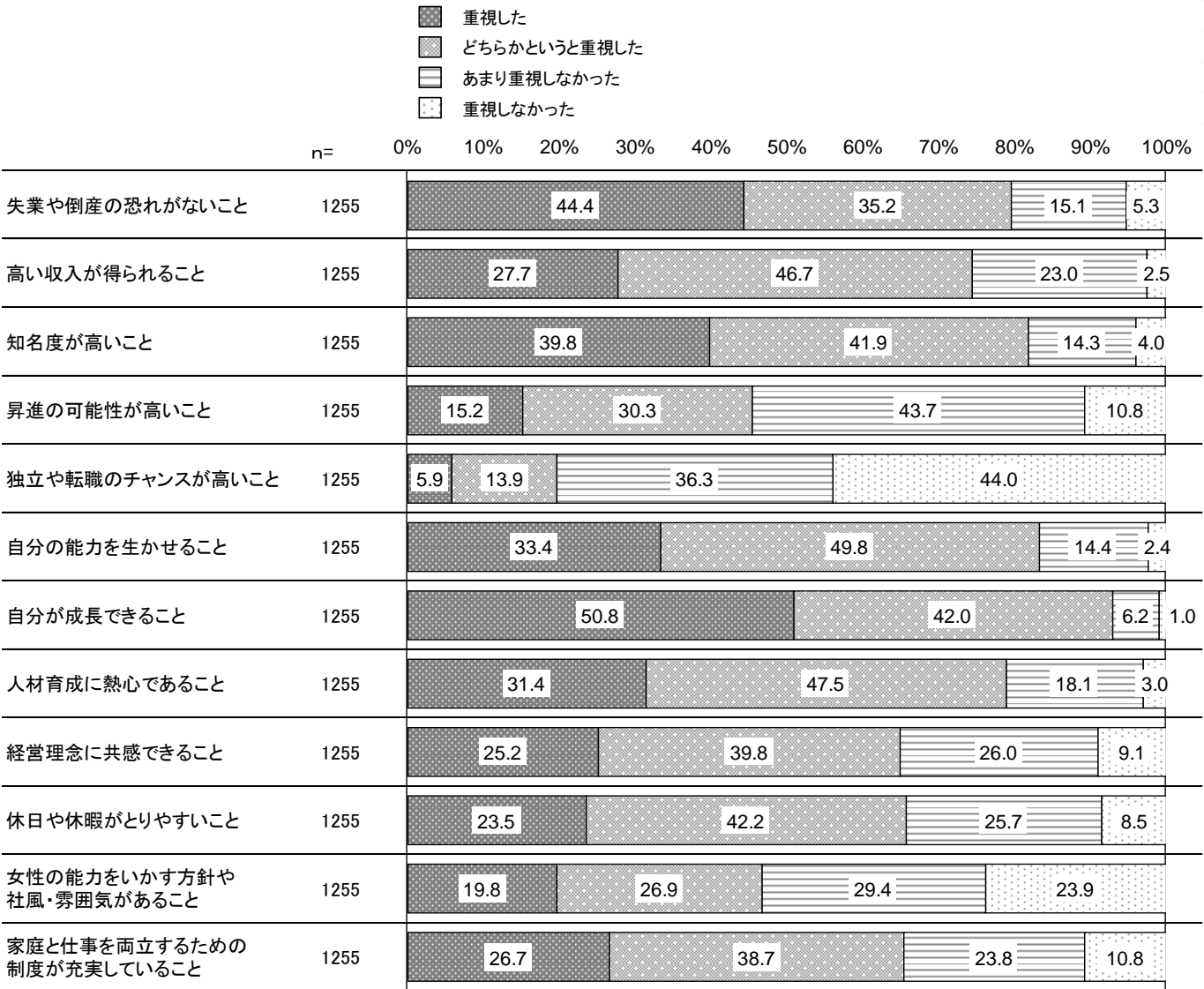


6-2. 就職活動時の各基準重視度

- ◆ 就職活動時の各基準重視度について、「重視した+どちらかという重視した」のスコアをみると、『自分が成長できること』が92.8%で最も高い。それに、『自分の能力を生かせること』『知名度が高いこと』『失業や倒産の恐れがないこと』『人材育成に熱心であること』が8割前後で続く。
- ◆ 『昇進の可能性が高いこと』『独立や転職のチャンスが高いこと』『女性の能力を生かす方針や社風・雰囲気があること』は、「重視した+どちらかという重視した」のスコアが50%を下回る。
- ◆ なかでも、『独立や転職のチャンスが高いこと』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは、他の項目と比べて特に低い。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

6-2-1. 就職活動時の各基準重視度

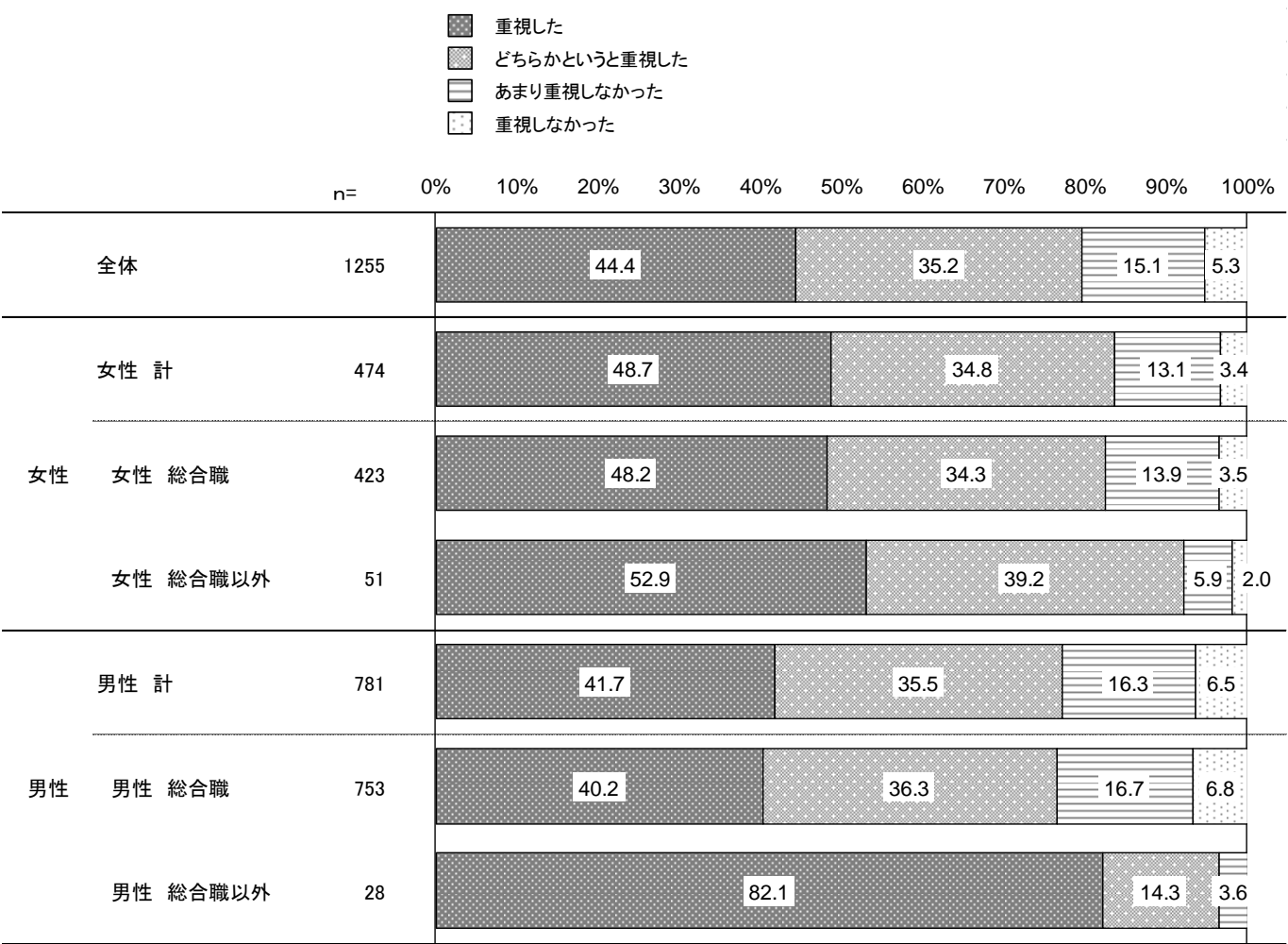


6-2. 就職活動時の各基準重視度
(失業や倒産の恐れがないこと)

- ◆ 「失業や倒産の恐れがないこと」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは83.5%、『男性 計』では77.2%と、女性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職以外』では、「重視した」のスコアが82.1%と他の層に比べて特に高くなっている。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

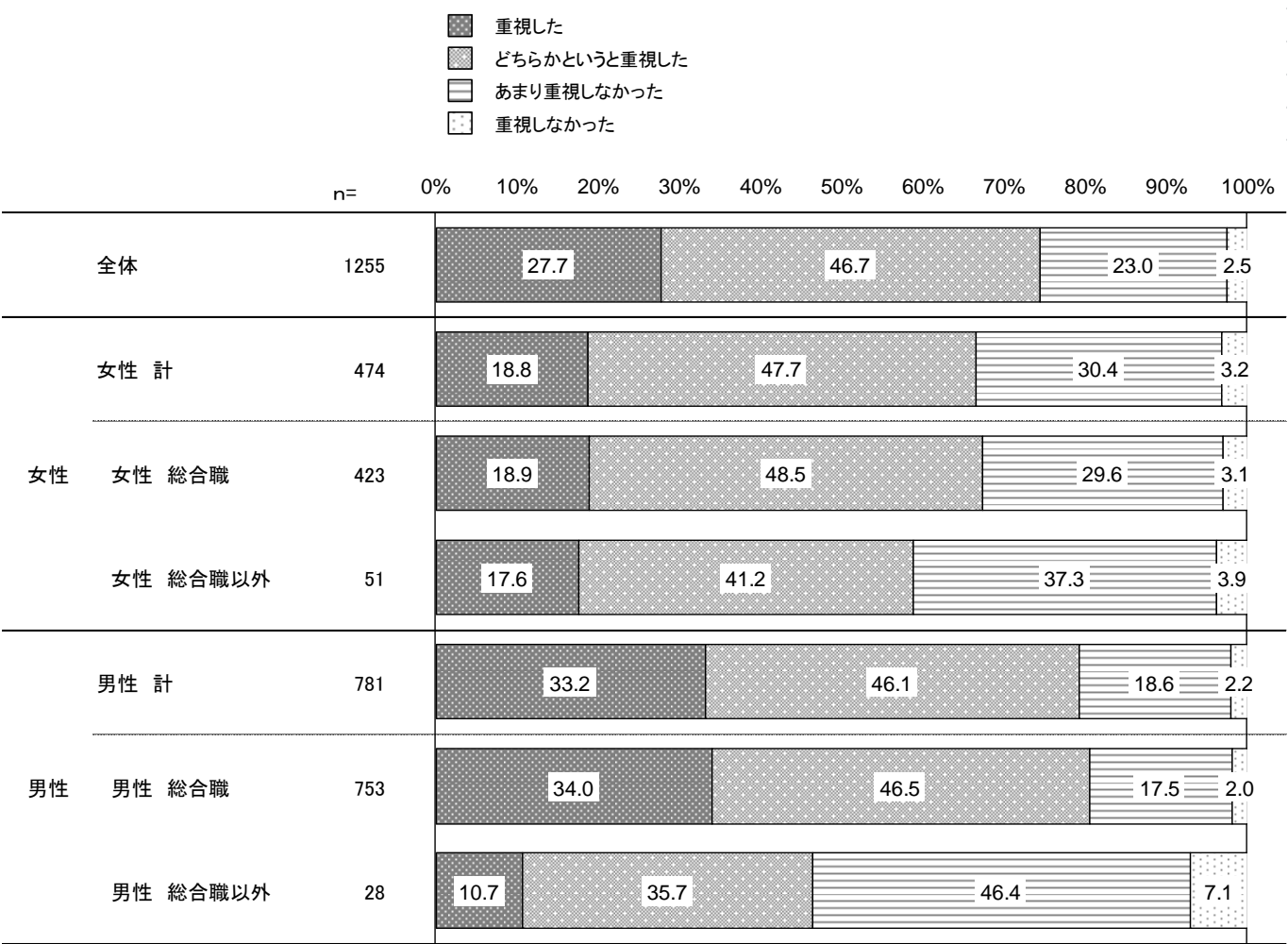
6-2-2. 就職活動時の各基準重視度
【失業や倒産の恐れがないこと】



- ◆ 「高い収入が得られること」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは66.5%、『男性 計』では79.3%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が30ポイント以上高くなっている。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

6-2-3. 就職活動時の各基準重視度
【高い収入が得られること】

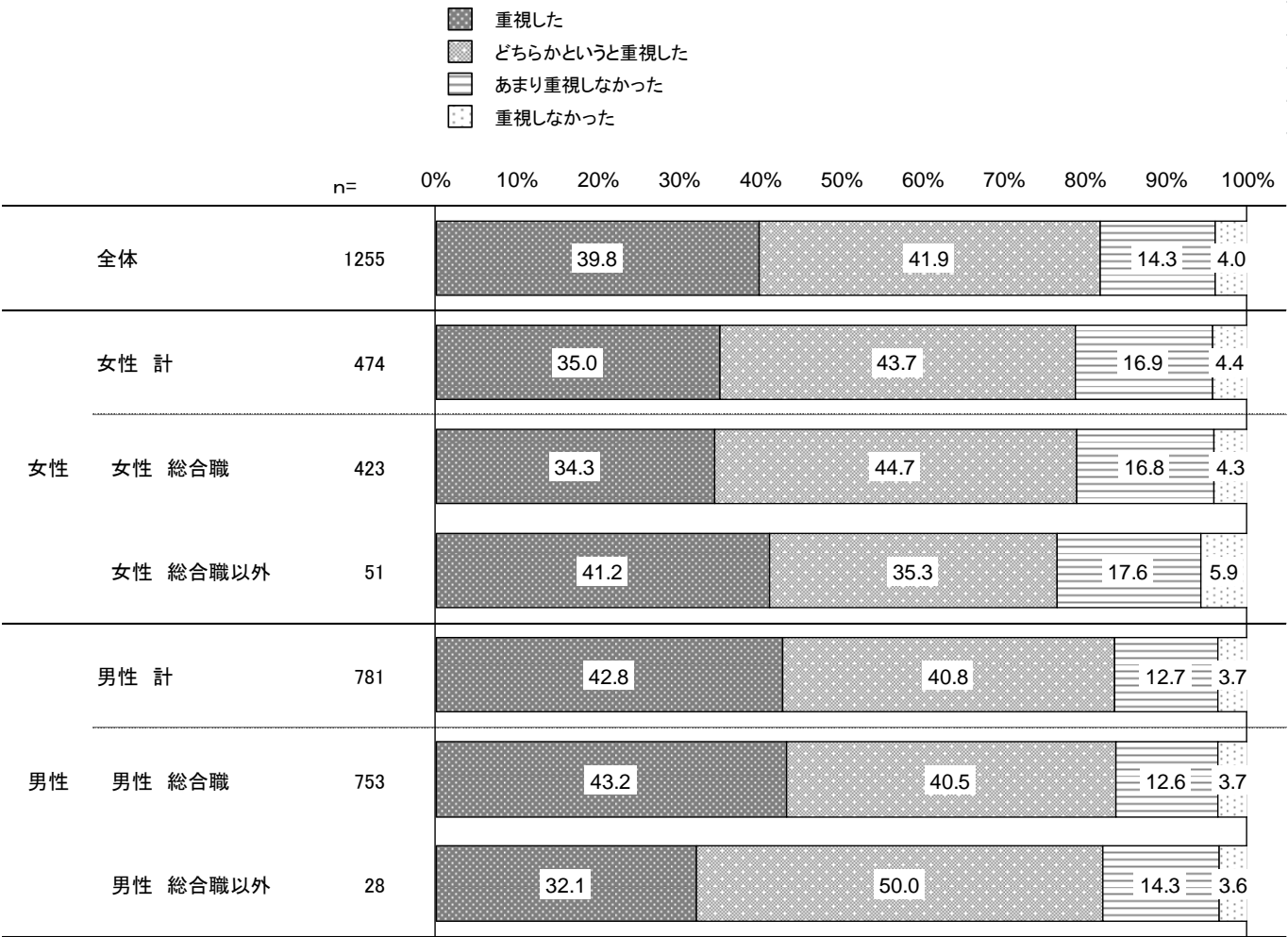


6-2. 就職活動時の各基準重視度
(知名度が高いこと)

- ◆ 「知名度が高いこと」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは78.7%、『男性 計』では83.6%と、いずれも8割前後。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が10ポイント以上高くなっている。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

6-2-4. 就職活動時の各基準重視度
【知名度が高いこと】

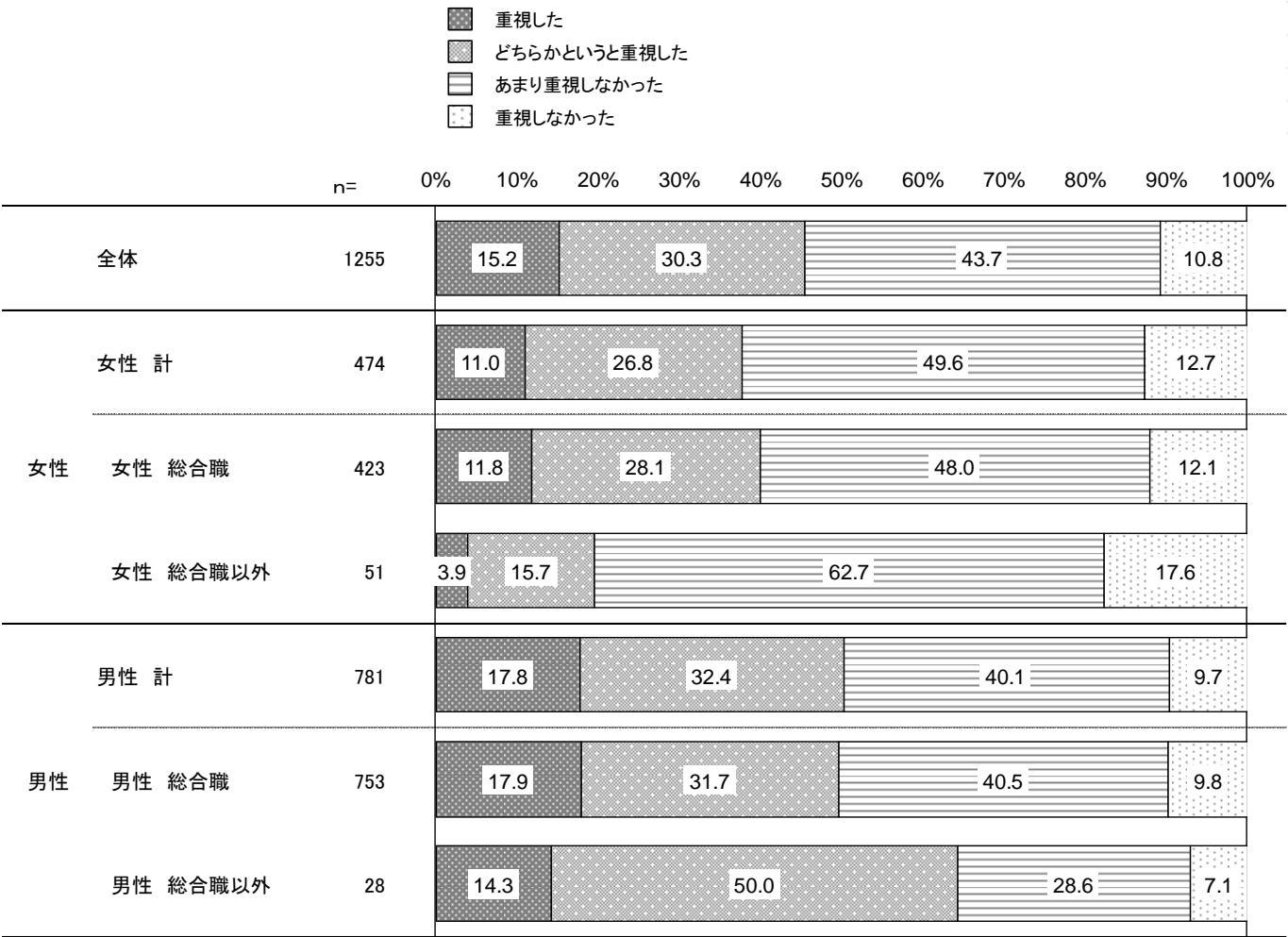


6-2. 就職活動時の各基準重視度
(昇進の可能性が高いこと)

- ◆ 「昇進の可能性が高いこと」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは37.8%、『男性 計』では50.2%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が約20ポイント高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が約15ポイント高くなっている。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

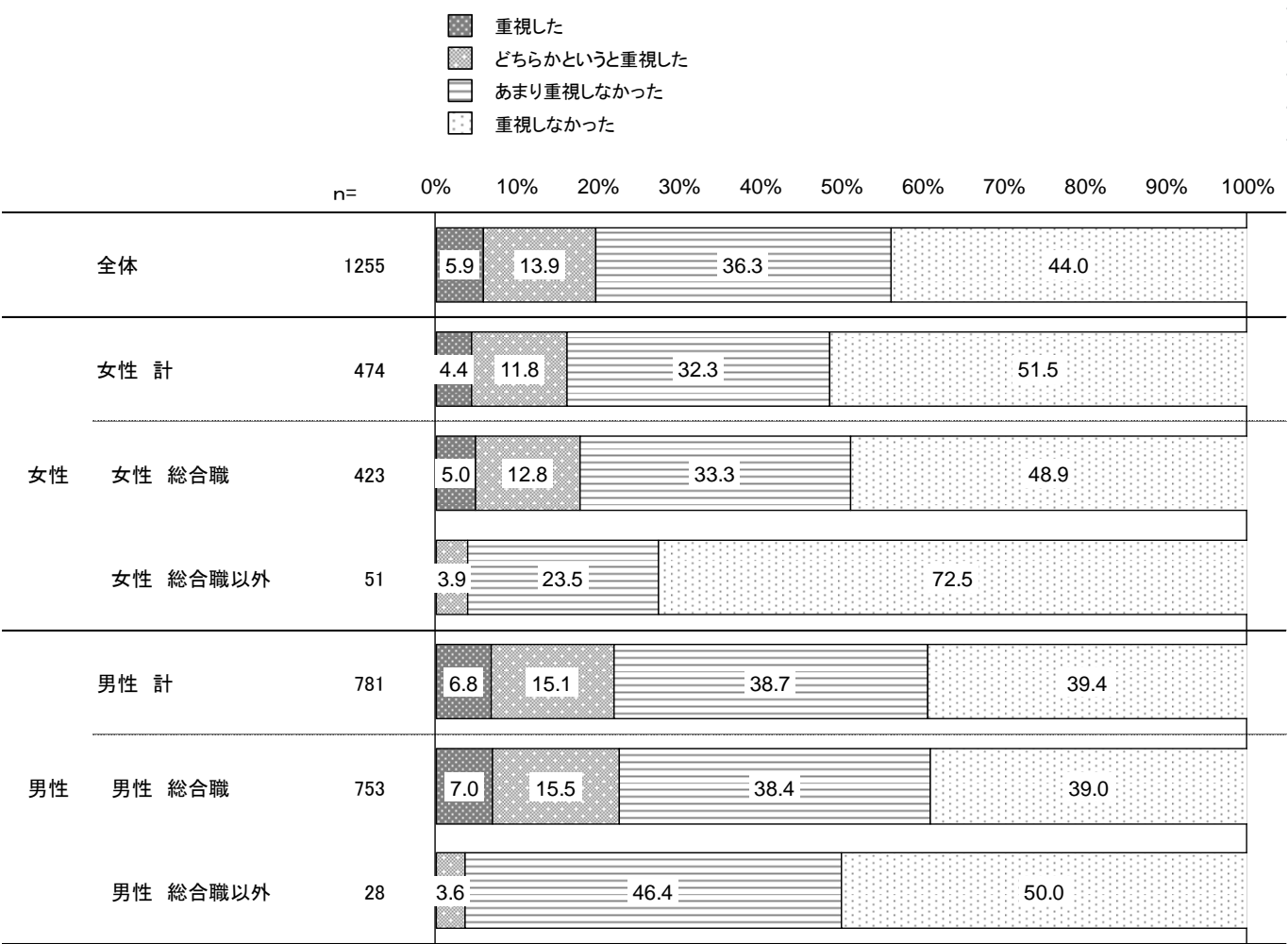
6-2-5. 就職活動時の各基準重視度
【昇進の可能性が高いこと】



- ◆ 「独立や転職のチャンスが高いこと」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは16.2%、『男性 計』では21.9%と、男性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「重視した+どちらかという重視した」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高くなっている。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

6-2-6. 就職活動時の各基準重視度
【独立や転職のチャンスが高いこと】

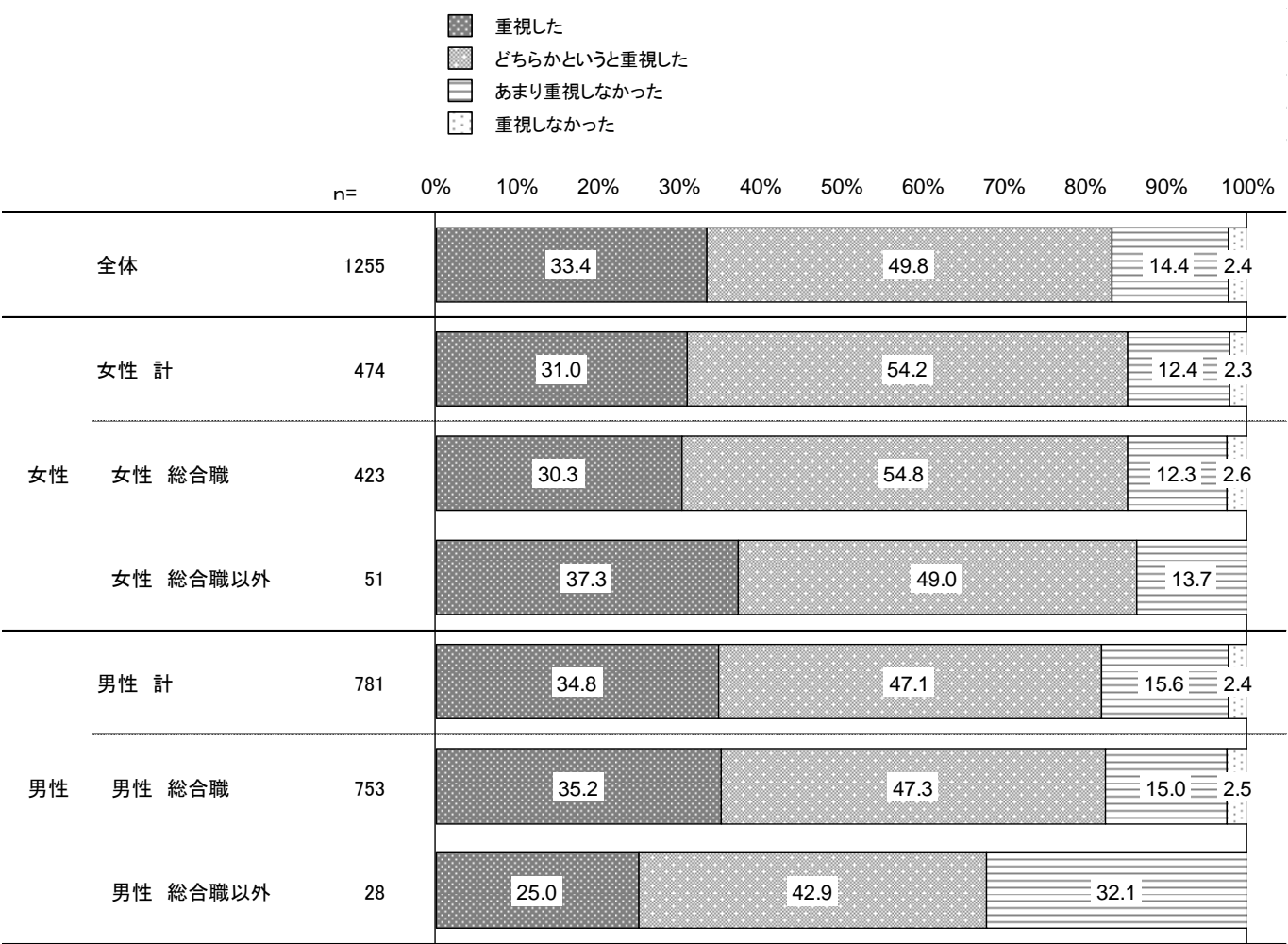


6-2. 就職活動時の各基準重視度
(自分の能力を生かせること)

- ◆ 「自分の能力を生かせること」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは85.2%、『男性 計』では81.9%と、いずれも8割を超える。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が約10ポイント高くなっている。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

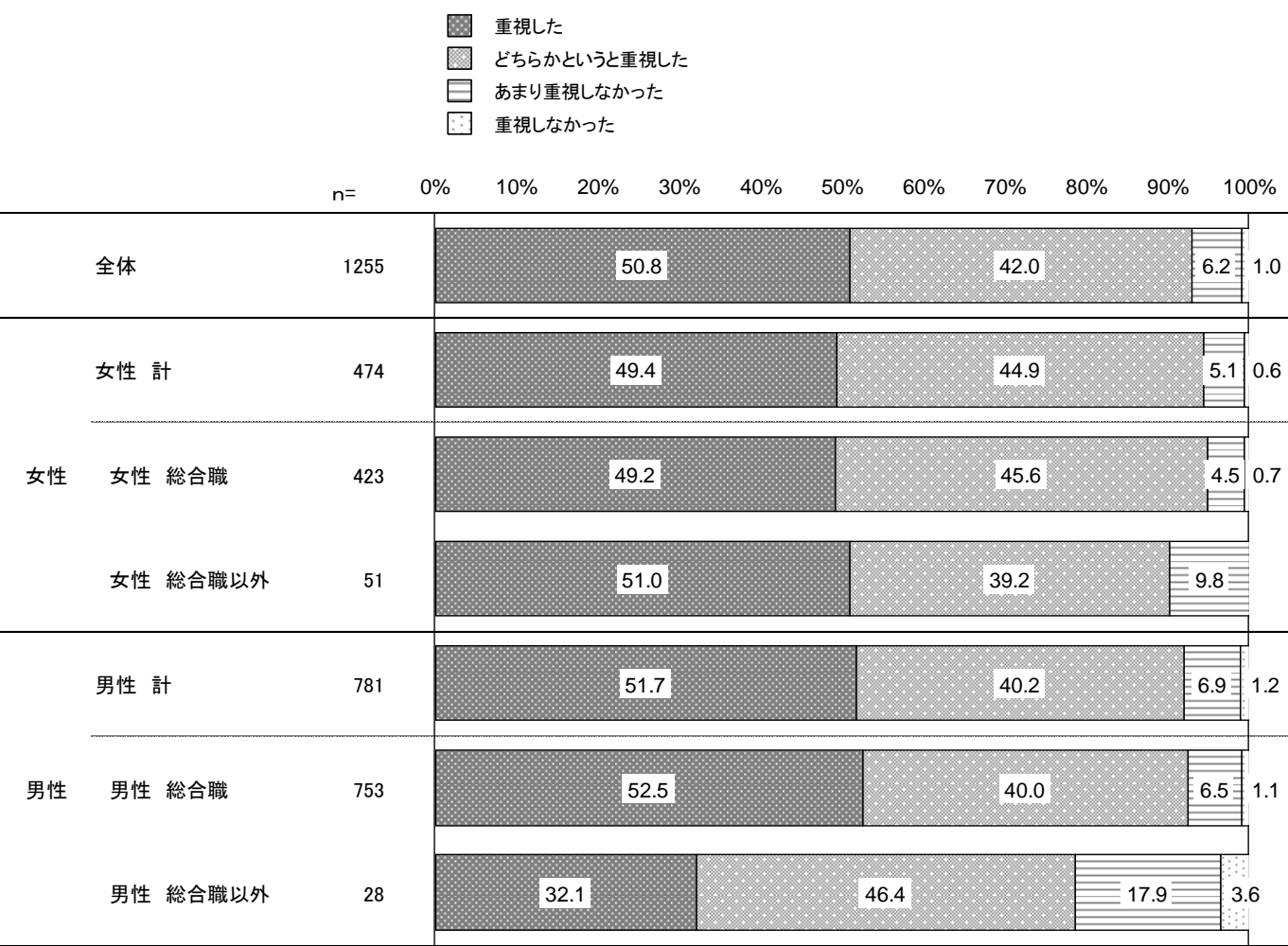
6-2-7. 就職活動時の各基準重視度
【自分の能力を生かせること】



- ◆ 「自分が成長できること」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは94.3%、『男性 計』では91.9%と、いずれも9割を超える。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が約20ポイント高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した」のスコア差はほとんどみられない。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

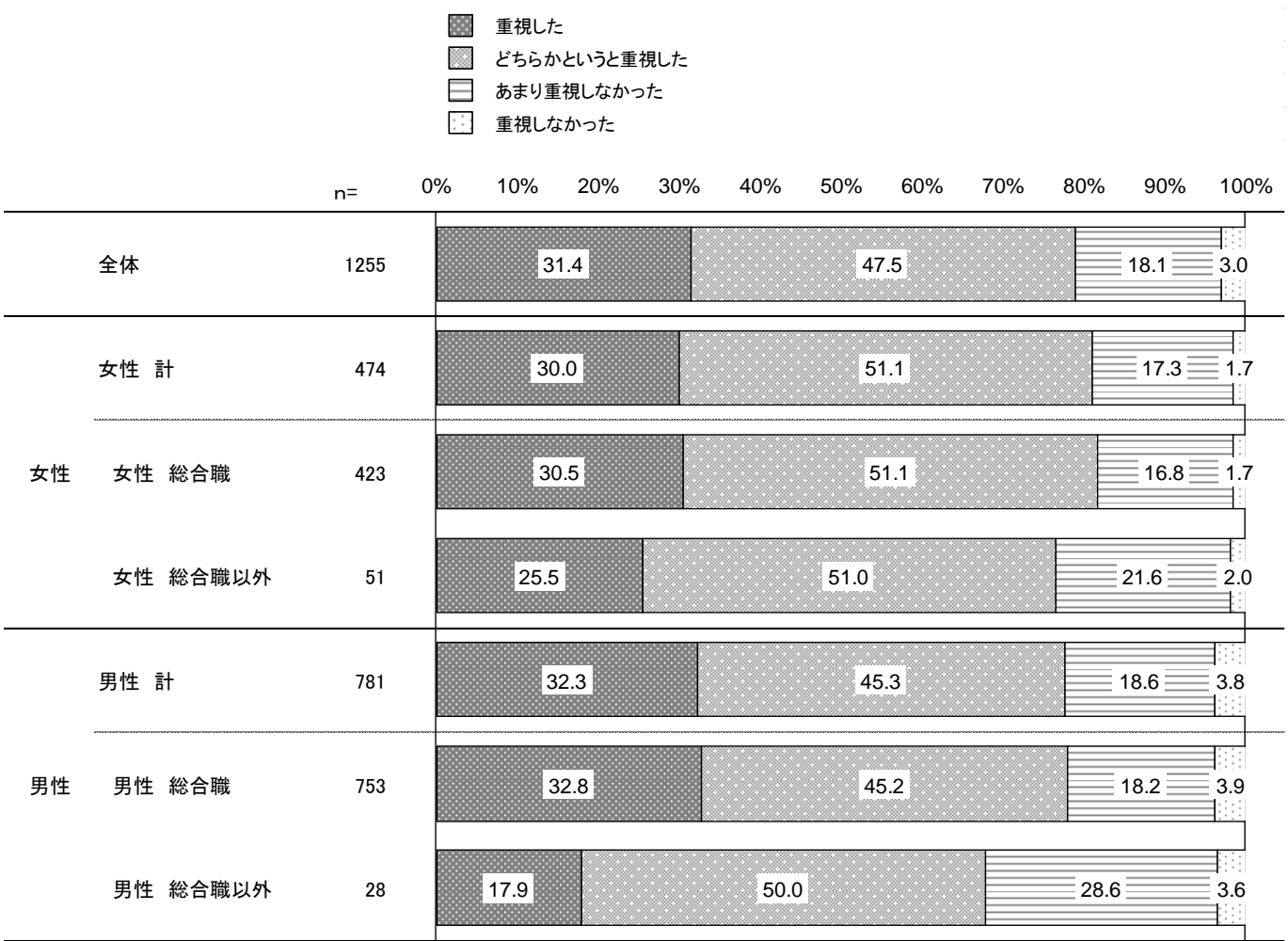
6-2-8. 就職活動時の各基準重視度
【自分が成長できること】



- ◆ 「人材育成に熱心であること」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは81.1%、『男性 計』では77.6%と、いずれも8割前後の水準。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が約15ポイント高い。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

6-2-9. 就職活動時の各基準重視度
【人材育成に熱心であること】

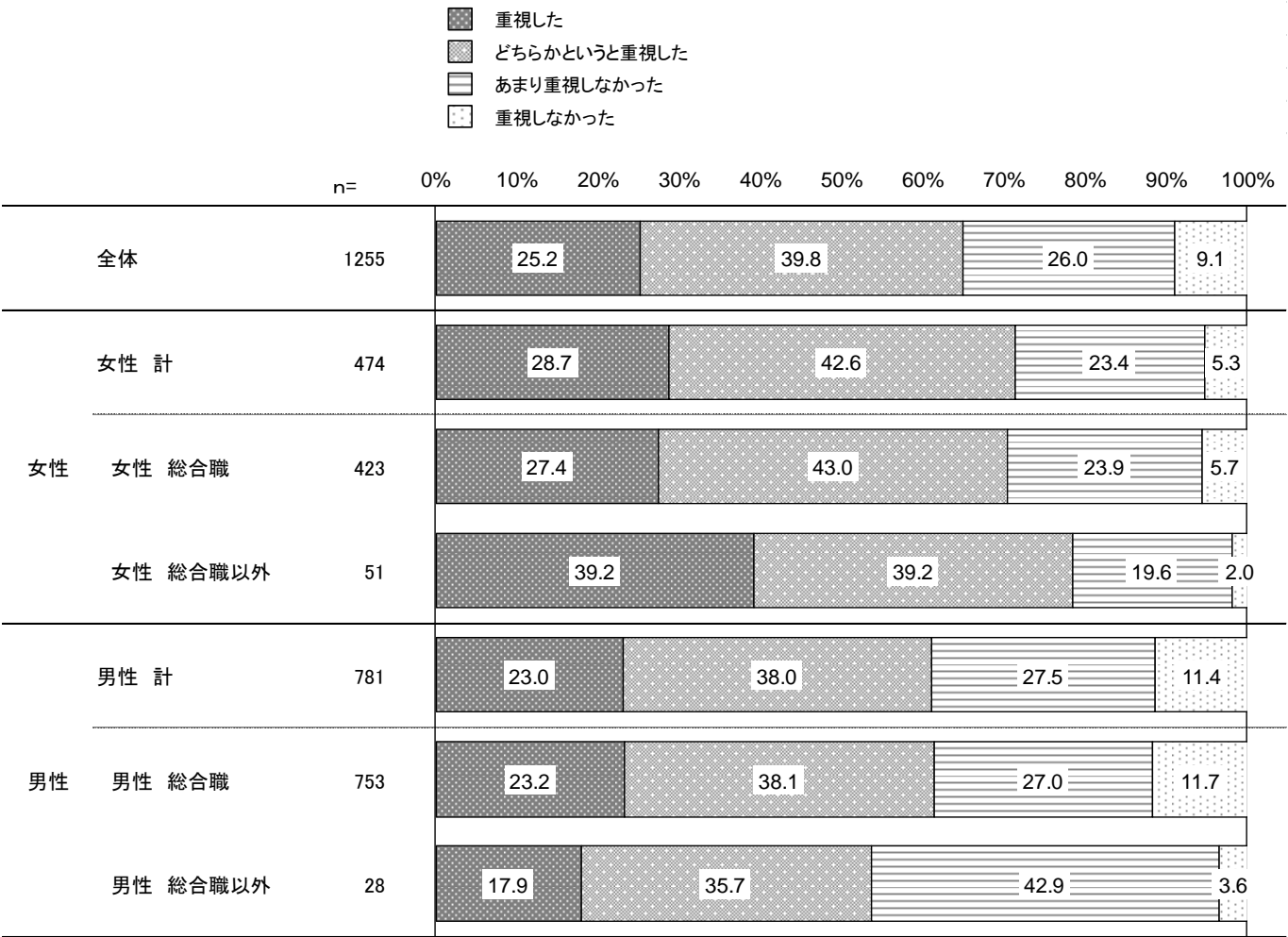


6-2. 就職活動時の各基準重視度
(経営理念に共感できること)

- ◆ 「経営理念に共感できること」について、『女性 計』の「重視した+どちらかという重視した」のスコアは71.3%、『男性 計』では61.0%と、女性の方が約10ポイント高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

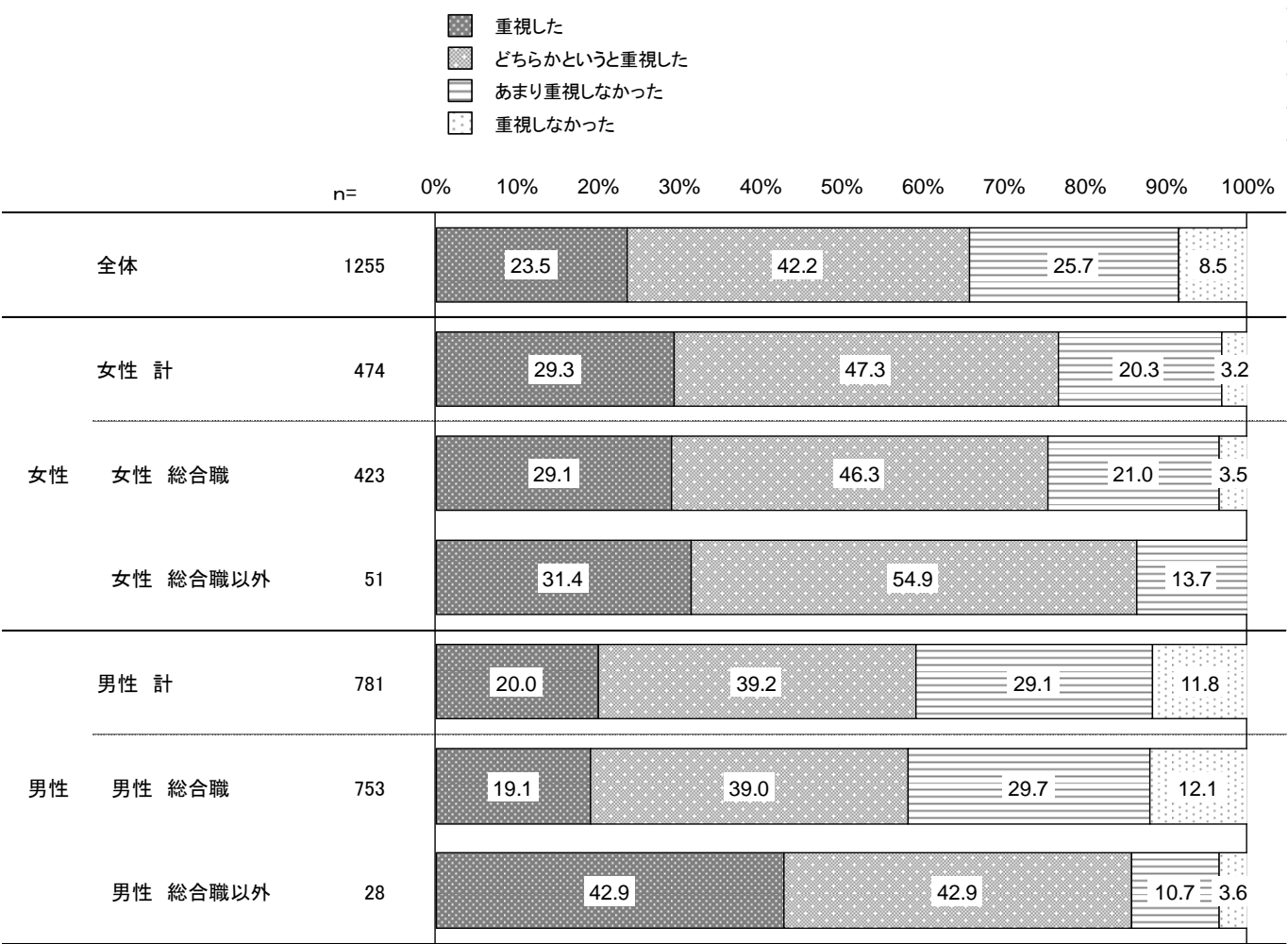
6-2-10. 就職活動時の各基準重視度
【経営理念に共感できること】



- ◆ 「休日や休暇がとりやすいこと」について、『女性 計』の「重視した＋どちらかという重視した」のスコアは76.6%、『男性 計』では59.2%と、女性の方が20ポイント近く高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「重視した＋どちらかという重視した」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外のほうが高い。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

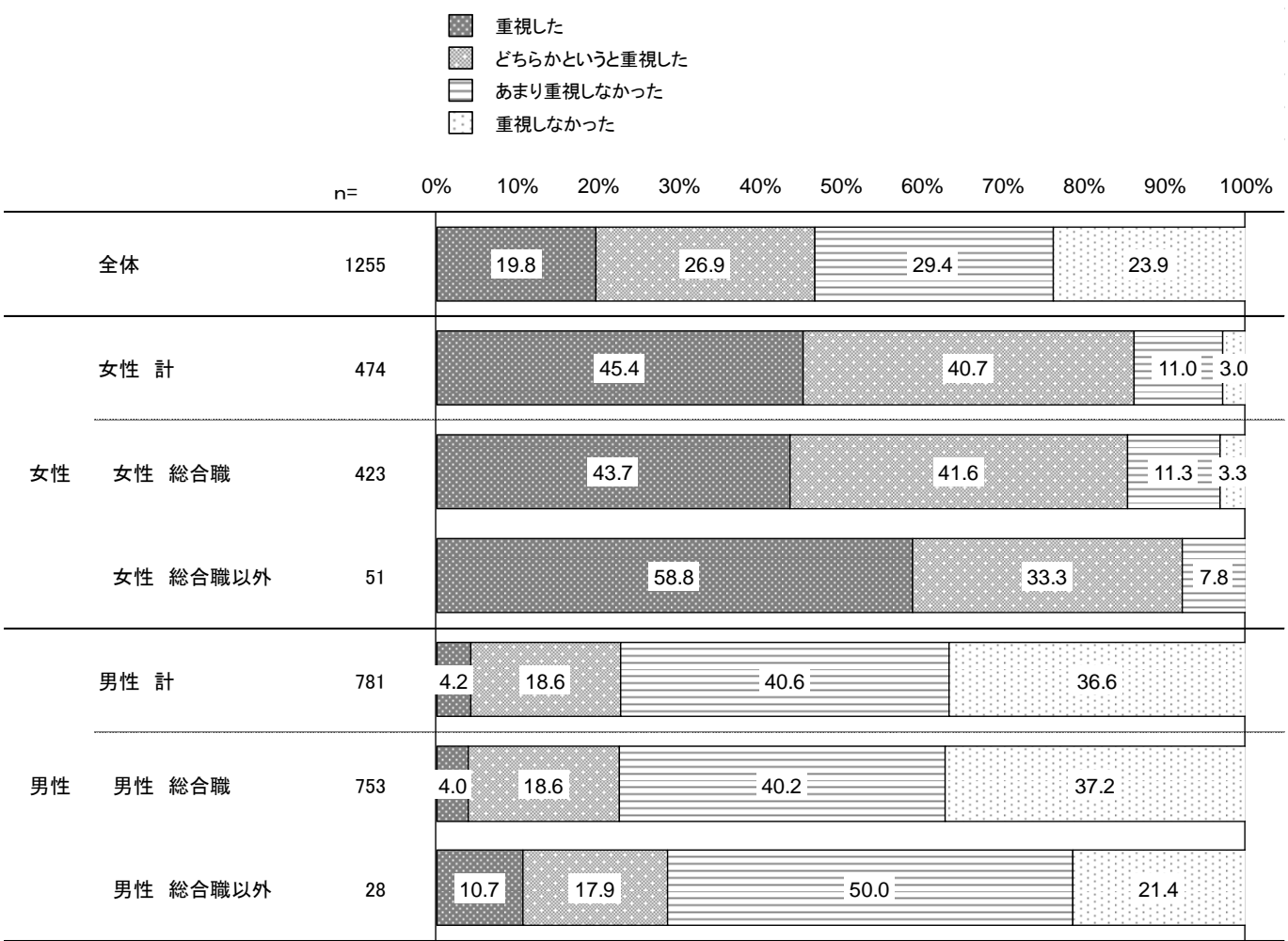
6-2-11. 就職活動時の各基準重視度
【休日や休暇がとりやすいこと】



- ◆ 「女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること」について、『女性 計』の86.1%が、「重視した+どちらかという重視した」と回答している。一方、『男性 計』では22.8%と約2割。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が約15ポイント高い。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。(単一回答)

6-2-12. 就職活動時の各基準重視度
【女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること】

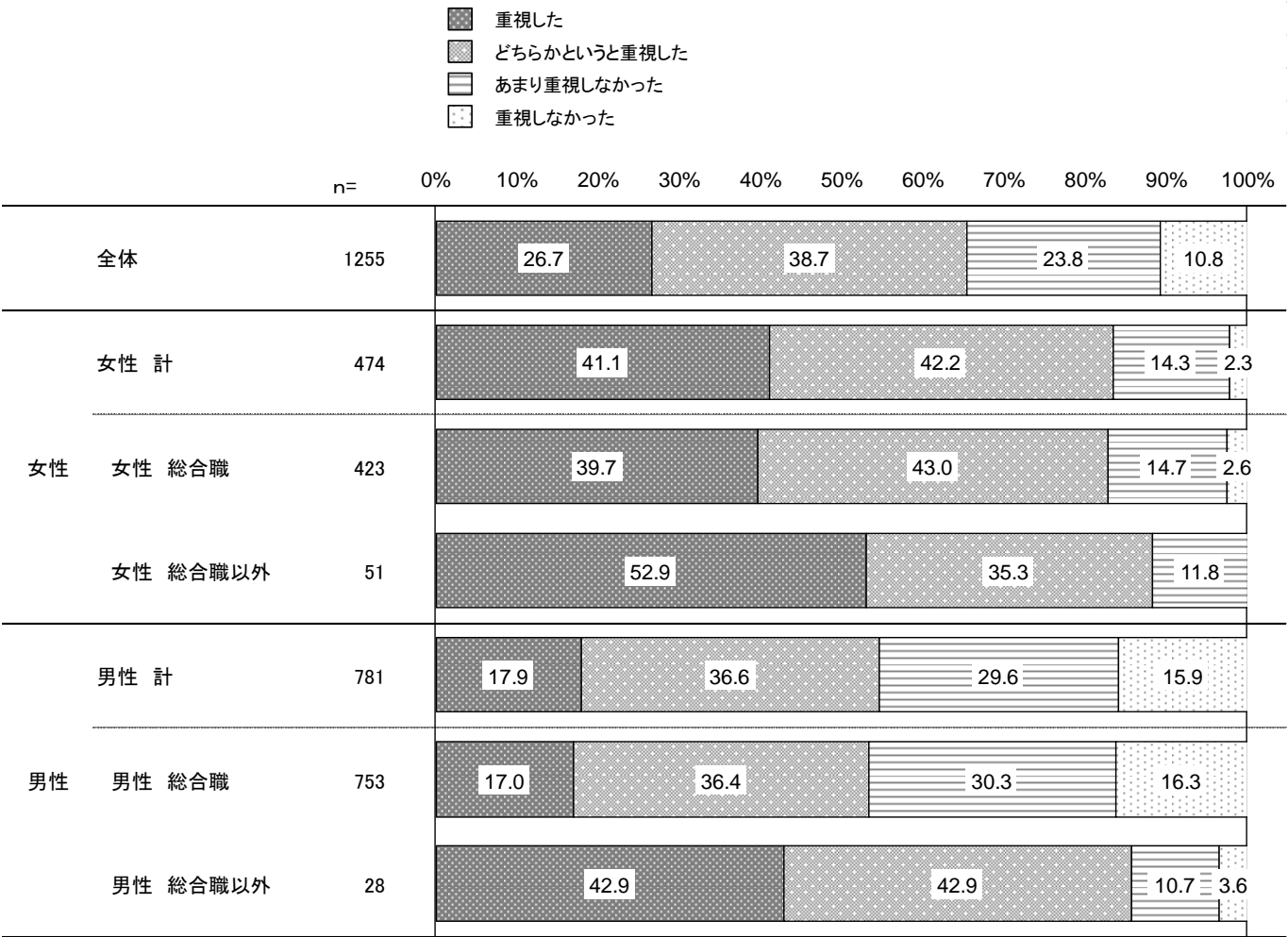


6-2. 就職活動時の各基準重視度
（家庭と仕事を両立するための制度が充実していること）

- ◆ 「家庭と仕事を両立するための制度が充実していること」について、『女性 計』の83.3%が、「重視した+どちらかという重視した」と回答している。一方、『男性 計』では54.5%と5割強。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「重視した」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。（単一回答）

6-2-13. 就職活動時の各基準重視度
【家庭と仕事を両立するための制度が充実していること】

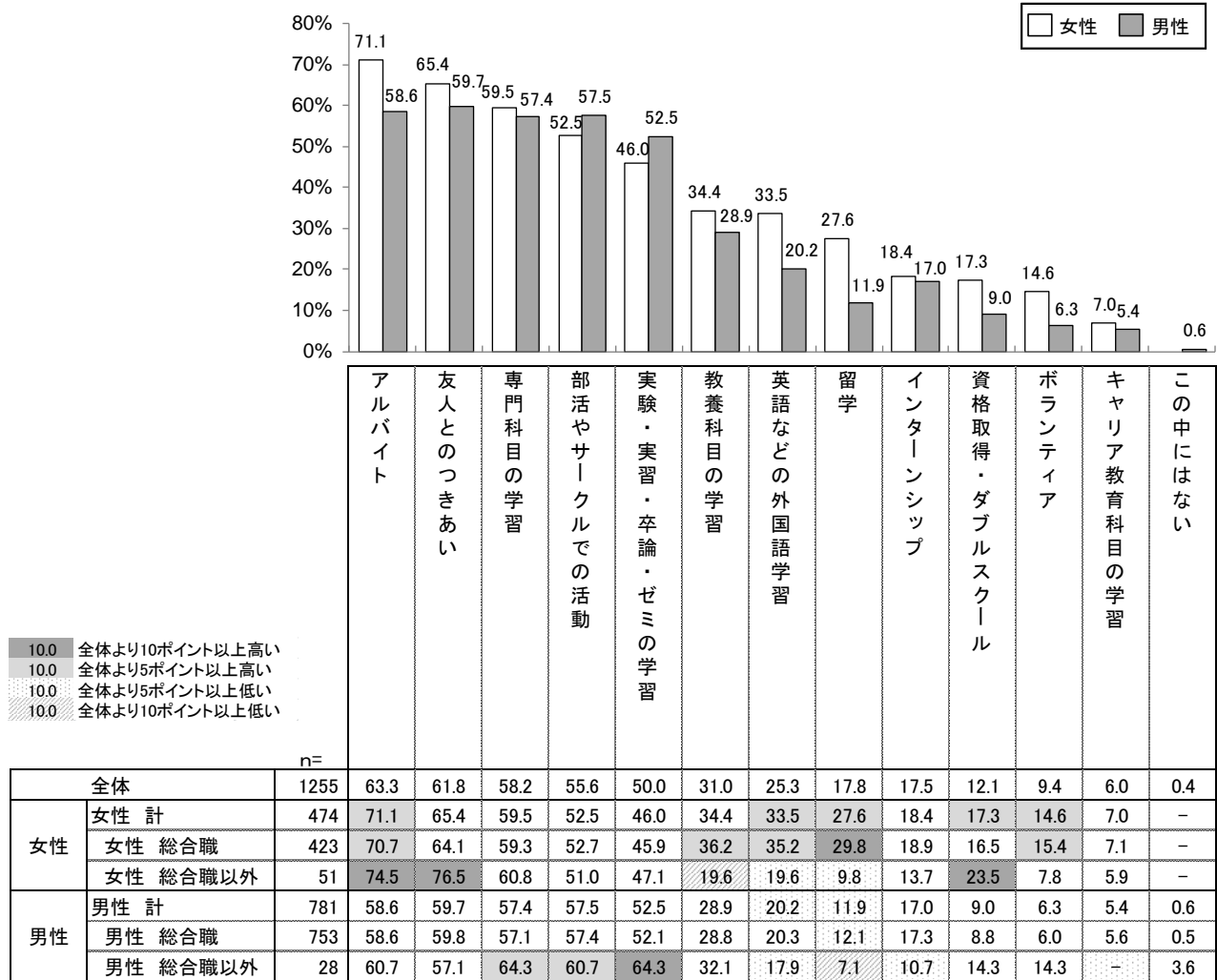


6-3. 大学時代に取り組んだこと

- ◆ 大学時代に取り組んだことについて、全体でみると、「アルバイト」が63.3%と最も高い。それに「友人とのつきあい」が61.8%、「専門科目の学習」が58.2%、「部活やサークルでの活動」が55.6%、「実験・実習・卒論・ゼミの学習」が50.0%と、それぞれ5～6割で続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「アルバイト」「英語などの外国語学習」「留学」は女性の方が男性に比べて10ポイント以上高い。また、「資格取得・ダブルスクール」「ボランティア」でも女性の方が男性に比べて10ポイント近く高い。

Q19. 次のような大学時代の学習・経験のうち、あなたが熱心に取り組んだものすべてをお選びください。(複数回答)

6-3-1. 大学時代に取り組んだこと

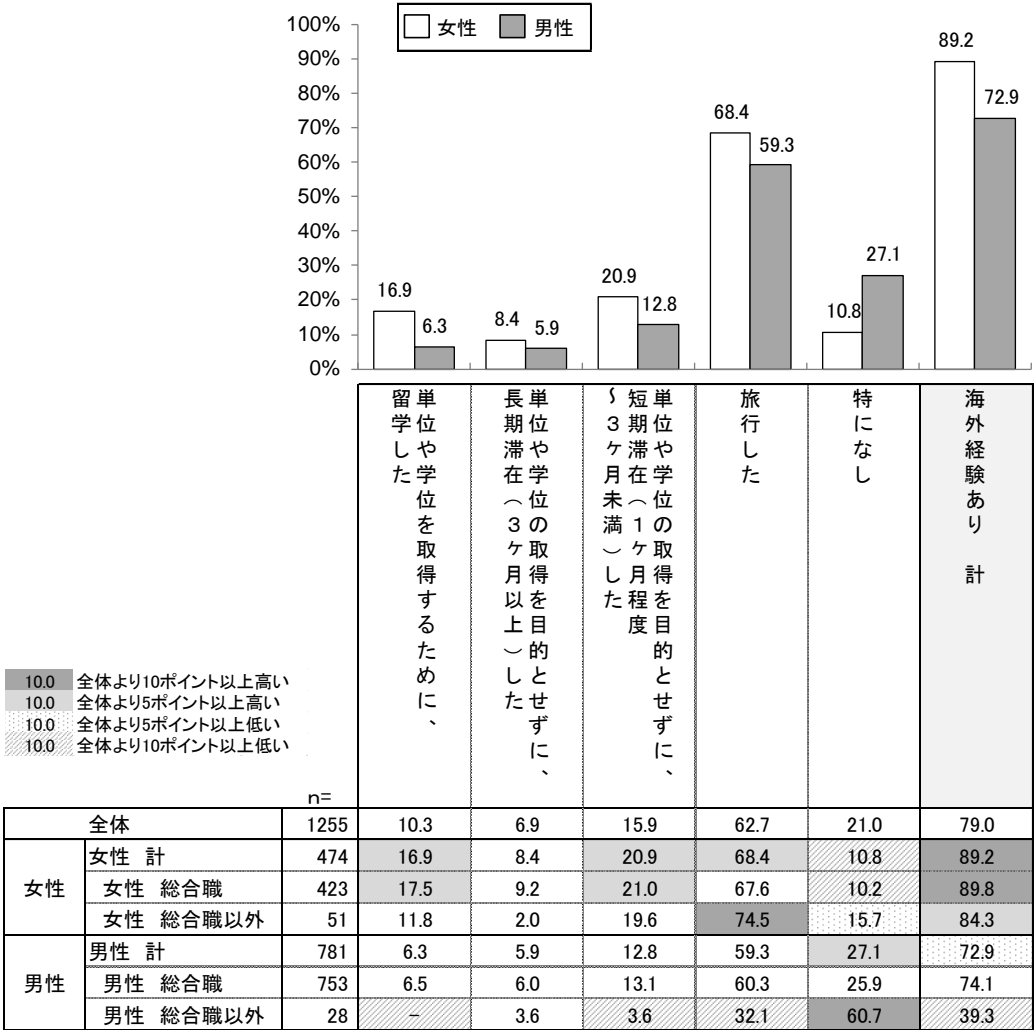


6-4. 大学時代の海外生活経験

- ◆ 大学時代の海外生活経験について、全体でみると、79.0%が大学時代に「海外経験あり」。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「海外経験あり」の割合を比べると、女性の方が男性に比べて20ポイント近く高い。
海外生活経験の内容をみると、いずれの項目でも女性のスコアが男性のスコアを上回る。

Q20. あなたは大学時代に、海外生活を経験しましたか。あてはまるものすべてをお選びください。
(複数回答)

6-4-1. 大学時代の海外生活経験

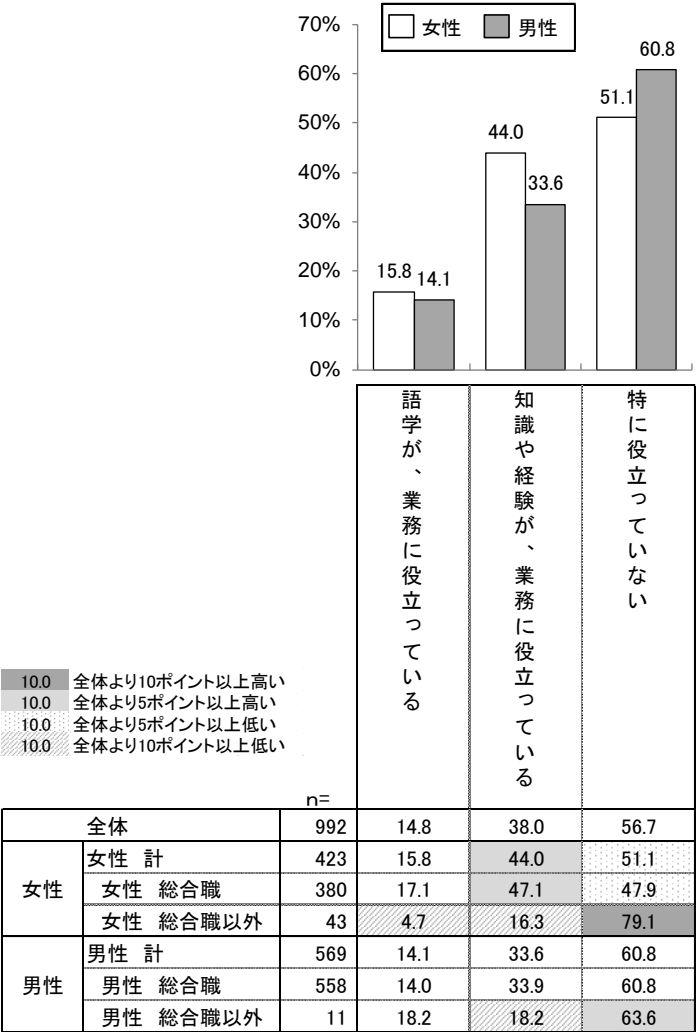


6-5. 海外生活経験が業務に役立っているか

- ◆ 海外生活経験が業務に役立っているかについて、全体でみると、「語学が、業務に役立っている」が14.8%、「知識や経験が、業務に役立っている」が38.0%。「特に役立っていない」は56.7%と6割弱。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』のスコアを比べると、「知識や経験が、業務に役立っている」は、女性の方が男性に比べて約10ポイント高い。

Q21. それらの経験は、業務に役立っていますか。あてはまるものすべてをお選びください。
(複数回答)

6-5-1.海外生活経験が業務に役立っているか
＜海外生活経験ありベース＞



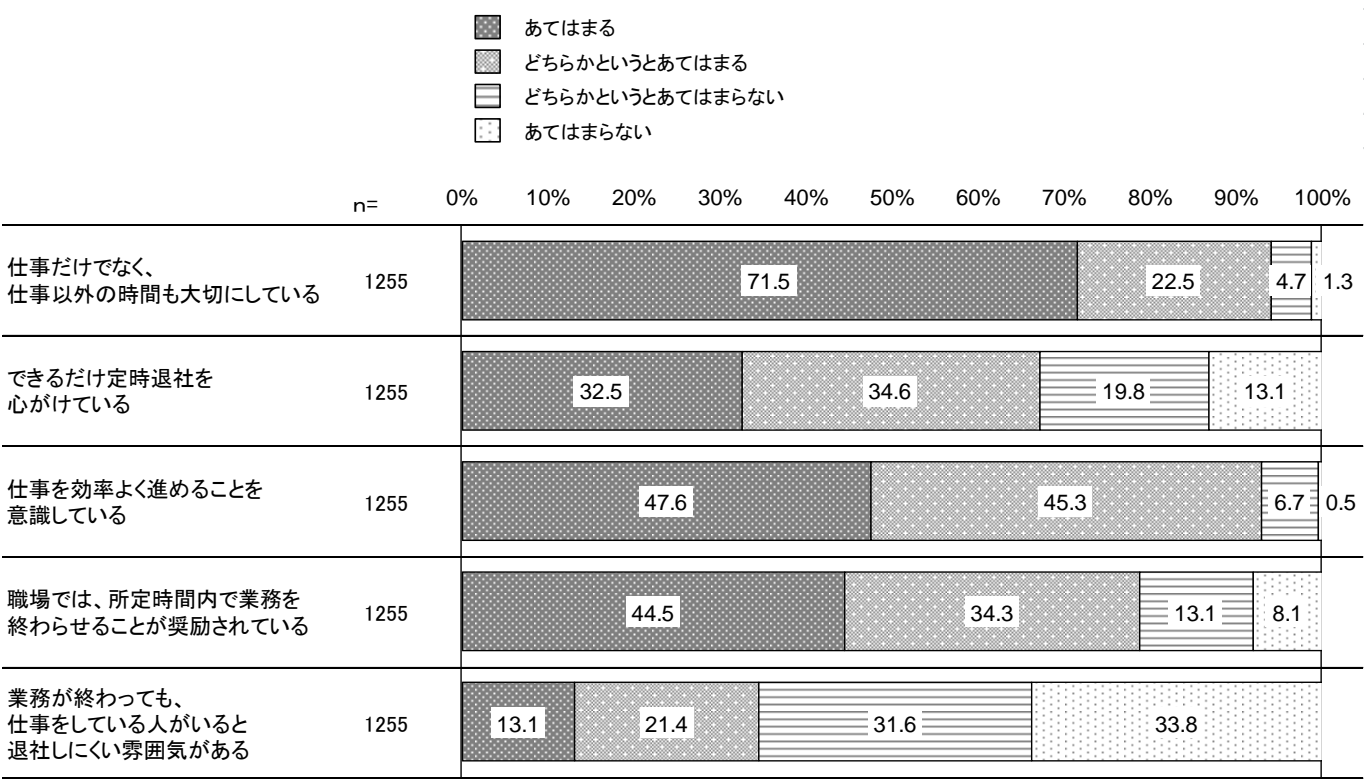
7. 結果詳細Ⅳ ～ライフプラン～

7-1. 仕事と仕事以外の両立について

- ◆ 仕事と仕事以外の両立について、「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアをみると、『仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている』が94.0%、『仕事を効率よく進めることを意識している』が92.9%と、それぞれ9割以上。
『職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている』が78.8%、『できるだけ定時退社を心がけている』が67.1%と続く。
- ◆ 『業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある』の「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアは34.5%と、他の項目と比べて特に低い。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。（単一回答）

7-1-1. 仕事と仕事以外の両立について

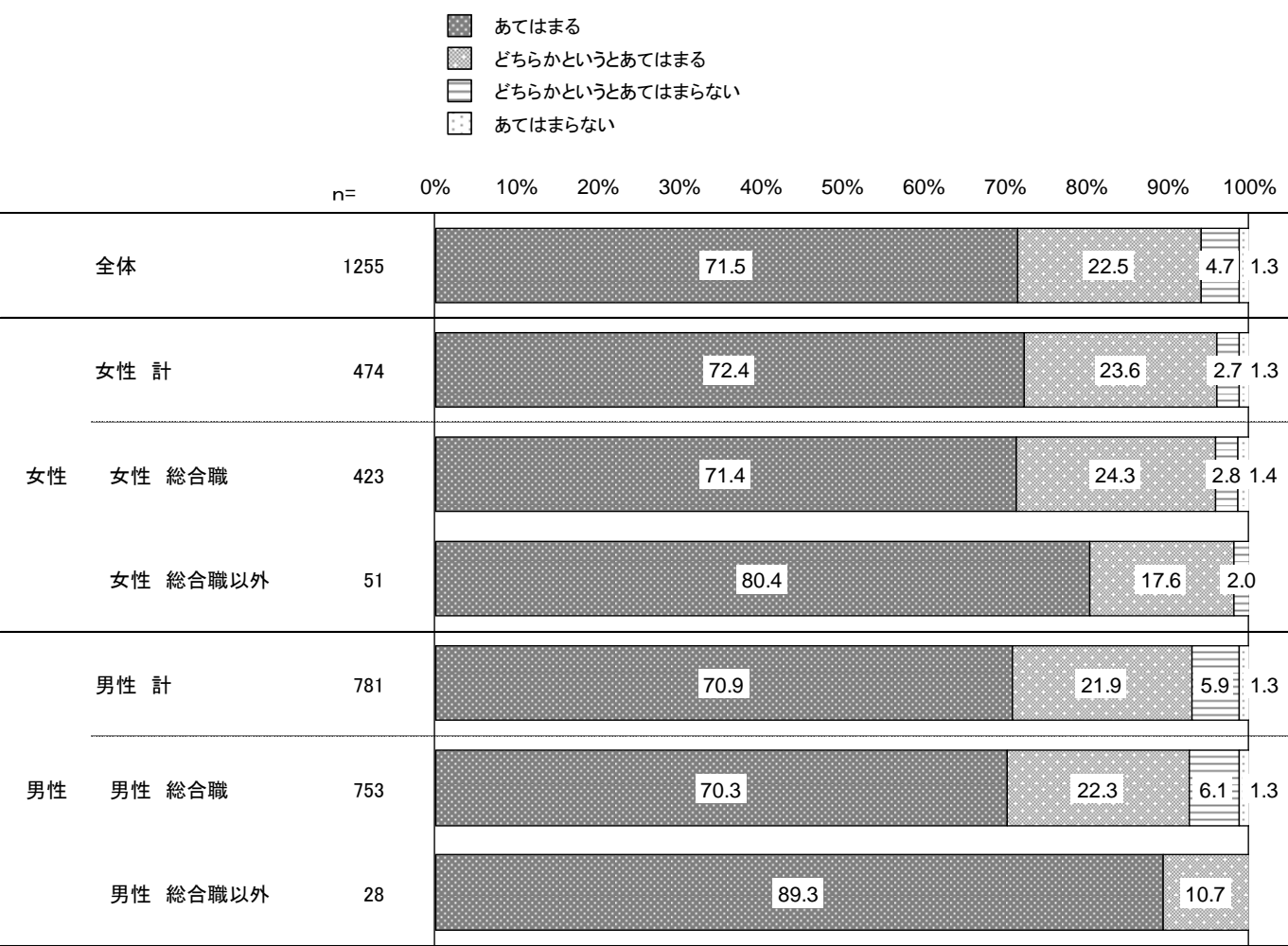


- ◆ 「仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは96.0%、『男性 計』では92.8%と、いずれも9割を超える。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-2. 仕事と仕事以外の両立について

【仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている】

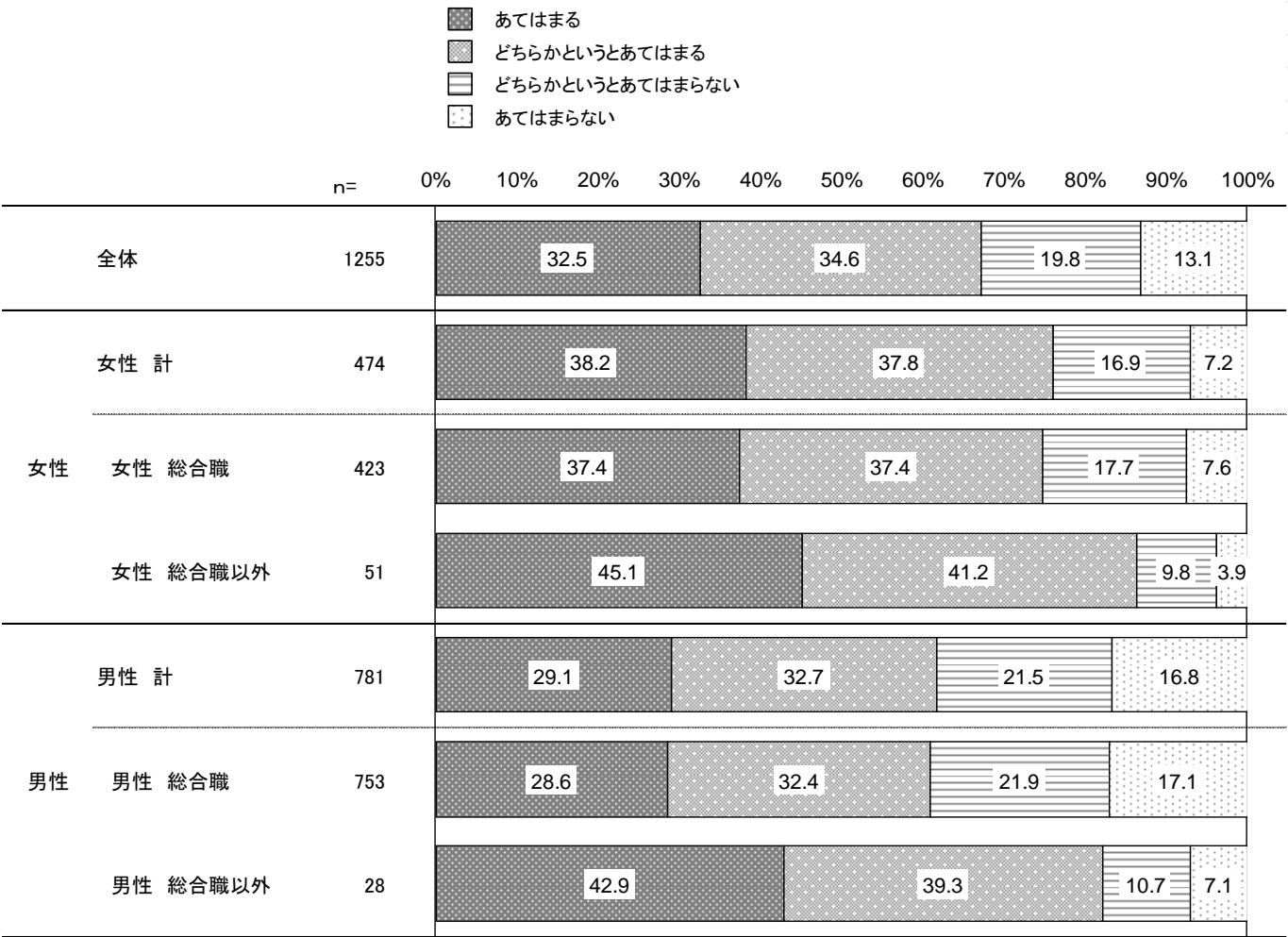


7-1. 仕事と仕事以外の両立について
(できるだけ定時退社を心がけている)

- ◆ 「できるだけ定時退社を心がけている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは76.0%、『男性 計』では61.8%と、女性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-3. 仕事と仕事以外の両立について
【できるだけ定時退社を心がけている】

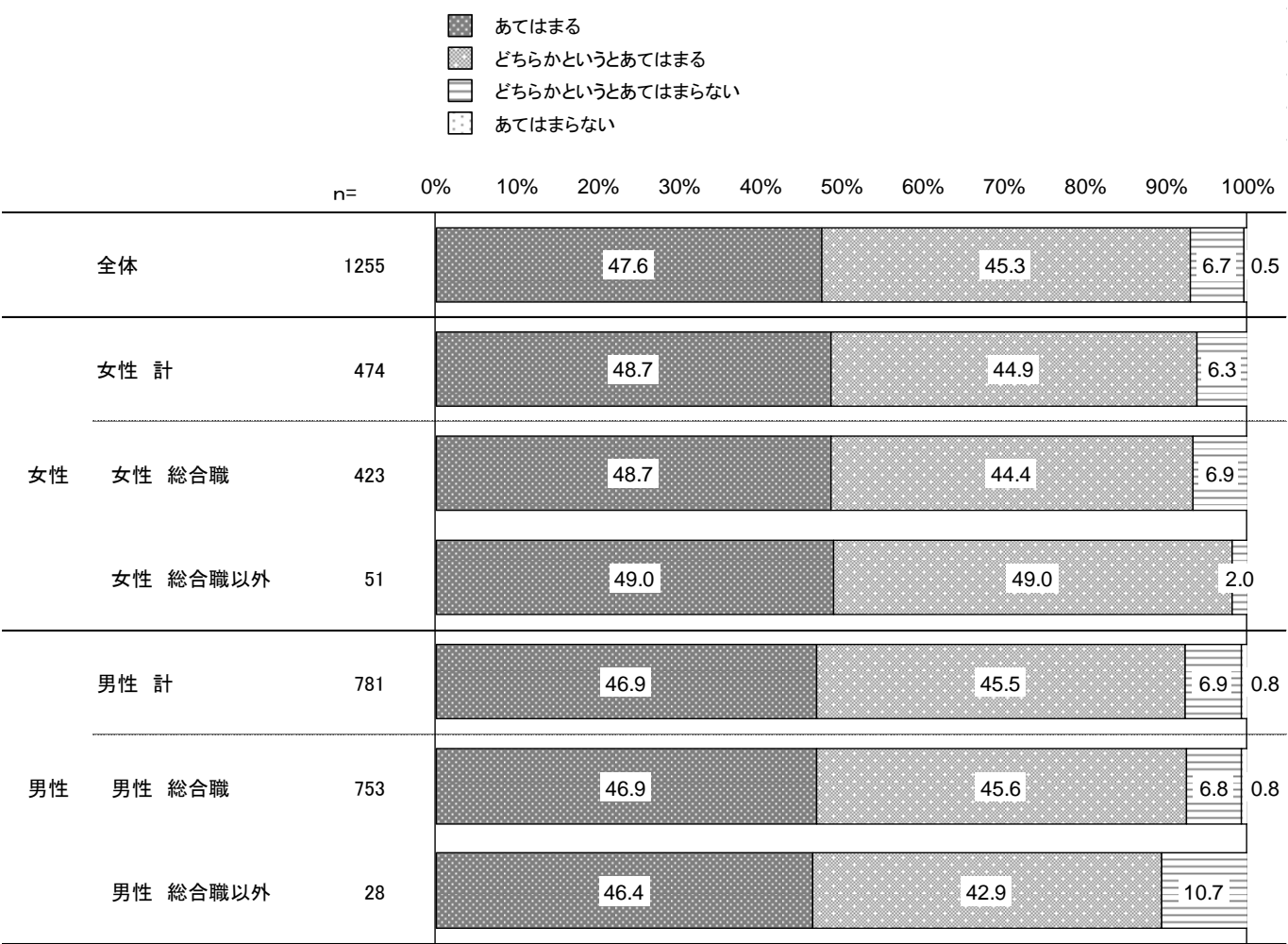


7-1. 仕事と仕事以外の両立について
(仕事を効率よく進めることを意識している)

◆ 「仕事を効率よく進めることを意識している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは93.6%、『男性 計』では92.4%と、いずれも9割を超える。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-4. 仕事と仕事以外の両立について
【仕事を効率よく進めることを意識している】



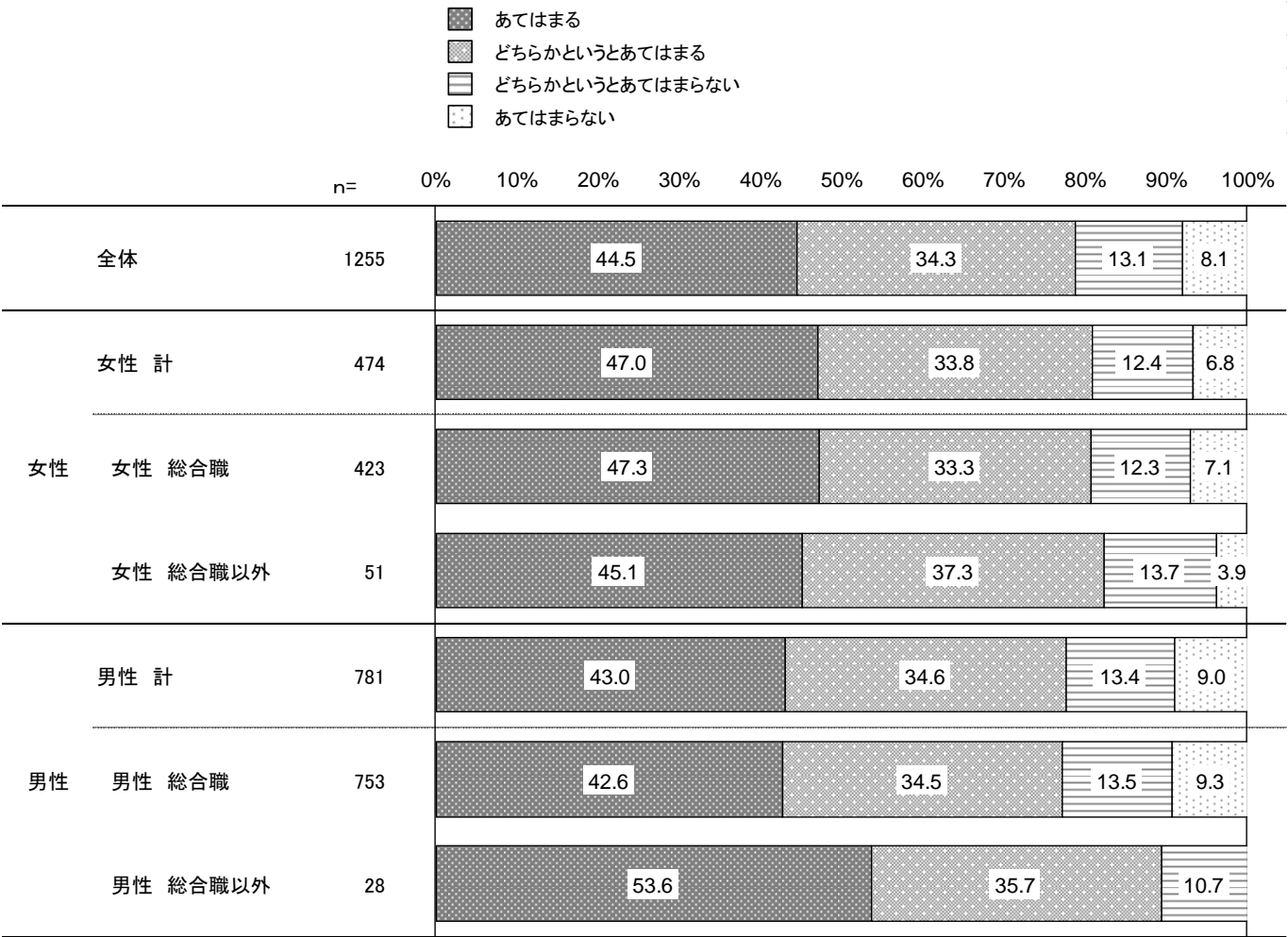
7-1. 仕事と仕事以外の両立について

（職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている）

- ◆ 「職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは80.8%、『男性 計』では77.6%と、いずれも約8割。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。（単一回答）

7-1-5. 仕事と仕事以外の両立について
【職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている】



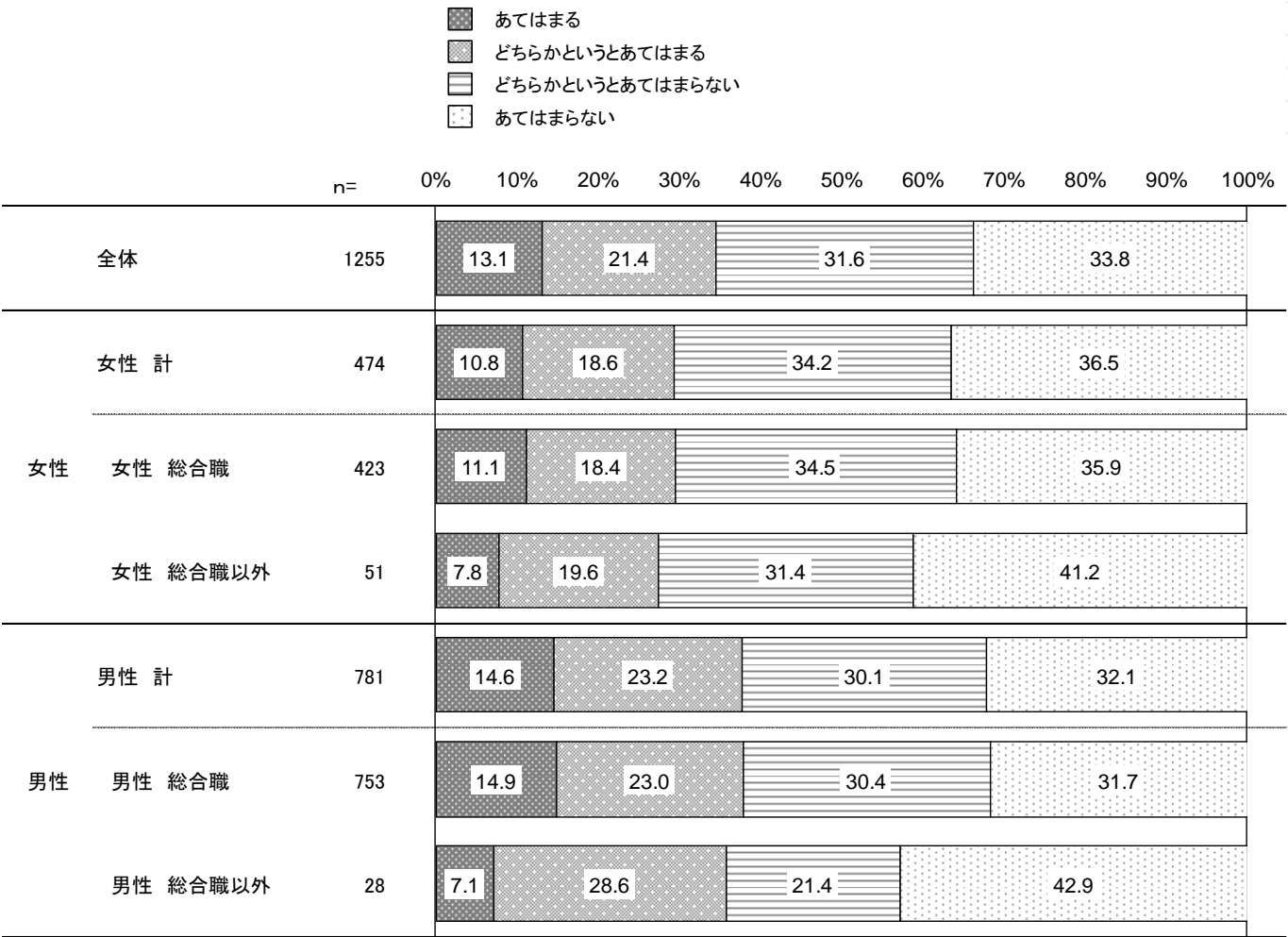
7-1. 仕事と仕事以外の両立について
(業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある)

- ◆ 「業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは29.4%、『男性 計』では37.8%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が10ポイント近く高い。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-6. 仕事と仕事以外の両立について

【業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある】

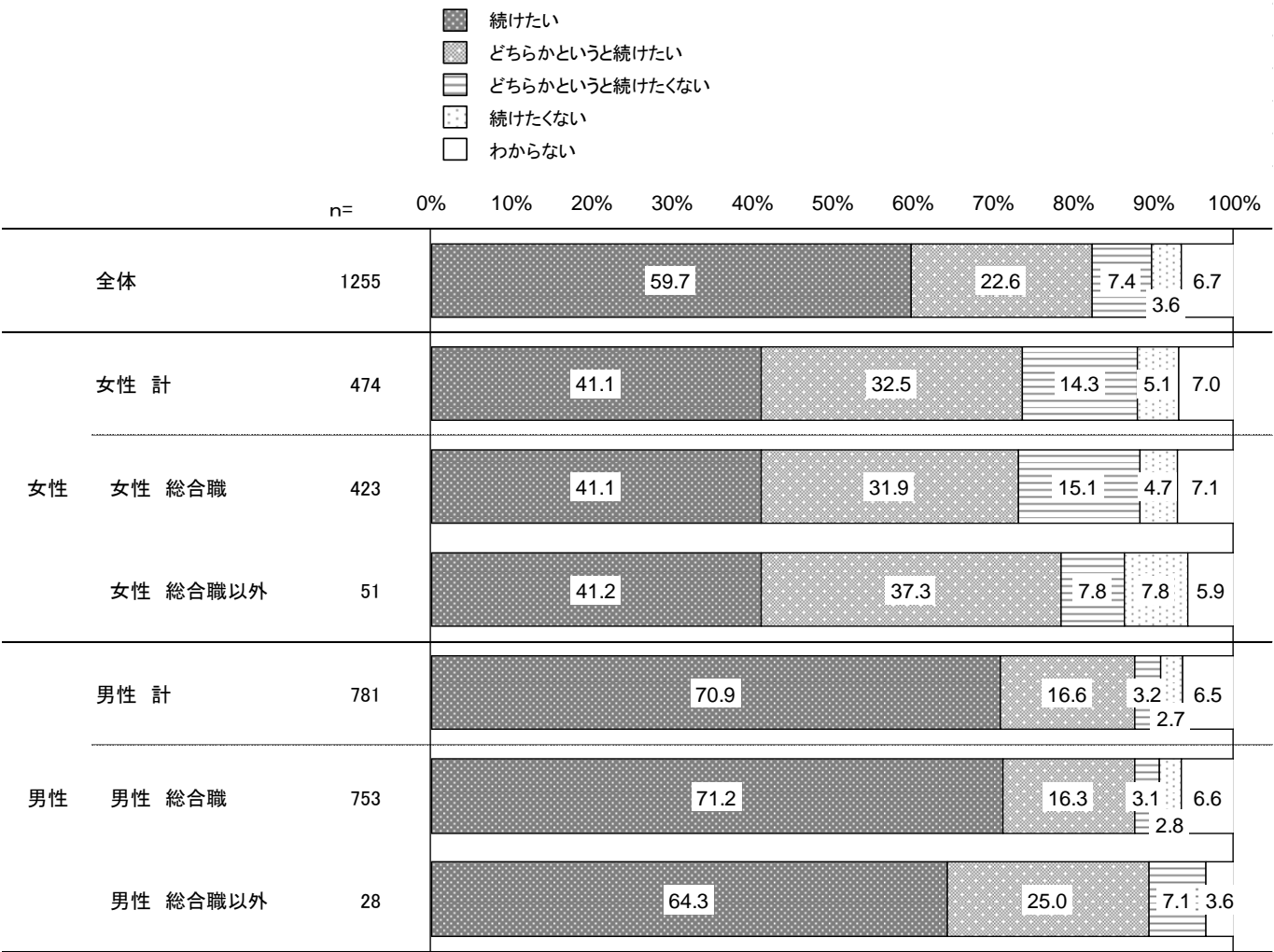


7-2. 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向

- ◆ 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向について、全体でみると、「続けたい」が59.7%、「どちらかという続けたい」が22.6%で、これらを合わせると8割以上に継続意向あり。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「続けたい」の割合を比べると、男性の方が30ポイント近く高い。

Q23. あなたは結婚したり子どもが生まれたりしても、今の会社で働き続けたいと思いますか。
(単一回答)

7-2-1. 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向

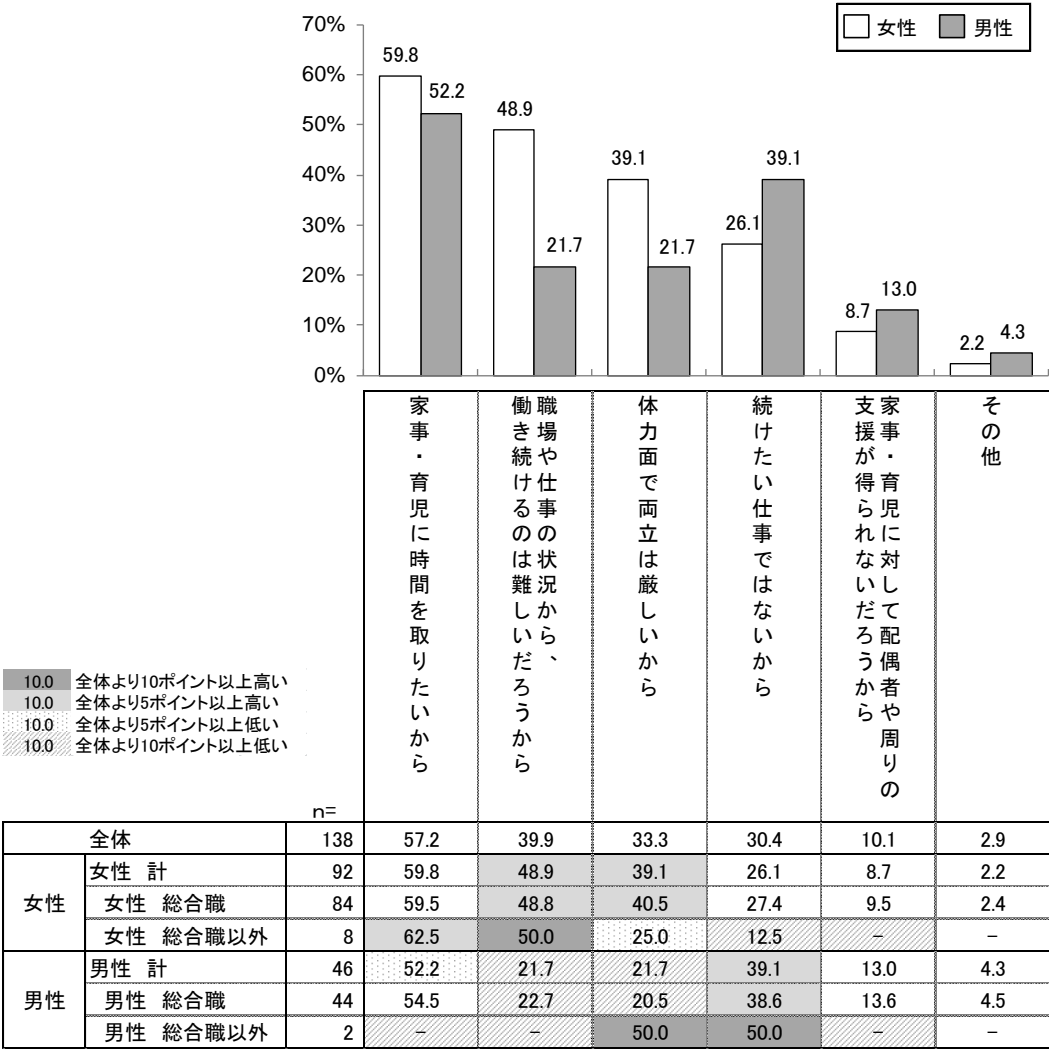


7-3. 継続意向なしの理由

- ◆ 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向なしの理由について、全体でみると、「家事・育児に時間をとりたいから」が57.2%で最も高い。それに「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」が39.9%、「体力面で両立は厳しいから」が33.3%、「続けたい仕事ではないから」が30.4%と続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」と「体力面で両立は厳しいから」の割合は、女性の方が特になくなっていてる。一方、「続けたい仕事ではないから」は男性の方が女性より10ポイント以上高い。

Q24. その理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

7-3-1. 継続意向なしの理由
＜継続意向がない人ベース＞

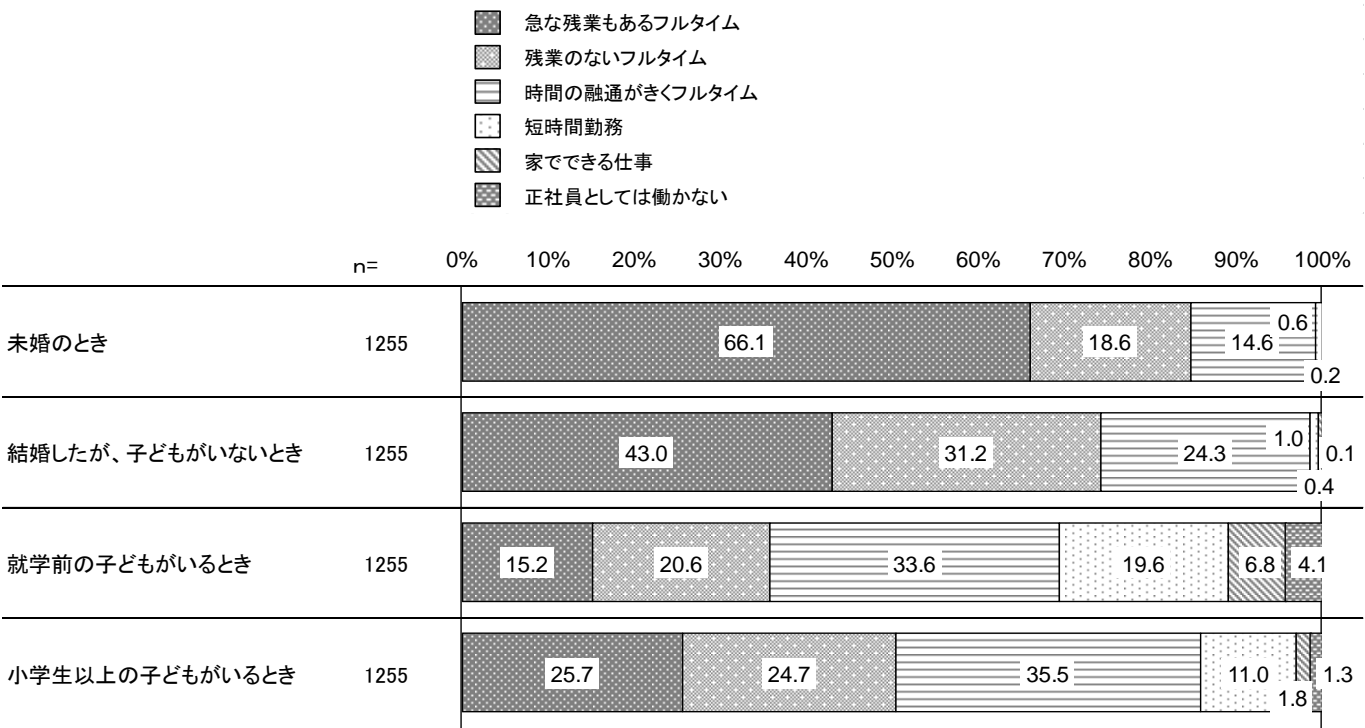


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方

- ◆ 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方について、『未婚のとき』と『結婚したが、子どもがいないとき』では、「急な残業もあるフルタイム」の割合が最も高い。『就学前の子どもがいるとき』と『小学生以上の子どもがいるとき』では、「時間の融通がきくフルタイム」の割合が最も高い。
- ◆ 「急な残業もあるフルタイム」の割合は、『就学前の子どもがいるとき』までは減少するが、『小学生以上の子どもがいるとき』では増加する。
- ◆ 「短時間勤務」は、『未婚のとき』と『結婚したが、子どもがいないとき』では約1%と、子どもがいない時に希望する人はほとんどいない。

Q25. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。（単一回答）

7-4-1. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方

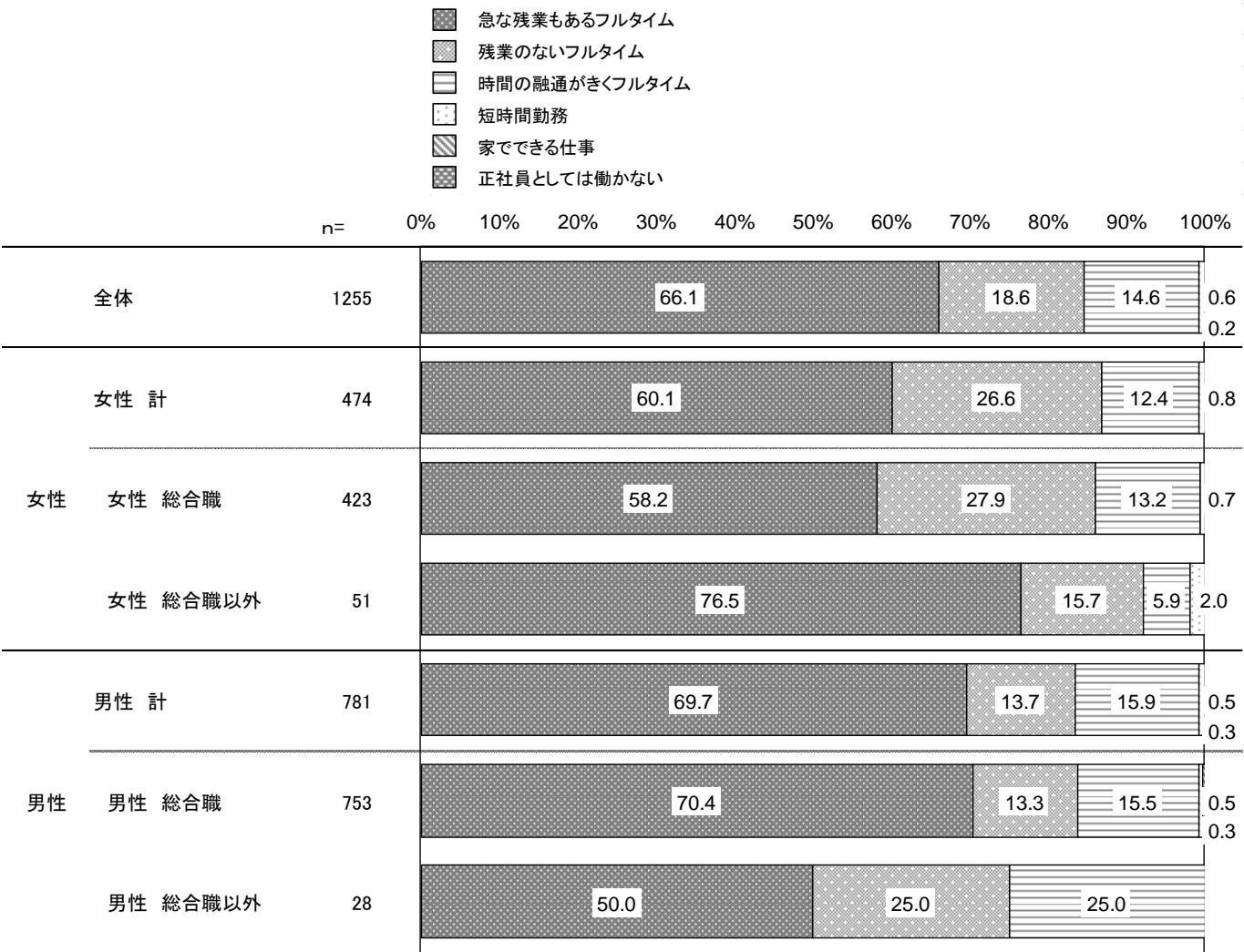


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(未婚のとき)

◆ 「未婚のとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性、男性ともに「急な残業もあるフルタイム」の割合が最も高い。ただし、その割合は男性のほうが10ポイント近く高い。
一方、「残業のないフルタイム」の割合は男性に比べて女性のほうが高い。

Q25. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-2. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【未婚のとき】

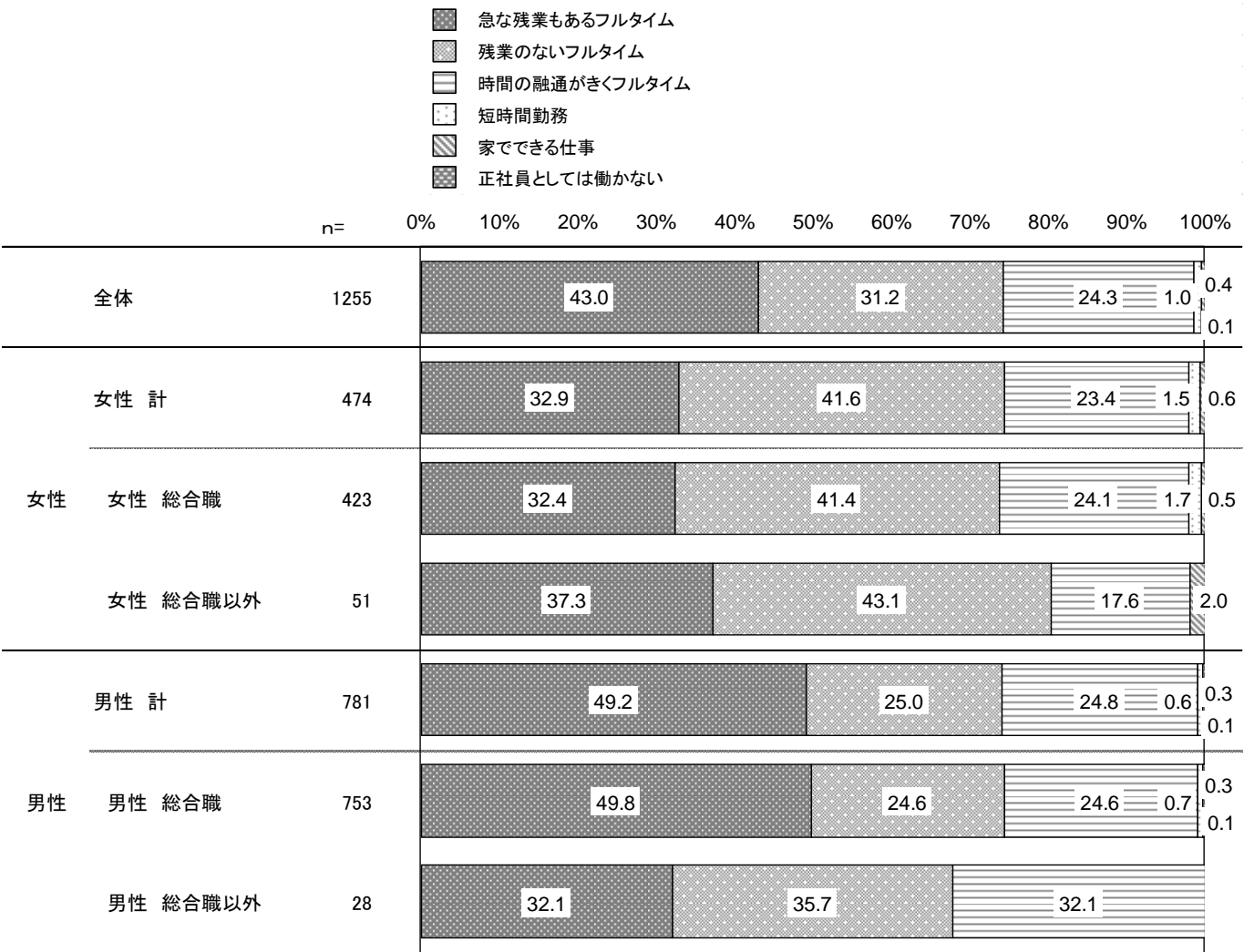


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(結婚したが、子どもがいないとき)

◆ 「結婚したが、子どもがいないとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性では「残業のないフルタイム」が41.6%で最も高いのに対し、男性では25.0%。
男性の場合、「急な残業もあるフルタイム」が49.2%で最も高い。

Q25. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-3. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【結婚したが、子どもがいないとき】

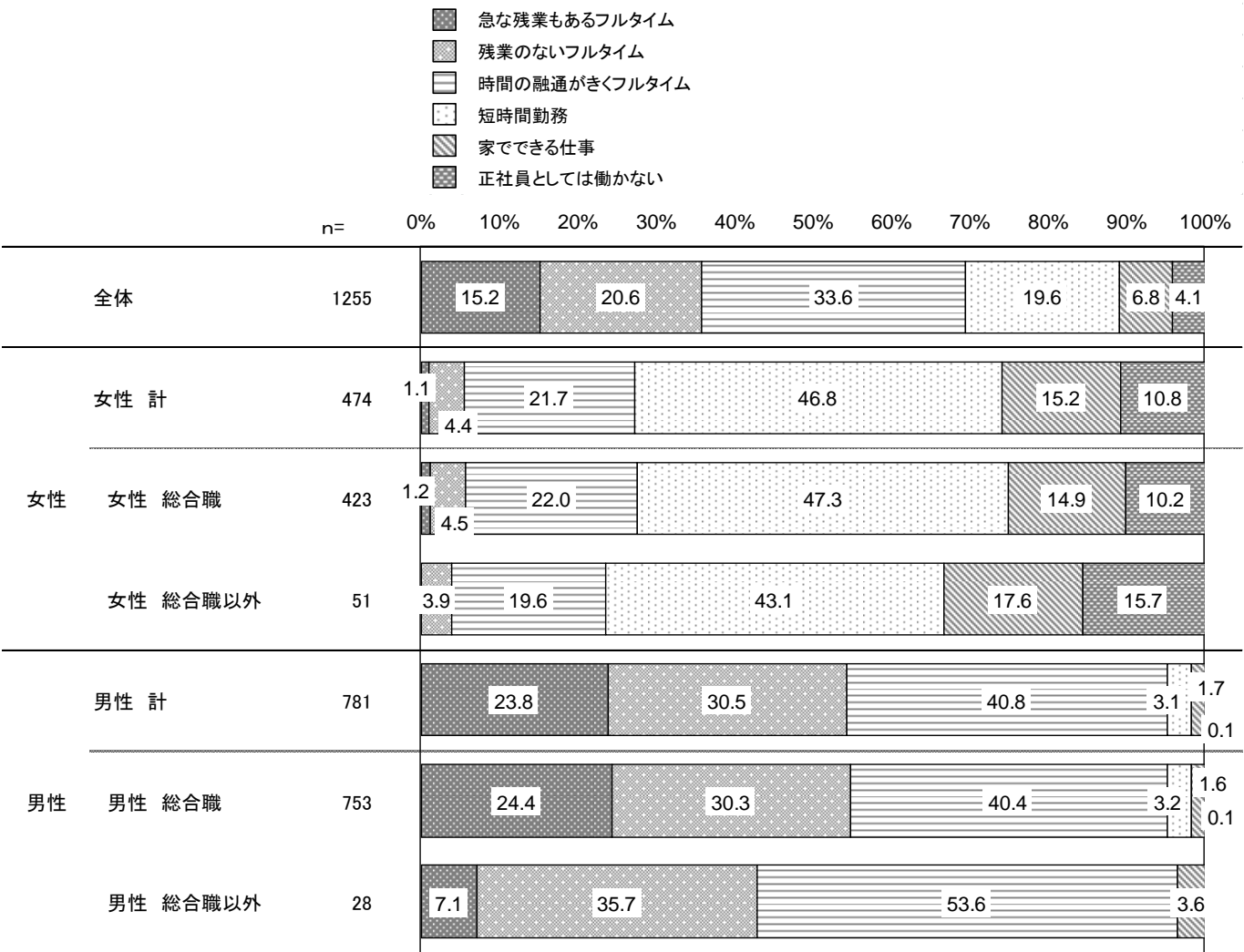


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(就学前の子どもがいるとき)

- ◆ 「就学前の子どもがいるとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性では「短時間勤務」が46.8%で最も高いのに対し、男性では3.1%とわずか。男性の場合、「時間の融通がきくフルタイム」が40.8%で最も高い。
- ◆ 男性は女性に比べてフルタイムの割合が高いのに対し、女性は男性に比べて、「短時間勤務」のほか、「家でできる仕事」「正社員としては働かない」の割合も高い。

Q25. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【就学前の子どもがいるとき】

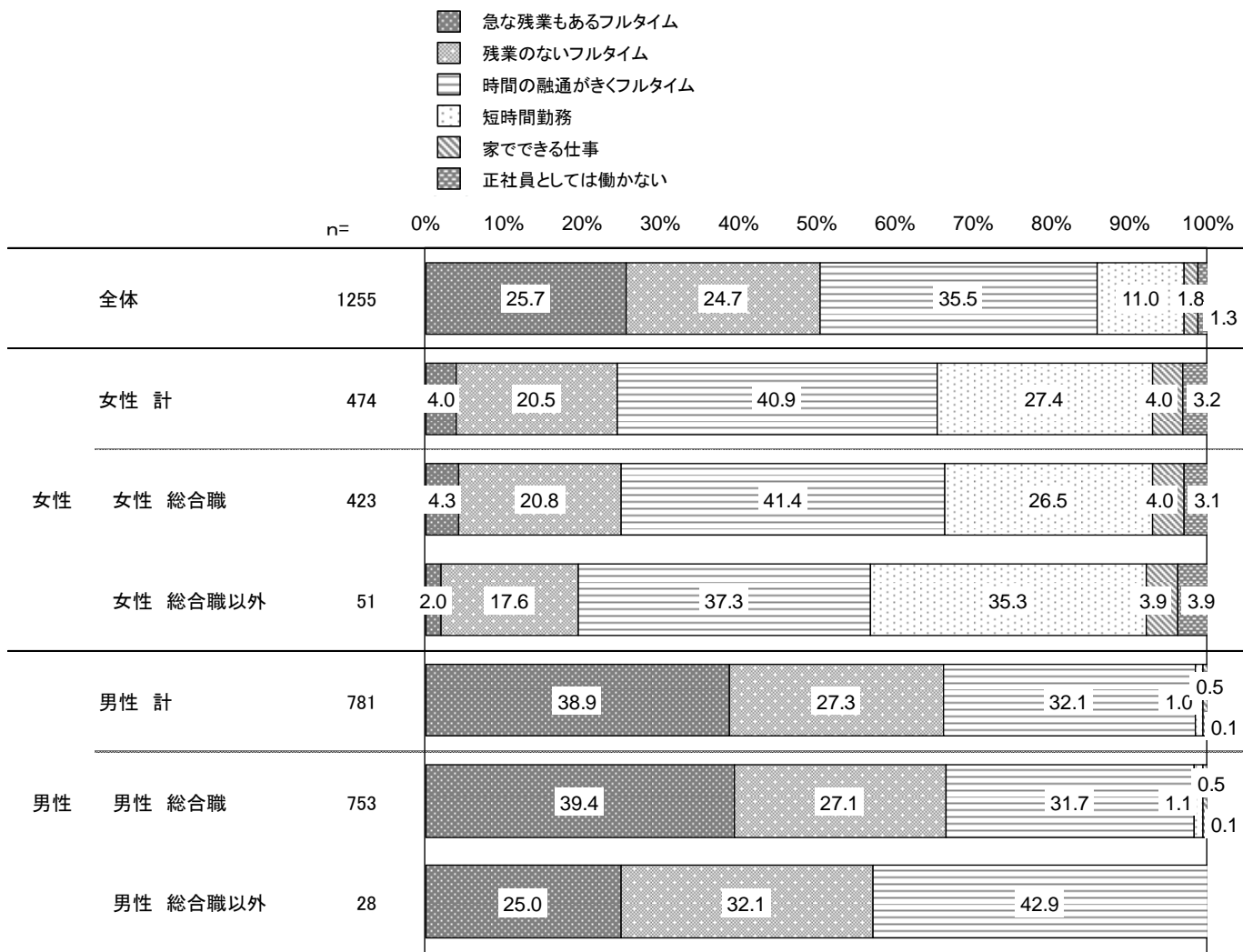


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(小学生以上の子どもがいるとき)

- ◆ 「小学生以上の子どもがいるとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性では「時間の融通がきくフルタイム」が40.9%で最も高い。一方、男性の場合、「急な残業もあるフルタイム」が38.9%で最も高く、次いで「時間の融通がきくフルタイム」が32.1%。
- ◆ 女性は、小学生以上の子どもがいるときになるとフルタイム労働への復帰意向がみられるものの、「急な残業もあるフルタイム」は4.0%にとどまる。

Q25. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-5. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【小学生以上の子どもがいるとき】

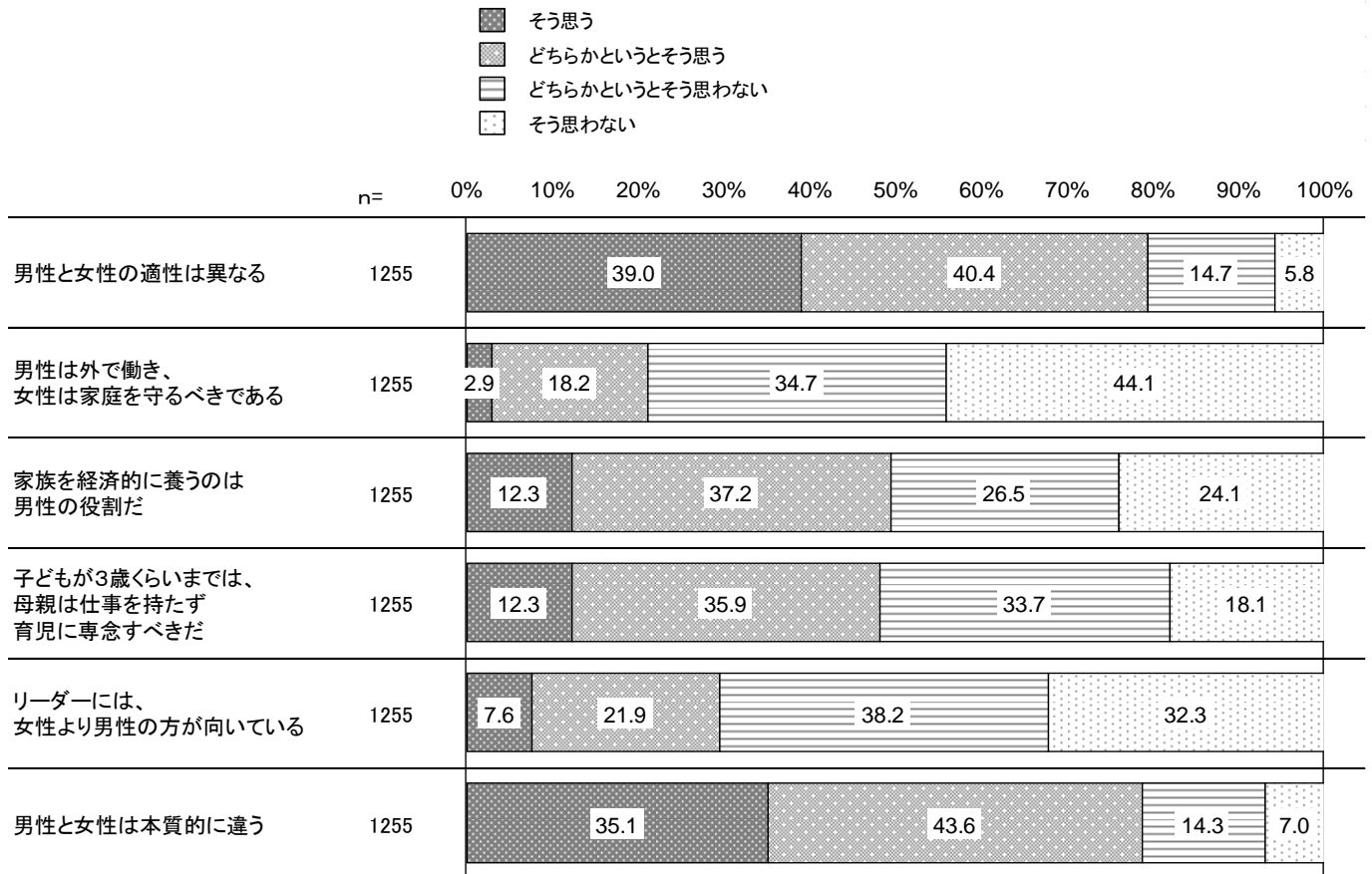


7-5. ジェンダー意識

- ◆ ジェンダー意識について、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアをみると、『男性と女性の適性は異なる』が79.4%、『男性と女性は本質的に違う』が78.7%と、それぞれ約8割。
- ◆ 『家族を経済的に養うのは男性の役割だ』は49.5%、『子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ』は48.2%とそれぞれ約5割、『リーダーには、女性より男性の方が向いている』は29.5%、『男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである』は21.1%と続く。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-1. ジェンダー意識

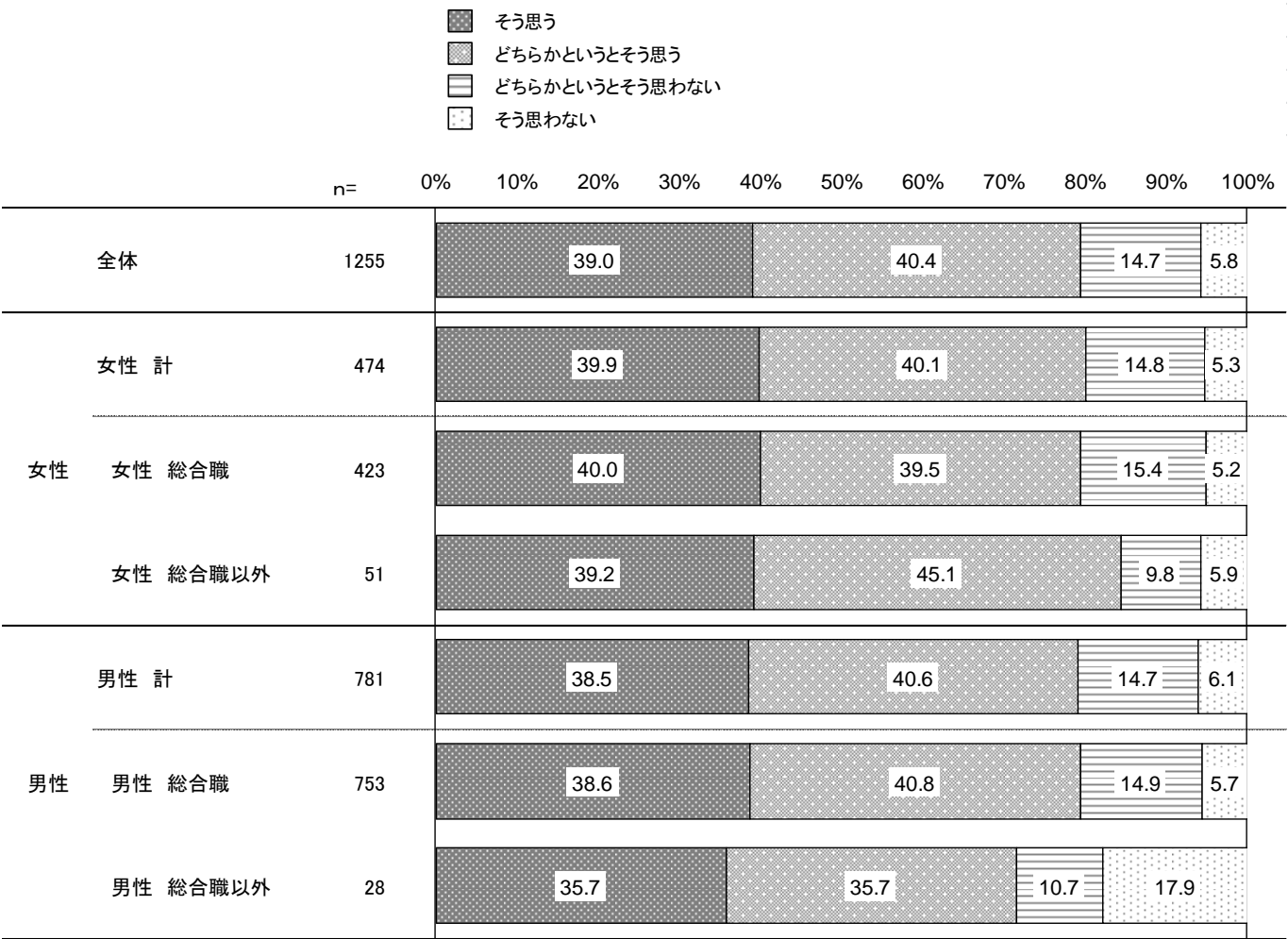


7-5. ジェンダー意識
(男性と女性の適性は異なる)

- ◆ 「男性と女性の適性は異なる」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは80.0%、『男性 計』では79.1%と、いずれも8割程度。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が約5ポイント高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』では、『男性 総合職』の方が10ポイント近く高い。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-2. ジェンダー意識
【男性と女性の適性は異なる】

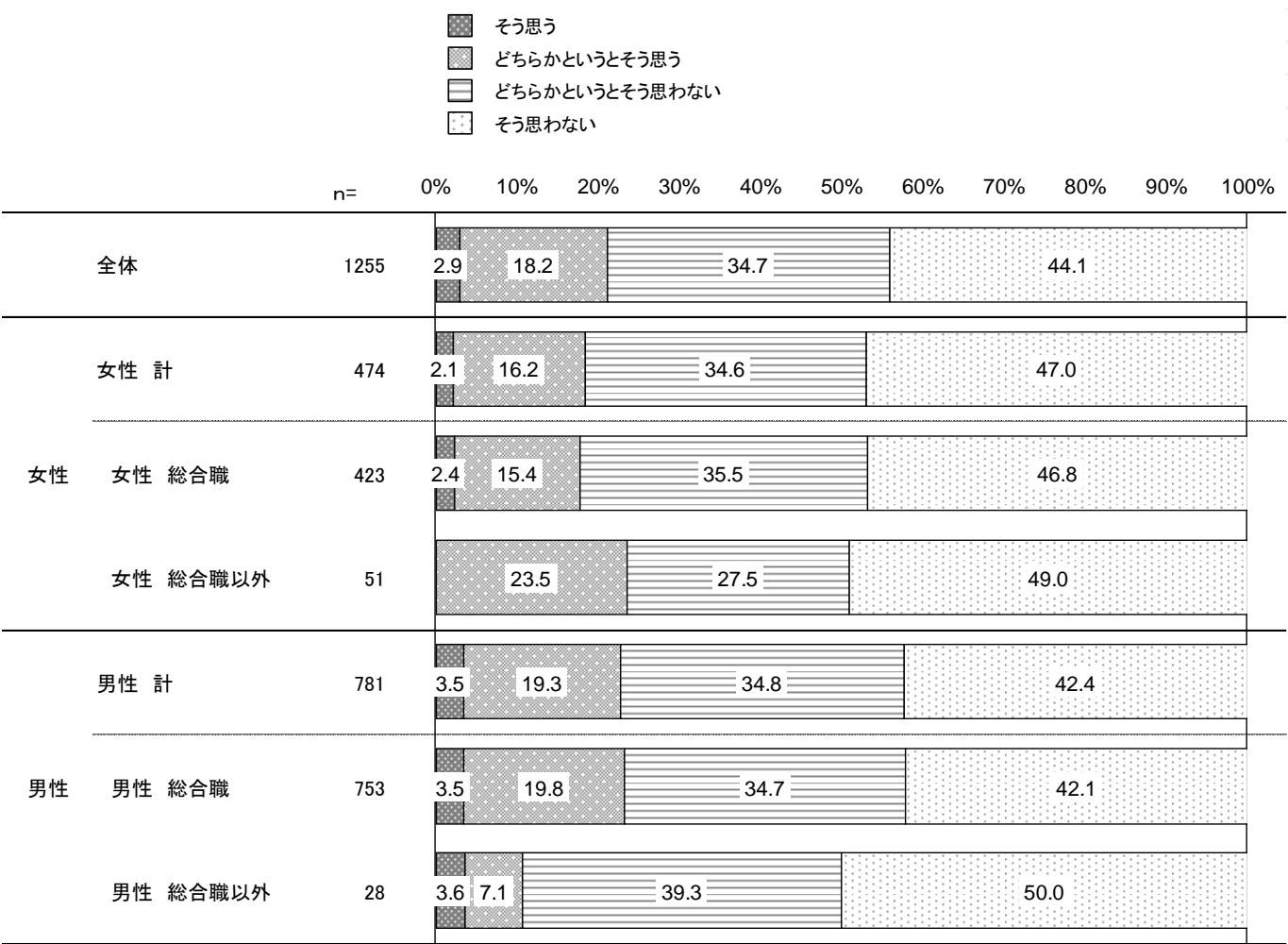


- ◆ 「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは18.3%、『男性 計』では22.8%。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が約6ポイント高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』では、『男性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-3. ジェンダー意識

【男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである】

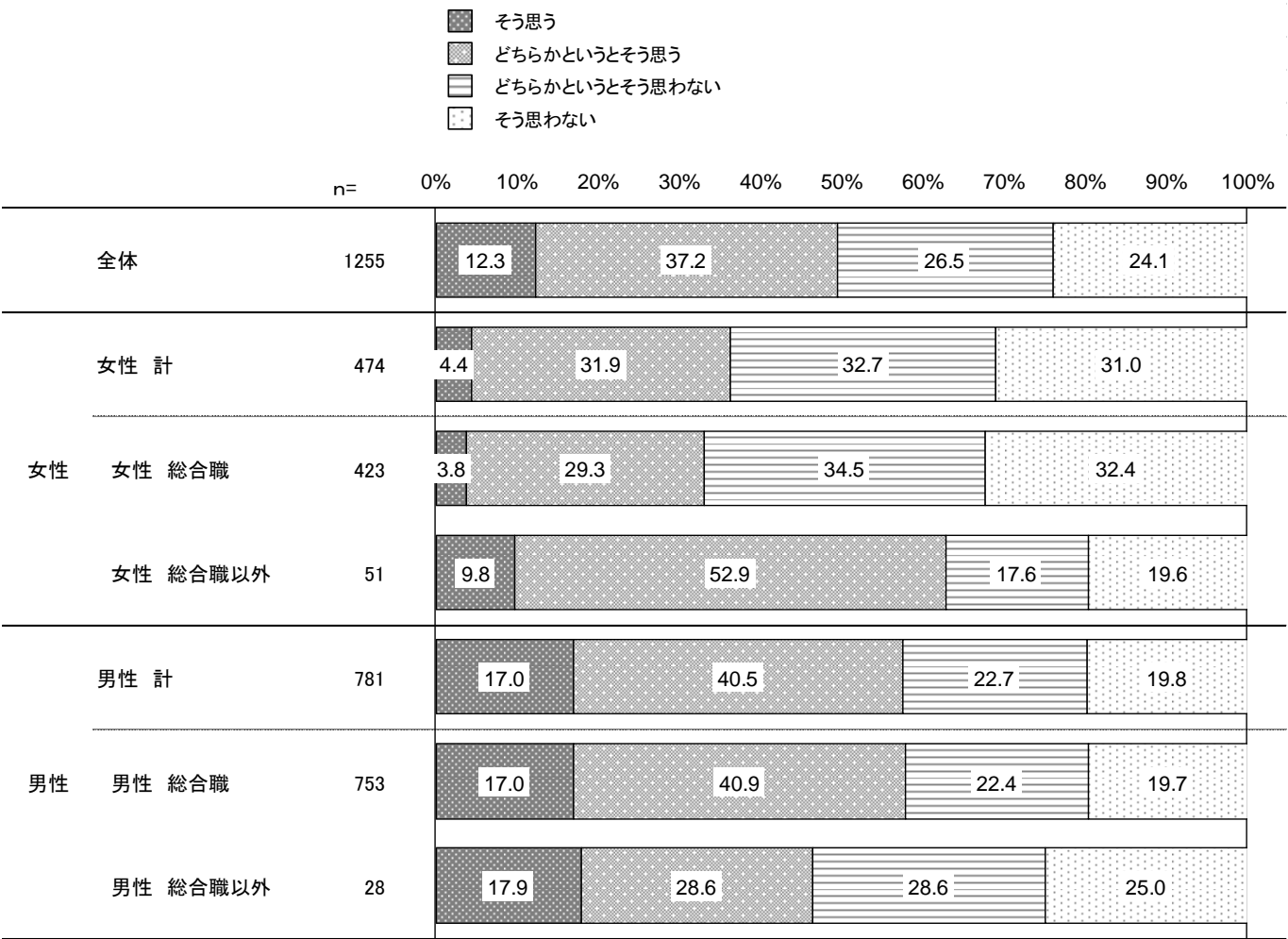


- ◆ 「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは36.3%、『男性 計』では57.5%と、男性の方が20ポイント以上高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が30ポイント近く高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』では、『男性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-4. ジェンダー意識

【家族を経済的に養うのは男性の役割だ】

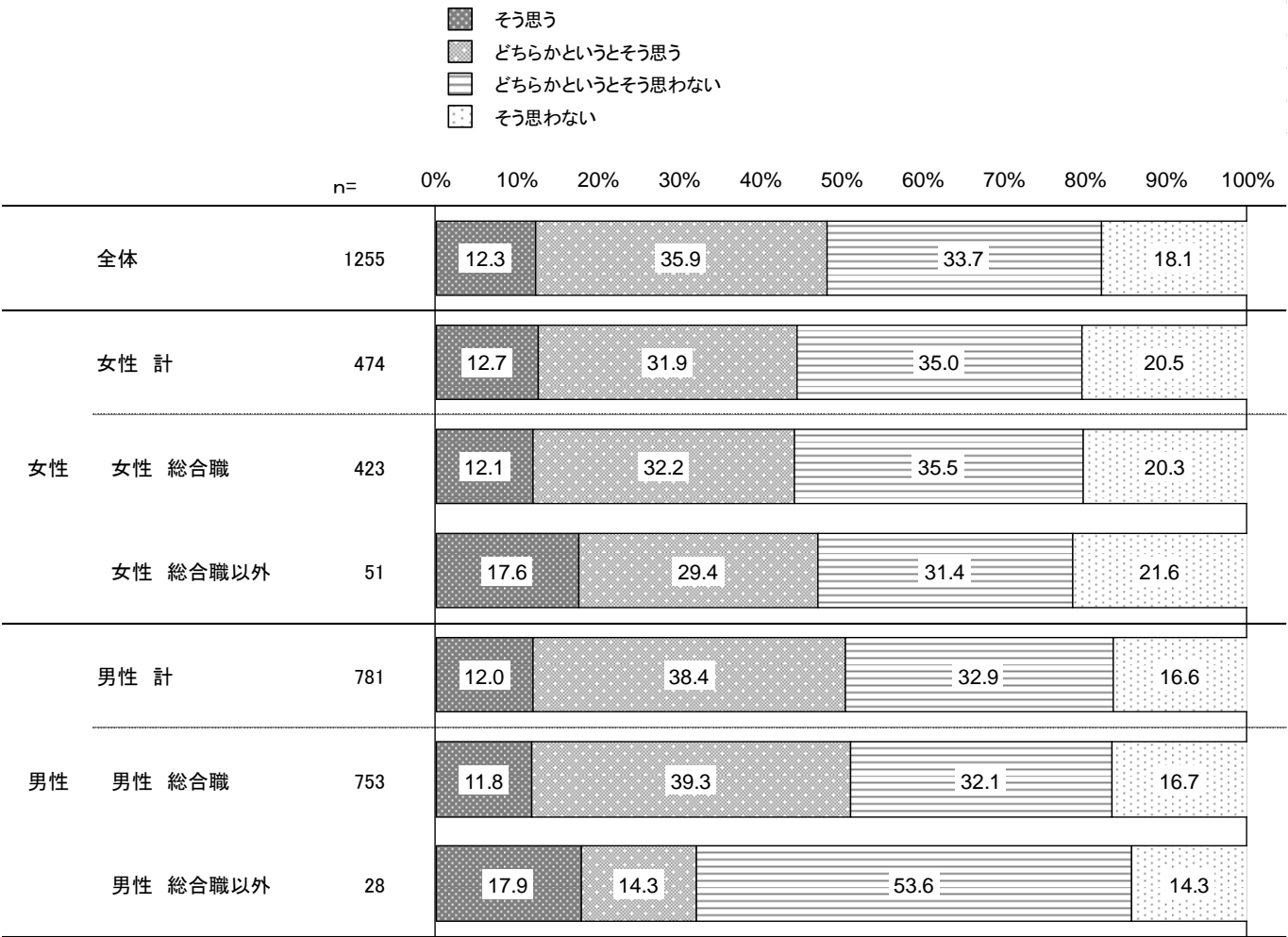


（子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ）

- ◆ 「子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは44.6%、『男性 計』では50.4%と、男性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高い。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。（単一回答）

7-5-5. ジェンダー意識
【子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ】

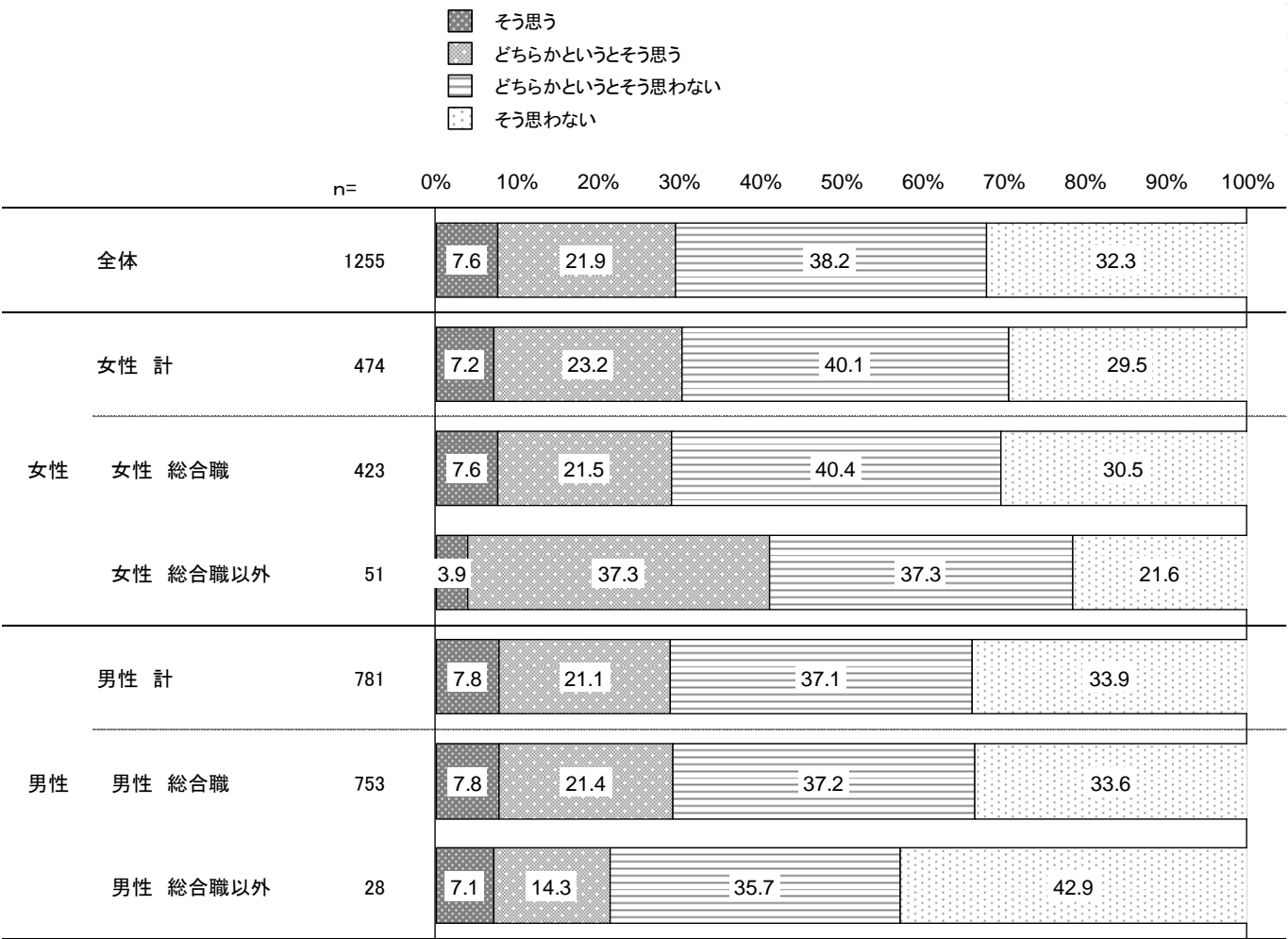


- ◆ 「リーダーには、女性より男性の方が向いている」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは30.4%、『男性 計』では28.9%と、いずれも約3割。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-6. ジェンダー意識

【リーダーには、女性より男性の方が向いている】

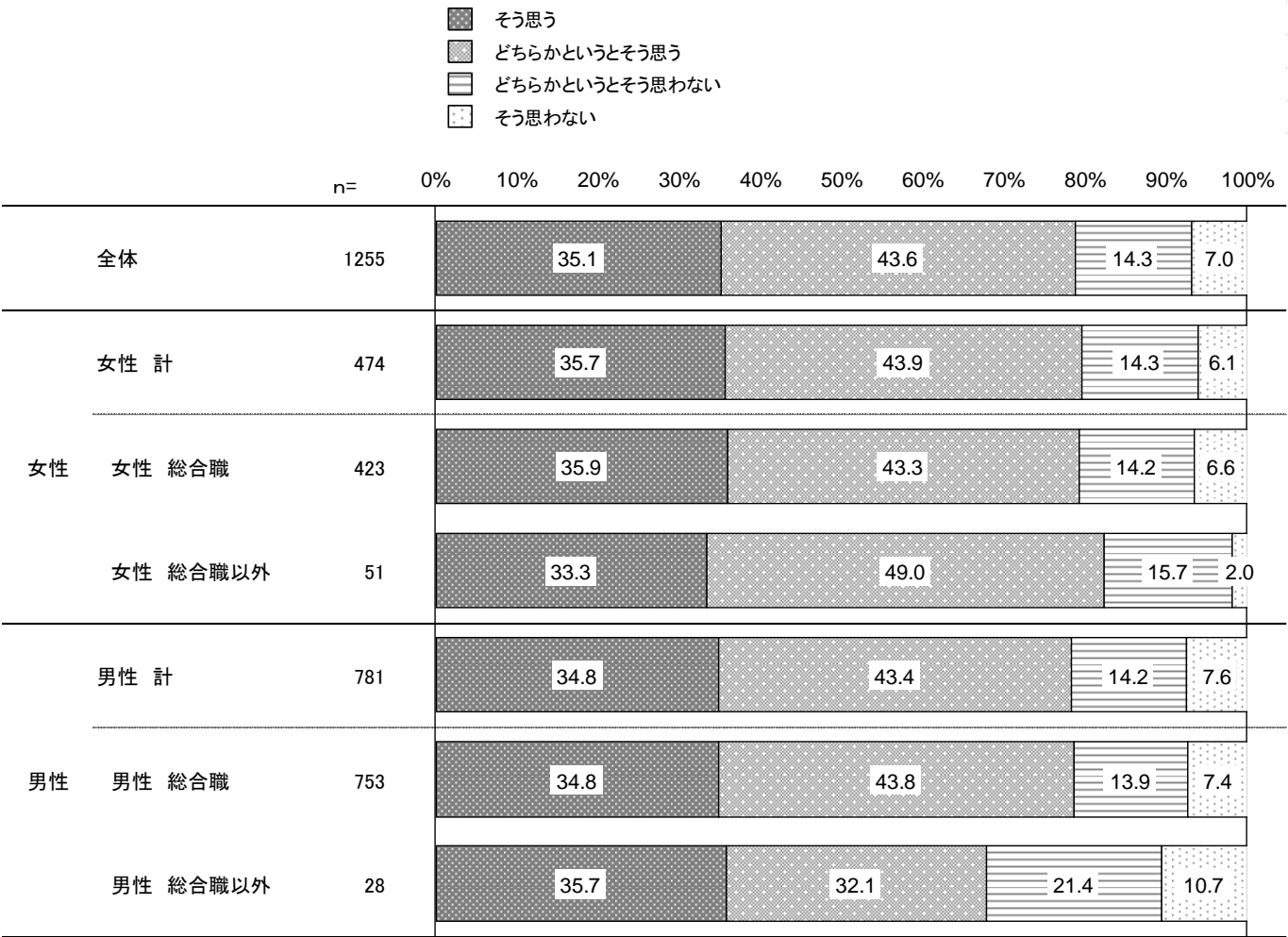


7-5. ジェンダー意識
(男性と女性とは本質的に違う)

- ◆ 「男性と女性とは本質的に違う」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは79.6%、『男性 計』では78.2%と、いずれも約8割。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』では、スコアの差は3ポイントとわずか。

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-7. ジェンダー意識
【男性と女性とは本質的に違う】



8. 参考資料(調査画面)

8-1. ログイン画面

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」(第1回調査) ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども独立行政法人国立女性教育会館(NWEC)は、我が国の男女共同参画社会を実現するため、総合的な調査研究と研修を行っている文部科学省の公的研究・研修機関です。

この度、平成27年度に入社した社員の皆様方を対象に「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」を実施することとなりました。

今回は、入社後5年間で追跡する第1回目の調査です。新入社員の方々に仕事や職場環境などに関する考えをお尋ねすることで、初期キャリア期(入社後5年間)のキャリア形成のあり方について明らかにし、若手社員の活躍推進のための基礎資料を得ることを目的としています。

調査の実施は、アンケート調査の経験が豊富なマイボイスコム株式会社に委託しております。調査結果の概要は、平成28年3月頃に、独立行政法人国立女性教育会館のホームページ(<http://www.nwec.jp/>)に掲載される予定です。

ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた様の個々の回答をそのままの形で公表することは絶対にありません。また、データは秘匿処理を行い、回答内容がお勤め先に知られることはありません。調査でいただいたデータは研究目的でのみ使用いたしますので、どうぞありのままをご回答いただきますようお願いいたします。

ご多忙中勝手なお願いで誠に恐縮ですが、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

敬具
平成27年10月

8-1. ログイン画面

<調査の内容に関するご質問やお問い合わせ>

独立行政法人国立女性教育会館 研究国際室
 「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」係
 TEL:0493-62-6437 担当:島、渡辺
 受付日時:午前9:00～午後 5:00(土曜・日曜・祝祭日は除く)



<調査実施会社>

マイボイスコム株式会社 (<http://www.myvoice.co.jp/>)
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17-11 栄葉ビル5F
 担当:野沢、遠藤



【回答する前に必ずご一読ください】

■実査期間

2015年10月1日(木)～10月20日(火)

回答に要する時間は、およそ15分程度です。

■回答時のご注意

- ・設問数は最大Q37までございます。(回答される方によって異なります)
- ・前のページに戻るときは、必ずアンケート画面の「戻る」ボタンをお使いください。
ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
- ・アンケートを途中で中断することはできません。開始しましたら最後までお答えいただきますようお願いいたします。
- ・回答方法は、選択式の設問が多くを占めますが、一部 直接ご記入いただく設問もございます。
また、数字を入力する設問については半角数値をご記入ください。

【調査画面へのログイン方法】

1. このたびの案内メールで配布された、もしくは、お勤め先から事前に配布された会社IDと個別IDをそれぞれ入力してください。
2. 「調査画面へ進む(SSL対応)」ボタンを押して調査画面へお進みください。

会社ID:

個別ID:

調査画面へ進む(SSL対応)

8-2. アンケート本編

1/27ページ

男女の 初期キャリア形成と活躍推進に関する調査

- 前のページに戻る場合はアンケート画面の「戻る」ボタンを押してください。
- 設問は最大でQ37までございます。(回答される方によって異なります)
最後のページの「回答」ボタンを押した時点でアンケートは終了となり、
修正はできなくなります。
- このアンケートではあなたご自身の今後のキャリアについてお考えをお伺いします。
ご回答いただいた内容は個人が特定できないような形式で集計されますため、
あなたの会社に回答内容が伝わることはありません。
思った通りの回答をお願いいたします。
- 回答方法は、選択式の設問が多くを占めますが、一部、直接ご記入いただく設問もございます。
また、数字を入力する設問については半角数値をご記入ください。

次へ進む

2/27ページ

●現在のあなたのお仕事について伺います。

Q1. 次のどの職種で、採用されましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味します。

- ☐ 1. 総合職(転勤あり)
- ☐ 2. 総合職(転勤なし)(例:エリア総合職、地域限定総合職、エリア基幹職、専任職 など)
- ☐ 3. 総合職以外(転勤あり)
- ☐ 4. 総合職以外(転勤なし)(例:一般職、現業職、業務職、地域職など)

Q2. 主な仕事は、次のどれにあたりますか。

- ☐ 1. 研究・開発
- ☐ 2. 技術・整備(例:車両メンテナンス など)
- ☐ 3. 生産管理・生産技術
- ☐ 4. 製造
- ☐ 5. 資材購買
- ☐ 6. 営業(例:法人営業、個人営業、店頭営業 など)
- ☐ 7. サービス(例:案内業務、サービスフロント、駅務、コールセンター など)
- ☐ 8. マーケティング・商品企画
- ☐ 9. 経営企画・事業企画
- ☐ 10. 総務
- ☐ 11. 人事
- ☐ 12. 人材開発

8-2. アンケート本編

- ☐ 13. 経理・財務
☐ 14. 情報システム(例:SE など)
☐ 15. 営業事務・営業サポート
☐ 16. 広報
☐ 17. 物流
☐ 18. 法務
☐ 19. 品質管理
☐ 20. その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

3/27ページ

Q3. 残業の頻度は、どの程度ですか。

- ☐ 1. ほぼ毎日
☐ 2. 週に3~4日
☐ 3. 週に1~2日
☐ 4. ほとんどない

Q4. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間くらいですか。これまでで、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。

最も多かった月 1ヶ月あたり()時間くらい (半角整数で記入ください)

最も少なかった月 1ヶ月あたり()時間くらい (半角整数で記入ください)

次へ進む

戻る

4/27ページ

●現在のお仕事について、あなたのお考えを伺います。

Q5. 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかという	あてはまらない どちらかという	あてはまらない
1) やりがいのある仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 将来のキャリアにつながる仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事を通じて成長しているという実感がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 現在の仕事内容と待遇が釣り合わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8-2. アンケート本編

次へ進む 戻る

5/27ページ

Q6. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかという	あてはまらない どちらかという	あてはまらない
1) 職場では、自分は期待されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分が目標とするような先輩や上司がいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 上司はあなたの育成に熱心である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

6/27ページ

Q7. 次のことがらについて、入社前のイメージとギャップを感じることはありますか

	Aに近 い	Aに近 い どちらかという	入 社 前 の イ メ ー ジ と ギ ャ ッ プ は な い	Bに近 い どちらかという	Bに近 い	
1) 求められる成長スピード	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	← B:入社前のイメージより遅い
2) 同期同士の競争	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	← B:入社前のイメージより緩やか
3) 女性の働きやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	← B:入社前のイメージより働きにくい
4) 休みの取りやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	← B:入社前のイメージより取づらい

次へ進む 戻る

8-2. アンケート本編

7/27ページ

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
1) 仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 自分に期待されている役割や目標をよく理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 企業目標に貢献することを意識して行動している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 自分からアイデアや企画を提案している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

8/27ページ

Q9. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか

	十分にある	ある程度ある	やや不十分	全く不十分
1) 担当業務を遂行するための知識・技能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 英語などの語学力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 発表・報告のためのプレゼンテーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 企画・アイデアなどの創造力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 論理的な思考力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) チームやグループを牽引するリーダーシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

8-2. アンケート本編

9/27ページ

Q10. あなたは現在もしくは今後の業務を進めるうえで、資格を取得する必要がありますか。

- 1. 業務上、取得が必須の資格がある
 ○2. 業務上、取得した方がよい資格がある
 ○3. 業務上、特に資格を取得する必要はない

「1. 業務上、取得が必須の資格がある」「2. 業務上、取得した方がよい資格がある」とお答えの方にお尋ねします。

Q11. 次のことは、どの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかという	あてはまらない どちらかという	あてはまらない
1) 資格取得に向けて、計画を立てている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 資格取得に向けて、勉強をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

10/27ページ

Q12. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。

	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である
1) 仕事	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事以外の、趣味や友人関係など	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

8-2. アンケート本編

11/27ページ

●今後の職業生活について、あなたの希望や見通しを伺います。

Q13. 今後について、どのようにお考えですか。

	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない
1) 仕事の専門能力を高めたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事を通じて社会の役に立ちたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 責任のある仕事をしたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 機会があれば、別の会社に転職したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 高い収入を得たい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 社会的に成功したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

12/27ページ

Q14. あなたは今後、できればどのような職種で働きたいですか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します。

- ☐ 総合職(転勤あり)につきたい
☐ 総合職(転勤なし)につきたい
☐ 総合職以外(転勤あり)につきたい
☐ 総合職以外(転勤なし)につきたい
☐ 現在の職種のままでよい
☐ その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

13/27ページ

Q15. あなたは、管理職を目指したいですか。

- ☐ 1. 目指したい
☐ 2. どちらかという目指したい
☐ 3. どちらかという目指したくない
☐ 4. 目指したくない
☐ 5. 管理職になることが想定されていない職種である

8-2. アンケート本編

「3. どちらかという目指したくない」「4. 目指したくない」とお答えの方にお尋ねします。

Q16. 目指したくない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 自分には能力がないから
☐ 2. 仕事の量が増えるから
☐ 3. 責任が重くなるから
☐ 4. 仕事と家庭の両立が困難になるから
☐ 5. 周りに同様の管理職がいけないから
☐ 6. もともと長く勤める気がないから
☐ 7. その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

14/27ページ

●あなたの就職活動や大学生活について伺います。

Q17. あなたは就職活動の時、どのような職種を希望していましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します。

- ☐ 1. 総合職(転勤あり)
☐ 2. 総合職(転勤なし)
☐ 3. 総合職以外(転勤あり)
☐ 4. 総合職以外(転勤なし)
☐ 5. 特に希望なかった

次へ進む

戻る

15/27ページ

Q18. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。

	重視した	重視した どちらかという	重視しなかつた あまり	重視しなかつた
① 失業や倒産の恐れがないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
② 高い収入が得られること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③ 知名度が高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④ 昇進の可能性が高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤ 独立や転職のチャンスが高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑥ 自分の能力を生かせること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑦ 自分が成長できること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑧ 人材育成に熱心であること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8-2. アンケート本編

9)	経営理念に共感できること	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10)	休日や休暇がとりやすいこと	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11)	女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12)	家庭と仕事を両立するための制度が充実していること	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

16 / 27 ページ

Q19. 次のような大学時代の学習・経験のうち、あなたが熱心に取り組んだものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 教養科目の学習
- ☐ 2. 専門科目の学習
- ☐ 3. キャリア教育科目の学習
- ☐ 4. 実験・実習・卒論・ゼミの学習
- ☐ 5. 英語などの外国語学習
- ☐ 6. 資格取得・ダブルスクール
- ☐ 7. 部活やサークルでの活動
- ☐ 8. 友人とのつきあい
- ☐ 9. 留学
- ☐ 10. アルバイト
- ☐ 11. インターンシップ
- ☐ 12. ボランティア
- ☐ 13. この中ではない

次へ進む

戻る

17 / 27 ページ

Q20. あなたは大学時代に、海外生活を経験しましたか。あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 単位や学位を取得するために、留学した
- ☐ 2. 単位や学位の取得を目的とせずに、長期滞在(3ヶ月以上)した
- ☐ 3. 単位や学位の取得を目的とせずに、短期滞在(1ヶ月程度～3ヶ月未満)した
- ☐ 4. 旅行した
- ☐ 5. 特になし

8-2. アンケート本編

「1. 単位や学位を取得するために、留学した」「2. 単位や学位の取得を目的とせずに、長期滞在(3ヶ月以上)した」「3. 単位や学位の取得を目的とせずに、短期滞在(1ヶ月程度～3ヶ月未満)した」「4. 旅行した」とお答えの方にお尋ねします。

Q21. それらの経験は、業務に役立っていますか。あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 語学が、業務に役立っている
☐ 2. 知識や経験が、業務に役立っている
☐ 3. 特に役立っていない

次へ進む

戻る

18/27ページ

●仕事と仕事以外の生活との両立について伺います。

Q22. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる	どちらかという と	あてはまらない	あてはまらない
1) 仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている	○	○	○	○	○
2) できるだけ定時退社を心がけている	○	○	○	○	○
3) 仕事を効率よく進めることを意識している	○	○	○	○	○
4) 職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている	○	○	○	○	○
5) 業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある	○	○	○	○	○

次へ進む

戻る

19/27ページ

●あなたのライフ・プランについて伺います。

Q23. あなたは結婚したり子どもが生まれたりしても、今の会社で働き続けたいと思いますか。

- ☐ 1. 続けたい
☐ 2. どちらかという続けたい
☐ 3. どちらかという続けたくない
☐ 4. 続けたくない
☐ 5. わからない

8-2. アンケート本編

「3. どちらかという続けたくないもしくは「4. 続けたくない」とお答えの方にお尋ねします。

Q24. その理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 家事・育児に時間をとりたいから
☐ 2. 家事・育児に対して配偶者や周りの支援が得られないだろうから
☐ 3. 職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから
☐ 4. 続けたい仕事ではないから
☐ 5. 体力面で両立は難しいから
☐ 6. その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

20/27ページ

Q25. あなたは、結婚したり子どもが生まれたらした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。

	急な残業もあるフルタイム	残業のないフルタイム	時間の融通がきくフルタイム	短時間勤務	家でできる仕事	正社員としては働かない
1) 未婚のとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 結婚したが、子どもがいないとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 就学前の子どもがいるとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 小学生以上の子どもがいるとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

21/27ページ

Q26. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。

	そう思う	そう思う	どちらかという	そう思わない	どちらかという	そう思わない
1) 男性と女性の適性は異なる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8-2. アンケート本編

3) 家族を経済的に養うのは男性の役割だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) リーダーには、女性より男性の方が向いている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 男性と女性は本質的に違う	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

22/27ページ

●最後に、あなたご自身のことについて伺います。

Q27. あなたの性別はどちらですか。

- ☐ 1. 男性
☐ 2. 女性

Q28. 現在、あなたは何歳ですか。

 歳 (半角整数でご記入ください)

次へ進む

戻る

23/27ページ

Q29. あなたが通った大学(学部)は、共学でしたか、別学でしたか。

- ☐ 1. 大学(共学)
☐ 2. 大学(女子大)

次へ進む

戻る

24/27ページ

あなたが卒業・修了した学校は、次のどれにあたりますか。「大学(学部)」「大学院(修士・博士課程前期)」「大学院(博士・博士課程後期)」のそれぞれについてお答えください。

Q30. あなたが卒業した大学(学部)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 日本の大学
☐ 2. 海外の大学

8-2. アンケート本編

Q31. あなたが修了した大学院(修士・博士課程前期)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 日本の大学院
- ☐ 2. 海外の大学院
- ☐ 3. 大学院(修士・博士課程前期)は修了していない

Q32. あなたが修了した大学院(博士・博士課程後期)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 日本の大学院
- ☐ 2. 海外の大学院
- ☐ 3. 大学院(博士・博士課程後期)は修了していない

次へ進む

戻る

25/27ページ

Q33. 最後に行った学校(中退・満期退学を含む)の専攻は、次のどれにあたりますか。

- ☐ 1. 法学系
- ☐ 2. 経済・商学系
- ☐ 3. 文学系
- ☐ 4. 社会学系
- ☐ 5. 教育学系
- ☐ 6. 外国語学系
- ☐ 7. その他の文系(具体的に:)
- ☐ 8. 理学系
- ☐ 9. 工学系
- ☐ 10. その他の理系(具体的に:)
- ☐ 11. その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

8-2. アンケート本編

26/27ページ

Q34. あなたは現在、結婚していますか。

- ☐ 1. 結婚している
☐ 2. 結婚していない

Q35. あなたはお子さんがいますか。

- ☐ 1. 子どもはいる
☐ 2. 子どもはいない

Q36. あなたは、どのようにお住まいですか

- ☐ 1. 一人暮らし
☐ 2. 家族と同居している
☐ 3. その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

27/27ページ

アンケートへの回答ありがとうございました。

回答内容に問題なければ、「回答」ボタンを押して終了してください。

回答内容を修正したい場合は「戻る」ボタンで該当箇所まで
戻って回答しなおしてください。

※注意※

「回答」ボタンを押すと、このアンケート内の回答を修正できなくなります。
ご注意ください。

回答

戻る

やり直し

<第2回(平成28年度)調査結果>

1. 調査概要

1. 調査の目的

国立女性教育会館では、平成28年度からの第4期中期計画期間に、「企業における若年層の初期キャリアに関して、女性が直面する問題について実証的に検討」することを目的として、「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査研究」を行うこととしている。本調査は、初期キャリア期男女のキャリア意識の変化と、変化をもたらす要因について明らかにするため、平成27年に民間企業の正規職についた男女(大学・大学院卒)を5年間追跡するパネル調査の第二回目として実施した。

2. 調査の内容

(Ⅰ) 現在の就業状況

- ・残業時間、仕事に対する意識、職場環境など

(Ⅱ) 今後の希望・見通し

- ・今後の希望職種、今後の意向、管理職を目指したいかなど

(Ⅲ) ライフプラン

- ・仕事と仕事以外の生活との両立について、結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方など

3. 調査要領

- (1) 調査対象: 調査協力企業17社に、平成27年に入社した新規卒者(大学・大学院卒)のうち、第二回調査時点での退職者などを除く1931人(女性753人、男性1178人)。企業17社は、正社員が3,000人以上(10社)、1000人以上2999人以下(4社)、800人以上999人以下(3社)の大企業で、金融業1社、建設業1社、コンサルタント業1社、サービス業7社、商社・卸業1社、通信・ソフト業2社、製造業4社(本社は、東京15社、埼玉1社、大阪1社)。
- (2) 調査方法: WEBアンケート調査
- (3) 回答数: 979人(回答率 50.7%)、うち有効回答数975人
- (4) 調査実施期間: 平成28年10月3日～平成28年10月22日
- (5) 調査機関: マイボイスコム株式会社

4. 調査研究の実施体制

外部有識者と国立女性教育会館研究国際室メンバーからなる「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査研究」検討委員会を組織し、調査研究を実施した。

＜検討委員＞（五十音順、敬称略。肩書きは平成29年3月現在）

安齋 徹（群馬県立女子大学教授）

大槻 奈巳（聖心女子大学教授）

大山 瑞江（日本経済団体連合会政治・社会本部主幹）

高見 具広（労働政策研究・研修機構研究員）

永井 暁子（日本女子大学准教授）

中野 洋恵（国立女性教育会館研究国際室長）

島 直子（国立女性教育会館研究員）

渡辺 美穂（国立女性教育会館研究員）

（注）

本報告書における結果数値（％）は、表示している小数第1位未満を四捨五入してあるので、内訳の合計が100％にならないこともある。

2. 回答者属性

[性別 (Q34)]

	度数	%
女性	393	40.3
男性	582	59.7
合計	975	100.0

[年齢 (Q35)]

	度数	%
21歳以下	1	0.1
22歳	178	18.3
23歳	320	32.8
24歳	207	21.2
25歳	164	16.8
26歳	68	7.0
27歳以上	37	3.8
合計	975	100.0

[結婚有無 (Q41)]

	度数	%
結婚している	42	4.3
結婚していない	933	95.7
合計	975	100.0

[子ども有無 (Q42)]

	度数	%
子どもはいる	9	0.9
子どもはいない	966	99.1
合計	975	100.0

[大学の種類(共学／別学) (Q36)]

	度数	%
共学	924	94.8
別学(女子大)	50	5.1
無回答	1	0.1
合計	975	100.0

[卒業・修了した学校【大学(学部)】 (Q37)]

	度数	%
日本の大学	958	98.3
海外の大学	23	2.4
無回答	1	0.1
合計	975	100.0

[卒業・修了した学校【修士・博士課程前期】 (Q38)]

	度数	%
日本の大学院	279	28.6
海外の大学院	6	0.6
大学院(修士・博士課程前期)は修了していない	690	70.8
無回答	1	0.1
合計	975	100.0

[卒業・修了した学校【博士・博士課程後期】 (Q39)]

	度数	%
日本の大学院	53	5.4
海外の大学院	1	0.1
大学院(博士・博士課程後期)は修了していない	920	94.4
無回答	1	0.1
合計	975	100.0

[最後に通学した学校での専攻 (Q40)]

	度数	%
法学系	92	9.4
経済・商学系	227	23.3
文学系	61	6.3
社会学系	75	7.7
教育学系	18	1.8
外国語学系	50	5.1
その他文系	30	3.1
理学系	99	10.2
工学系	232	23.8
その他理系	58	5.9
その他	32	3.3
文系 計	553	56.7
理系 計	389	39.9
無回答	1	0.1
合計	975	100.0

3. 結果概要

3-1. 1年前と比べた仕事の状況の変化

- ◆ 1年前と比べた仕事の状況の変化について性別で比較した。
『担当している仕事の量』が「増えた」割合は男女ともに8割以上にのぼるが、女性の方が男性より約5ポイント高い。
- ◆ 『担当している仕事の難易度』が「難しくなった」、『自分の裁量に任されている範囲』が「広がった」、『仕事の成果について問われる程度』が「より問われるようになった」は、男女とも7～8割程度にのぼる。
- ◆ 仕事の内容が量・質の両面で高度化していると実感する人が、男女ともに大半を占めている。

【担当している仕事の量(Q15)】

	増えた	変わらない	減った
女性	86.8	10.8	2.5
男性	81.3	15.3	3.4
女性－男性	5.5	-4.5	-1.1

【担当している仕事の難易度(Q16)】

	難しくなった	変わらない	易しくなった
女性	74.6	24.2	1.3
男性	75.1	23.7	1.2
女性－男性	-0.5	0.5	0.1

【自分の裁量に任されている範囲(Q17)】

	広がった	変わらない	狭まった
女性	80.7	18.6	0.8
男性	78.9	19.6	1.5
女性－男性	1.8	-1.0	-0.7

【仕事の成果について問われる程度(Q18)】

	より問われるようになった	変わらない	あまり問われなくなった
女性	75.1	23.9	1.0
男性	72.0	27.1	0.9
女性－男性	3.1	-3.2	0.1

※性別で5ポイント以上の差がある場合を斜体としている

3-2. 現在の仕事で求められる能力と、現時点で身につけている能力

- ◆ 現在の仕事で求められる能力と現時点で身につけている能力について性別で比較した。現在の仕事で求められる能力では、ほとんどの項目で男性のスコアが女性のスコアを上回る。なかでも、「チームやグループを牽引するリーダーシップ」で差が大きい。
- ◆ 一方、現時点で身につけている能力では、「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」で女性の方が男性より5ポイント以上高い。「論理的な思考力」「チームやグループを牽引するリーダーシップ」では男性の方が女性より特に高い。
- ◆ 身につけている能力と求められる能力の差(ギャップ)をみると、男女ともにほとんどの項目で大きなギャップがみられる。女性でギャップが大きい項目は「論理的な思考力」「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」の順。一方男性では、「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」「チームやグループを牽引するリーダーシップ」の順。

【現在の仕事で求められる能力(Q9)】 「求められる+どちらかという求められる」のスコア

	英語などの語学力	発表・報告のためのプレゼンテーション能力	社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	企画・アイデアなどの創造力	業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	論理的な思考力	チームやグループを牽引するリーダーシップ
女性	30.3	71.3	95.4	60.5	96.7	89.6	60.3
男性	37.6	77.4	96.1	67.5	94.4	94.3	75.8
女性－男性	-7.3	-6.1	-0.7	-7.0	2.3	-4.7	-15.5

【現時点で身につけている能力(Q10)】 「十分にある+ある程度ある」のスコア

	英語などの語学力	発表・報告のためのプレゼンテーション能力	社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	企画・アイデアなどの創造力	業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	論理的な思考力	チームやグループを牽引するリーダーシップ
女性	30.3	27.5	63.1	19.9	45.0	36.9	14.3
男性	25.7	33.8	54.8	25.8	39.0	51.5	27.6
女性－男性	4.6	-6.3	8.3	-5.9	6.0	-14.6	-13.3

【身につけている能力と求められる能力の差(Q10-Q9)】

	英語などの語学力	発表・報告のためのプレゼンテーション能力	社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	企画・アイデアなどの創造力	業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	論理的な思考力	チームやグループを牽引するリーダーシップ
女性	0.0	-43.8	-32.3	-40.6	-51.7	-52.7	-46.0
男性	-11.9	-43.6	-41.3	-41.7	-55.4	-42.8	-48.2
女性－男性	11.9	-0.2	9.0	1.1	3.7	-9.9	2.2

3-3. 現在の就業状況

- ◆ 現在の就業状況について性別で比較した。
男性よりも女性の方が「ほぼ毎日」残業する割合が低く、平均残業時間もやや短い。
- ◆ 男性は、女性に比べて求められる能力で高い項目が多いなか、「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」など、女性に比べてキャリア形成を意識した行動をとっている傾向がみられる。また、「やりがいのある仕事をしている」「将来のキャリアにつながる仕事をしている」「仕事を通じて成長しているという実感がある」と感じる割合も女性に比べて高く、日々の仕事が自分のキャリア形成に結びついていると感じている傾向もみられる。

女性の特徴

- 男性に比べ「ほぼ毎日」残業する割合が低い。
平均の1ヶ月あたり残業時間は、多い月が35時間、少ない月が14時間。(Q2・Q3)
- 現在の職場環境で、「自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる」について「あてはまる」または「どちらかというあてはまる」と回答したのは65.1%。また、「女性が働きやすい」は71.8%。(Q7)
- 身につけている能力として「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」が男性より高い。(Q10)
- 「業務上、取得が必須の資格がある」は男性より低い。また、資格のための計画や勉強の実施も男性より低い。(Q11・Q12)
- 仕事への満足度は男性とほぼ同様。仕事以外への満足度は男性より高い。(Q13)
- 最近「イライラすること」が男性より高い。(Q14)

男性の特徴

- 女性に比べ「ほぼ毎日」残業する割合が高い。
平均の1ヶ月あたり残業時間は、多い月が43時間、少ない月が18時間。(Q2・Q3)
- 現在の仕事について、「やりがいのある仕事をしている」「将来のキャリアにつながる仕事をしている」「仕事を通じて成長しているという実感がある」が女性より高い。(Q4)
- 現在の職場環境で、「自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる」について「あてはまる」または「どちらかというあてはまる」と回答したのは85.0%。(Q7)
- 「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」「自分からアイデアや企画を提案している」が女性より高い。(Q8)
- 求められる能力として「チームやグループを牽引するリーダーシップ」が女性より特に高い。「英語などの語学力」「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」「企画・アイデアなどの創造力」も高い。(Q9)
- 身につけている能力として「論理的な思考力」「チームやグループを牽引するリーダーシップ」が女性より特に高い。(Q10)
- 「業務上、取得が必須の資格がある」は女性より高い。また、資格のための計画や勉強の実施は女性より高い。(Q11・Q12)
- 仕事への満足度は女性とほぼ同様。仕事以外への満足度は女性より低い。(Q13)

3-4. 今後の希望・見通し

- ◆ 仕事における今後の希望・見通しについて性別で比較した。
男性では「仕事の専門能力を高めたい」「責任のある仕事をしたい」「高い収入を得たい」「社会的に成功したい」の「そう思う」のスコアが女性より特に高い。
- ◆ 管理職になりたいかについても、女性より男性の方が意向が強い。管理職になりたくない理由について性別で比較すると、女性では「仕事と家庭の両立が困難になるから」「自分には能力がないから」「もともと長く勤める気がないから」「周りに同性の管理職がいないから」が男性より高く、男性では「責任が重くなるから」「仕事の量が増えるから」が女性より高い。

女性の特徴

- 今後の職種について「現在の職種のままでよい」の選択率は38.2%で男性よりも低い。一方「総合職（転勤なし）につきたい」や「総合職以外（転勤なし）につきたい」の選択率は男性より高い。（Q20）
- 管理職を「目指したい」は15.8%。「どちらかという目指したい」は29.5%。あわせて45.3%と、男性より低い。（Q21）
- 管理職を目指したくない理由としては、「仕事と家庭の両立が困難になるから」が65.3%で最も高い。また、男性に比べ「仕事と家庭の両立が困難になるから」「自分には能力がないから」「もともと長く勤める気がないから」「周りに同性の管理職がいないから」が高い。（Q22）

男性の特徴

- 今後の希望について、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアをみると、いずれの項目も女性と数ポイント程度の差にとどまる。ただし、「そう思う」のスコアでは、「仕事の専門能力を高めたい」「責任のある仕事をしたい」「高い収入を得たい」「社会的に成功したい」は女性より高い。（Q19）
- 今後の職種について「現在の職種のままでよい」の選択率は43.3%で女性よりも高い。一方「総合職（転勤あり）につきたい」の選択率は女性より高い。（Q20）
- 管理職を「目指したい」は53.1%。「どちらかという目指したい」は33.5%。あわせて86.6%と、女性より高い。（Q21）
- 管理職を目指したくない理由としては、「責任が重くなるから」が57.7%で最も高い。また、女性に比べ「責任が重くなるから」「仕事の量が増えるから」が高い。（Q22）

3-5. ライフプラン

- ◆ ライフプランについて性別で比較した。
ワークライフバランスについて、女性は「できるだけ定時退社を心がけている」が高く、男性は「業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある」がやや高い結果となっている。
- ◆ ジェンダー意識について、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」という“稼ぎ手役割”は男性の方が強く意識している。一方、女性では、男女には“本質的な違い”があり、「リーダーには、女性より男性の方が向いている」という意識が高くなっている。

女性の特徴

- 「仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている」は92.7%が「あてはまる」または「どちらか」とあてはまる」と回答。また、「できるだけ定時退社を心がけている」が男性に比べ高い。(Q24)
- 結婚や子どもが生まれたあと今会社で働きたいかきいたところ、「続けたい」は34.1%、「どちらか」と続けたい」が28.5%。結婚や子どもが生まれたあとの今会社での就業継続意向は男性に比べ低い。(Q25)
- 結婚や子どもが生まれたあとに今会社で働きたいくない理由としては、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」が63.5%で最も高い。男性と比べると、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」「家事・育児に時間をとりたいから」「体力面で両立は厳しいから」が高い。(Q26)
- ライフステージごとの理想の働き方では、未婚のときは「急な残業もあるフルタイム」が最も多い。結婚後になると、結婚したが子どもがいないときは「残業のないフルタイム」が、就学前の子どもがいるときは「短時間勤務」が、小学生以上の子どもがいるときは「時間の融通がきくフルタイム」がそれぞれ最も多く、男性より高い。ライフステージにより、フルタイムが最も多かったりフルタイム以外が最も多かったりと、変化する。(Q27)
- ジェンダー意識について、「リーダーには、女性より男性の方が向いている」「男性と女性とは本質的に違う」は男性に比べ高い。(Q28)

男性の特徴

- 「仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている」は92.1%が「あてはまる」または「どちらか」とあてはまる」と回答。また、「業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある」が女性に比べてやや高い。(Q24)
- 結婚や子どもが生まれたあと今会社で働きたいかきいたところ、「続けたい」は62.0%、「どちらか」と続けたい」が21.3%。結婚や子どもが生まれたあとの今会社での就業継続意向は女性に比べ高い。(Q25)
- 結婚や子どもが生まれたあとに今会社で働きたいくない理由では、「続けたい仕事ではないから」が46.3%で最も高く、女性と比べて高い。(Q26)
- ライフステージごとの理想の働き方では、未婚のときや結婚したが子どもがいないときは「急な残業もあるフルタイム」が、就学前の子どもがいるときは「時間の融通がきくフルタイム」がそれぞれ最も多い。小学生以上の子どもがいるときは「急な残業もあるフルタイム」と「時間の融通がきくフルタイム」がほぼ同スコア。子どもがいると「急な残業もあるフルタイム」の割合は低下するが、いずれのライフステージもフルタイムによる就業が中心であることに変化なし。(Q27)
- ジェンダー意識について、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」は女性に比べ特に高い。(Q28)

3-6. まとめ

① 入社2年目になり、仕事の量・質は男女ともに拡充している。

- 1年前と比べて、担当している仕事の量が「増えた」は男女ともに8割以上にのぼる。また、自分の裁量に任されている範囲が「広がった」は男女ともに8割程度、担当している仕事の難易度が「難しくなった」、仕事の成果について「より問われるようになった」は、男女ともに7割以上を占める。

② 男性には、より幅広いビジネススキルが求められる。
身につけているビジネススキルにも男女間に差。

- 「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」「業務を円滑に進めるためのタイムマネジメント能力」「論理的な思考力」を求められる割合は、男女ともに9割程度にのぼる。
- 男性の場合は、「チームやグループを牽引するリーダーシップ」「企画・アイデアなどの創造力」「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」「英語などの語学力」を求められる割合が女性よりも高い。
- 現時点で身につけているビジネススキルでは、女性は「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」「業務を円滑に進めるためのタイムマネジメント能力」といった男女ともに求められる項目で男性に比べて高い。一方、男性は「論理的な思考力」で女性に比べて高い。また、男性は「チームやグループを牽引するリーダーシップ」「企画・アイデアなどの創造力」「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」など、男性に対してより求められている項目でも女性に比べて高い。

⇒求められるスキルと獲得スキルに関し、初期キャリア形成段階で男女間に差が存在

③ 女性は、男性よりもワークライフバランス志向が強い。
男性は、キャリアアップ志向と達成感が女性よりも強い。

- 管理職を目指したい比率は男性が86.6%であるのに対し、女性は45.3%と、女性が大幅に下回る。女性が管理職を目指したくない理由は「仕事と家庭の両立が困難になるから」が65.3%と突出。
- 女性の1ヶ月あたり平均残業時間は、少ない月で14時間、多い月で35時間。一方、男性の平均残業時間は、少ない月で18時間、多い月で43時間。「毎日残業している」割合も男性の方が高い。
- 仕事への満足度は男女ともほぼ同程度だが、仕事以外への満足度は女性の方が男性より高い。
- 現在の仕事について、男性は「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」「自分からアイデアや企画を提案している」のスコアが女性より高い。また、「やりがいのある仕事をしている」「将来のキャリアにつながる仕事をしている」「仕事を通じて成長している」という実感がある」のスコアも女性より高い。

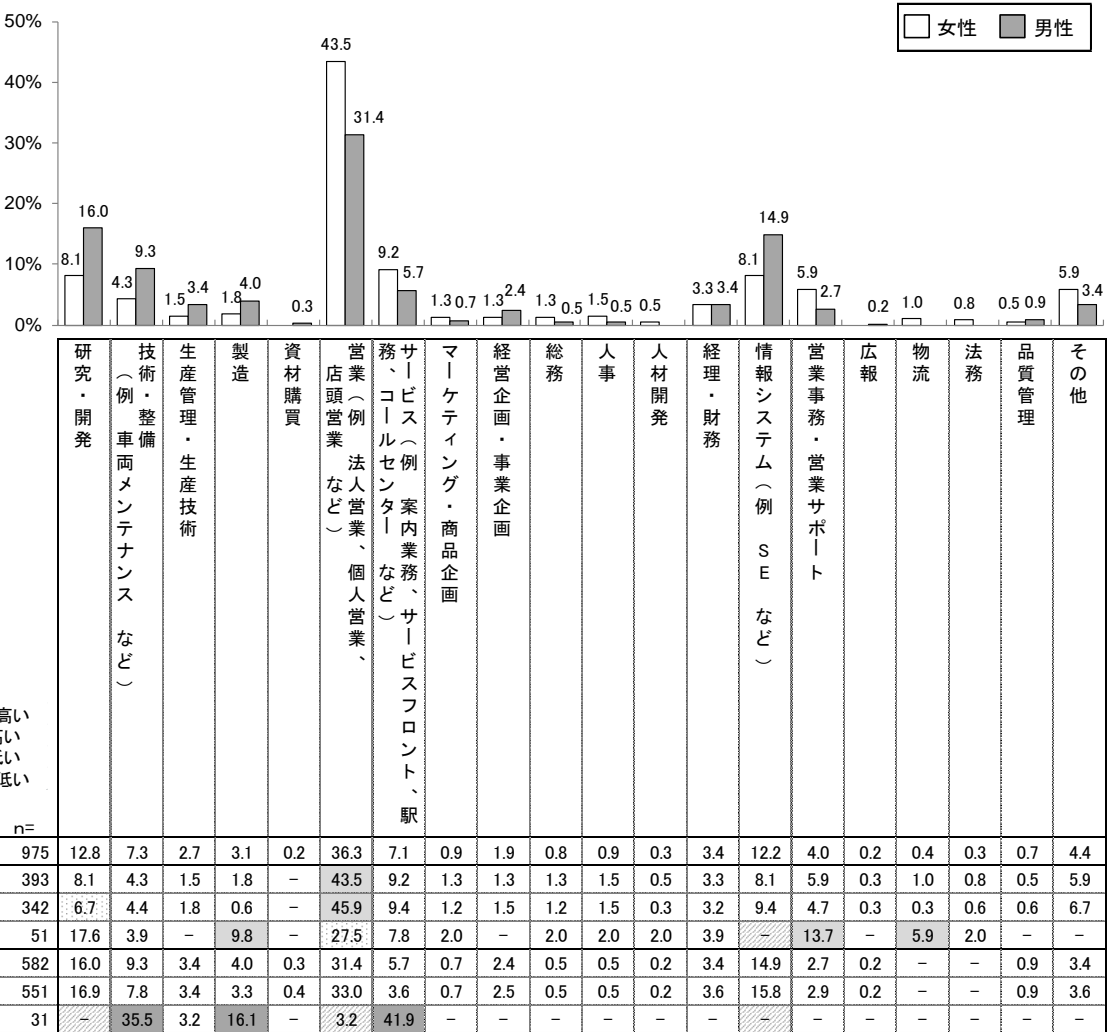
4. 結果詳細 I ～現在の就業状況～

4-1. 現在の仕事内容

- ◆ 現在の仕事内容は、全体で見ると、「営業」が36.3%で4割近い。それに「研究・開発」「情報システム」がそれぞれ約1割と続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「営業」の割合は女性の方が高い。

Q1. 主な仕事は、次のどれにあたりますか。(単一回答)

4-1-1. 現在の仕事内容



10.0 全体より10ポイント以上高い
10.0 全体より5ポイント以上高い
10.0 全体より5ポイント以上低い
10.0 全体より10ポイント以上低い

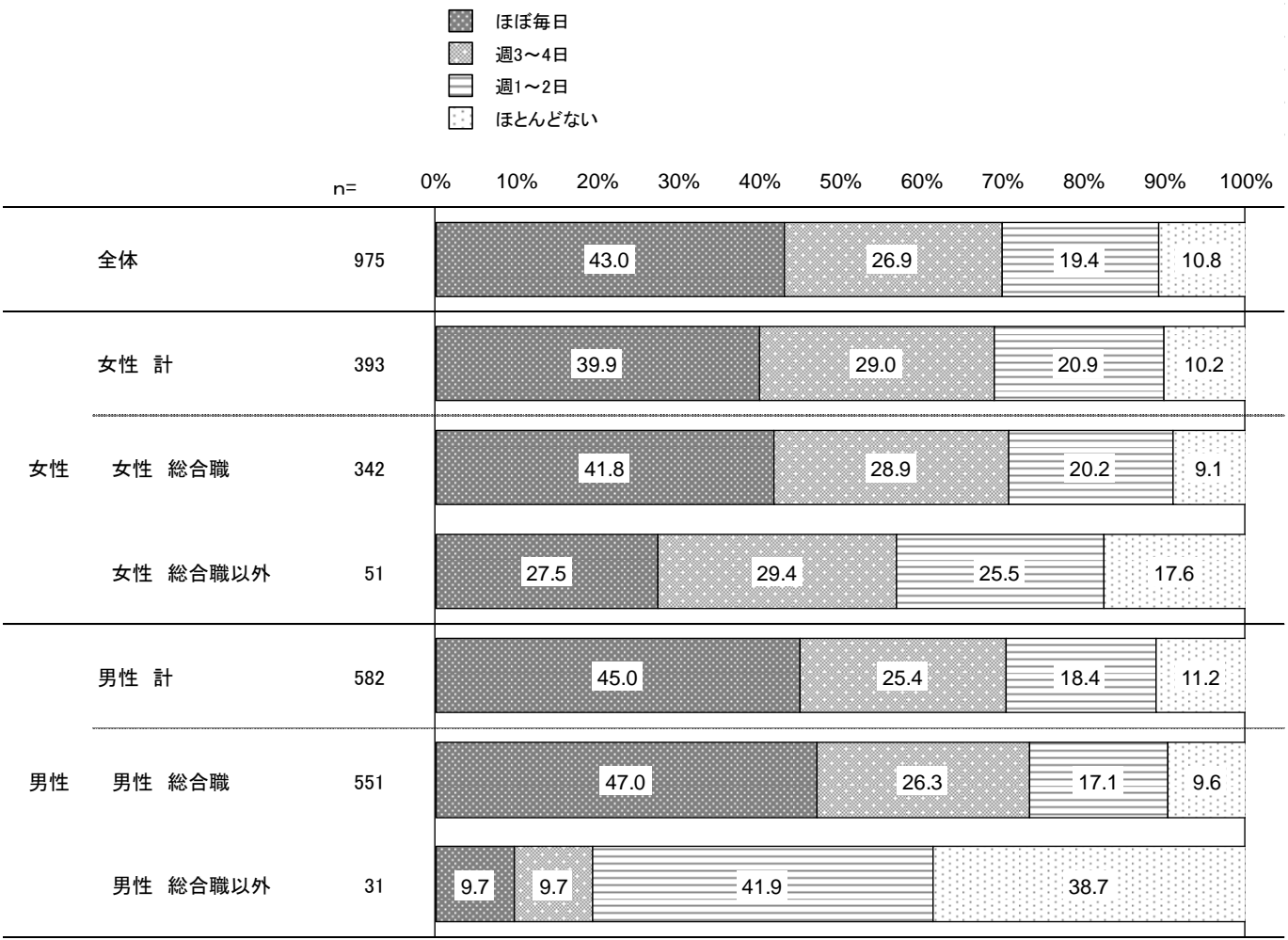
n=		975	12.8	7.3	2.7	3.1	0.2	36.3	7.1	0.9	1.9	0.8	0.9	0.3	3.4	12.2	4.0	0.2	0.4	0.3	0.7	4.4
女性	女性 計	393	8.1	4.3	1.5	1.8	-	43.5	9.2	1.3	1.3	1.3	1.5	0.5	3.3	8.1	5.9	0.3	1.0	0.8	0.5	5.9
	女性 総合職	342	6.7	4.4	1.8	0.6	-	45.9	9.4	1.2	1.5	1.2	1.5	0.3	3.2	9.4	4.7	0.3	0.3	0.6	0.6	6.7
	女性 総合職以外	51	17.6	3.9	-	9.8	-	27.5	7.8	2.0	-	2.0	2.0	2.0	3.9	-	13.7	-	5.9	2.0	-	-
男性	男性 計	582	16.0	9.3	3.4	4.0	0.3	31.4	5.7	0.7	2.4	0.5	0.5	0.2	3.4	14.9	2.7	0.2	-	-	0.9	3.4
	男性 総合職	551	16.9	7.8	3.4	3.3	0.4	33.0	3.6	0.7	2.5	0.5	0.5	0.2	3.6	15.8	2.9	0.2	-	-	0.9	3.6
	男性 総合職以外	31	-	35.5	3.2	16.1	-	3.2	41.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4-2. 残業の頻度

- ◆ 残業の頻度は、全体でみると、「ほぼ毎日」が43.0%、「週に3～4日」が26.9%、「週に1～2日」が19.4%、「ほとんどない」が10.8%。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「ほぼ毎日」の割合は男性の方が約5ポイント高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「ほぼ毎日」の割合を比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が低い。特に『男性 総合職以外』では「ほぼ毎日」は約1割と、『女性 総合職以外』と比べても低い。

Q2. 残業の頻度は、どの程度ですか。（単一回答）

4-2-1. 残業の頻度



- Q3. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。今年の4月～9月で、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。(自由回答)

Q4. 月平均残業時間【最も多かった月】

Q4. 月平均残業時間【最も少なかった月】

時間	最も多かった月 (%)	最も少なかった月 (%)
0 時間	1.0	15.0
1 時間	4.9	16.3
2 時間	7.7	17.1
3 時間	4.2	8.7
4 時間	9.1	16.5
5 時間	4.8	4.7
6 時間	13.0	9.0
7 時間	5.4	2.4
8 時間	13.9	5.0
9 時間	13.1	3.1
10 時間	9.0	0.8
11 時間	3.6	0.6
12 時間	4.2	0.5
13 時間	1.3	0.1
14 時間	2.5	0.1
15 時間	1.5	0.1
16 時間	0.3	0.1
17 時間以上	0.2	0.2

平均（時間）

39.5

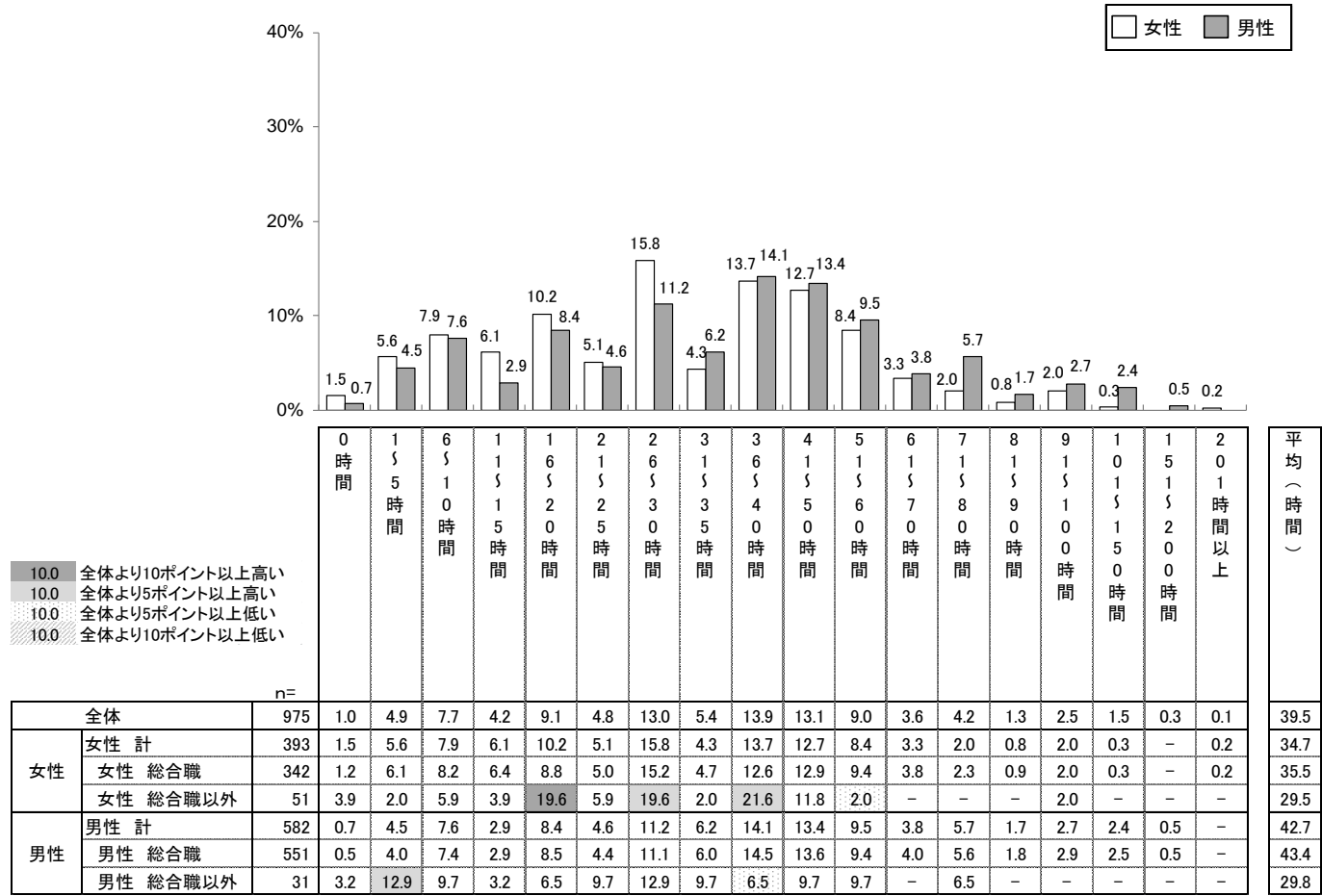
16.3

4-3. 残業時間(多かった月)

- ◆ 残業が最も多かった月の『女性 計』と『男性 計』の平均残業時間を比べると、女性は34.7時間、男性は42.7時間と、男性の方が8時間多い。
また、『男性 総合職』は『男性 総合職以外』に比べて約14時間多い。
一方、『女性 総合職』は『女性 総合職以外』に比べて6時間多い。

Q3. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。今年の4月～9月で、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。(自由回答)

4-3-2. 残業時間(多かった月)

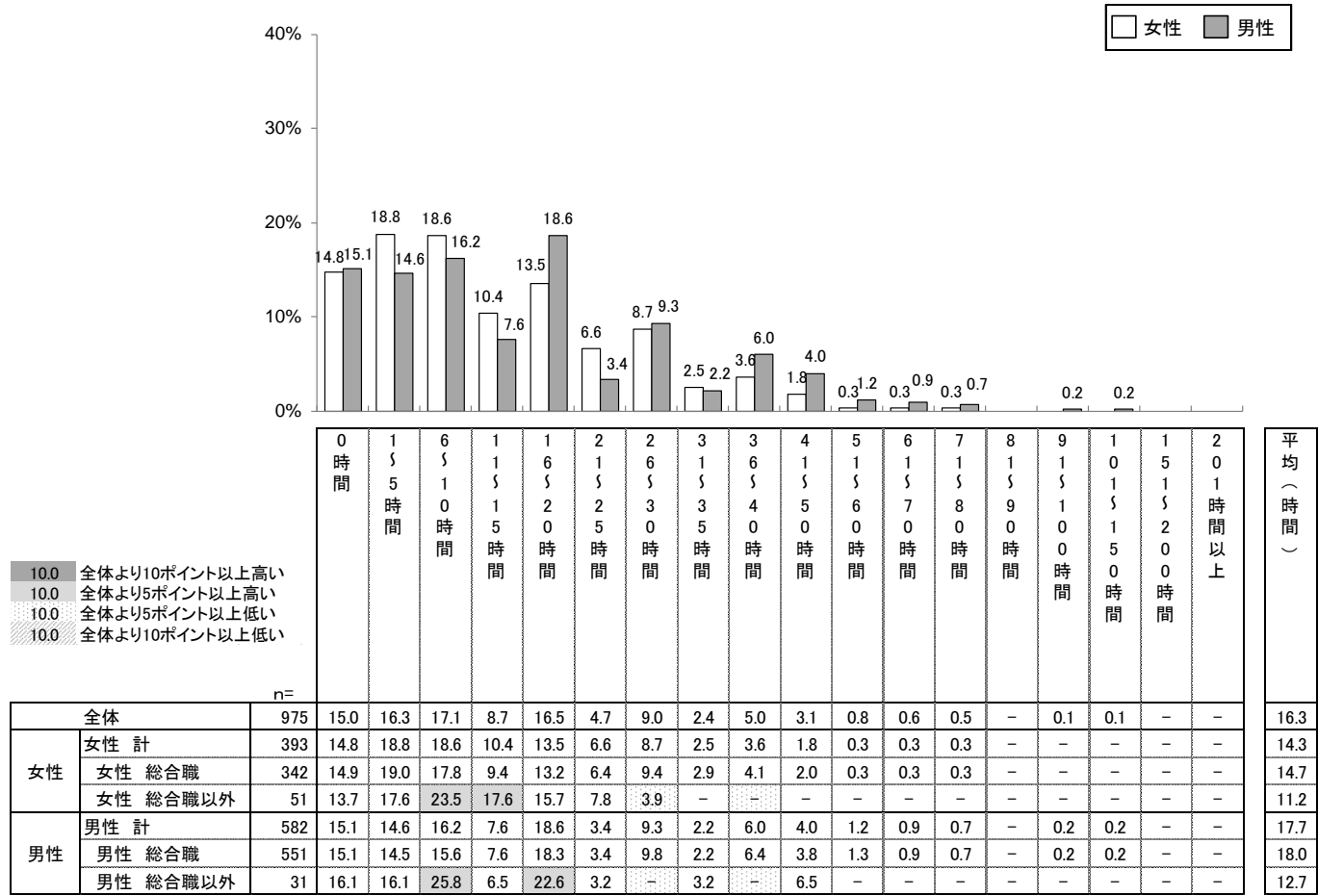


4-3. 残業時間(少なかった月)

◆ 残業が最も少なかった月の『女性 計』と『男性 計』の平均残業時間を比べると、女性は14.3時間、男性は17.7時間と、その差は約3時間。
また、総合職と総合職以外の平均残業時間を比べると、女性では約4時間、男性では約5時間、それぞれ総合職の方が多い。

Q3. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。今年の4月～9月で、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。(自由回答)

4-3-3. 残業時間(少なかった月)

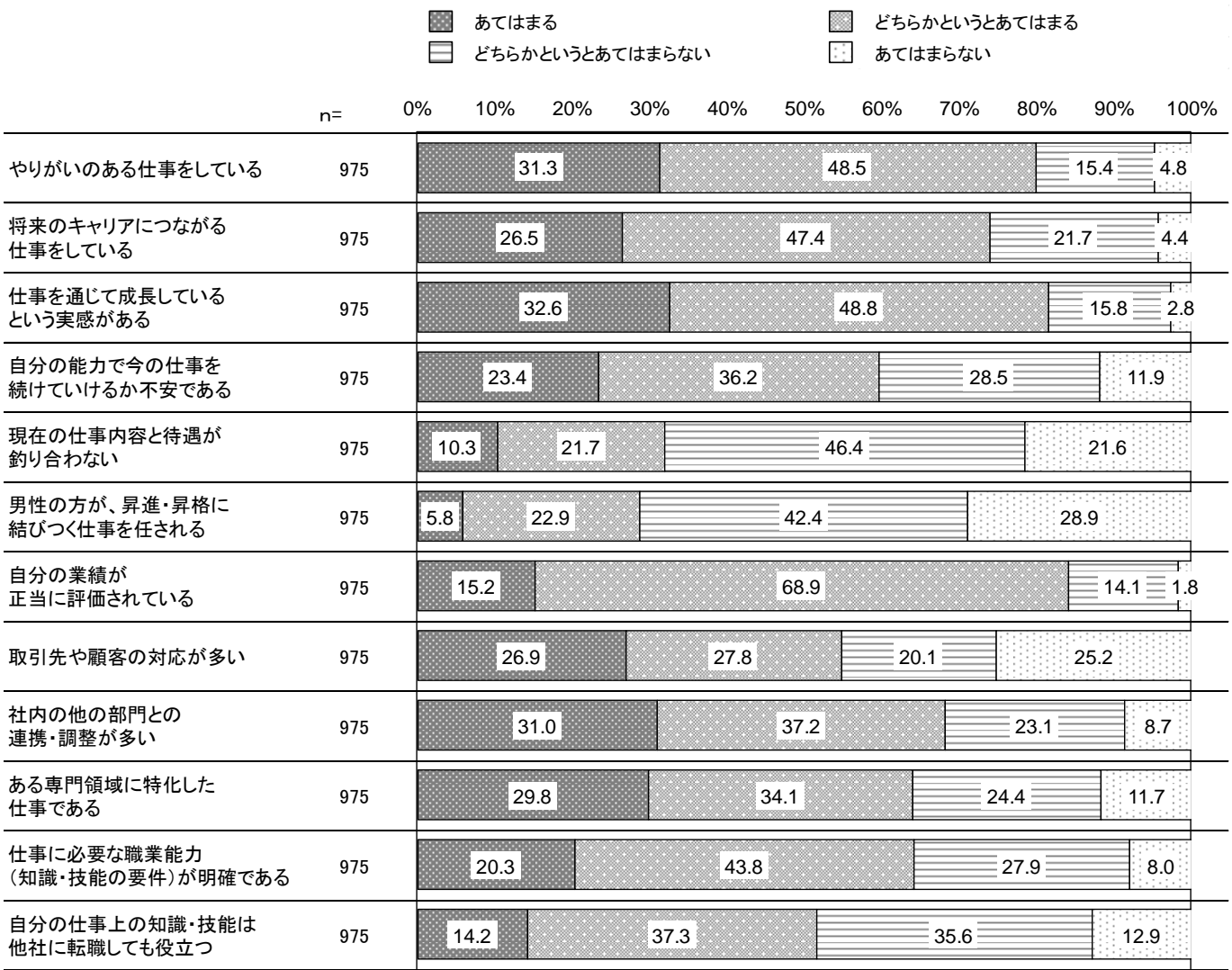


4-4. 現在の仕事に感じていること

- ◆ 現在の仕事に感じていることについて、「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」のスコアは、高い順に『自分の業績が正当に評価されている』が84.1%、『仕事を通じて成長しているという実感がある』が81.4%、『やりがいのある仕事をしている』が79.8%、『将来のキャリアにつながる仕事をしている』が73.9%である。
- ◆ 『男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される』『現在の仕事内容と待遇が釣り合わない』の「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」のスコアはそれぞれ3割程度にとどまり、他の項目と比べて特に低い。
- ◆ 『自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ』は、「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」が51.5%、「どちらかという」とあてはまらない＋あてはまらない」が48.5%で、全項目の中でスコア差が最も小さい。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

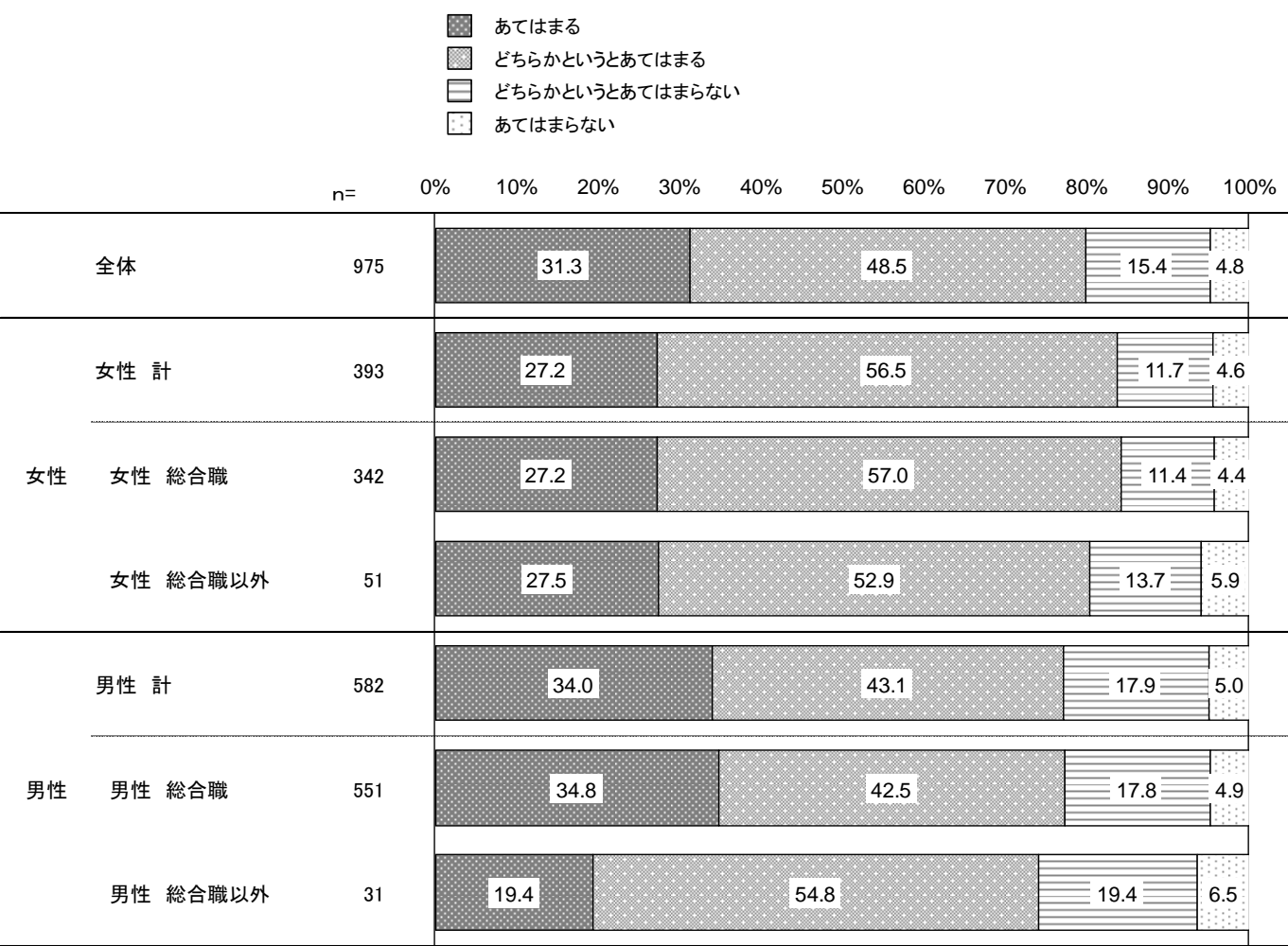
4-4-1. 現在の仕事に感じていること



- ◆ 「やりがいのある仕事をしている」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは27.2%、『男性 計』では34.0%と、男性の方が約7ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が約15ポイント高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアはいずれも3割弱でスコア差もわずか。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-2. 現在の仕事に感じていること
【やりがいのある仕事をしている】

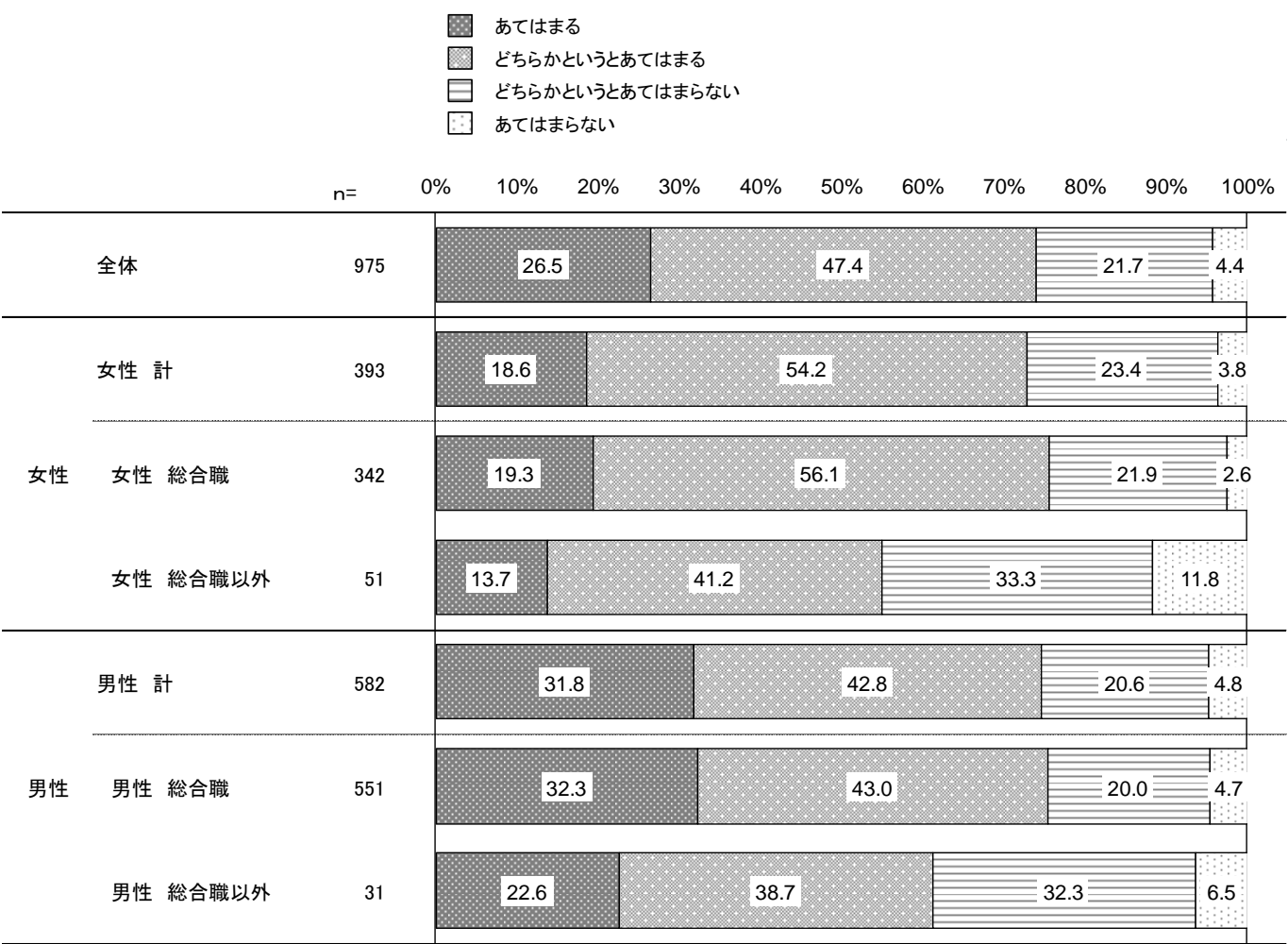


- ◆ 「将来のキャリアにつながる仕事をしている」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは18.6%、『男性 計』では31.8%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が10ポイント近く高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が約6ポイント高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-3. 現在の仕事に感じていること

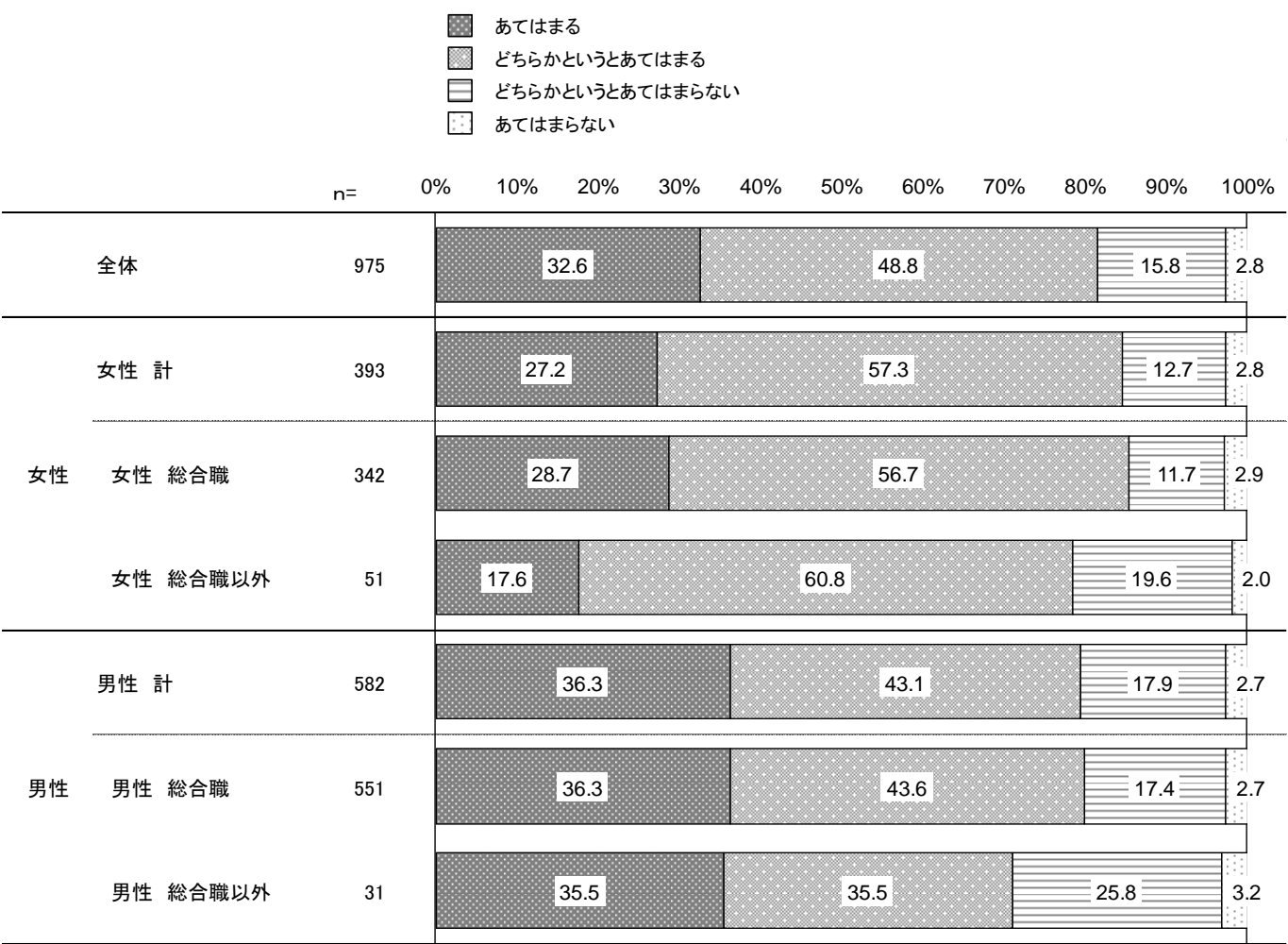
【将来のキャリアにつながる仕事をしている】



- ◆ 「仕事を通じて成長しているという実感がある」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは27.2%、『男性 計』では36.3%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアはいずれも4割弱で、スコア差はわずか。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-4. 現在の仕事に感じていること
【仕事を通じて成長しているという実感がある】

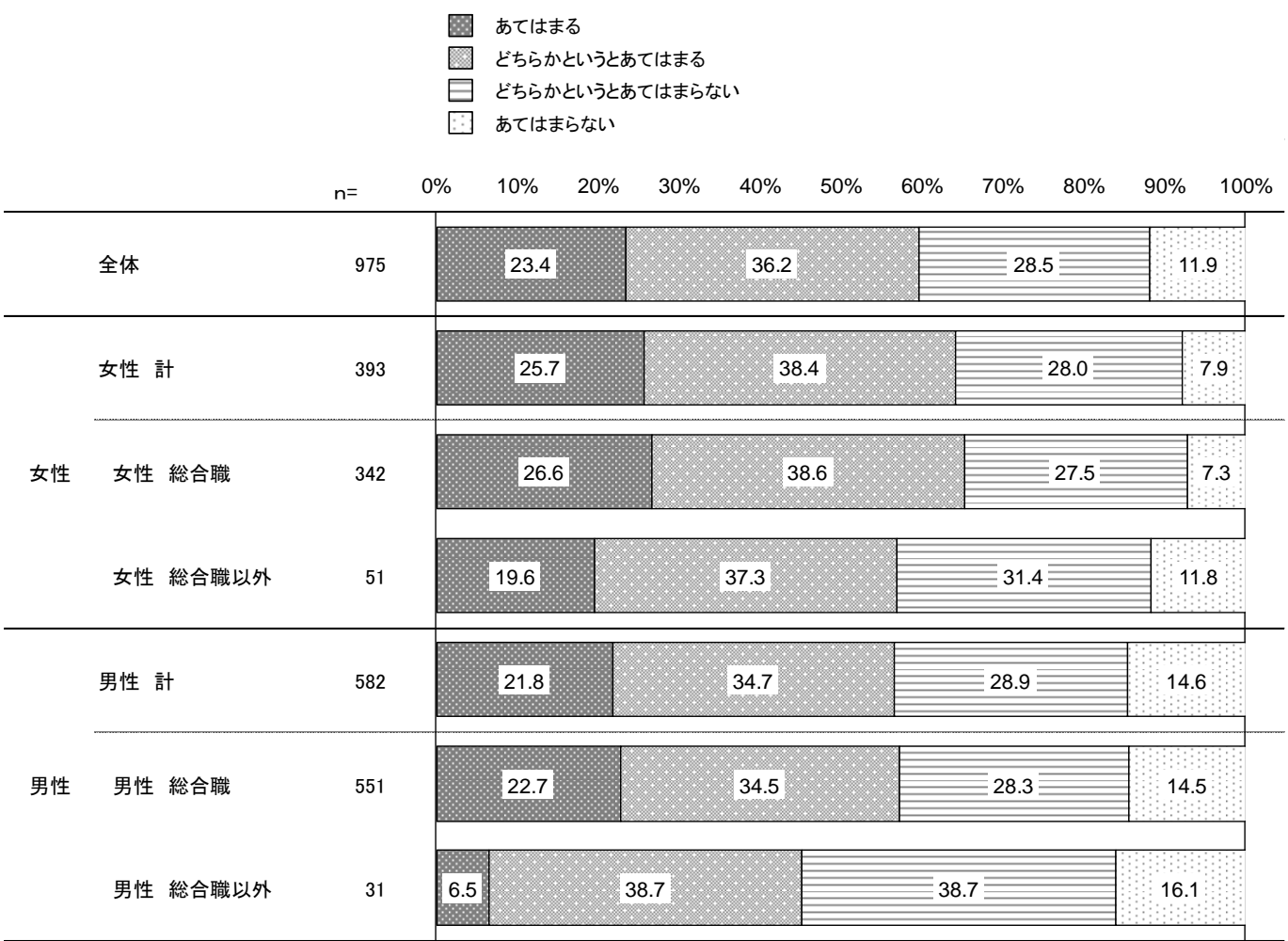


- ◆ 「自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である」について、『女性 計』の「あてはまる」のスコアは25.7%、『男性 計』では21.8%。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高い。
一方、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が高いものの、その差は10ポイント弱。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-5. 現在の仕事に感じていること

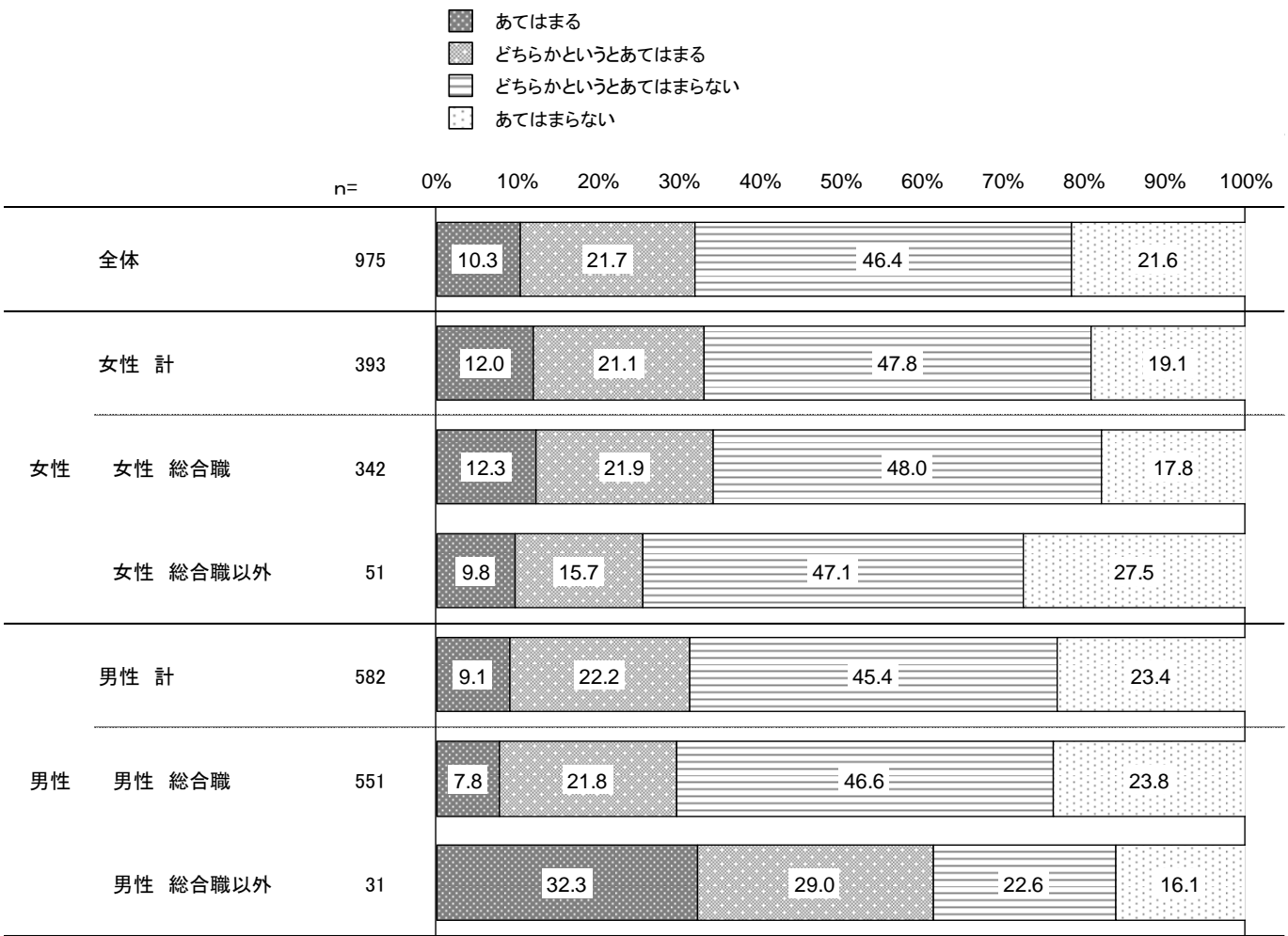
【自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である】



- ◆ 「現在の仕事内容と待遇が釣り合わない」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは33.1%、『男性 計』では31.3%と、いずれも3割程度。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」スコアは61.3%で、他の層に比べて特に高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-6. 現在の仕事に感じていること
【現在の仕事内容と待遇が釣り合わない】

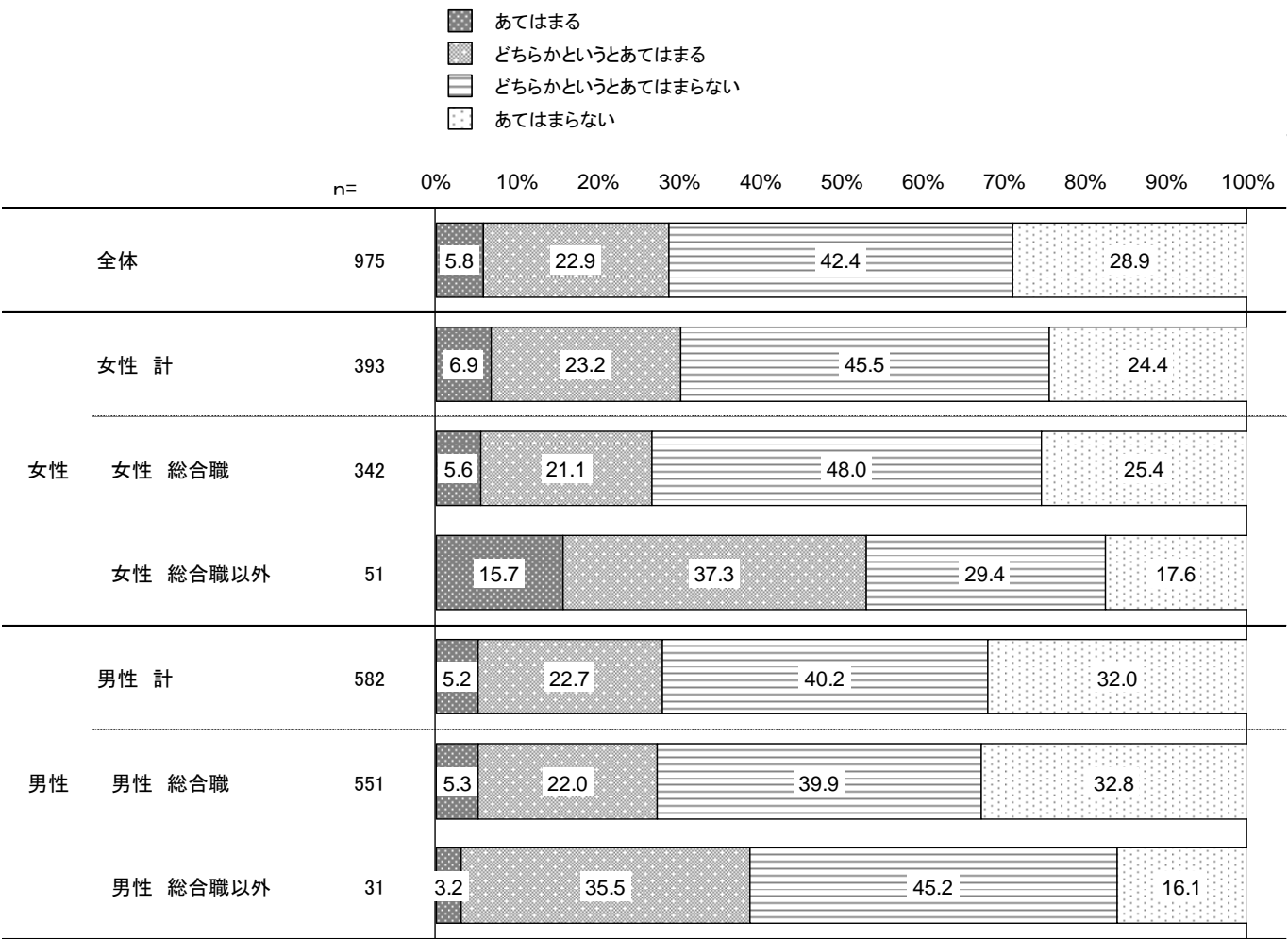


4-4. 現在の仕事に感じていること
（男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される）

- ◆ 「男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは30.1%、『男性 計』では27.9%と、いずれも3割程度。
- ◆ 「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは、『女性 総合職以外』で53.0%、『男性 総合職以外』で38.7%と、総合職に比べて高くなっている。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

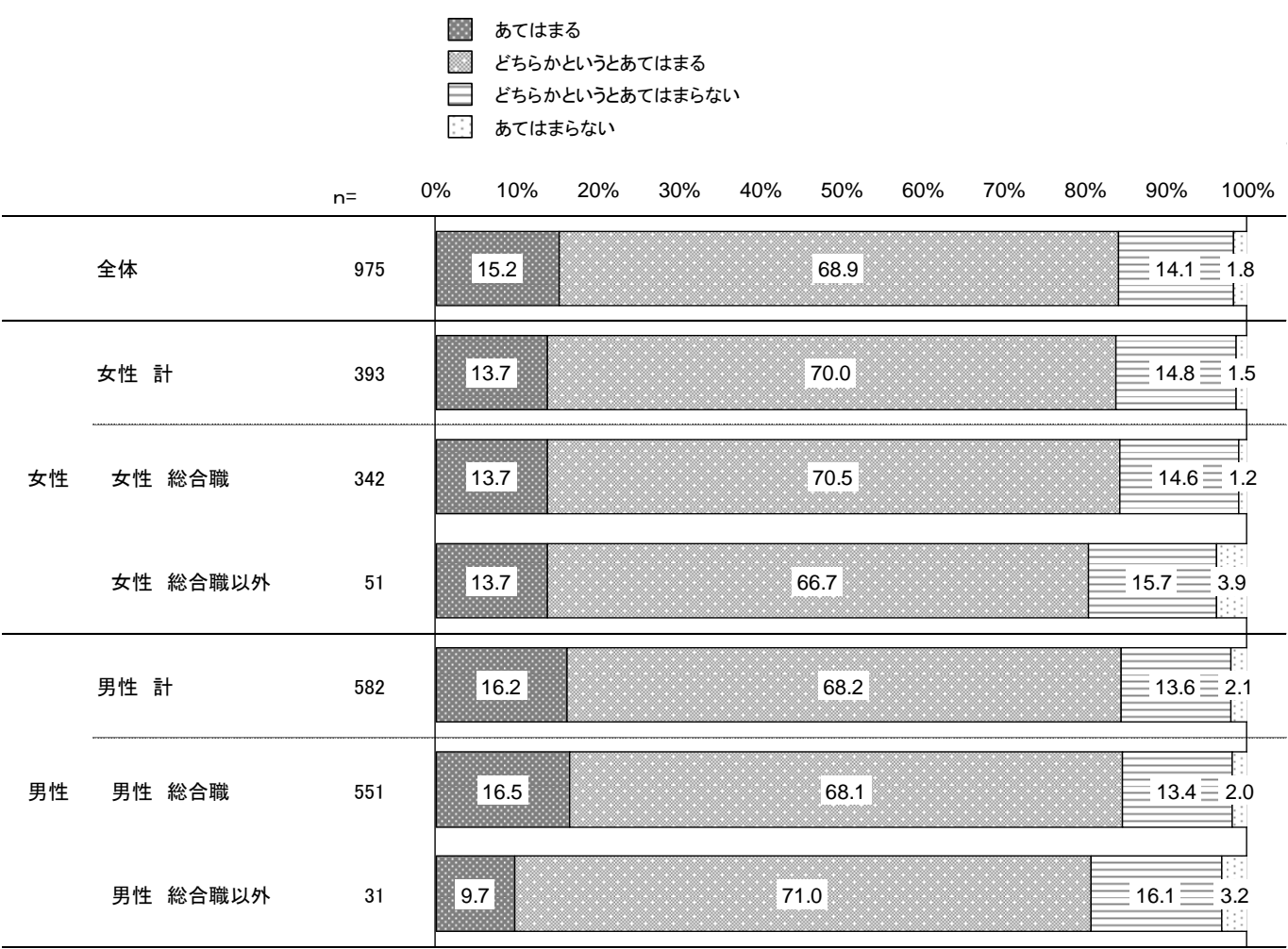
4-4-7. 現在の仕事に感じていること
【男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される】



- ◆ 「自分の業績が正当に評価されている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは83.7%、『男性 計』では84.4%と、いずれも8割強。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「あてはまる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が10ポイント近く高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-8. 現在の仕事に感じていること
【自分の業績が正当に評価されている】

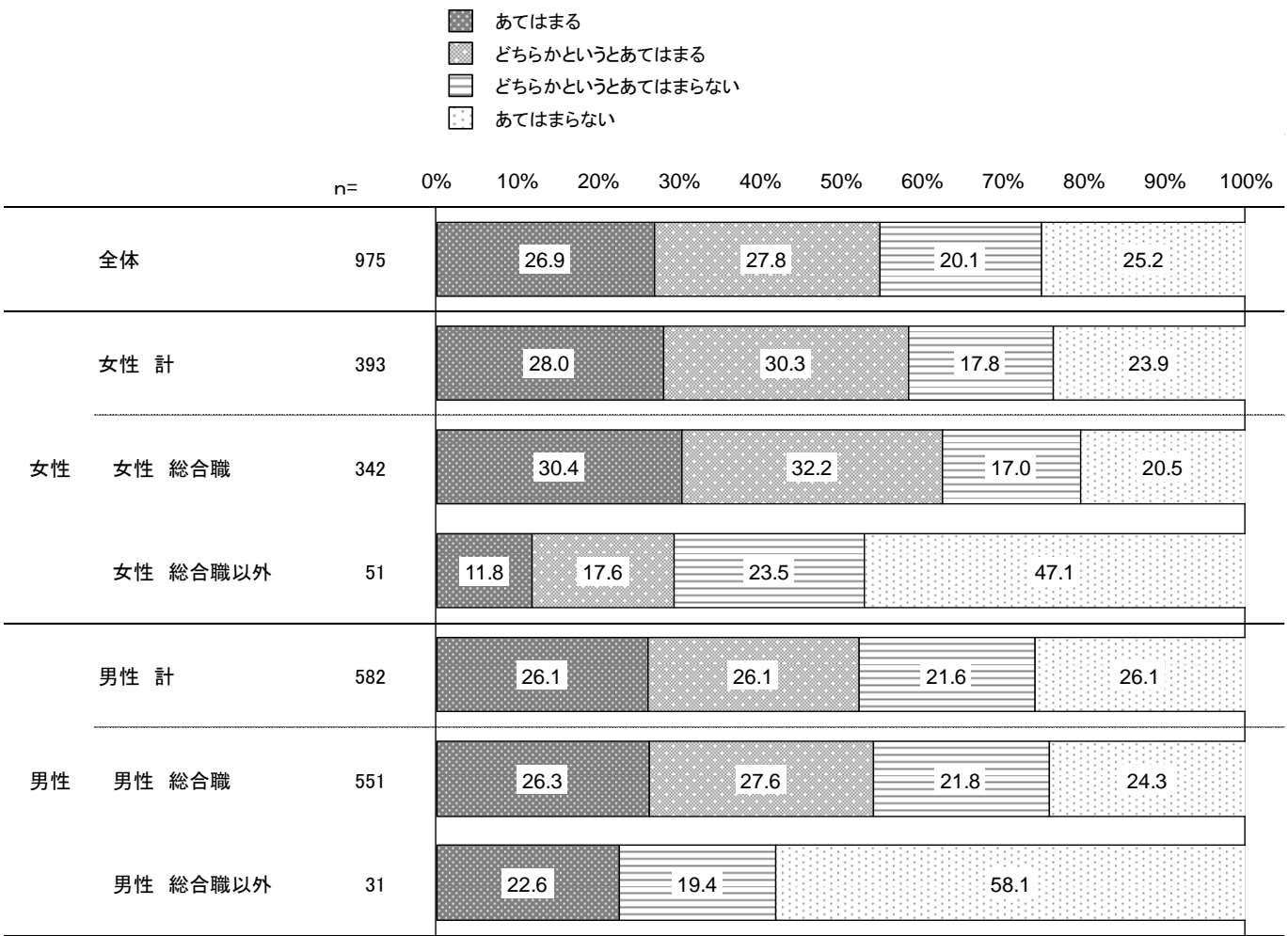


4-4. 現在の仕事に感じていること
(取引先や顧客の対応が多い)

- ◆ 「取引先や顧客の対応が多い」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは58.3%、『男性 計』では52.2%と、女性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

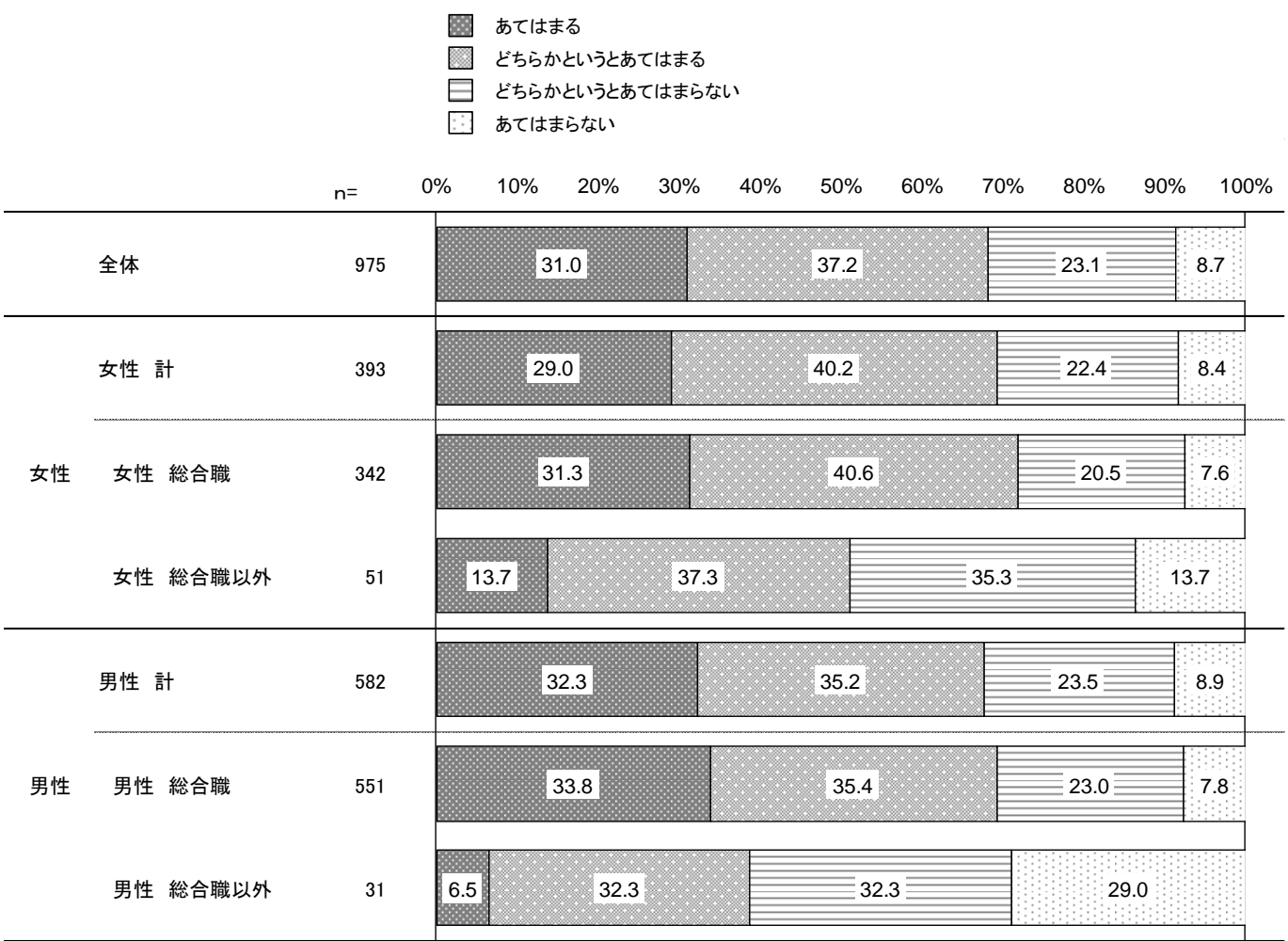
4-4-9. 現在の仕事に感じていること
【取引先や顧客の対応が多い】



- ◆ 「社内の他の部門との連携・調整が多い」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは69.2%、『男性 計』では67.5%と、いずれも7割近い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

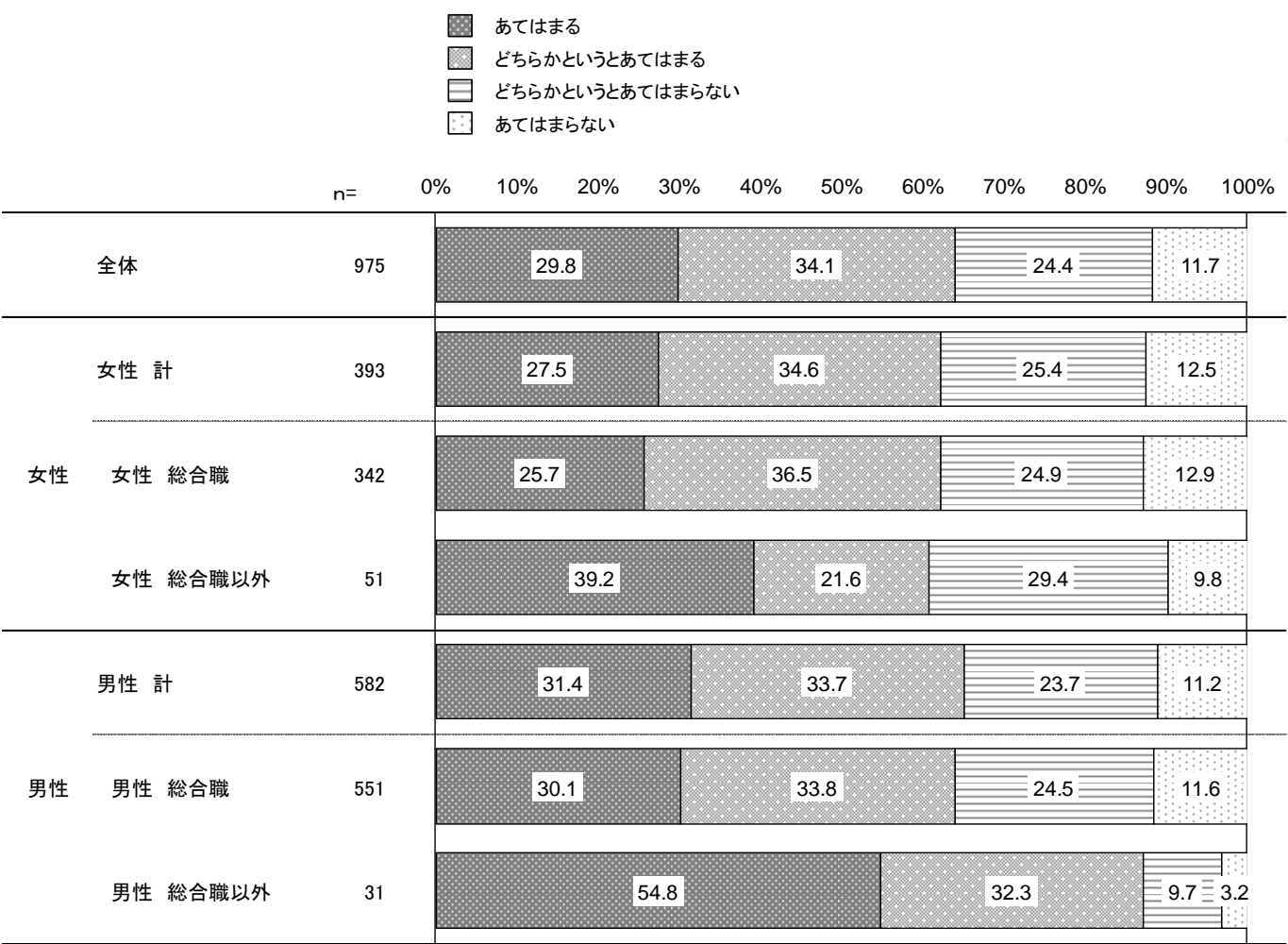
4-4-10. 現在の仕事に感じていること
【社内の他の部門との連携・調整が多い】



- ◆ 「ある専門領域に特化した仕事である」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらか」というとあてはまる」のスコアは62.1%、『男性 計』では65.1%。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「あてはまる＋どちらか」というとあてはまる」スコアは87.1%で、他の層に比べて特に高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-11. 現在の仕事に感じていること
【ある専門領域に特化した仕事である】

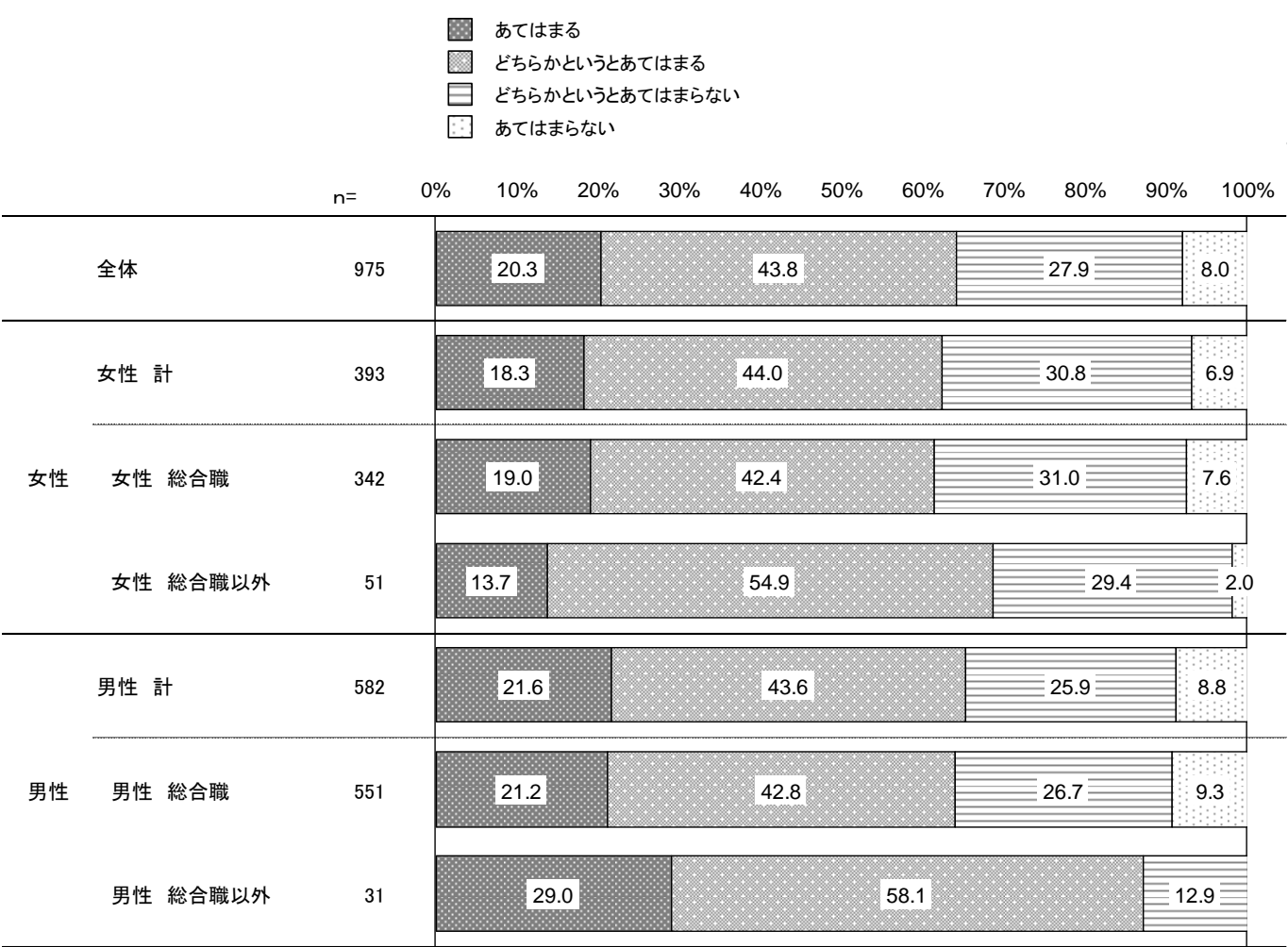


- ◆ 「仕事に必要な職業能力(知識・技能の要件)が明確である」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは62.3%、『男性 計』では65.2%。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」スコアは87.1%で、他の層に比べて特に高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-12. 現在の仕事に感じていること

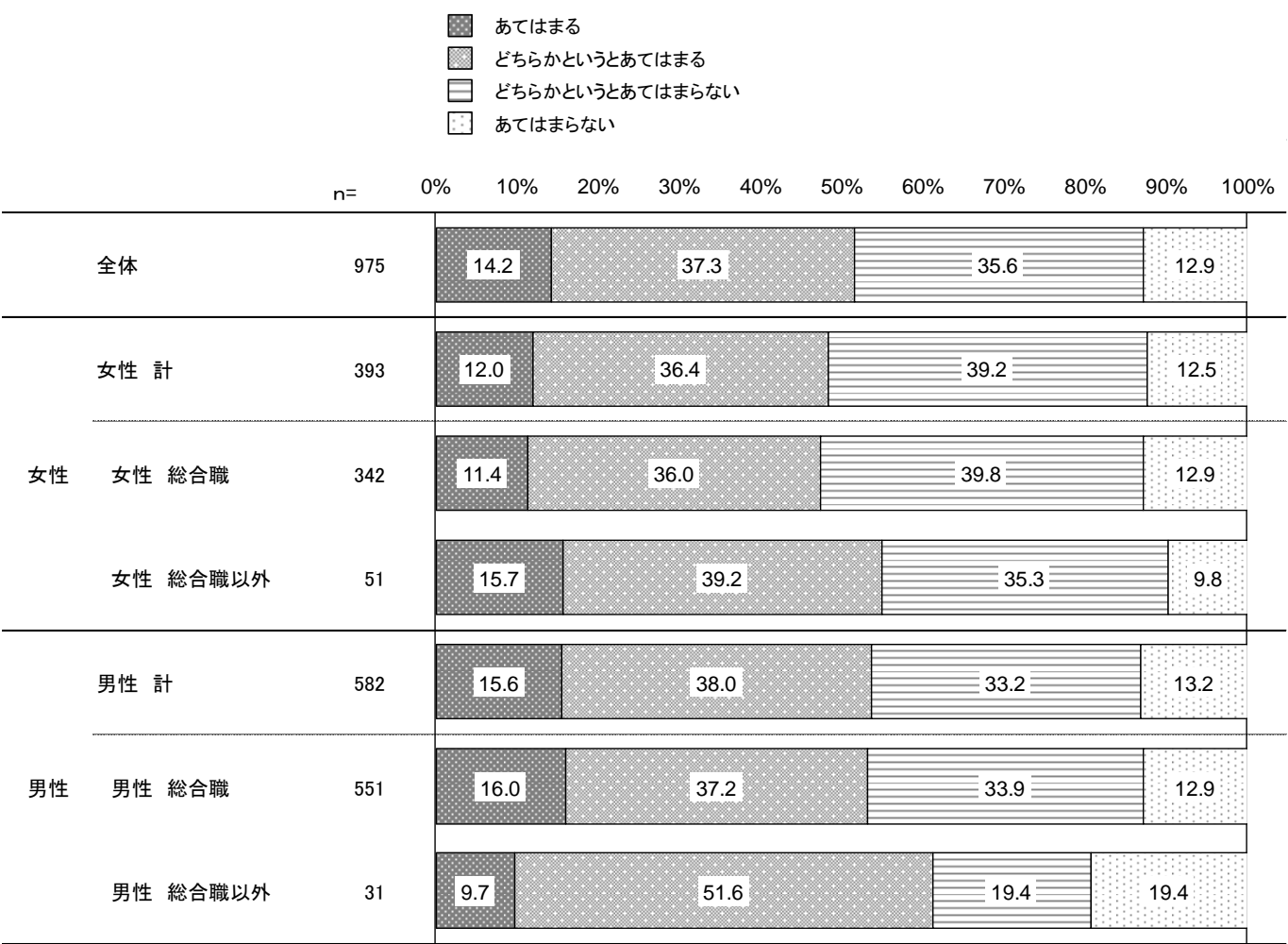
【仕事に必要な職業能力(知識・技能の要件)が明確である】



- ◆ 「自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは48.4%、『男性 計』では53.6%と、いずれも5割前後。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方がそれぞれ10ポイント近く高い。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-4-13. 現在の仕事に感じていること
【自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ】

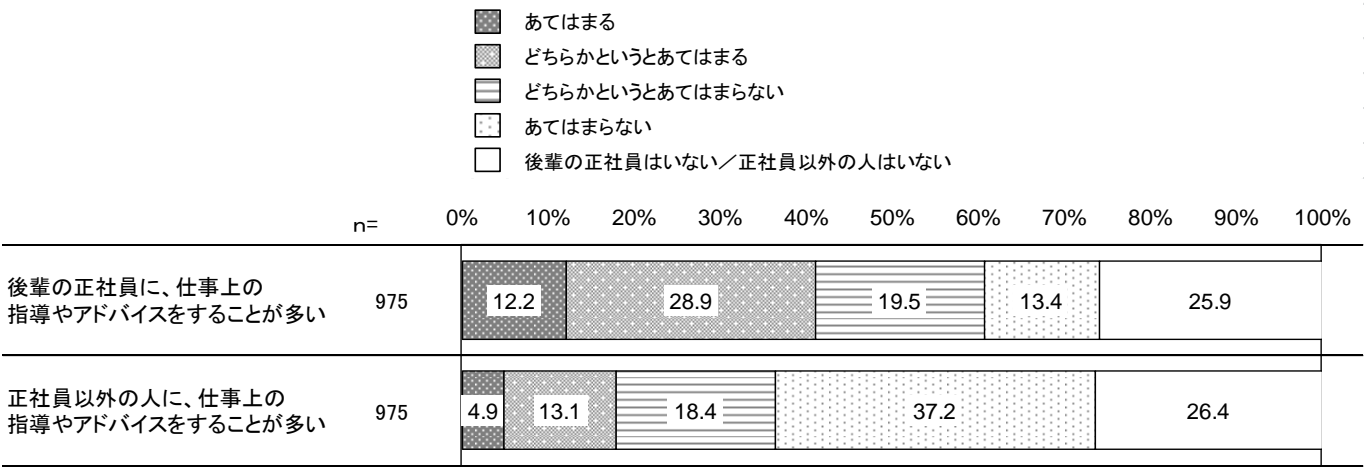


4-5. 仕事上の指導やアドバイスをすること

- ◆ 仕事上の指導やアドバイスをすることについて、「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは、『後輩の正社員に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い』では41.1%と約4割、『正社員以外の人に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い』では18.0%と約2割。
- ◆ 「後輩の正社員はいない／正社員以外の人はいない」はいずれの項目でも3割弱。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

4-5-1. 仕事上の指導やアドバイスをすること

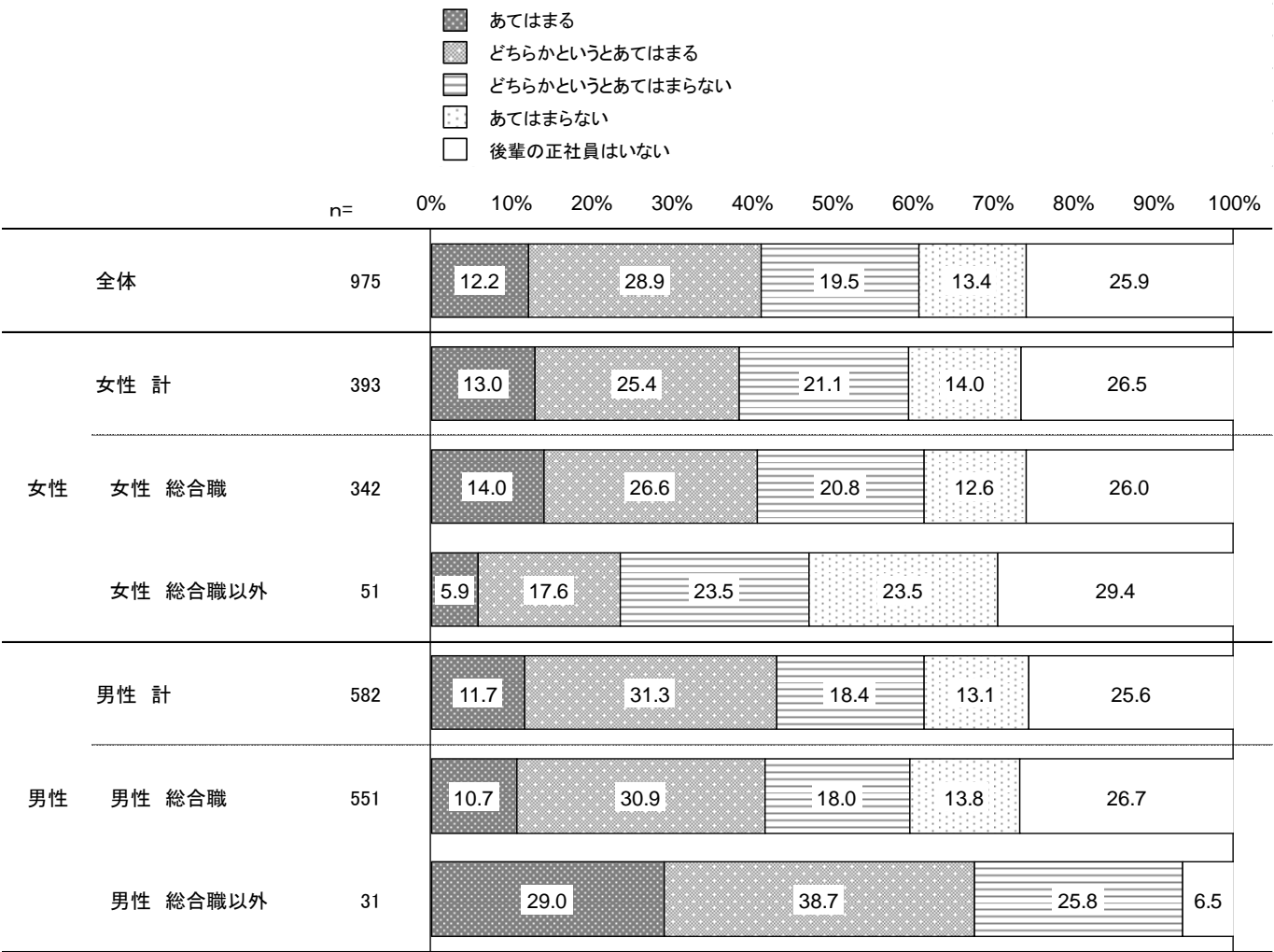


4-5. 仕事上の指導やアドバイスをすること
(後輩の正社員に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い)

- ◆ 「後輩の正社員に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは38.4%、『男性 計』では43.0%と、いずれも4割前後。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が20ポイント近く高い。また、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』場合は、『男性 総合職以外』の方が30ポイント近く高い。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-2. 仕事上の指導やアドバイスをすること
【後輩の正社員に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い】

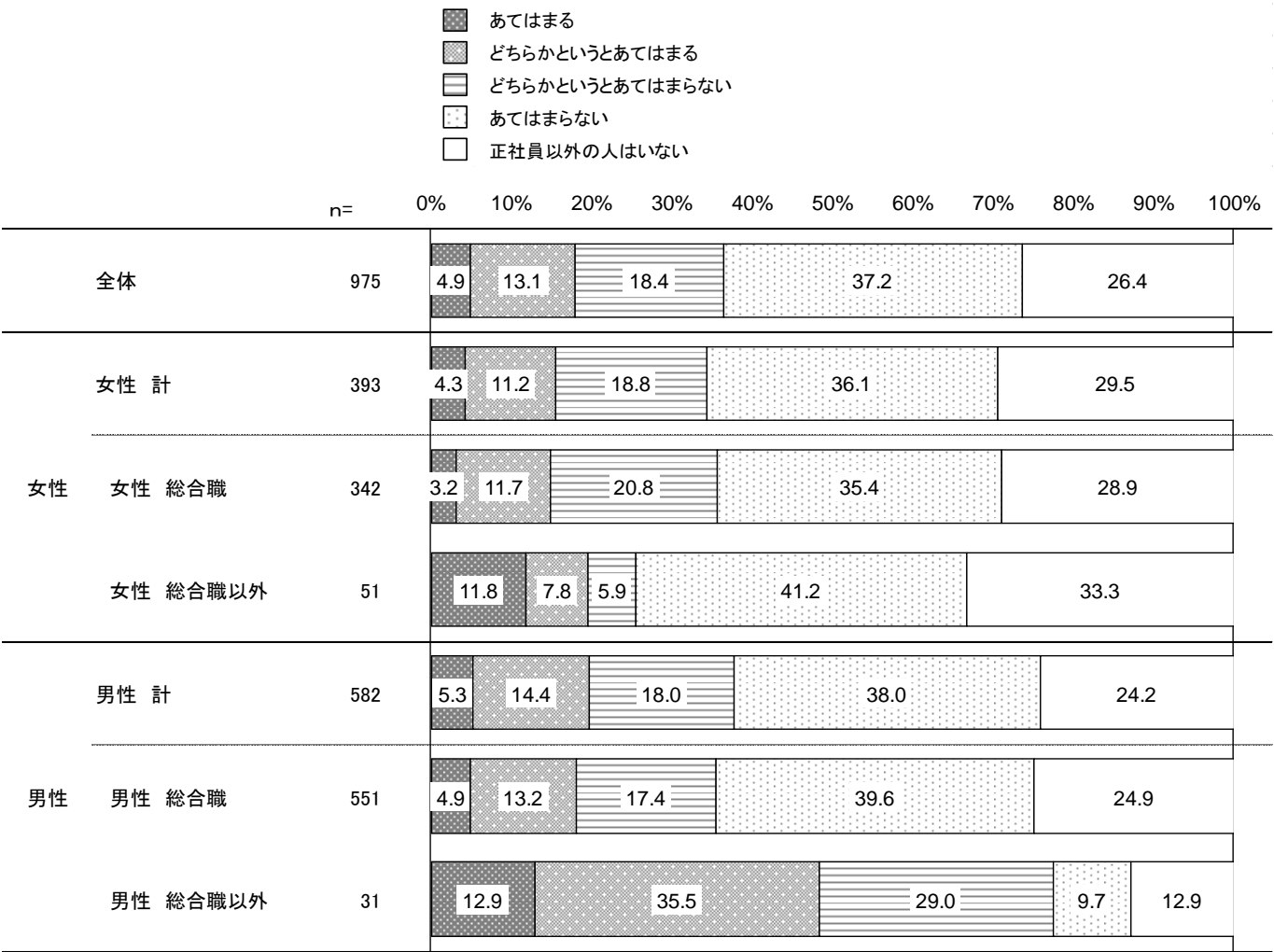


4-5. 仕事上の指導やアドバイスをすること
(正社員以外の人に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い)

- ◆ 「正社員以外の人に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い」について、『女性計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは15.5%、『男性計』では19.7%と、いずれも2割弱。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」スコアは48.4%で、他の層に比べて特に高い。

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-5-3. 仕事上の指導やアドバイスをすること
【正社員以外の人に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い】

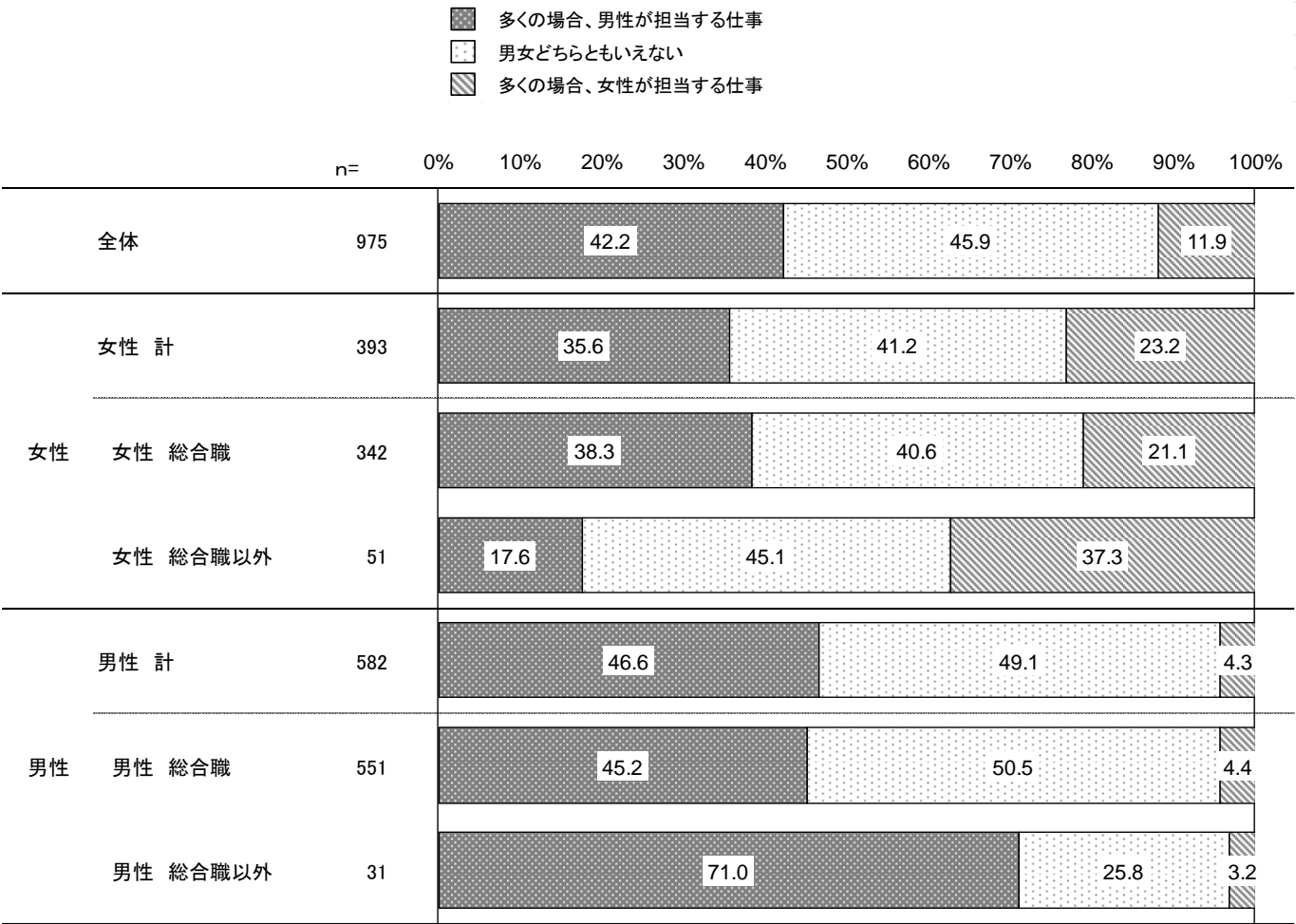


4-6. 現在の仕事は男女どちらが担当することが多い仕事か

- ◆ 全体でみると、「多くの場合、男性が担当する仕事」は42.2%、「多くの場合、女性が担当する仕事」は11.9%、「男女どちらともいえない」は45.9%。
- ◆ 『女性 計』の場合、「多くの場合、男性が担当する仕事」は35.6%、「多くの場合、女性が担当する仕事」は23.2%、「男女どちらともいえない」は41.2%。「多くの場合、女性が担当する仕事」は、『女性 総合職以外』で37.3%で他の層に比べて特に高い。
- ◆ 一方『男性 計』の場合、「多くの場合、男性が担当する仕事」は46.6%と、『女性 計』に比べて10ポイント以上高い。なかでも『男性 総合職以外』では71.0%と他の層に比べて特に高くなっている。『男性 計』における「多くの場合、女性が担当する仕事」は4.3%とわずか。

Q6. あなたの仕事は、男性が担当することの多い仕事ですか。それとも女性が担当することが多い仕事ですか。（単一回答）

4-6-1. 現在の仕事は男女どちらが担当することが多い仕事か

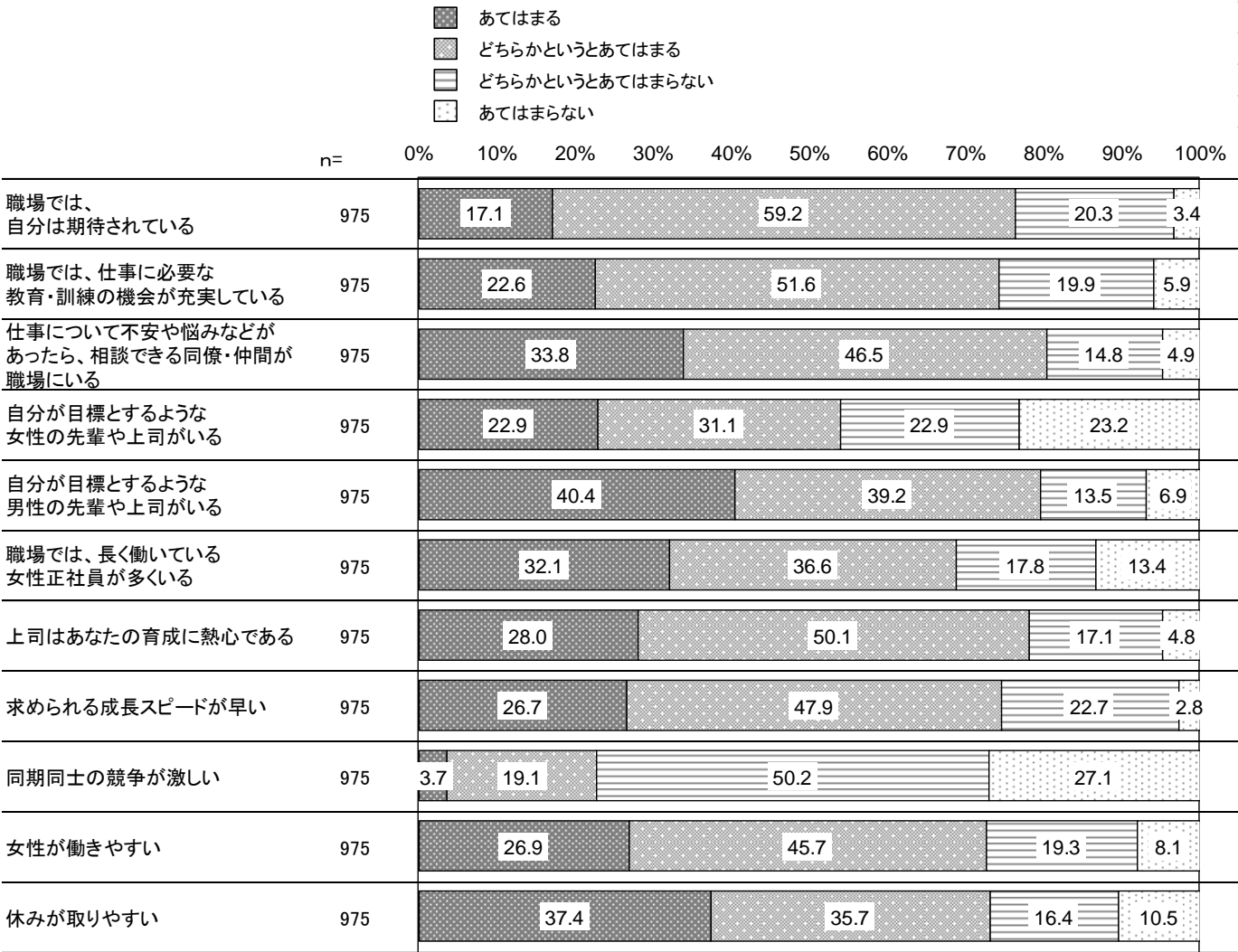


4-7. 現在の職場環境

- ◆ 現在の職場環境に感じていることについて、「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」のスコアは、高い順に『仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる』が80.3%、『自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる』が79.6%、『上司はあなたの育成に熱心である』が78.1%、『職場では、自分は期待されている』が76.3%と、それぞれ8割程度。
- ◆ 『同期同士の競争が激しい』の「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」のスコアは22.8%にとどまり、他の項目に比べて特に低い。
- ◆ 『自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる』の「あてはまる＋どちらかという」とあてはまる」のスコアは54.0%で、『自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる』の79.6%に比べて20ポイント以上低い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

4-7-1. 現在の職場環境

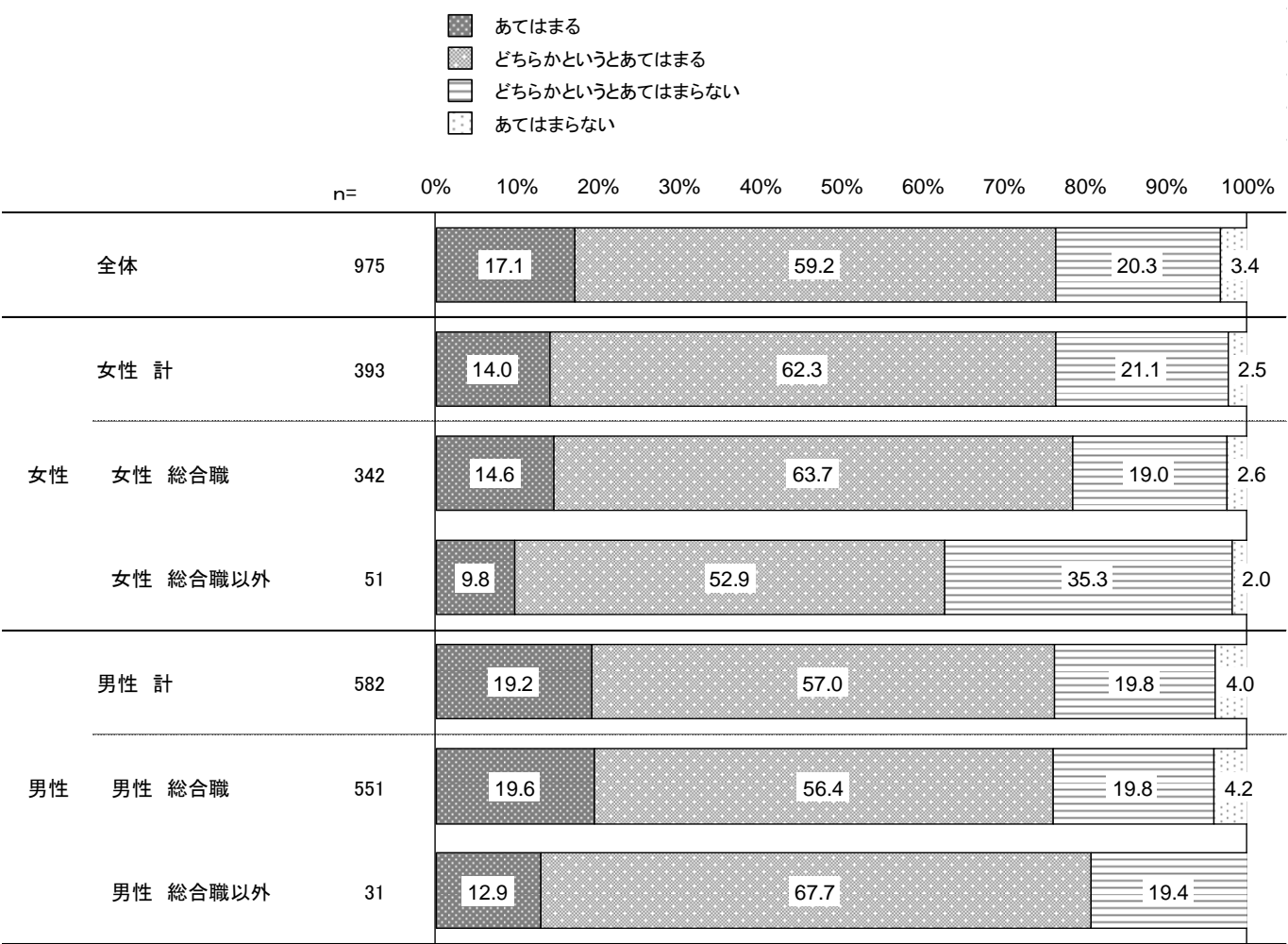


- ◆ 「職場では、自分は期待されている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかという」とあてはまる」のスコアは76.3%、『男性 計』では76.2%と、いずれも8割近い。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかという」とあてはまる」スコアは62.7%で、他の層に比べて低くなっている。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-2. 現在の職場環境

【職場では、自分は期待されている】

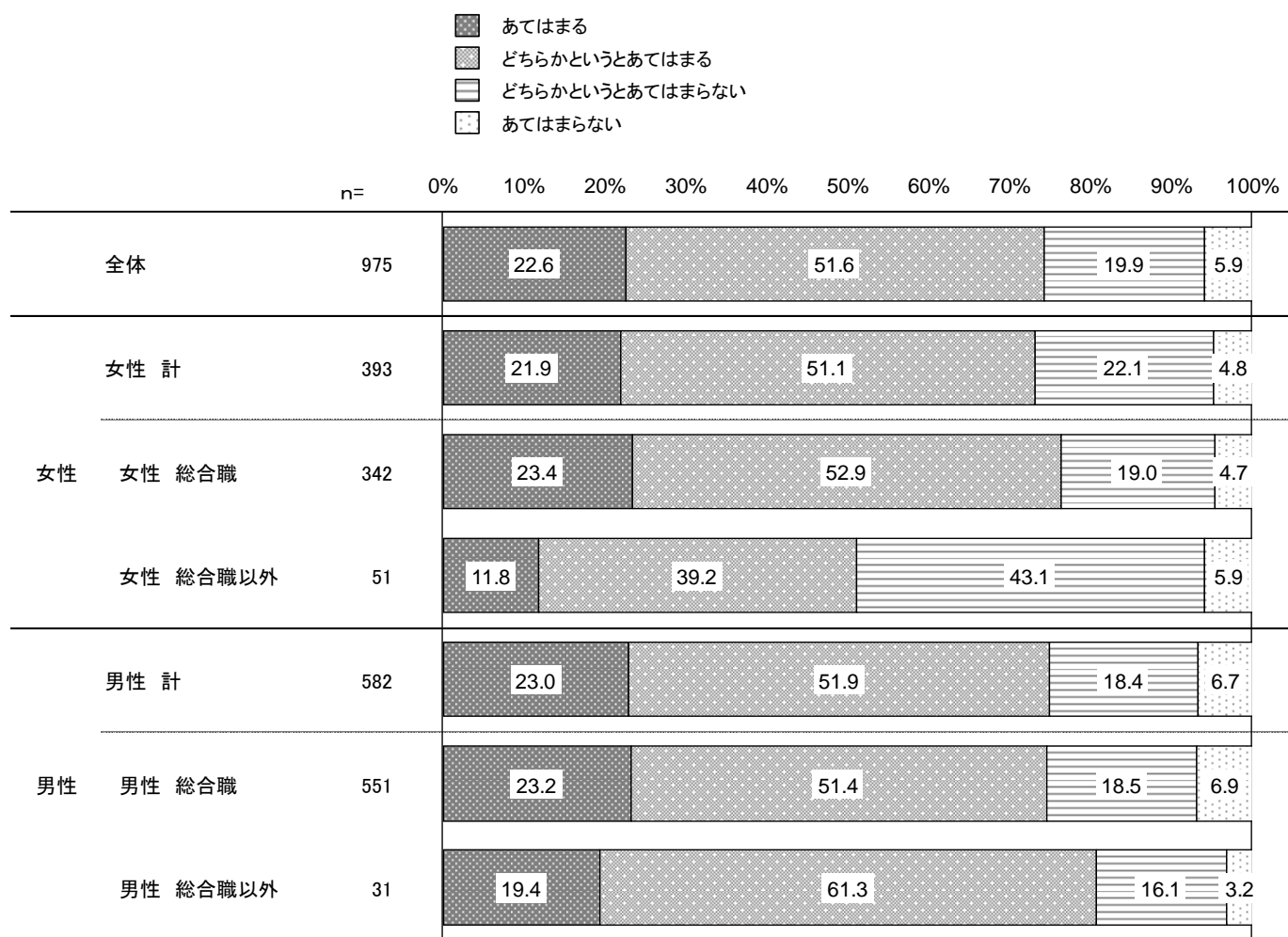


- ◆ 「職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは73.0%、『男性 計』では74.9%と、いずれも7割強。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」スコアは51.0%で、他の層に比べて低くなっている。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-3. 現在の職場環境

【職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している】



4-7. 現在の職場環境

4.現在の就業状況

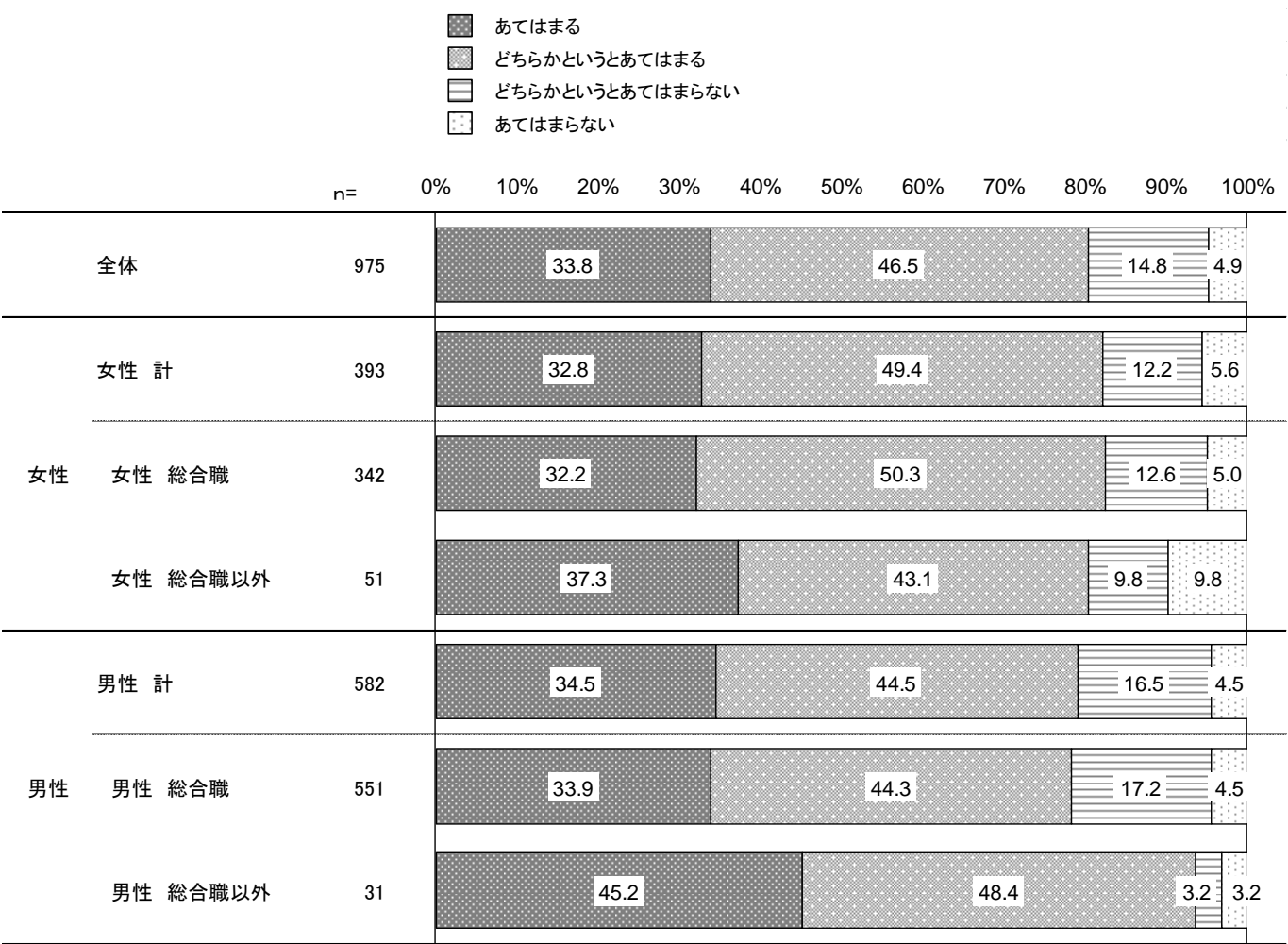
(仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる)

- ◆ 「仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは82.2%、『男性 計』では79.0%と、いずれも8割程度。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」スコアは93.6%で、他の層に比べて特に高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-4. 現在の職場環境

【仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる】

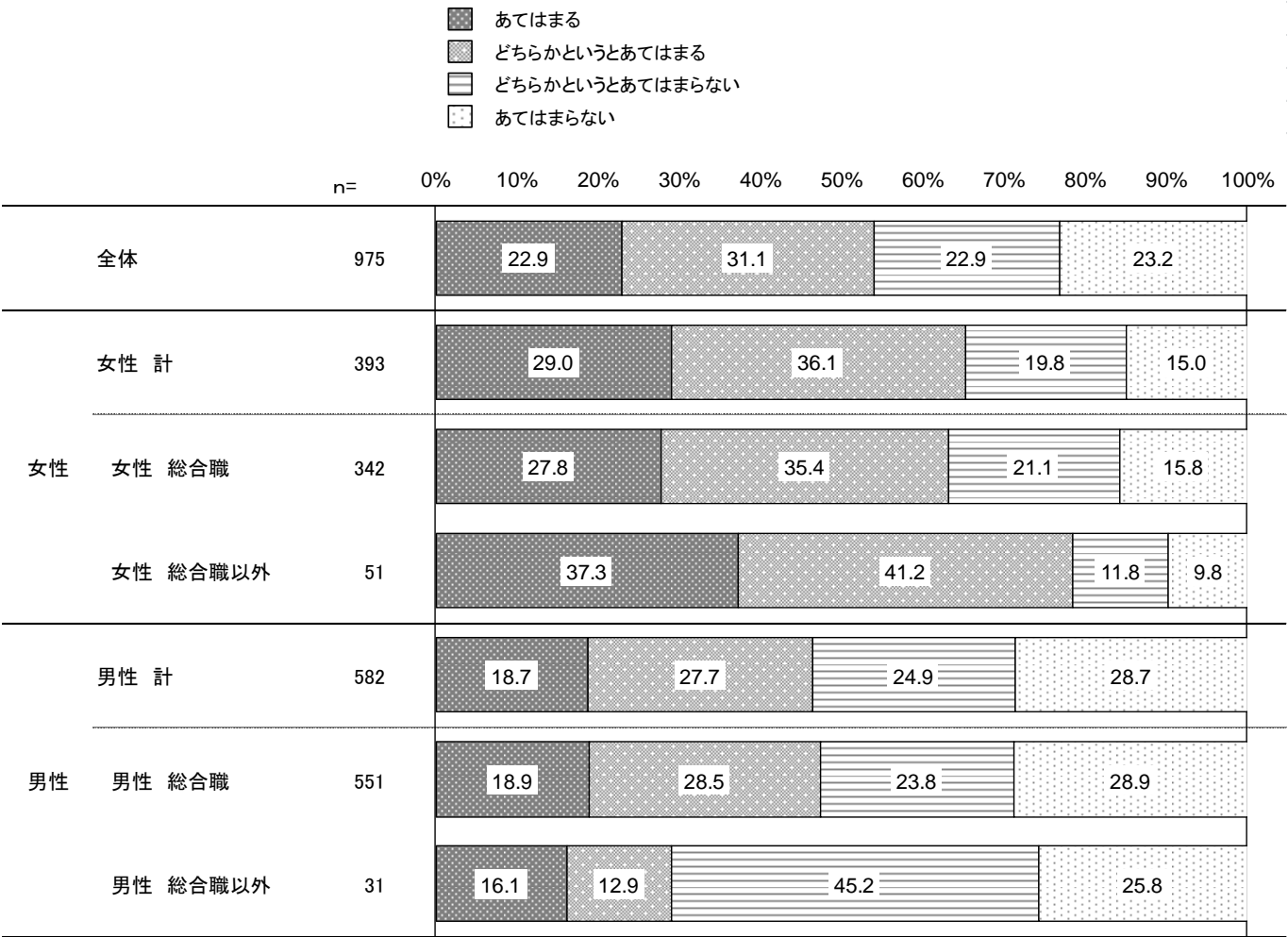


4-7. 現在の職場環境
（自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる）

- ◆ 「自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアは65.1%、『男性 計』では46.4%と、女性の方が20ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』では、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。（単一回答）

4-7-5. 現在の職場環境
【自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる】

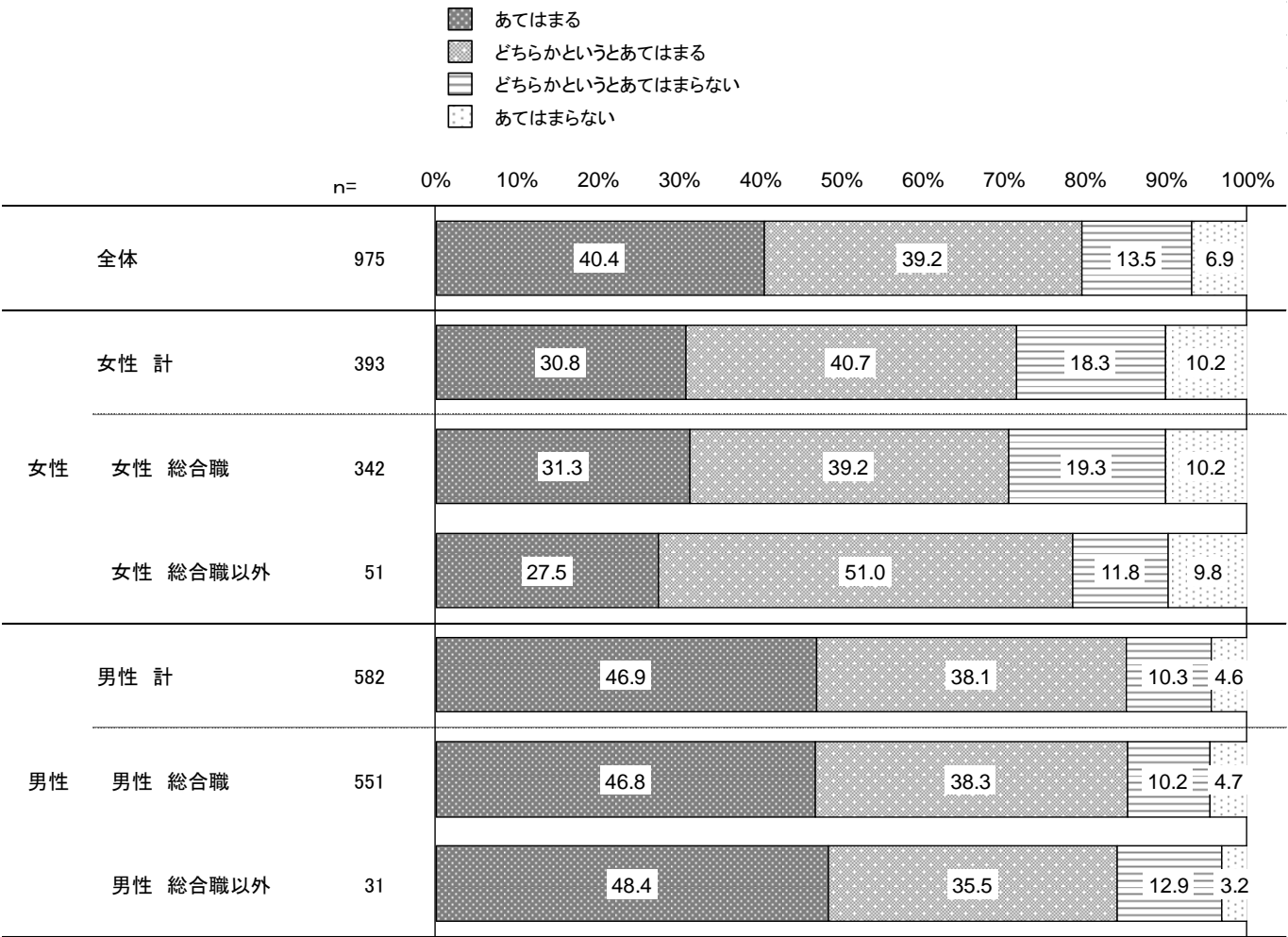


4-7. 現在の職場環境
(自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる)

- ◆ 「自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは71.5%、『男性 計』では85.0%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは85.1%、『男性 総合職以外』では83.9%と、ほぼ同スコア。
『女性 総合職』と『女性 総合職以外』では、『女性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

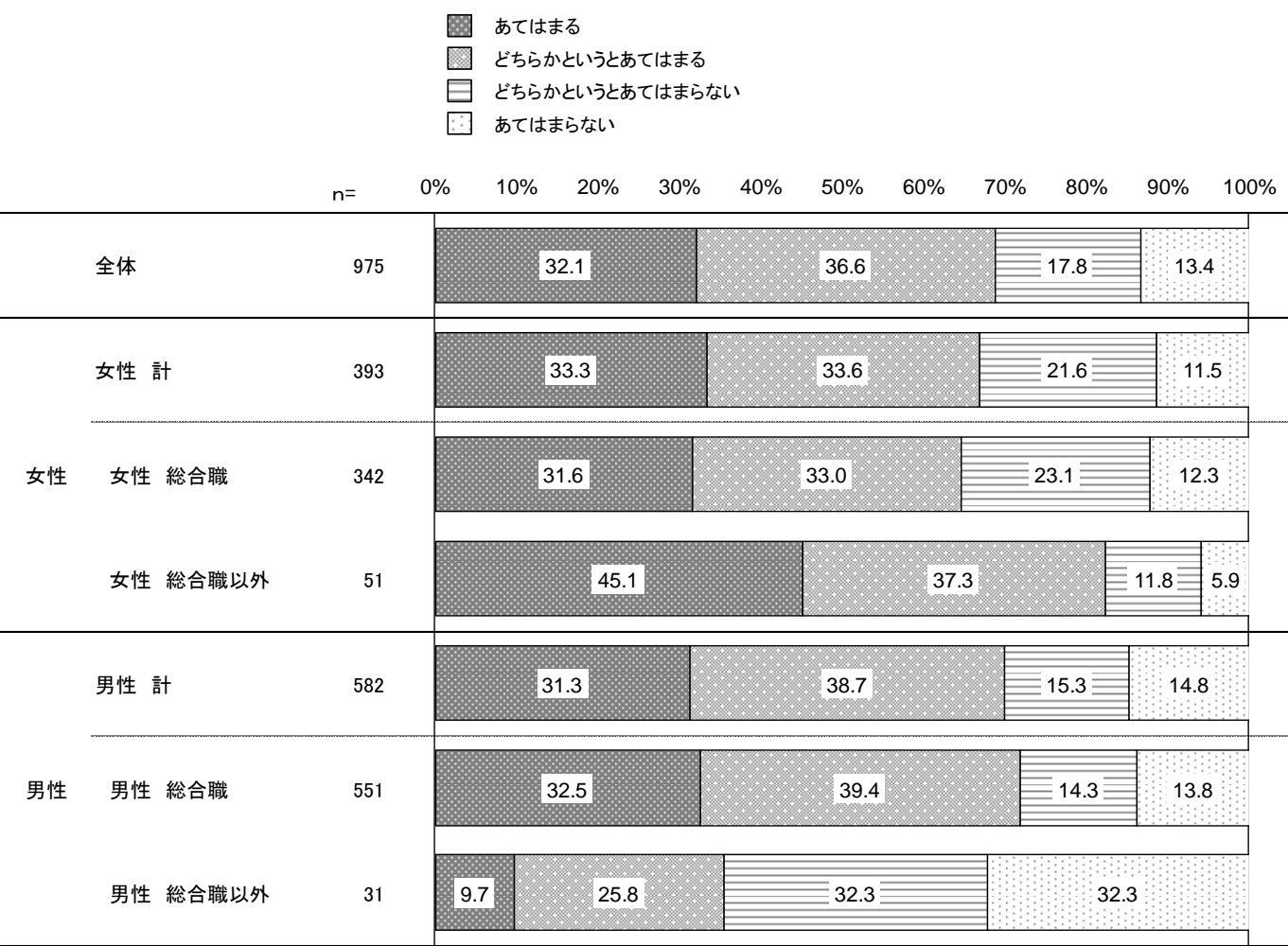
4-7-6. 現在の職場環境
【自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる】



- ◆ 「職場では、長く働いている女性正社員が多くいる」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは66.9%、『男性 計』では70.0%と、いずれも7割程度。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が20ポイント近く高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』では、『男性 総合職』の方が40ポイント近く高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

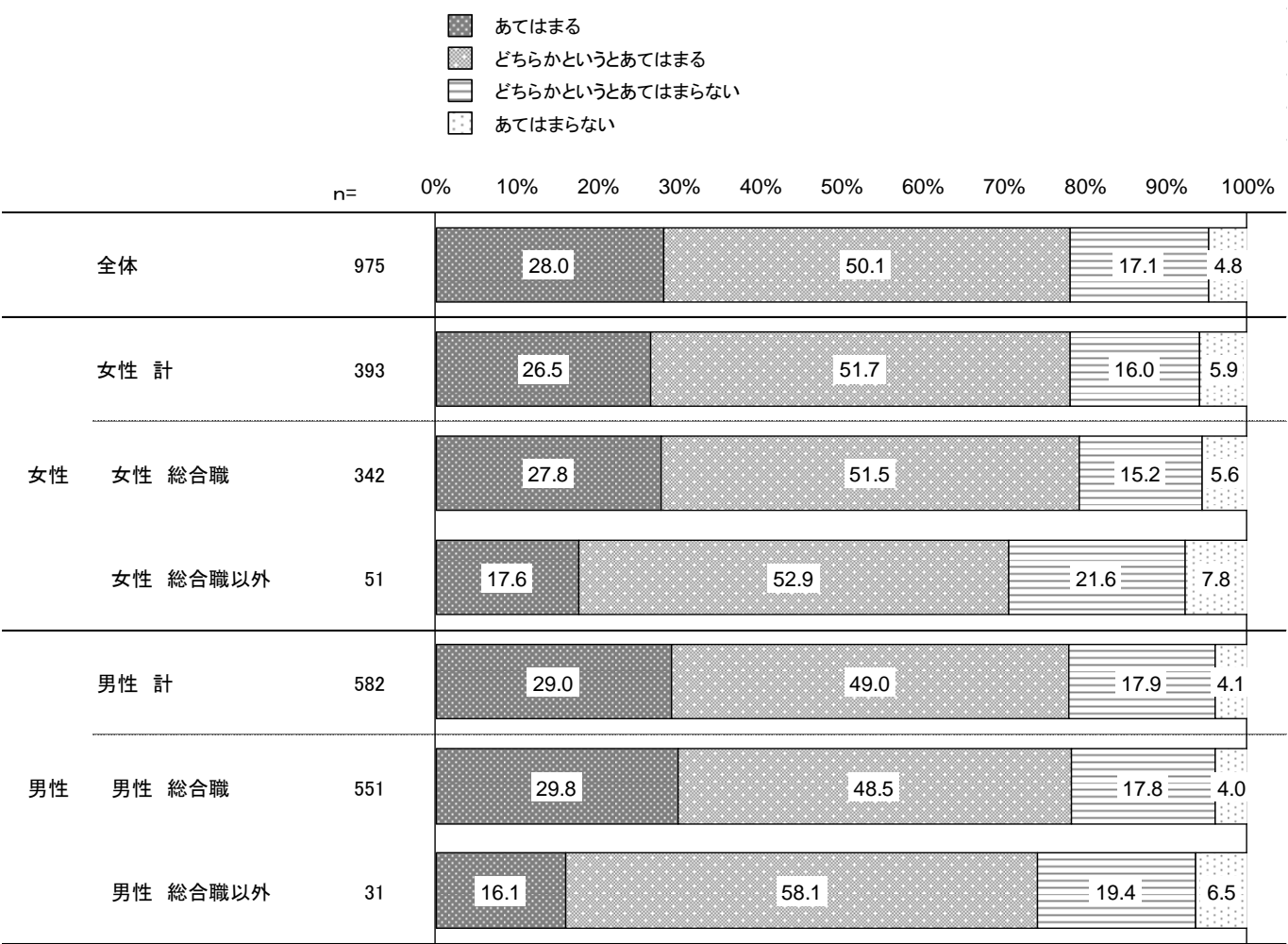
4-7-7. 現在の職場環境
【職場では、長く働いている女性正社員が多くいる】



- ◆ 「上司はあなたの育成に熱心である」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは78.2%、『男性 計』では78.0%と、いずれも8割近い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに、総合職の方が高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-8. 現在の職場環境
【上司はあなたの育成に熱心である】

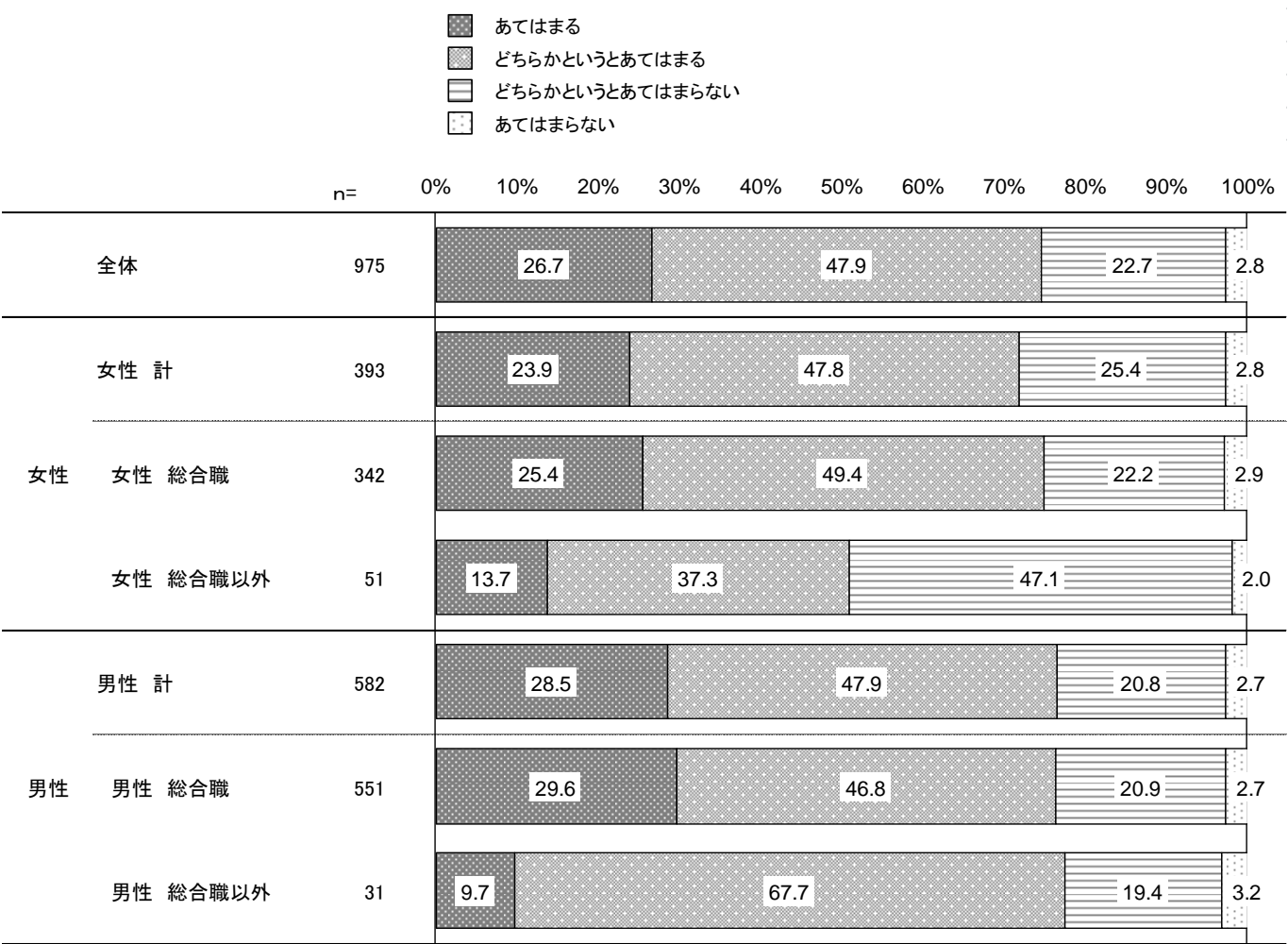


- ◆ 「求められる成長スピードが早い」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかという」とあてはまる」のスコアは71.7%、『男性 計』では76.4%と、いずれも7割を超える。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-9. 現在の職場環境

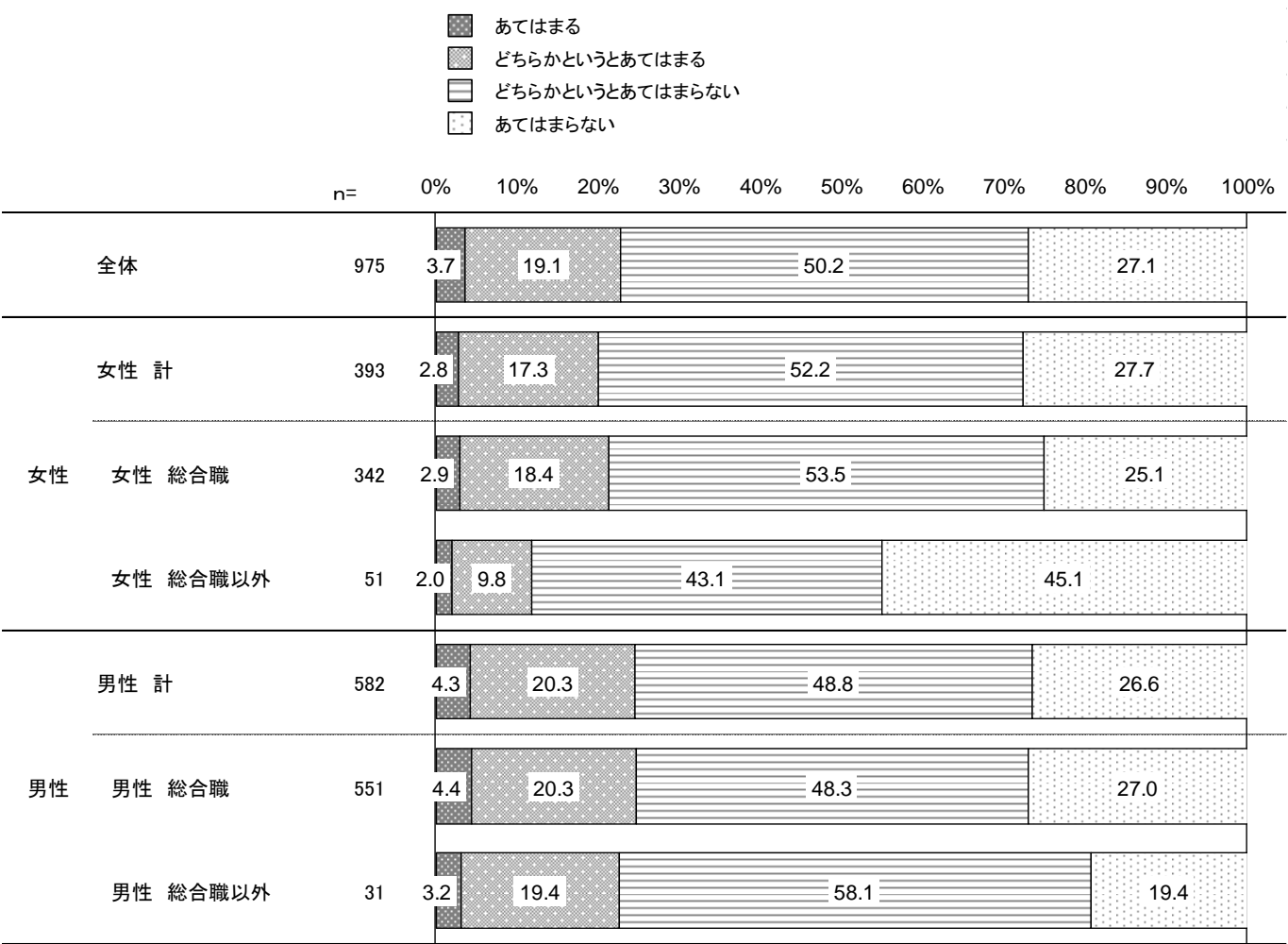
【求められる成長スピードが早い】



- ◆ 「同期同士の競争が激しい」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは20.1%、『男性 計』では24.6%。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」スコアは11.8%で、他の層に比べて10ポイント程度低くなっている。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-10. 現在の職場環境
【同期同士の競争が激しい】

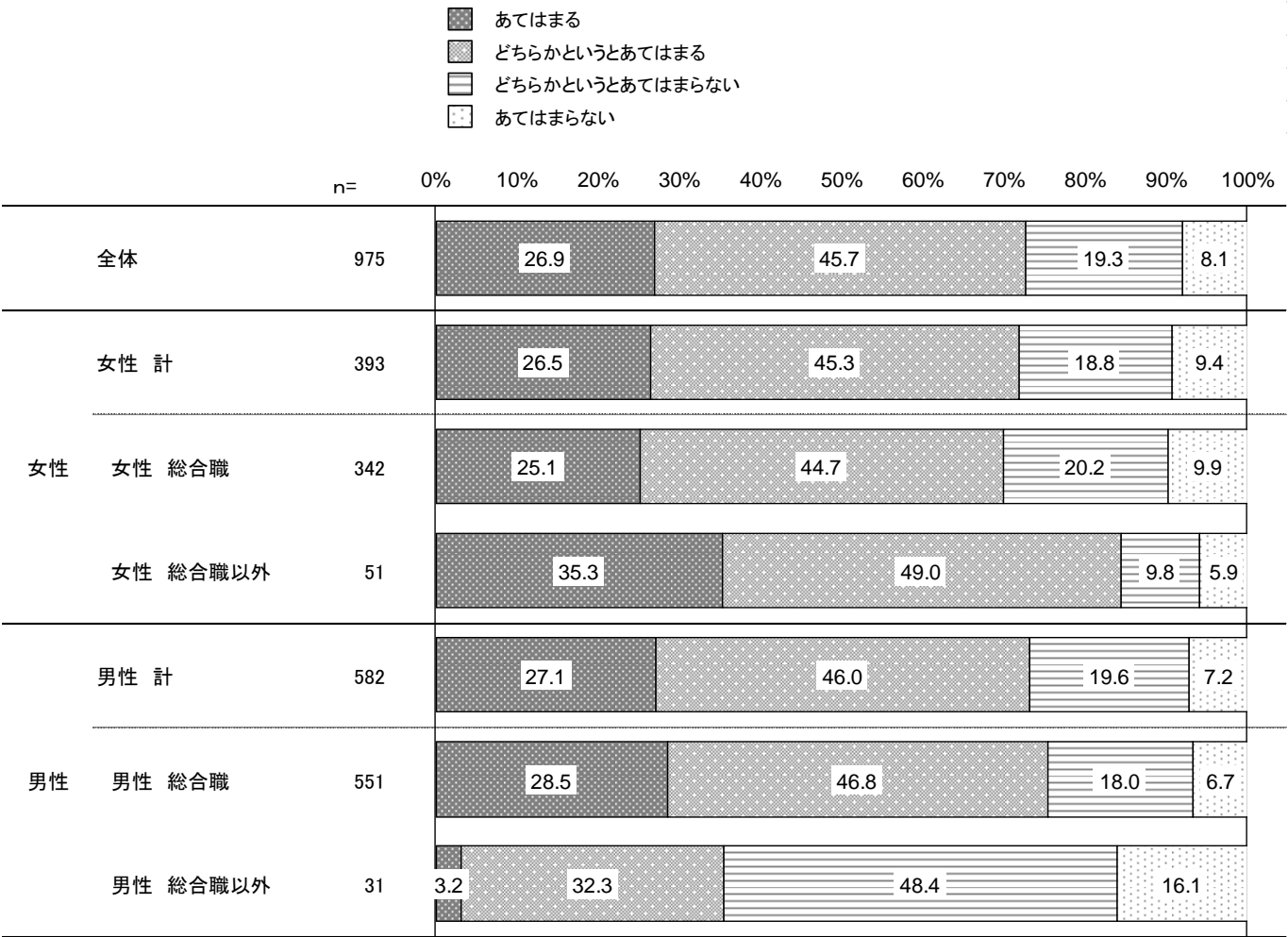


4-7. 現在の職場環境
(女性が働きやすい)

- ◆ 「女性が働きやすい」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは71.8%、『男性 計』では73.1%と、いずれも約7割。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』では、『男性 総合職』の方が約40ポイント高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-11. 現在の職場環境
【女性が働きやすい】

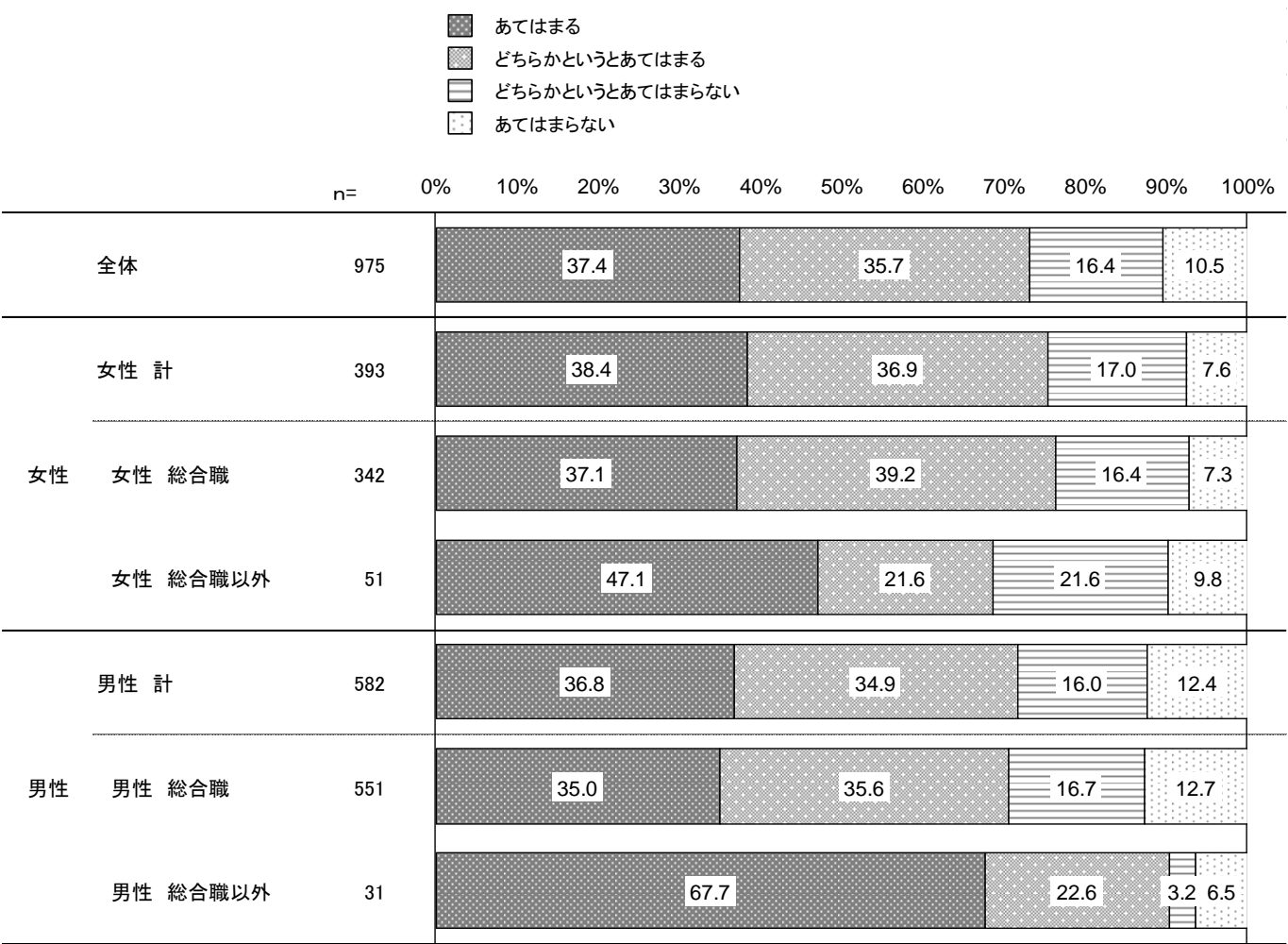


4-7. 現在の職場環境
(休みが取りやすい)

- ◆ 「休みが取りやすい」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは75.3%、『男性 計』では71.7%と、いずれも7割を上回る。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-7-12. 現在の職場環境
【休みが取りやすい】

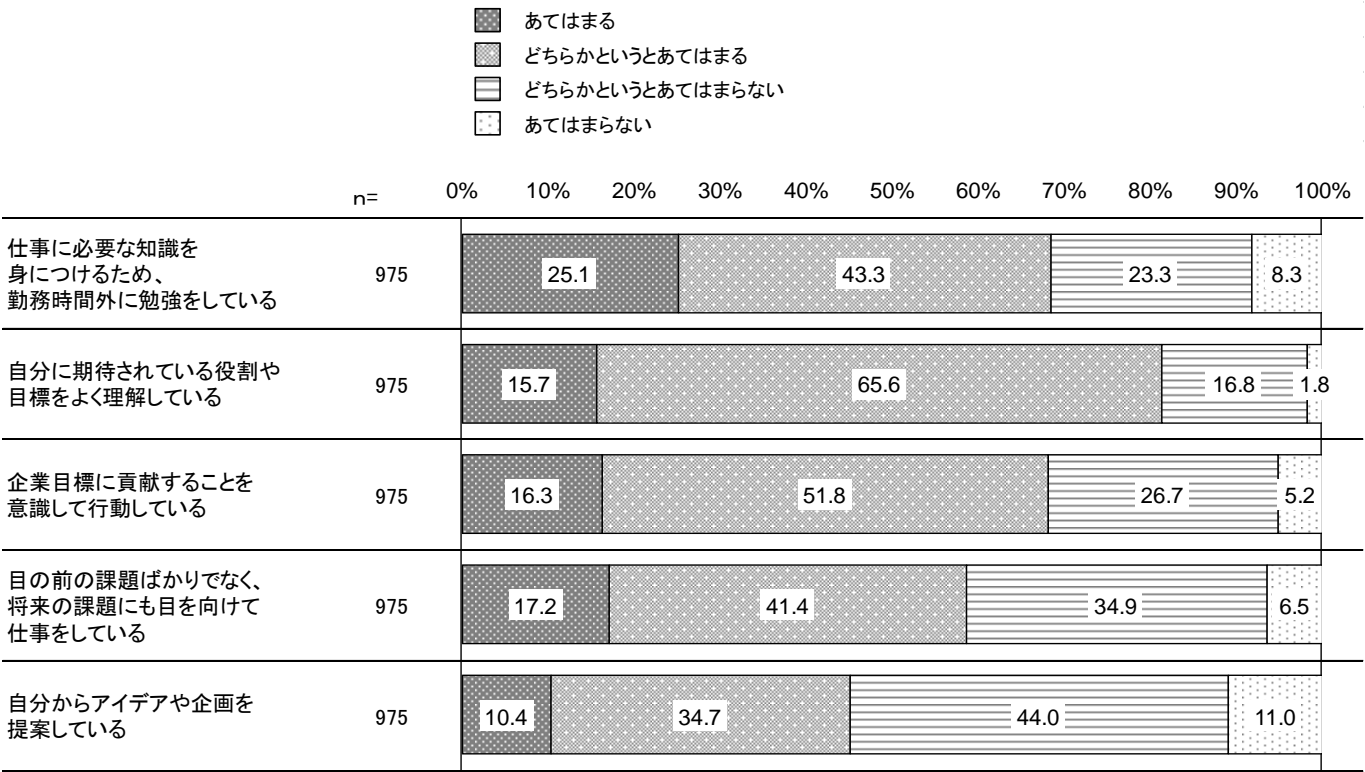


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動

- ◆ 現在の仕事に対する意識・行動について、「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは、『自分に期待されている役割や目標をよく理解している』が81.3%と最も高い。それに『仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている』が68.4%、『企業目標に貢献することを意識して行動している』が68.1%、『目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている』が58.6%と続く。
- ◆ 『自分からアイデアや企画を提案している』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは45.1%と、5項目の中では最も低い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-1. 現在の仕事に対する意識・行動

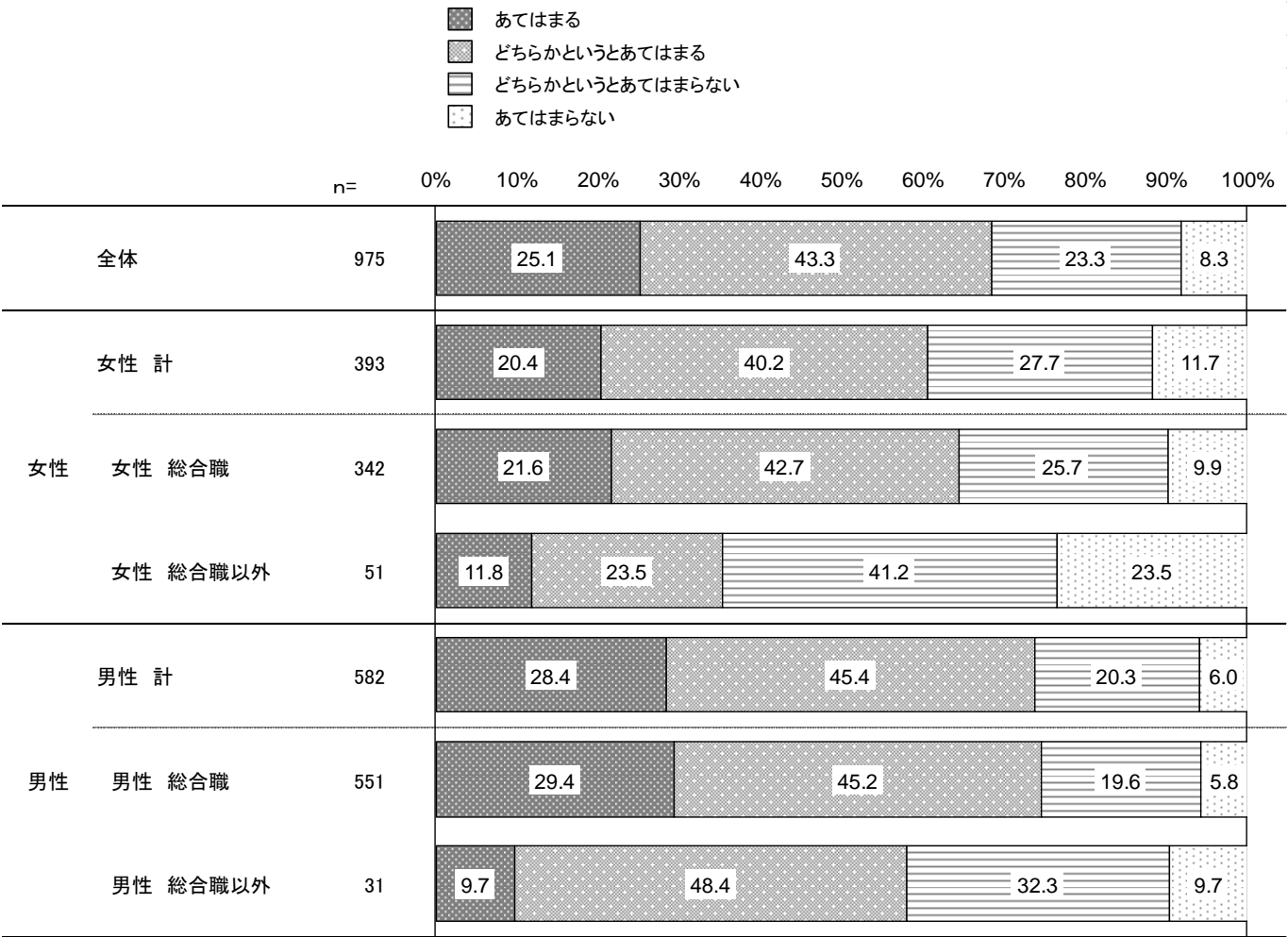


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動
(仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている)

- ◆ 「仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている」について、『女性計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは60.6%、『男性計』では73.8%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-2. 現在の仕事に対する意識・行動
【仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている】

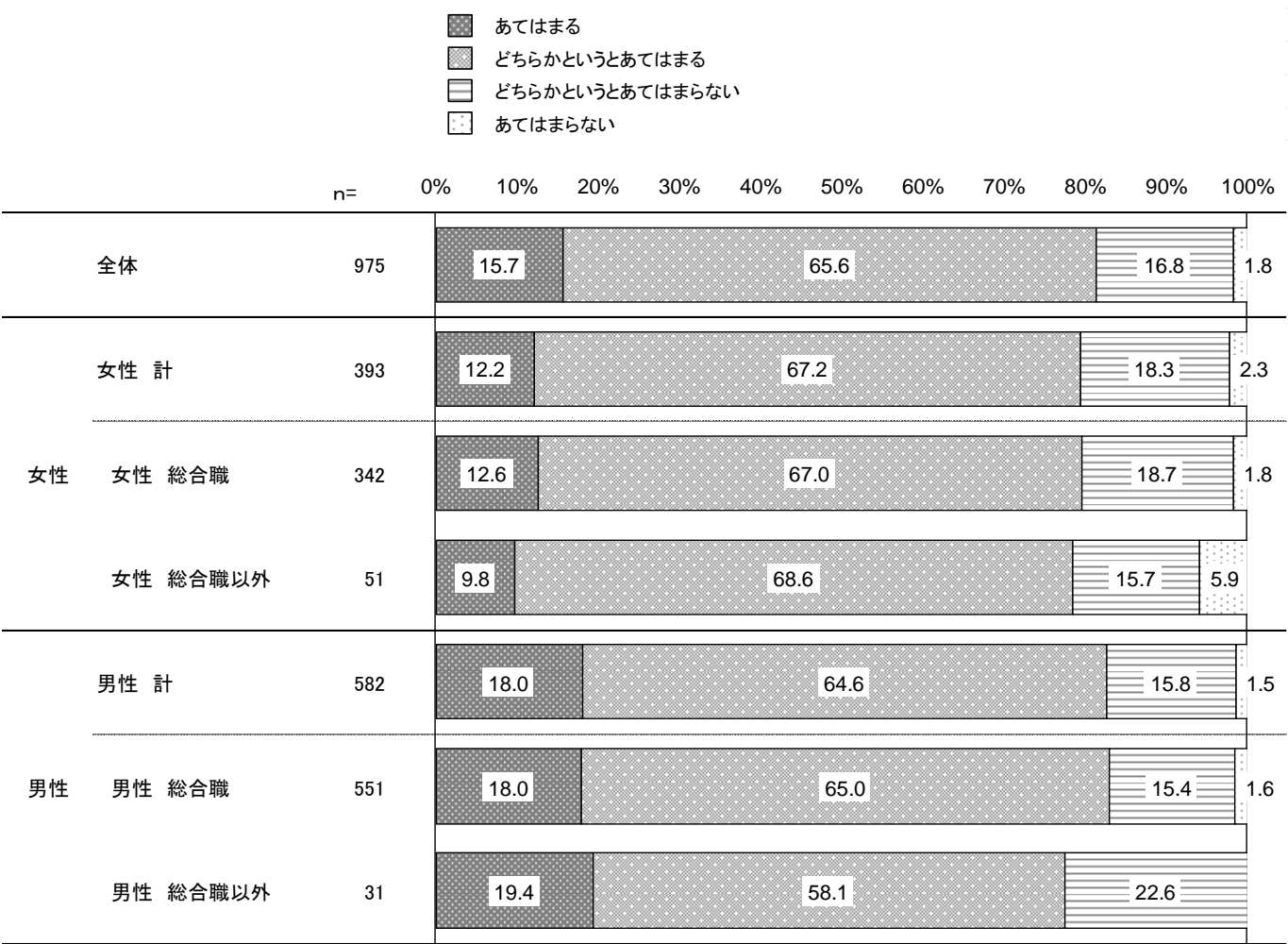


◆ 「自分に期待されている役割や目標をよく理解している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは79.4%、『男性 計』では82.6%と、いずれも8割程度。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-3. 現在の仕事に対する意識・行動

【自分に期待されている役割や目標をよく理解している】

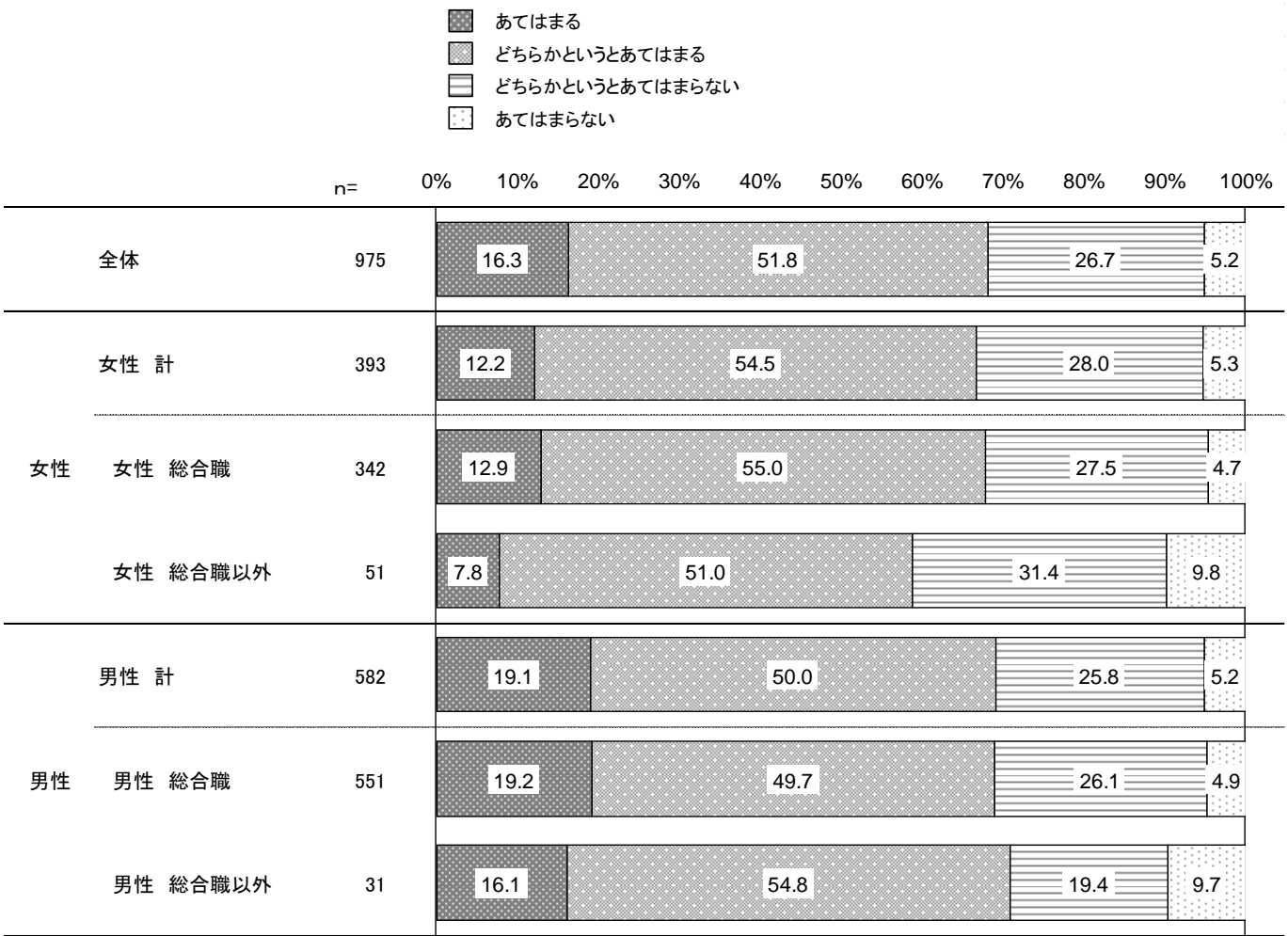


4-8. 現在の仕事に対する意識・行動
(企業目標に貢献することを意識して行動している)

- ◆ 「企業目標に貢献することを意識して行動している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは66.7%、『男性 計』では69.1%と、いずれも7割近い水準。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは58.8%で、他の層に比べて10ポイント程度低い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-4. 現在の仕事に対する意識・行動
【企業目標に貢献することを意識して行動している】



4-8. 現在の仕事に対する意識・行動

4.現在の就業状況

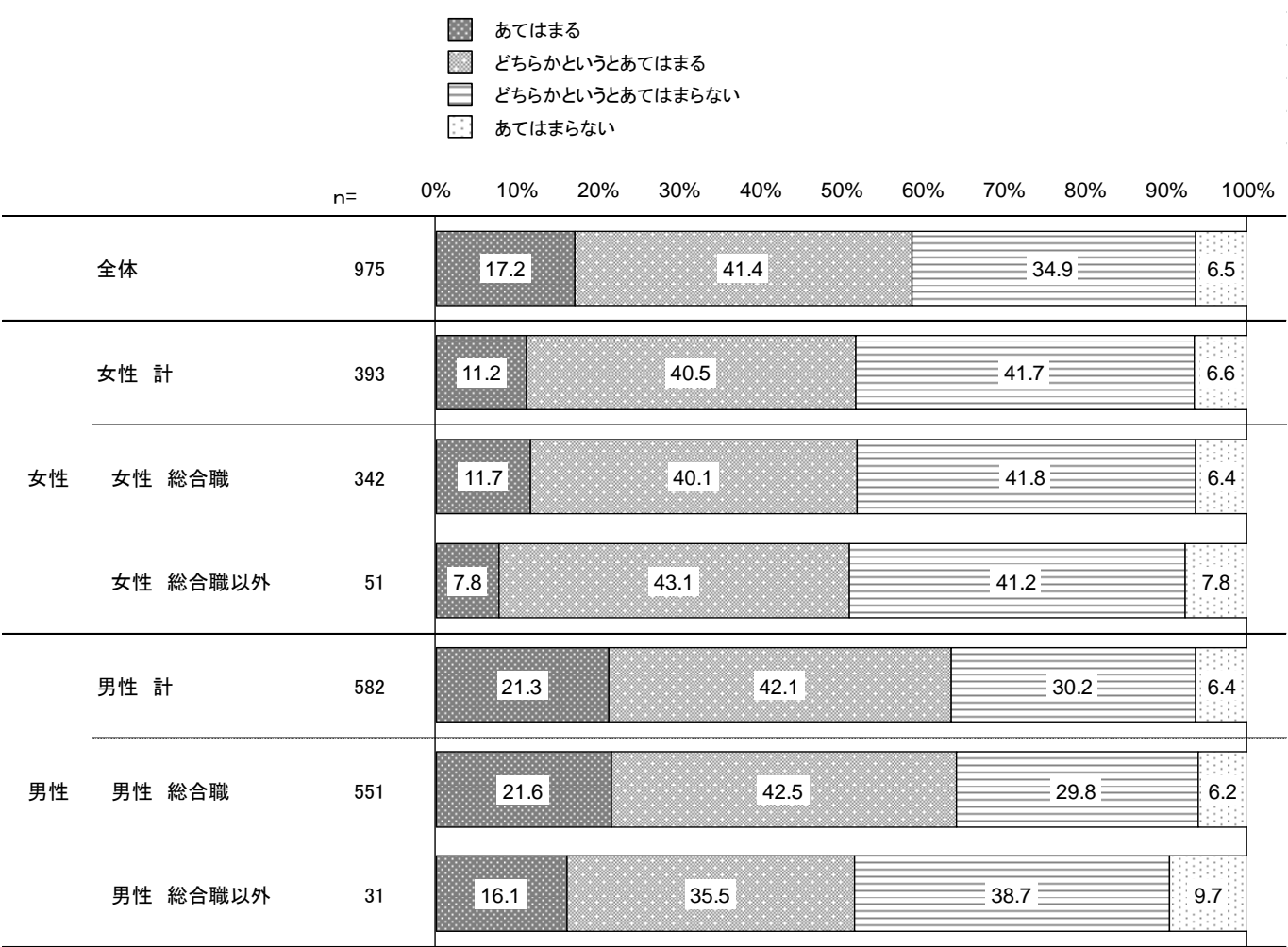
(目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている)

- ◆ 「目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは51.7%、『男性 計』では63.4%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは64.1%で、他の層に比べて10ポイント以上高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-5. 現在の仕事に対する意識・行動

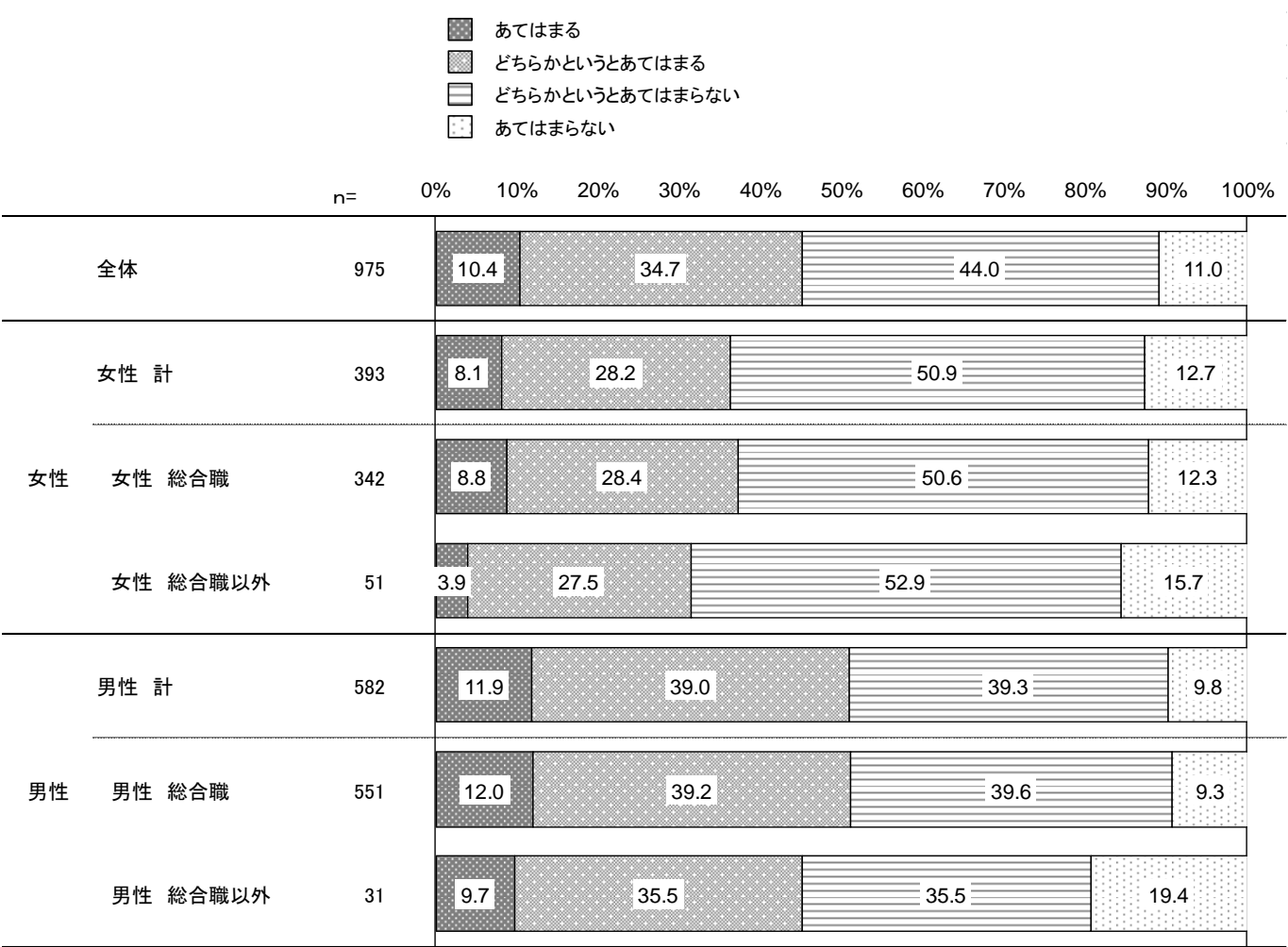
【目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている】



◆ 「自分からアイデアや企画を提案している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは36.3%、『男性 計』では50.9%と、男性の方が10ポイント以上高い。

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-8-6. 現在の仕事に対する意識・行動
【自分からアイデアや企画を提案している】

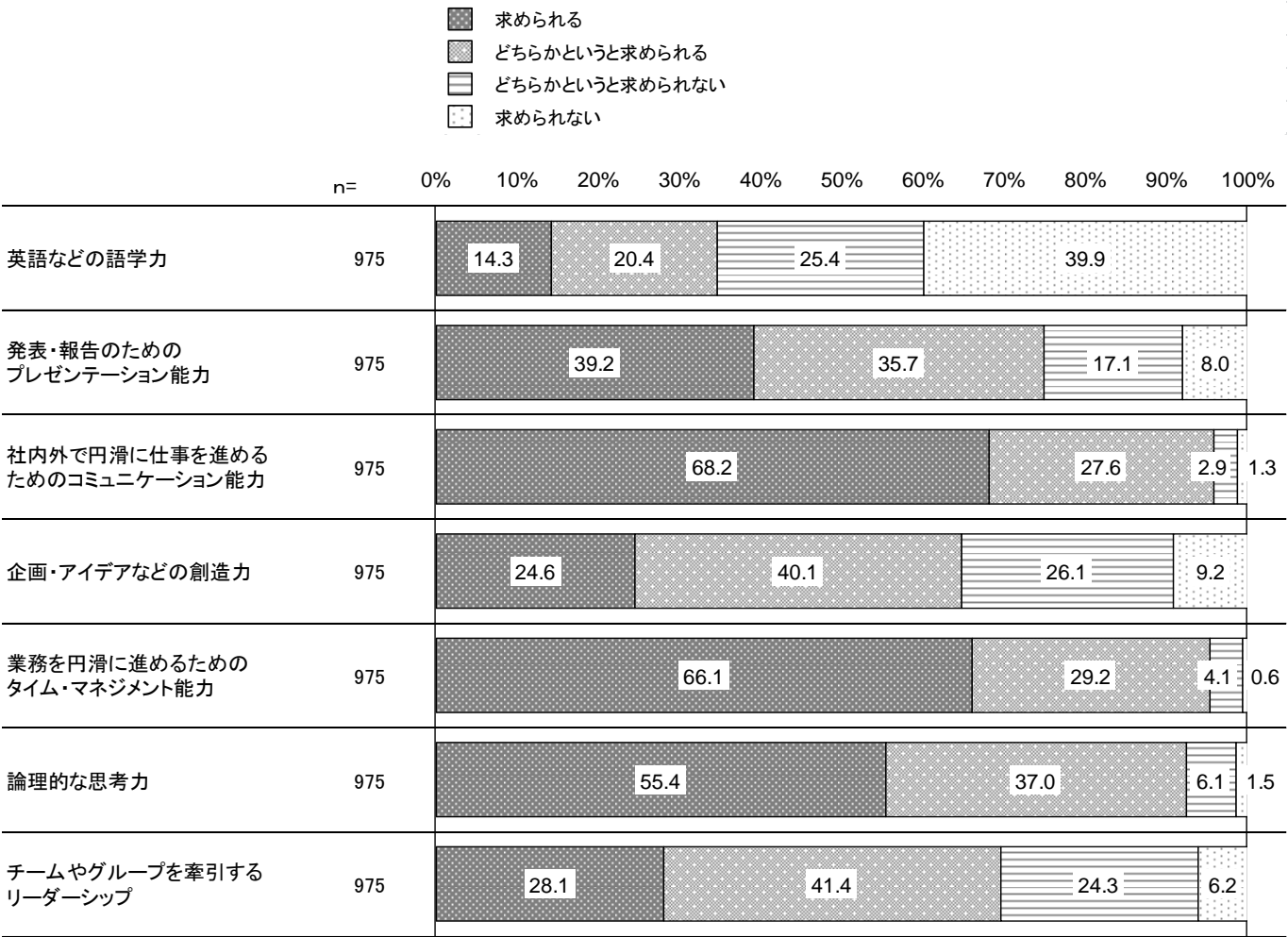


4-9. 現在の仕事で求められる能力

- ◆ 現在の仕事で求められる能力について、「求められる＋どちらかというと言われる」のスコアは、『社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力』『業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力』『論理的な思考力』がそれぞれ9割を超える。
- ◆ 『発表・報告のためのプレゼンテーション能力』『チームやグループを牽引するリーダーシップ』『企画・アイデアなどの創造力』は7割前後。
- ◆ 『英語などの語学力』の「求められる＋どちらかというと言われる」のスコアは34.7%で、他の項目に比べて特に低い。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。（単一回答）

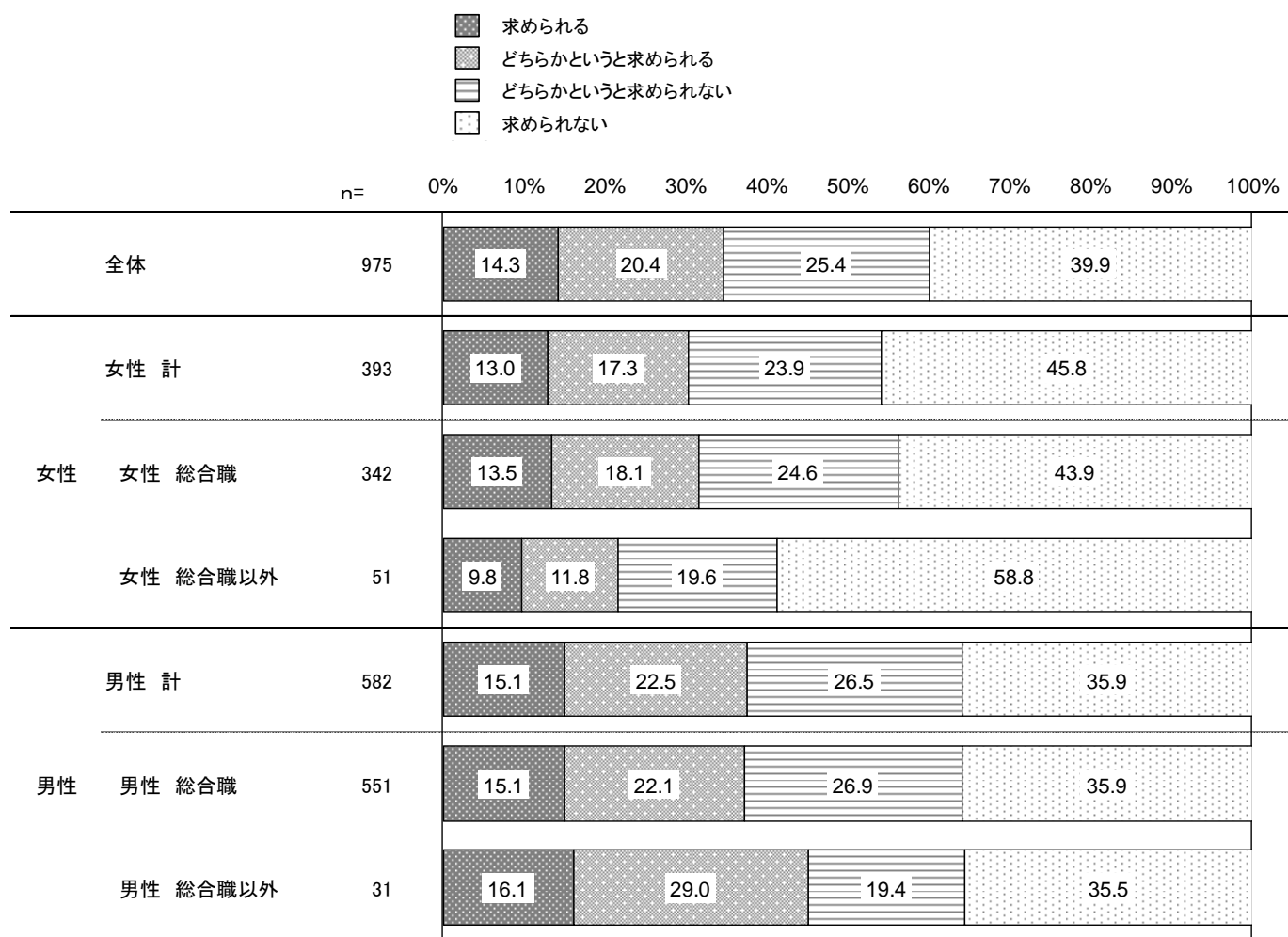
4-9-1. 現在の仕事で求められる能力



- ◆ 「英語などの語学力」について、『女性 計』の「求められる＋どちらかというと求められる」のスコアは30.3%、『男性 計』では37.6%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「求められる＋どちらかというと求められる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「求められる＋どちらかというと求められる」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が約8ポイント高い。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

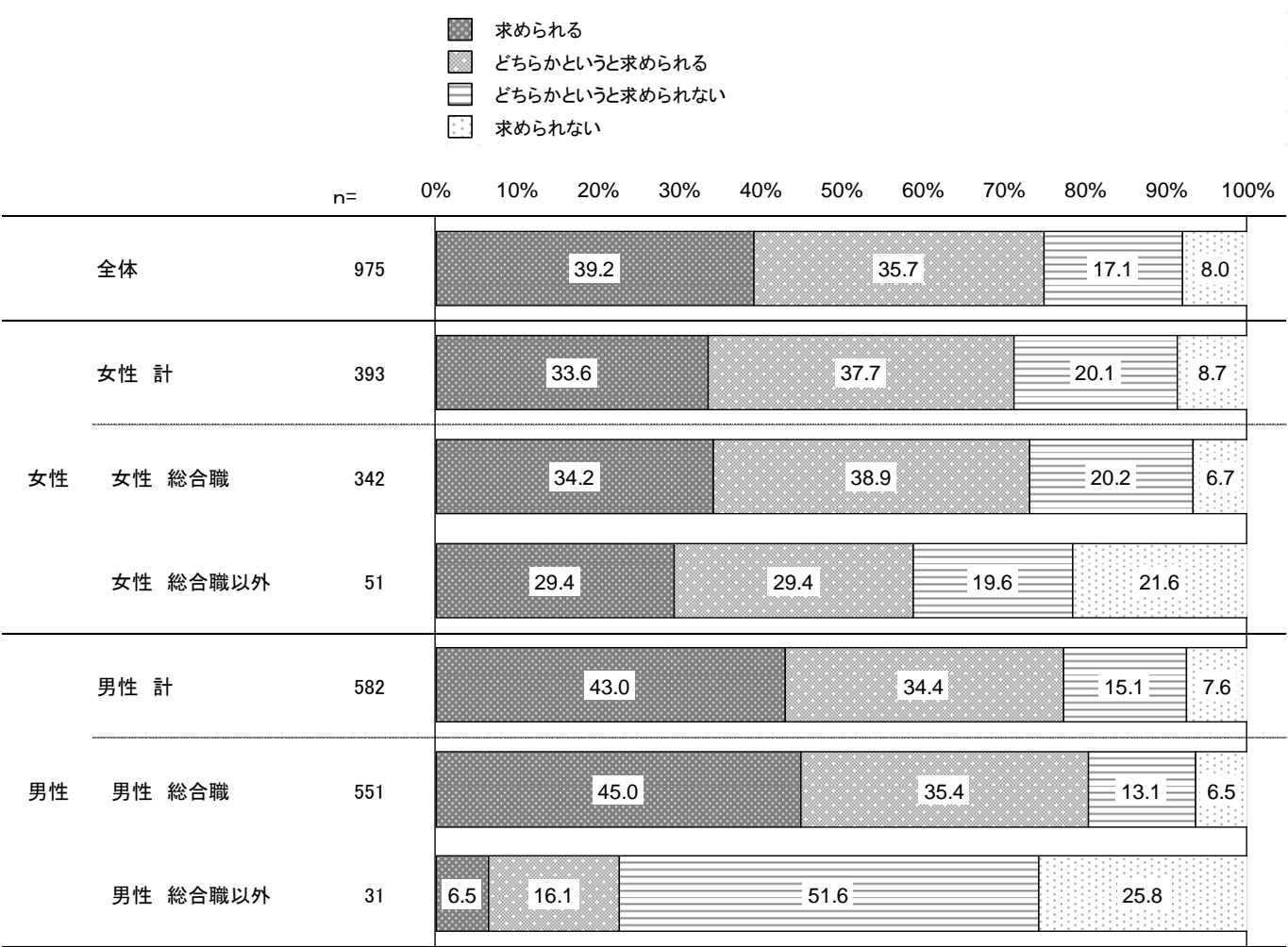
4-9-2. 現在の仕事で求められる能力
【英語などの語学力】



- ◆ 「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」について、『女性 計』の「求められる」のスコアは33.6%、『男性 計』では43.0%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「求められる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い傾向。特に男性では40ポイント近い差があり、特徴的。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

4-9-3. 現在の仕事で求められる能力
【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】



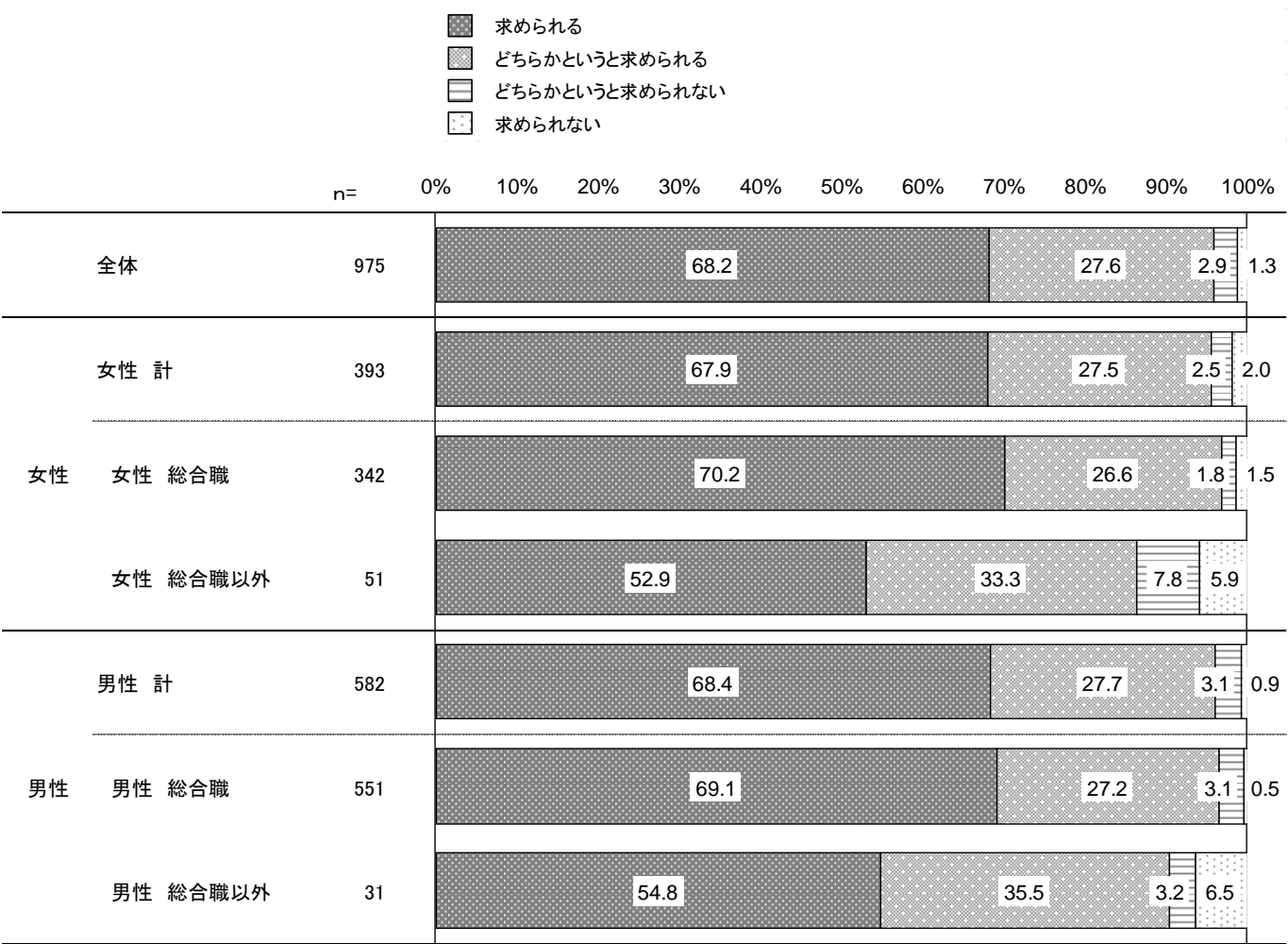
4-9. 現在の仕事で求められる能力
(社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力)

4.現在の就業状況

- ◆ 「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」について、『女性 計』の「求められる」のスコアは67.9%、『男性 計』では68.4%と、いずれも7割近い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「求められる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が10ポイント以上高い。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

4-9-4. 現在の仕事で求められる能力
【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】

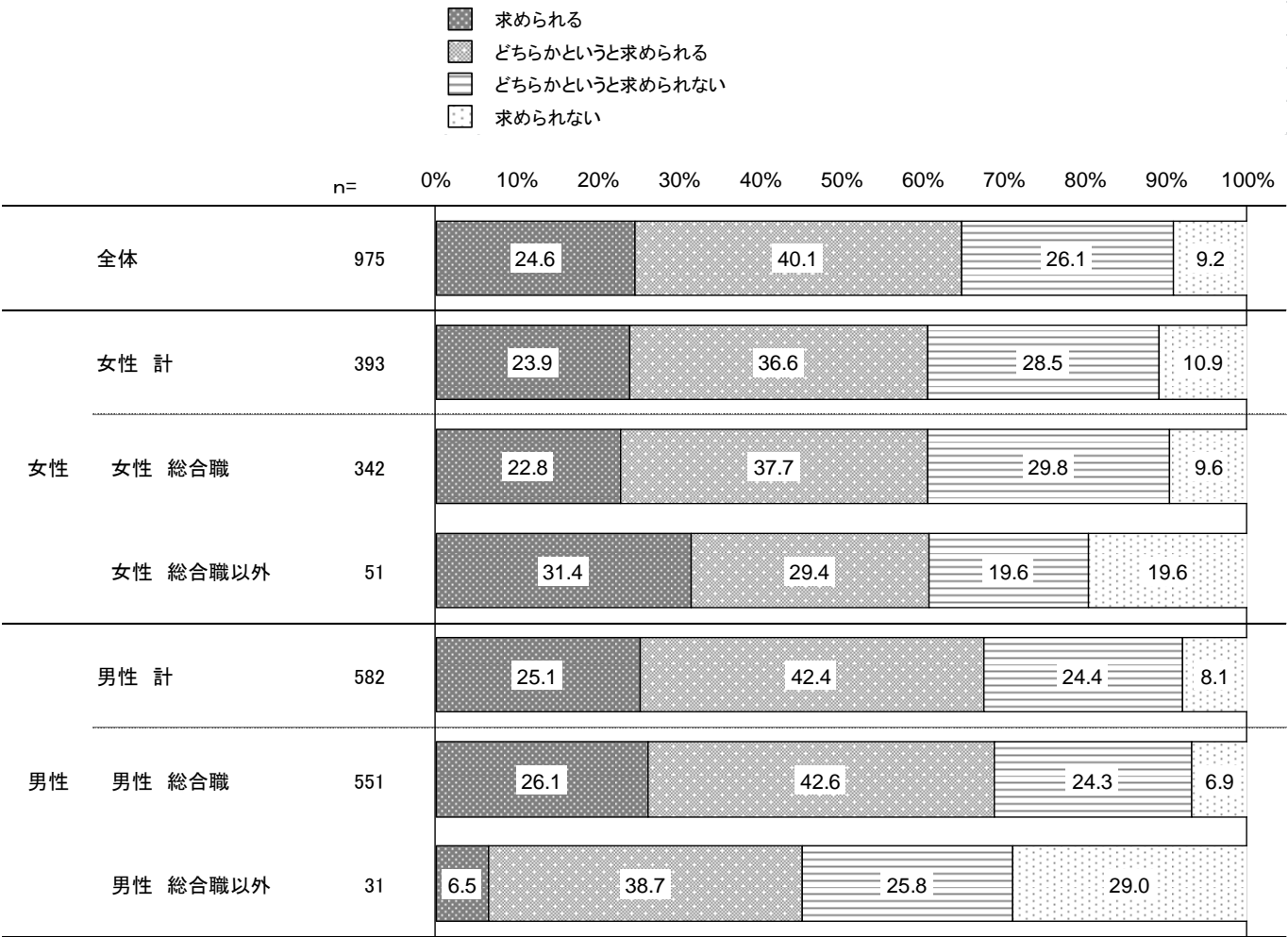


4-9. 現在の仕事で求められる能力
(企画・アイデアなどの創造力)

- ◆ 「企画・アイデアなどの創造力」について、『女性 計』の「求められる＋どちらかという」と求められる」のスコアは60.5%、『男性 計』では67.5%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「求められる＋どちらかという」と求められる」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント以上高い。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

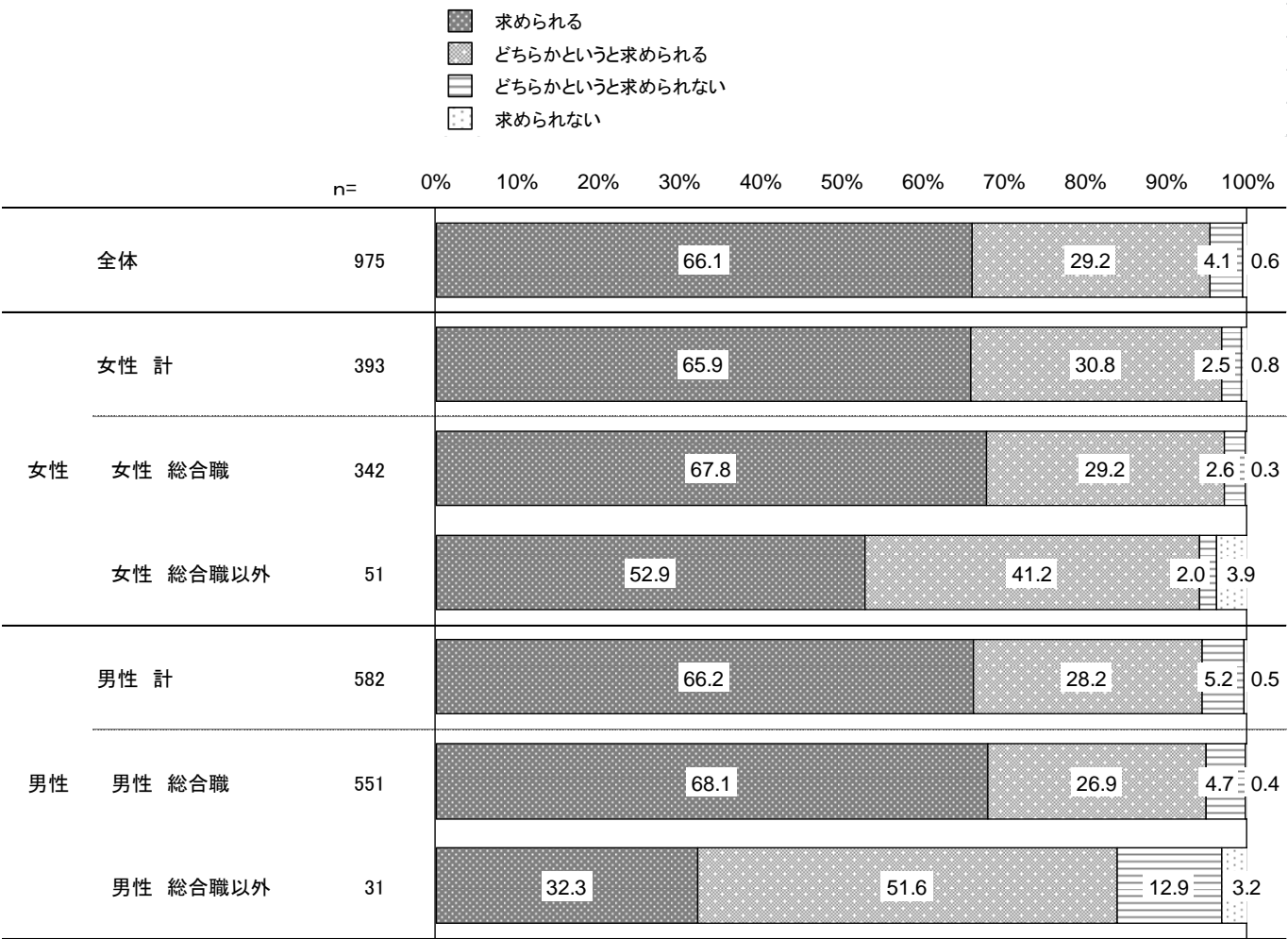
4-9-5. 現在の仕事で求められる能力
【企画・アイデアなどの創造力】



- ◆ 「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」について、『女性 計』の「求められる」のスコアは65.9%、『男性 計』では66.2%と、ほぼ同スコア。
- ◆ 総合職と総合職以外の「求められる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。特に男性で、総合職と総合職以外の差が大きい。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

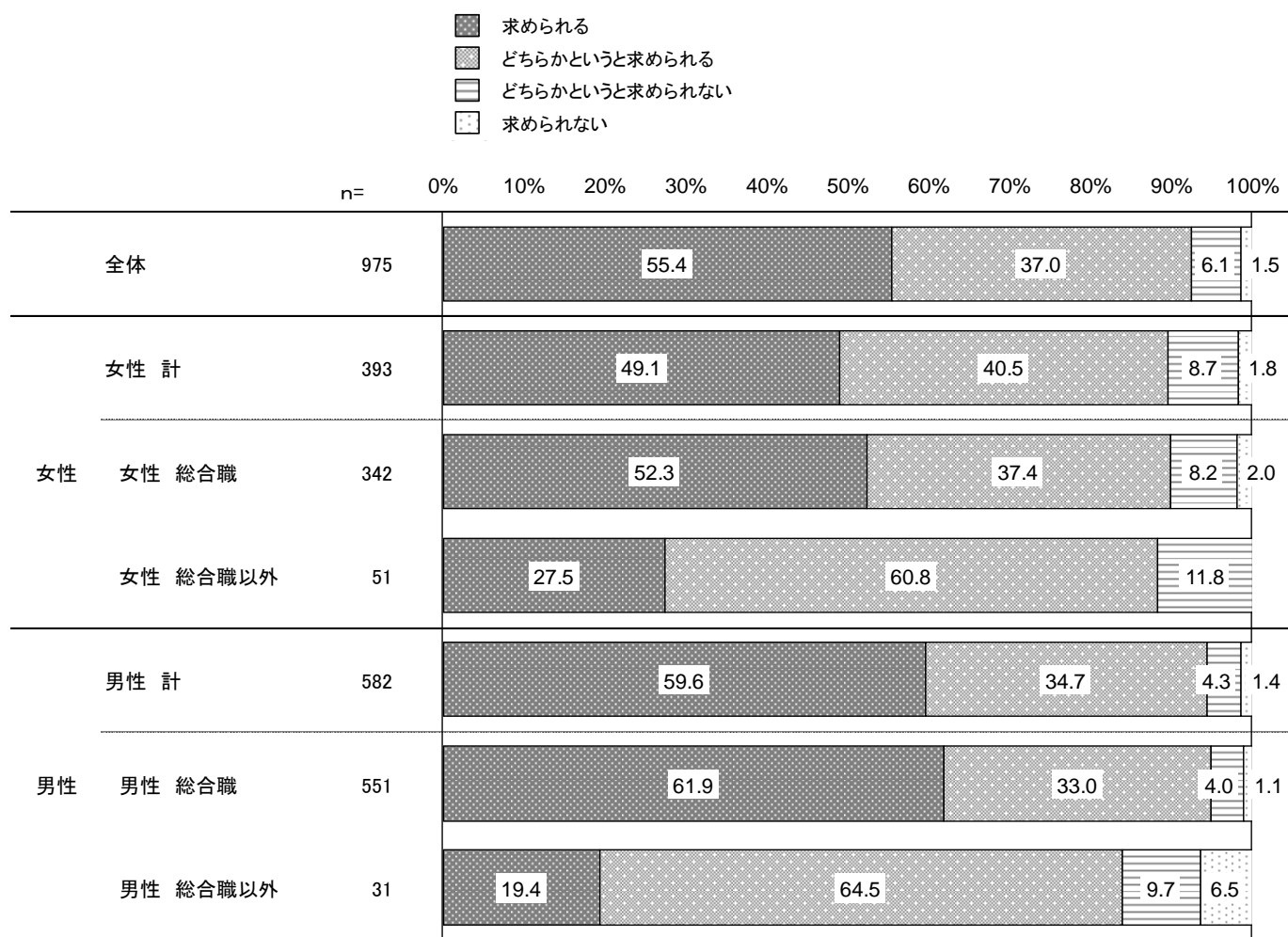
4-9-6. 現在の仕事で求められる能力
【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】



- ◆ 「論理的な思考力」について、『女性 計』の「求められる」のスコアは49.1%、『男性 計』では59.6%で、男性の方が約10ポイント高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「求められる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。特に男性で、総合職と総合職以外の差が大きい。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

4-9-7. 現在の仕事で求められる能力
【論理的な思考力】

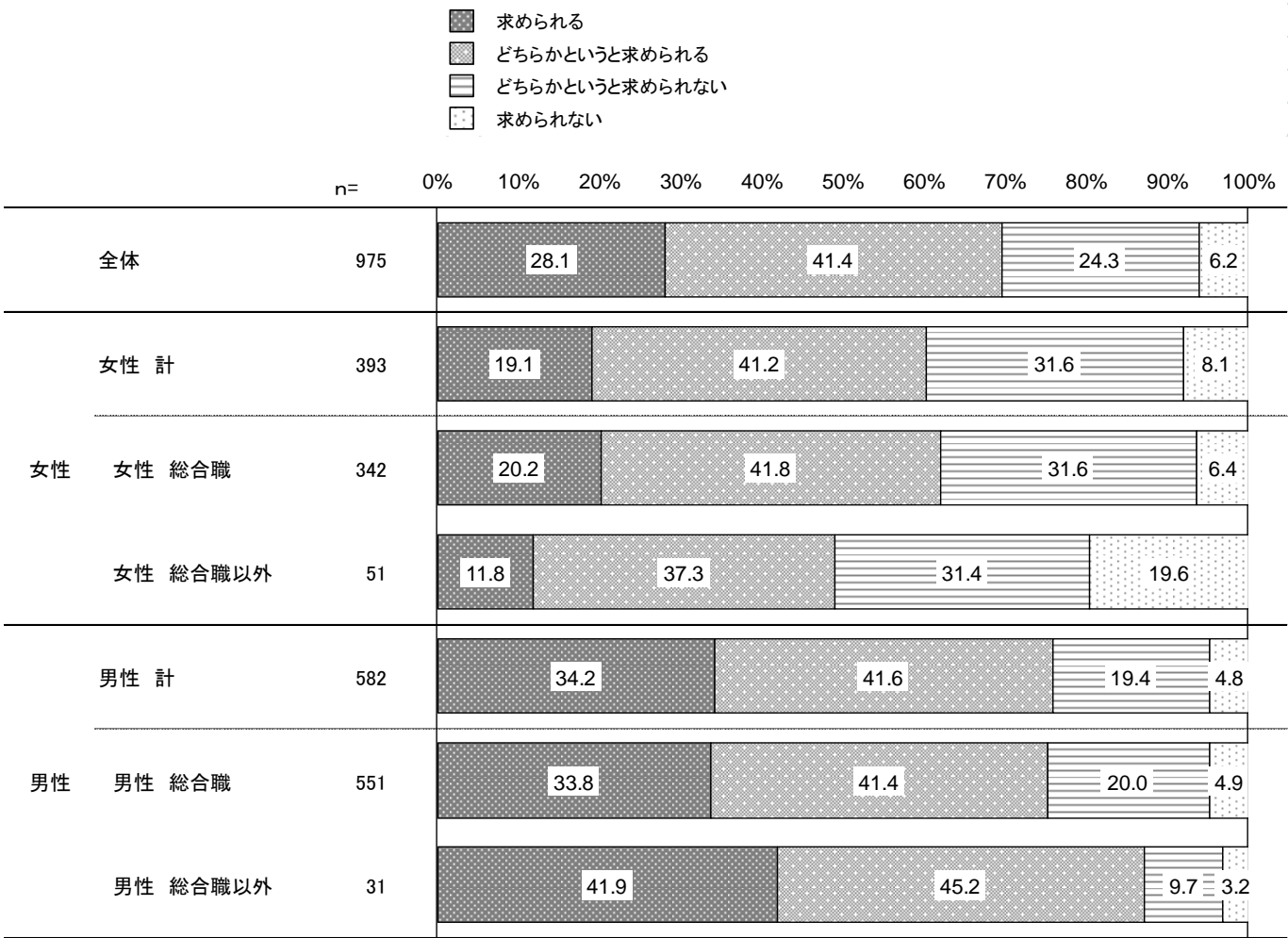


4-9. 現在の仕事で求められる能力
(チームやグループを牽引するリーダーシップ)

- ◆ 「チームやグループを牽引するリーダーシップ」について、『女性 計』の「求められる+どちらかという求められる」のスコアは60.3%、『男性 計』では75.8%と、男性の方が約15ポイント高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「求められる+どちらかという求められる」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「求められる+どちらかという求められる」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。(単一回答)

4-9-8. 現在の仕事で求められる能力
【チームやグループを牽引するリーダーシップ】

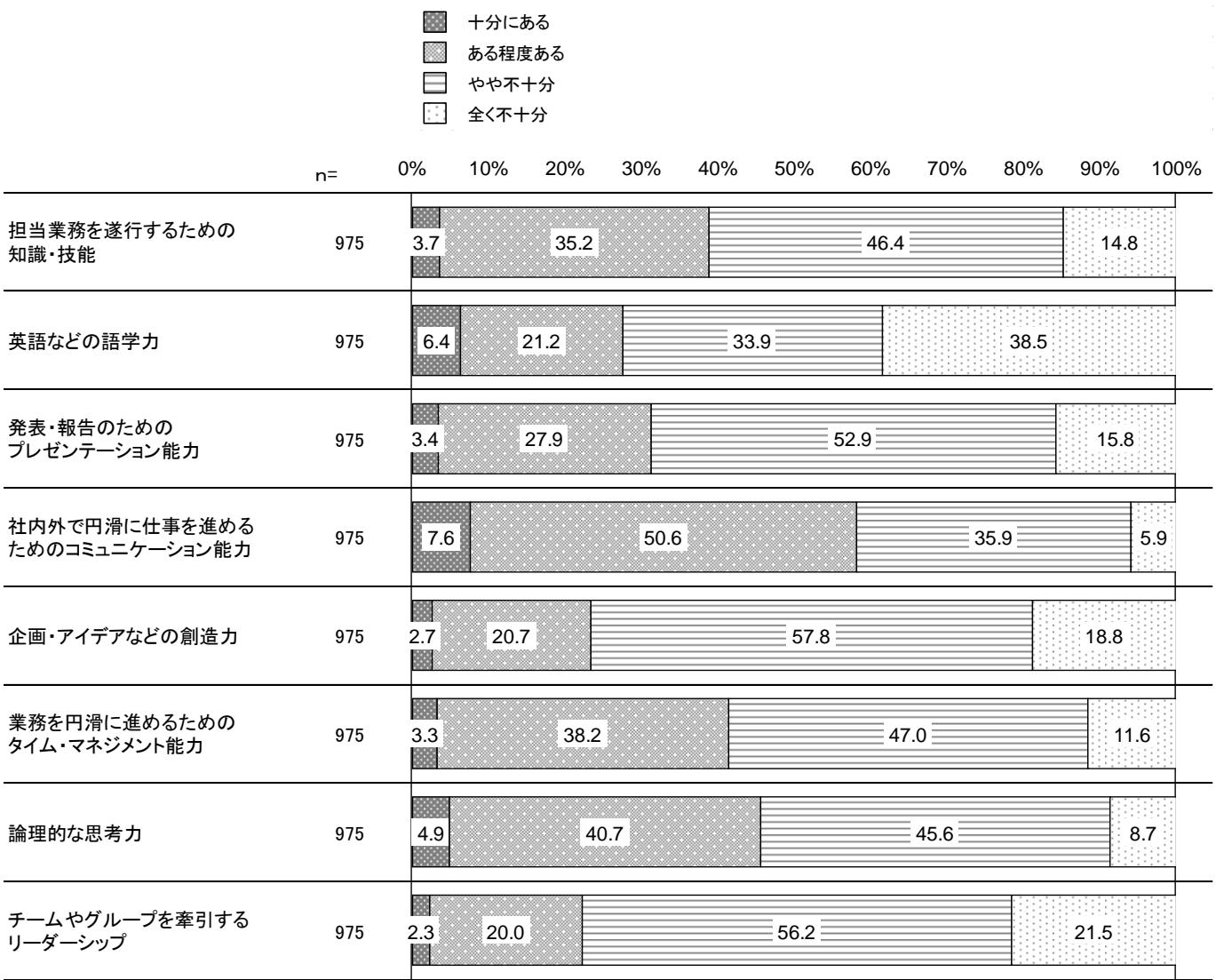


4-10. 自己のビジネススキル評価

◆ 自己のビジネススキル評価について、「十分にある＋ある程度ある」のスコアは、『社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力』が58.2%と最も高い。それに『論理的な思考力』が45.6%、『業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力』が41.5%と続く。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。（単一回答）

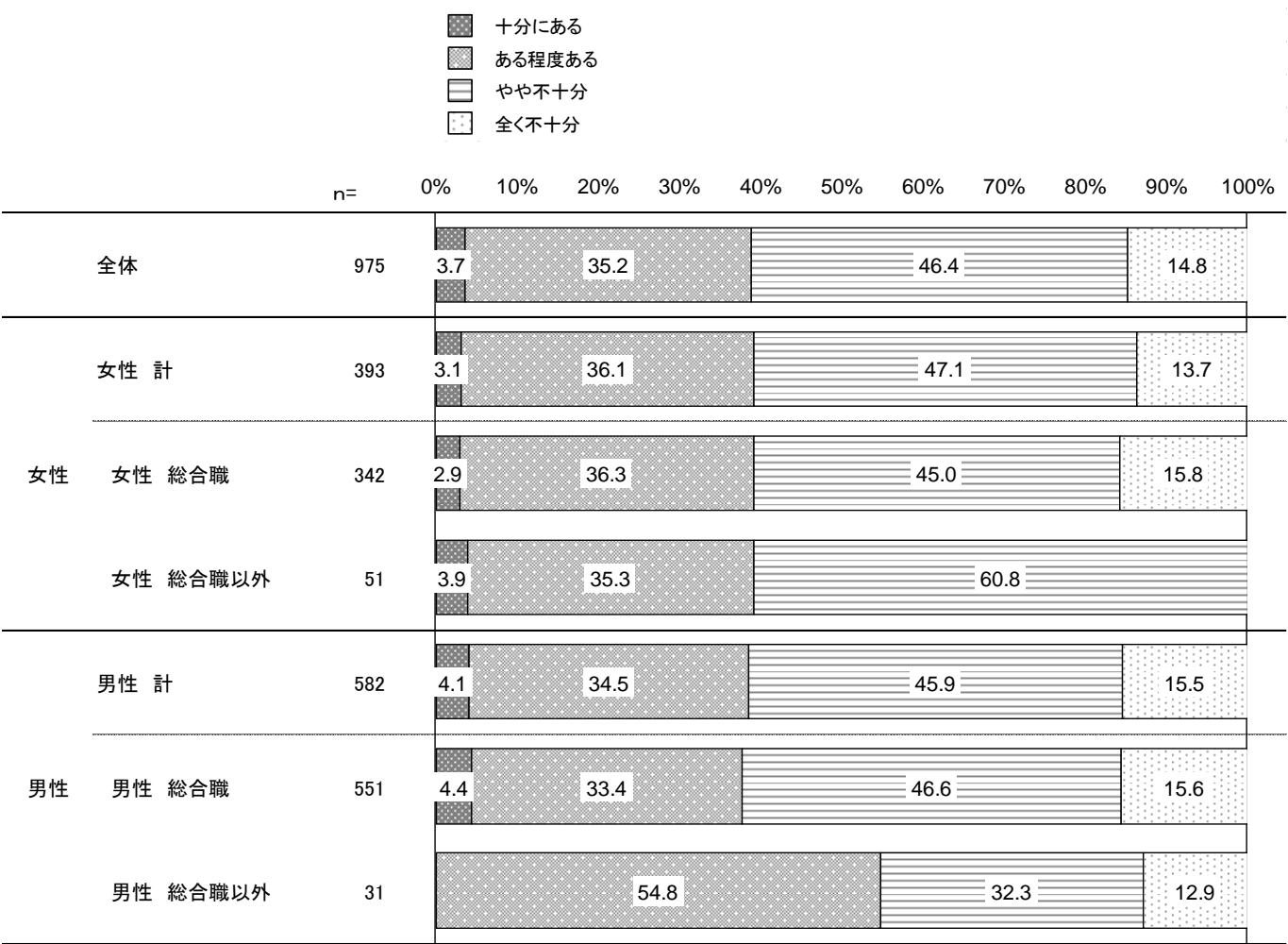
4-10-1. 自己のビジネススキル評価



- ◆ 「担当業務を遂行するための知識・技能」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは39.2%、『男性 計』では38.6%と、いずれも4割近い。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは54.8%で、他の層に比べて高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-10-2. 自己のビジネススキル評価
【担当業務を遂行するための知識・技能】

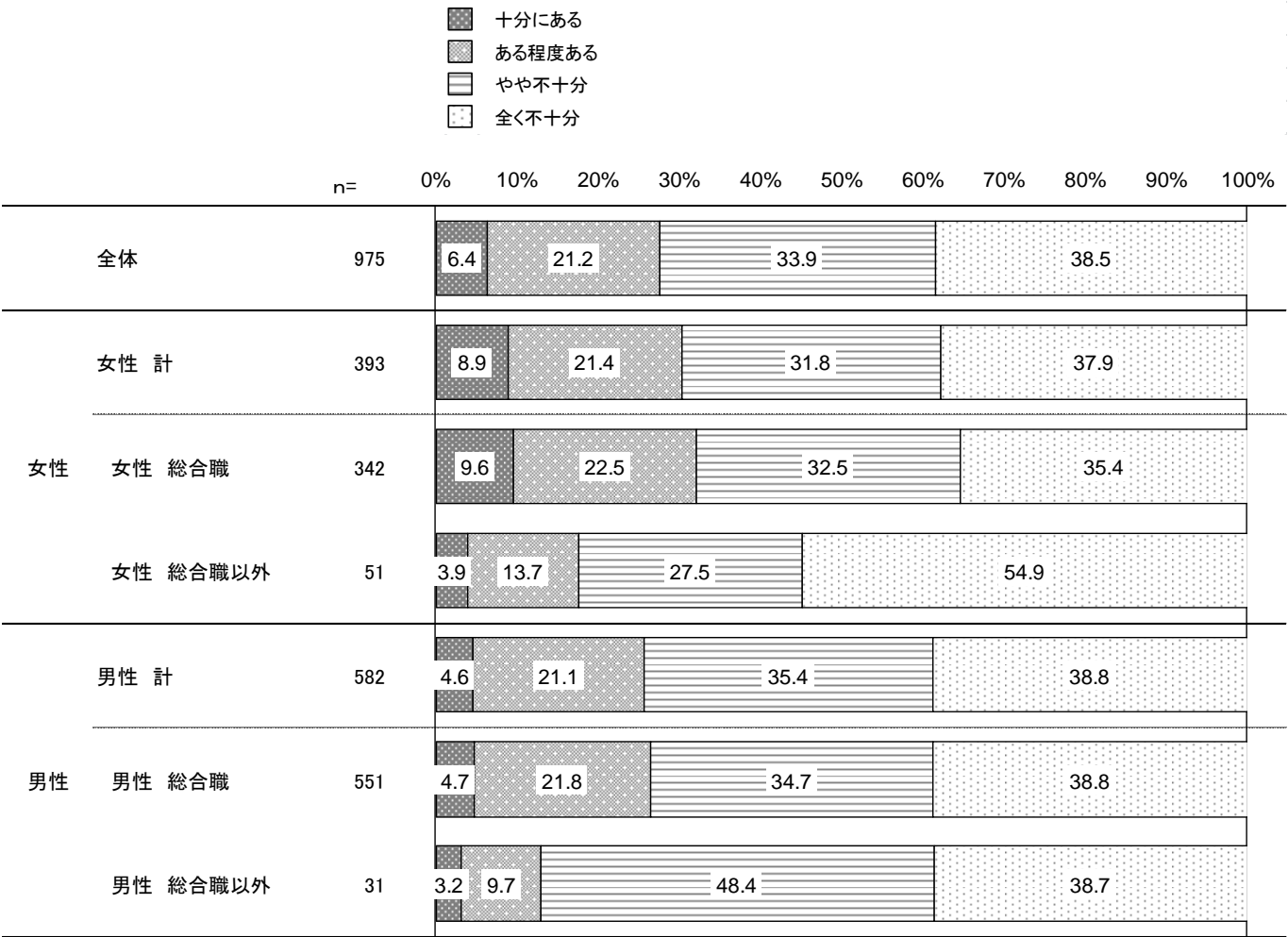


4-10. 自己のビジネススキル評価
(英語などの語学力)

- ◆ 「英語などの語学力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは30.3%、『男性 計』では25.7%。
- ◆ 総合職と総合職以外の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

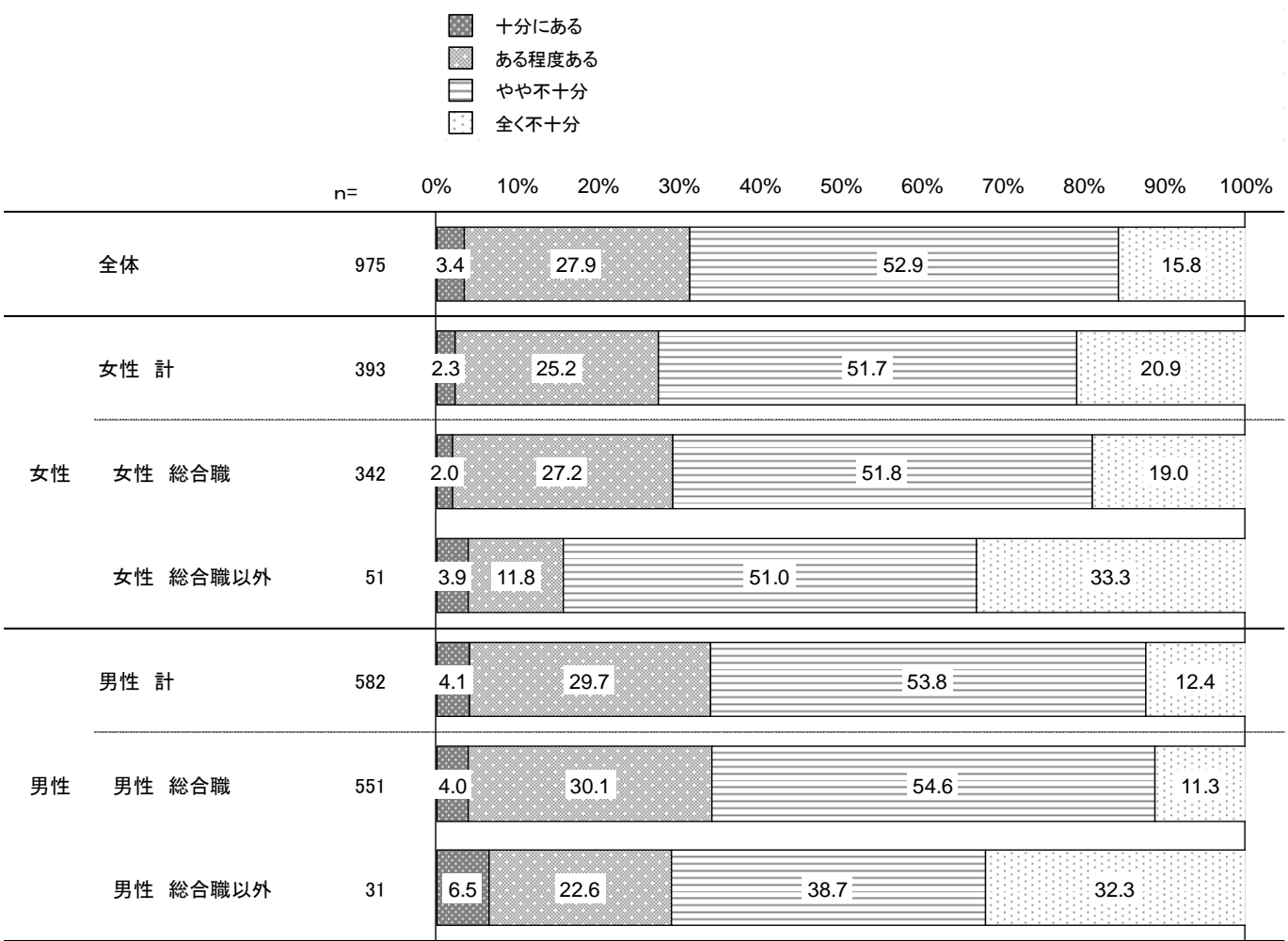
4-10-3. 自己のビジネススキル評価
【英語などの語学力】



- ◆ 「発表・報告のためのプレゼンテーション能力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは27.5%、『男性 計』では33.8%と、男性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは15.7%で、他の層に比べて低くなっている。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-10-4. 自己のビジネススキル評価
【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】

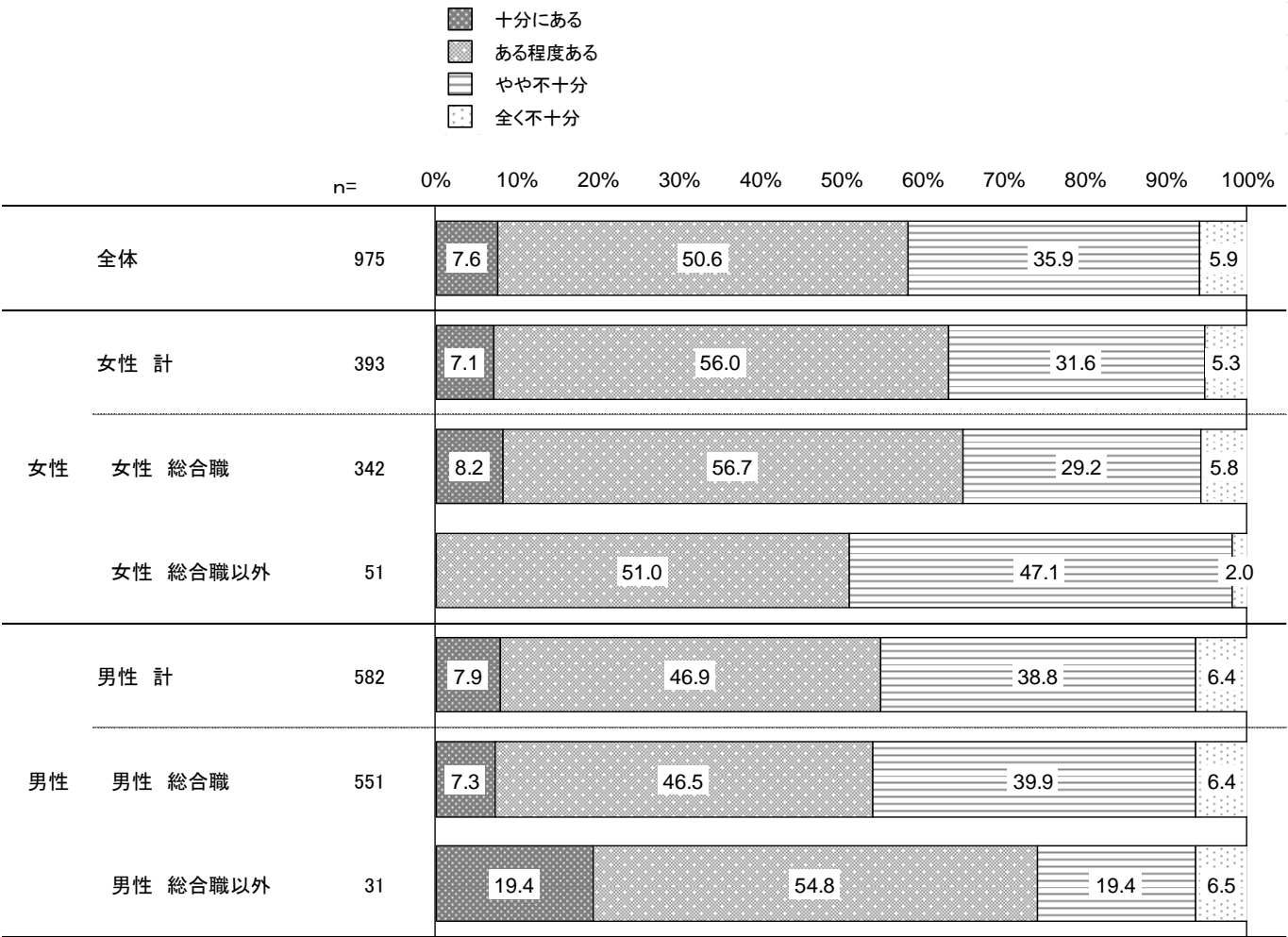


4-10. 自己のビジネススキル評価
（社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力）

- ◆ 「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは63.1%、『男性 計』では54.8%と、女性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が20ポイント以上高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。（単一回答）

4-10-5. 自己のビジネススキル評価
【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】

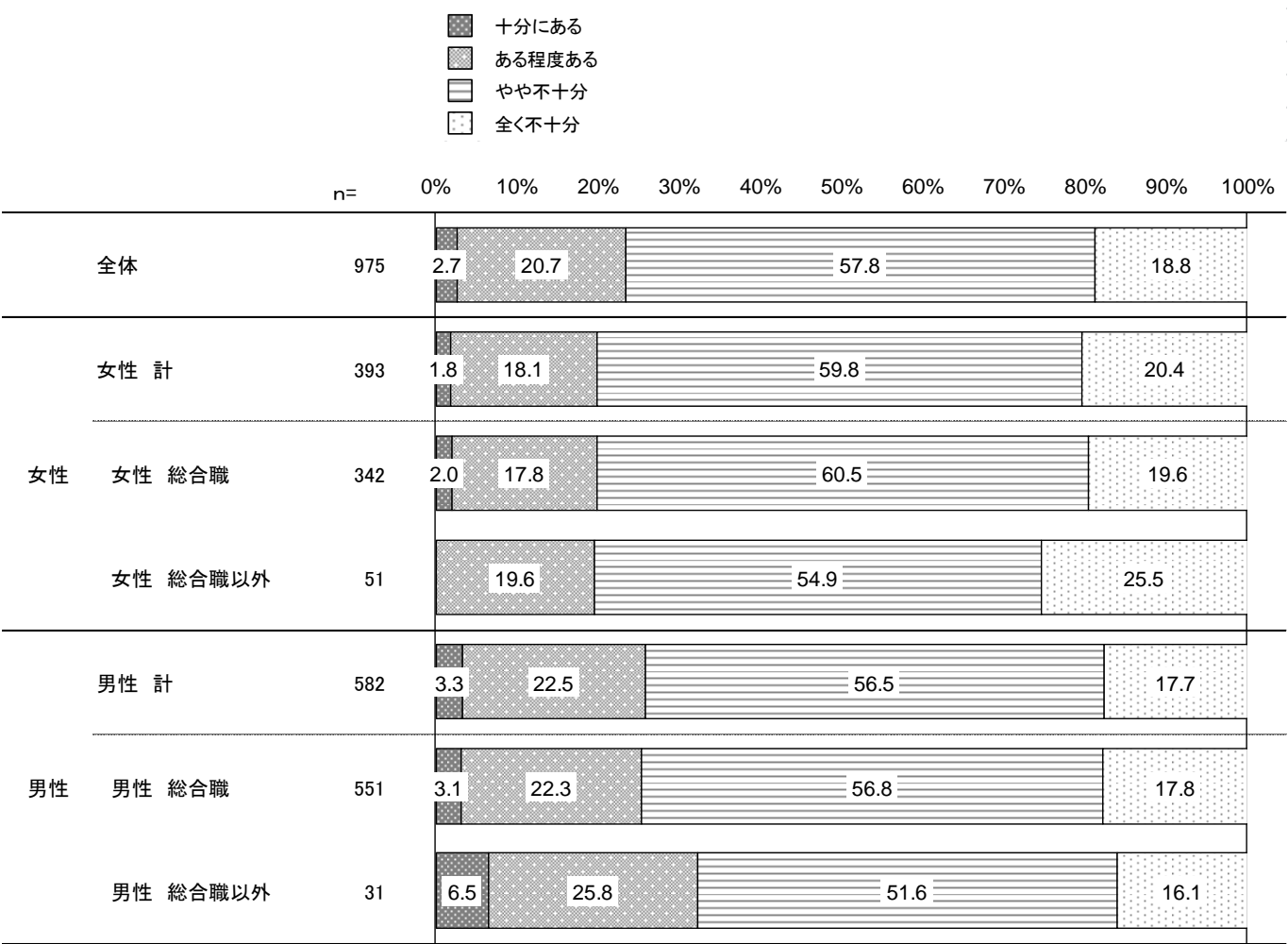


4-10. 自己のビジネススキル評価
(企画・アイデアなどの創造力)

- ◆ 「企画・アイデアなどの創造力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは19.9%、『男性 計』では25.8%と、男性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-10-6. 自己のビジネススキル評価
【企画・アイデアなどの創造力】

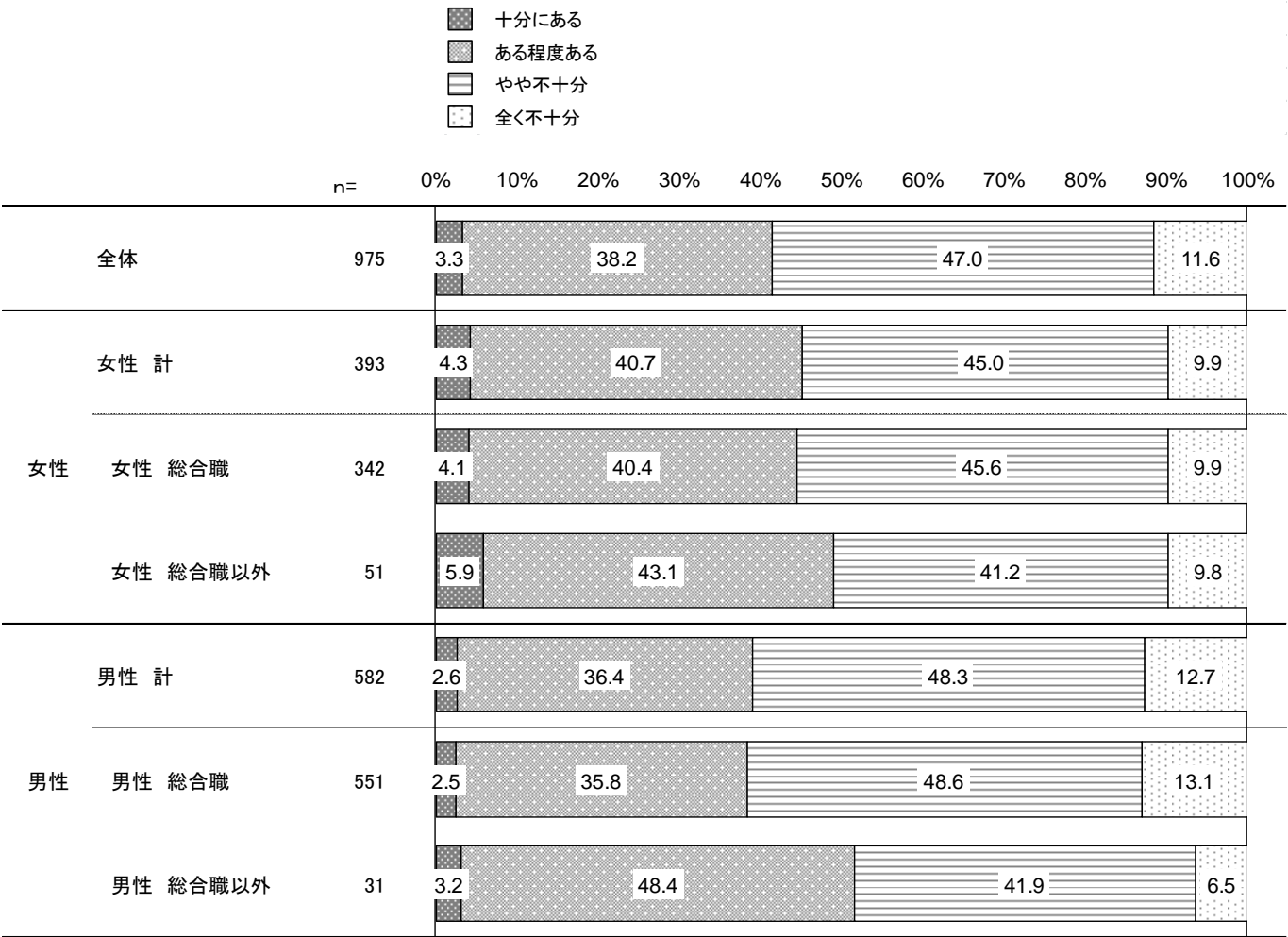


4-10. 自己のビジネススキル評価
（業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力）

- ◆ 「業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは45.0%、『男性 計』では39.0%と、女性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。（単一回答）

4-10-7. 自己のビジネススキル評価
【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】

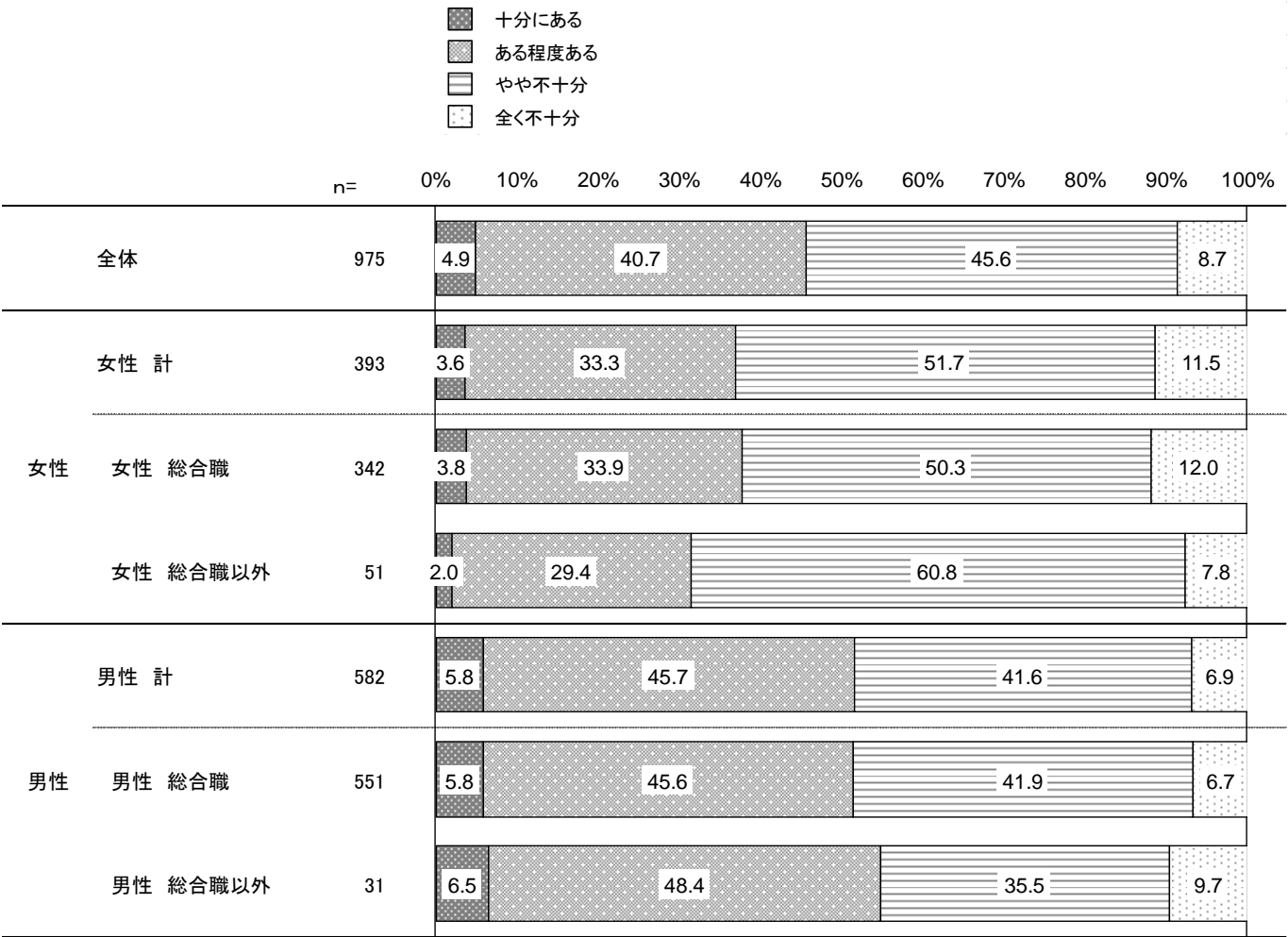


4-10. 自己のビジネススキル評価
(論理的な思考力)

- ◆ 「論理的な思考力」について、『女性 計』の「十分にある+ある程度ある」のスコアは36.9%、『男性 計』では51.5%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「十分にある+ある程度ある」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が約6ポイント高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

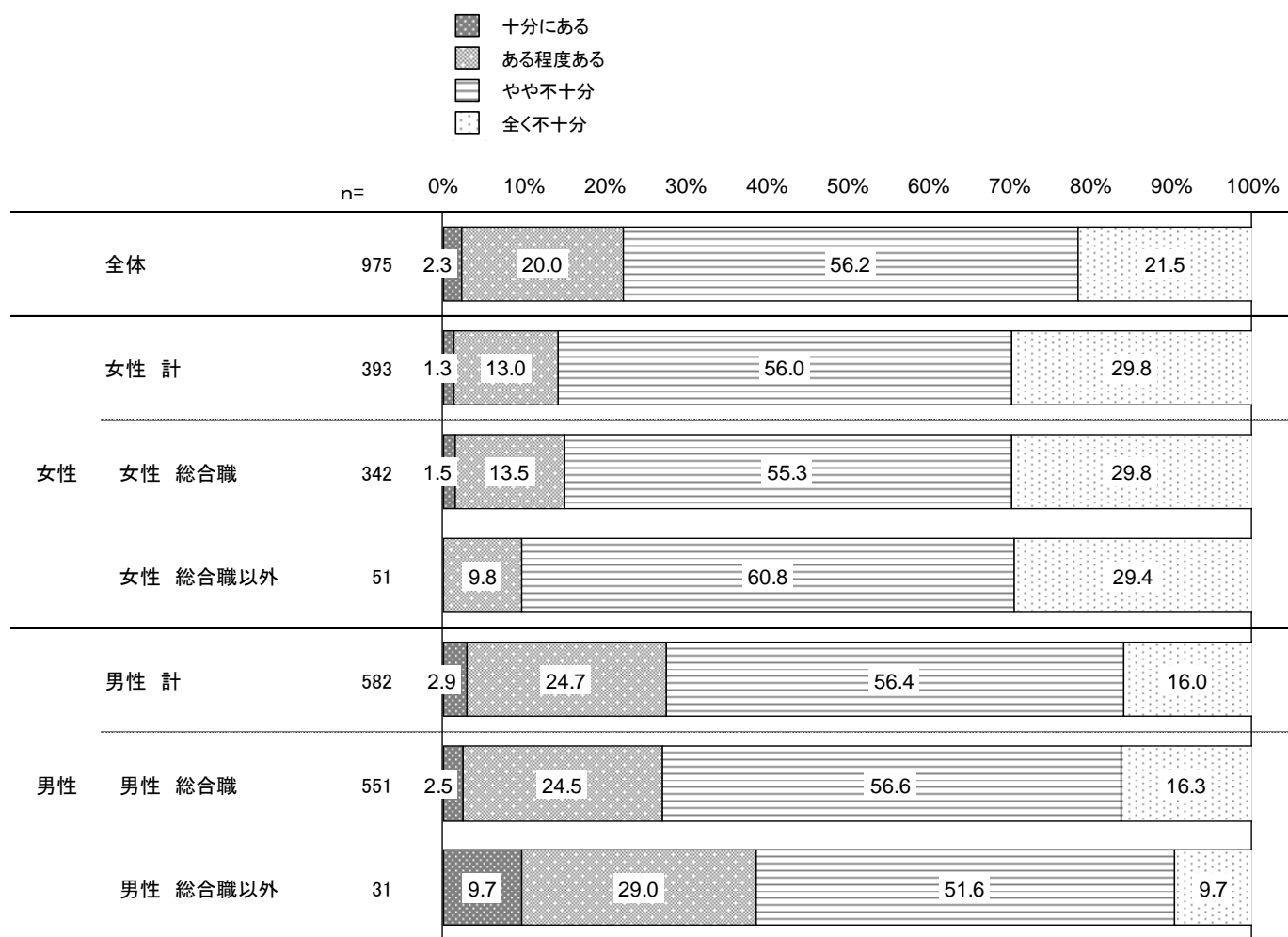
4-10-8. 自己のビジネススキル評価
【論理的な思考力】



- ◆ 「チームやグループを牽引するリーダーシップ」について、『女性 計』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアは14.3%、『男性 計』では27.6%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「十分にある＋ある程度ある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか。(単一回答)

4-10-9. 自己のビジネススキル評価
【チームやグループを牽引するリーダーシップ】

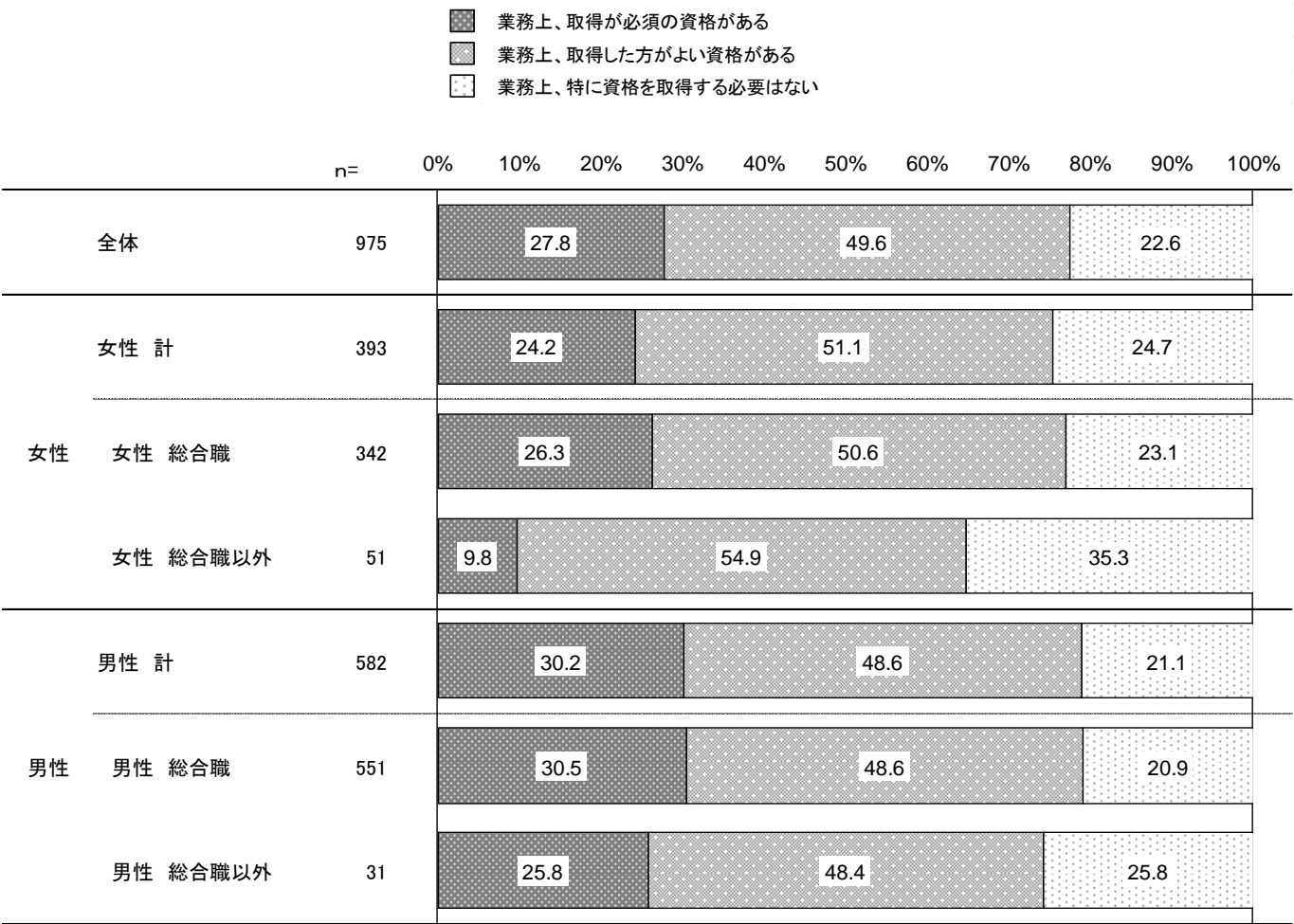


4-11. 業務上の資格取得の必要性

- ◆ 全体で見ると、「業務上、取得が必須の資格がある」が27.8%、「業務上、取得した方がよい資格がある」が49.6%、「業務上、特に資格を取得する必要はない」が22.6%で、資格取得の必要性ありと答えた人が8割近くにのぼる。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「業務上、取得が必須の資格がある」を比べると、男性の方が約6ポイント高い。
『女性 総合職以外』の「業務上、取得が必須の資格がある」のスコアは9.8%で、他の層と比べて低くなっている。

Q11. あなたは現在もしくは今後の業務を進めるうえで、資格を取得する必要性がありますか。
(単一回答)

4-11-1. 業務上の資格取得の必要性

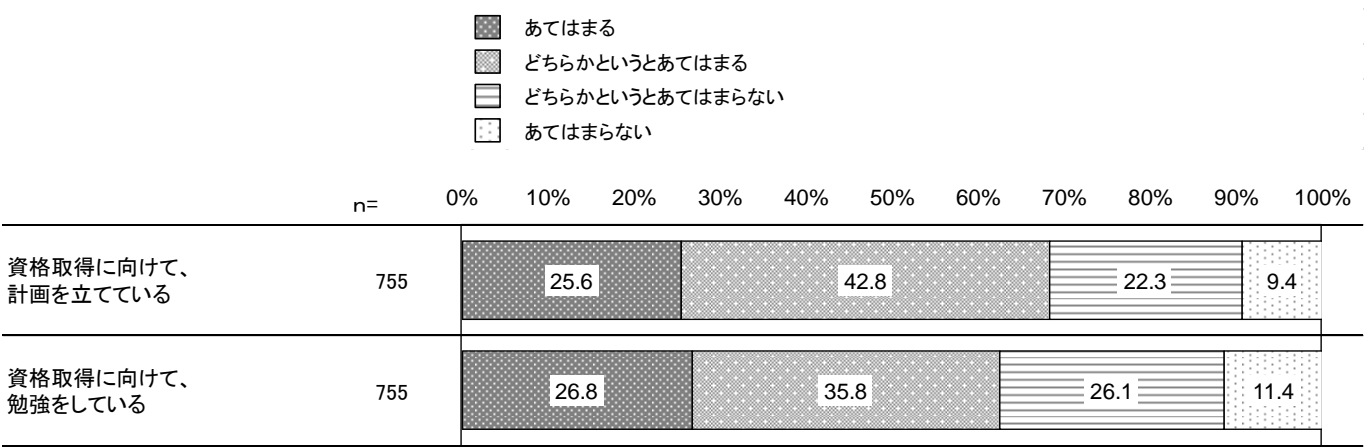


4-12. 資格取得のための行動

◆ 資格必要者の資格取得のための行動について、「あてはまる＋どちらか」というとあてはまる」のスコアは、『資格取得に向けて、計画を立てている』が68.4%、『資格取得に向けて、勉強をしている』が62.6%。

Q12. 次のことは、どの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-12-1. 資格取得のための行動
＜資格必要者ベース＞

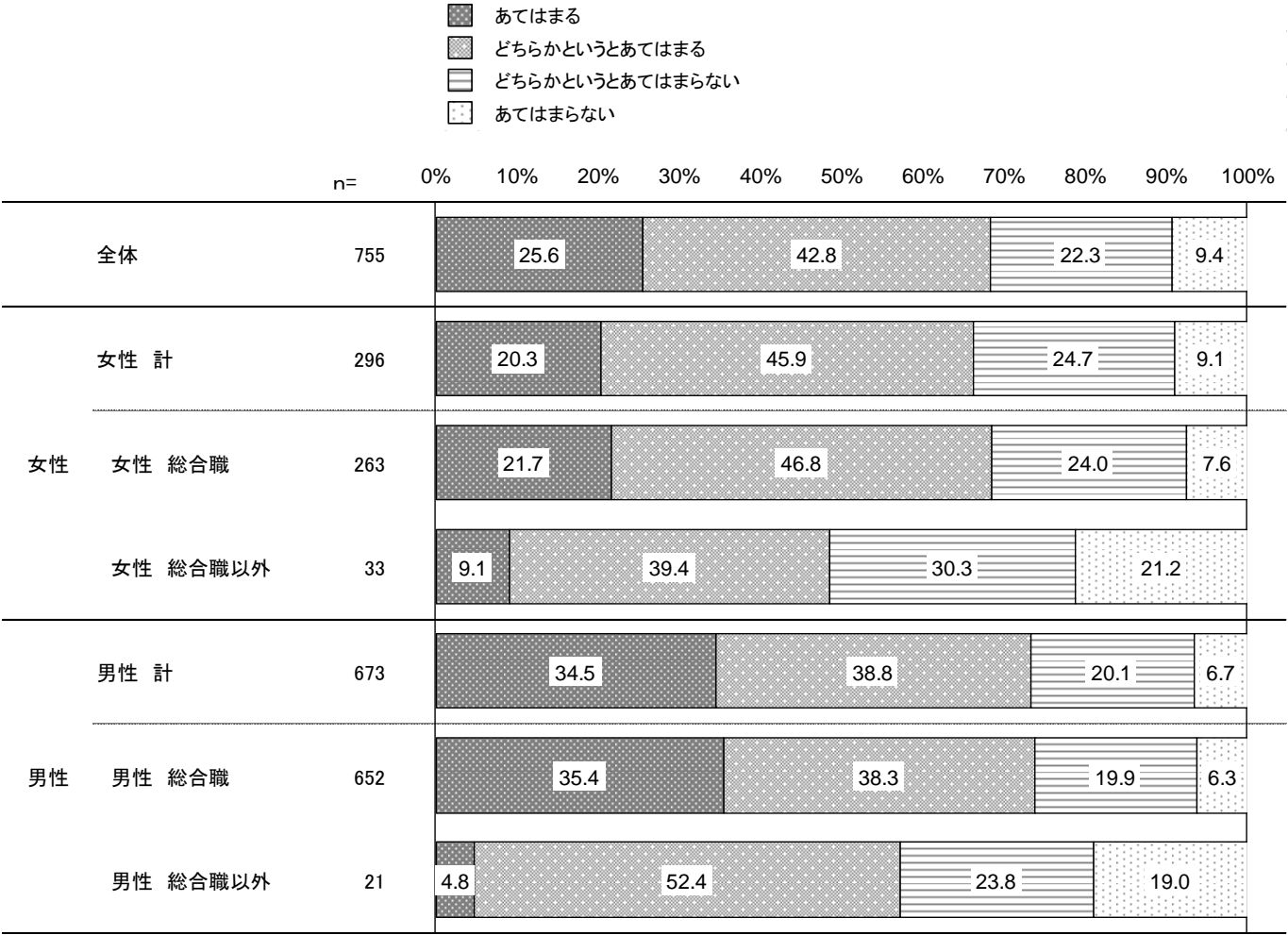


4-12. 資格取得のための行動
(資格取得に向けて、計画を立てている)

- ◆ 「資格取得に向けて、計画を立てている」について、「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは、『女性 計』では66.2%、『男性 計』では73.3%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q12. 次のことは、どの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-12-2. 資格取得のための行動
【資格取得に向けて、計画を立てている】
＜資格必要者ベース＞

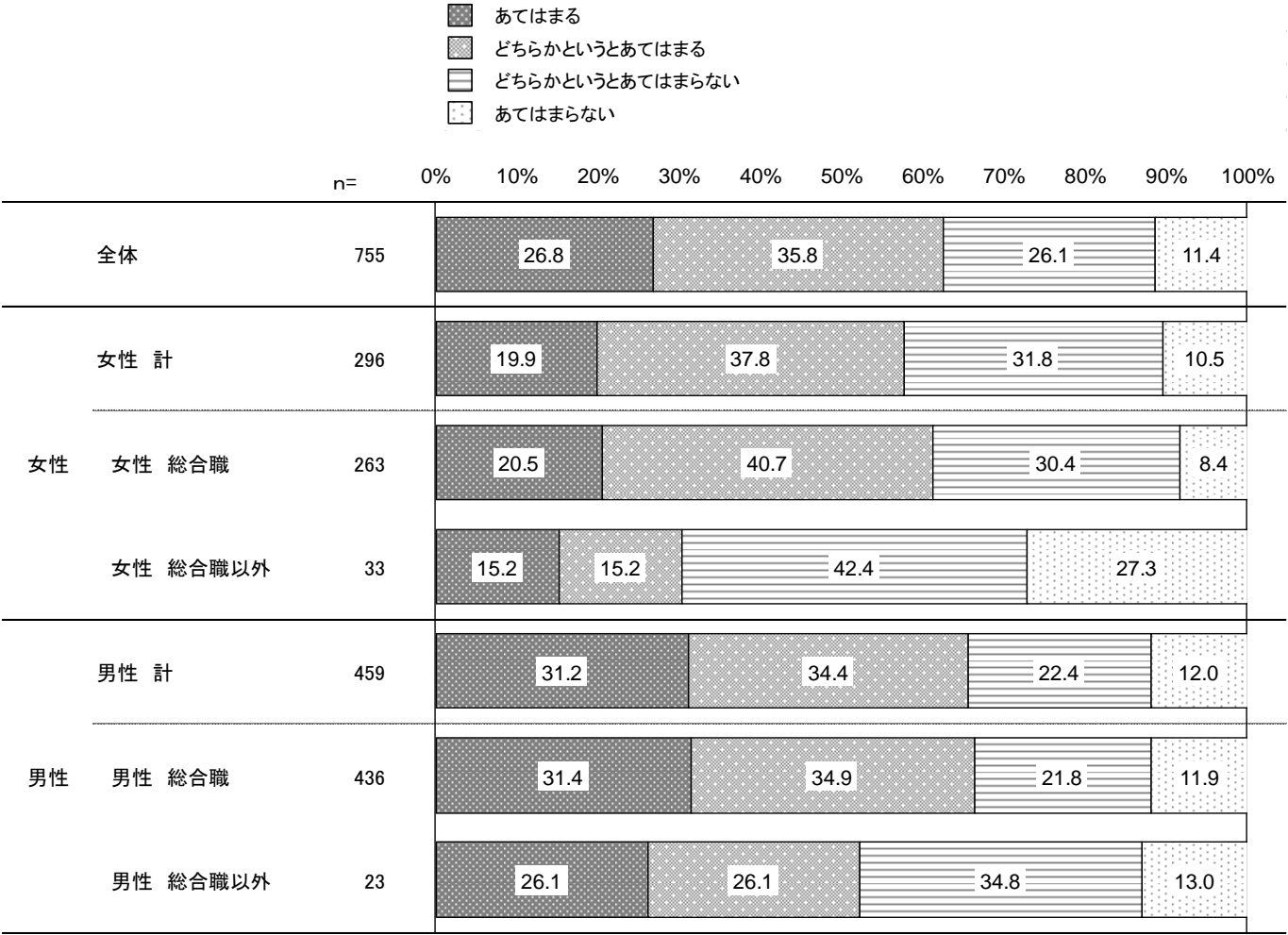


4-12. 資格取得のための行動
(資格取得に向けて、勉強をしている)

- ◆ 「資格取得に向けて、勉強をしている」について、「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは、『女性 計』では57.7%、『男性 計』では65.6%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q12. 次のことは、どの程度あてはまりますか。(単一回答)

4-12-3. 資格取得のための行動
【資格取得に向けて、勉強をしている】
＜資格必要者ベース＞

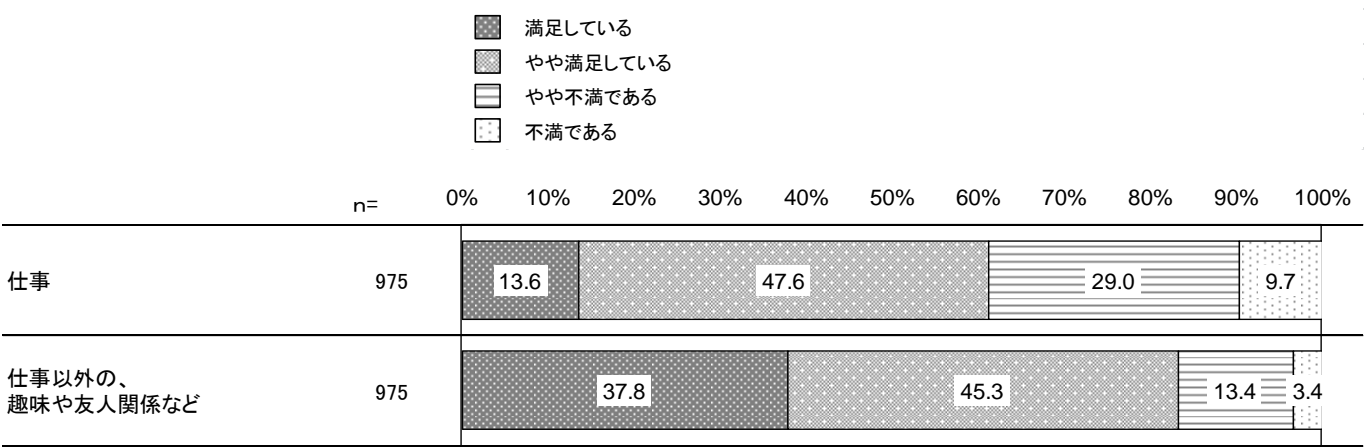


4-13. 仕事／仕事以外への満足度

- ◆ 仕事／仕事以外への満足度について、「満足している＋やや満足している」のスコアは、『仕事』が61.2%、『仕事以外の、趣味や友人関係など』が83.1%。
- ◆ 『仕事』と『仕事以外の、趣味や友人関係など』の「満足している」のスコアを比較すると、『仕事以外の、趣味や友人関係など』の方が20ポイント以上高い。

Q13. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。（単一回答）

4-13-1. 仕事／仕事以外への満足度

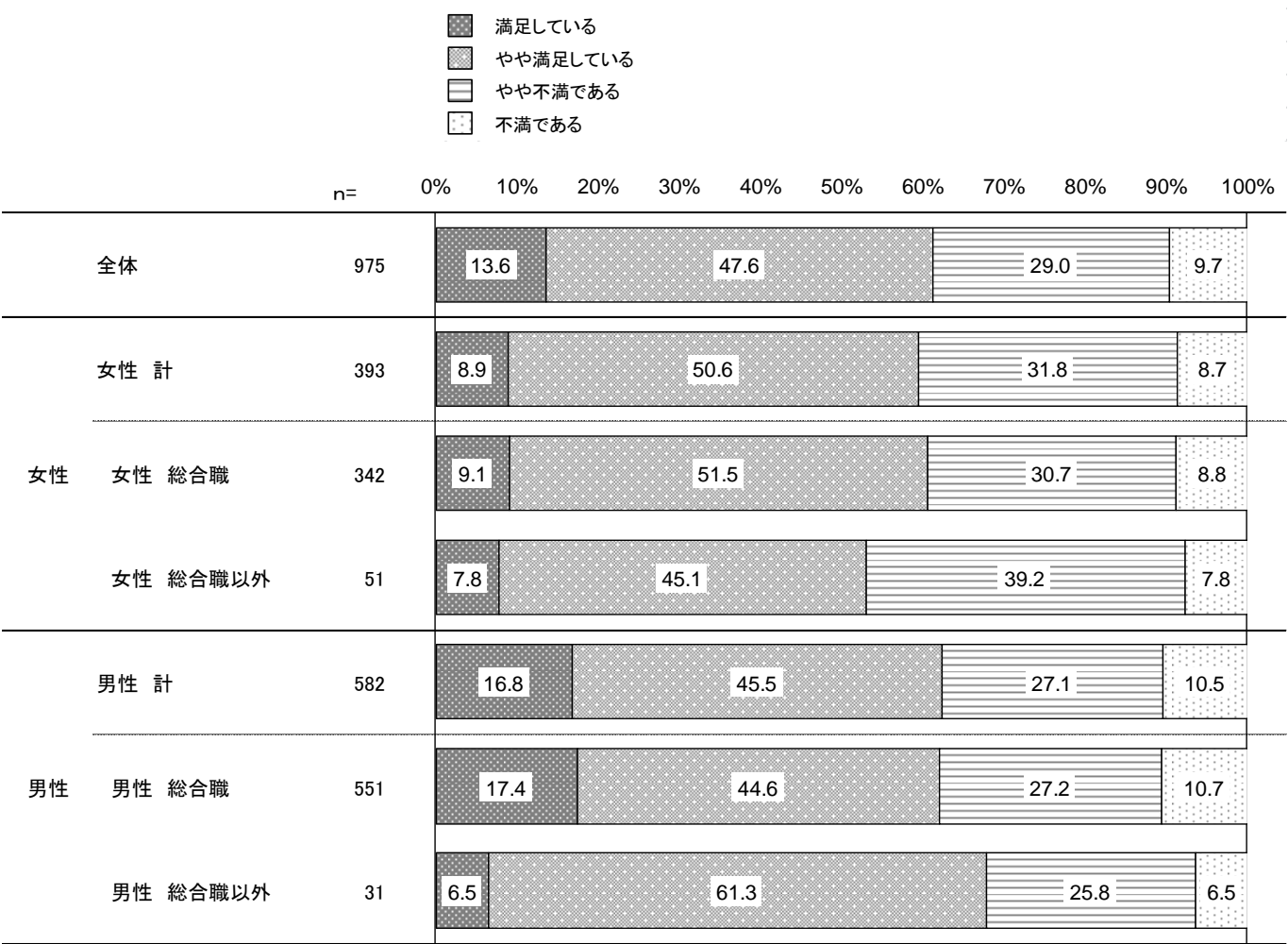


4-13. 仕事／仕事以外への満足度
(仕事)

◆ 「仕事への満足度」について、「満足している＋やや満足している」のスコアは、『女性計』では59.5%、『男性計』では62.3%と、いずれも約6割。

Q13. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。(単一回答)

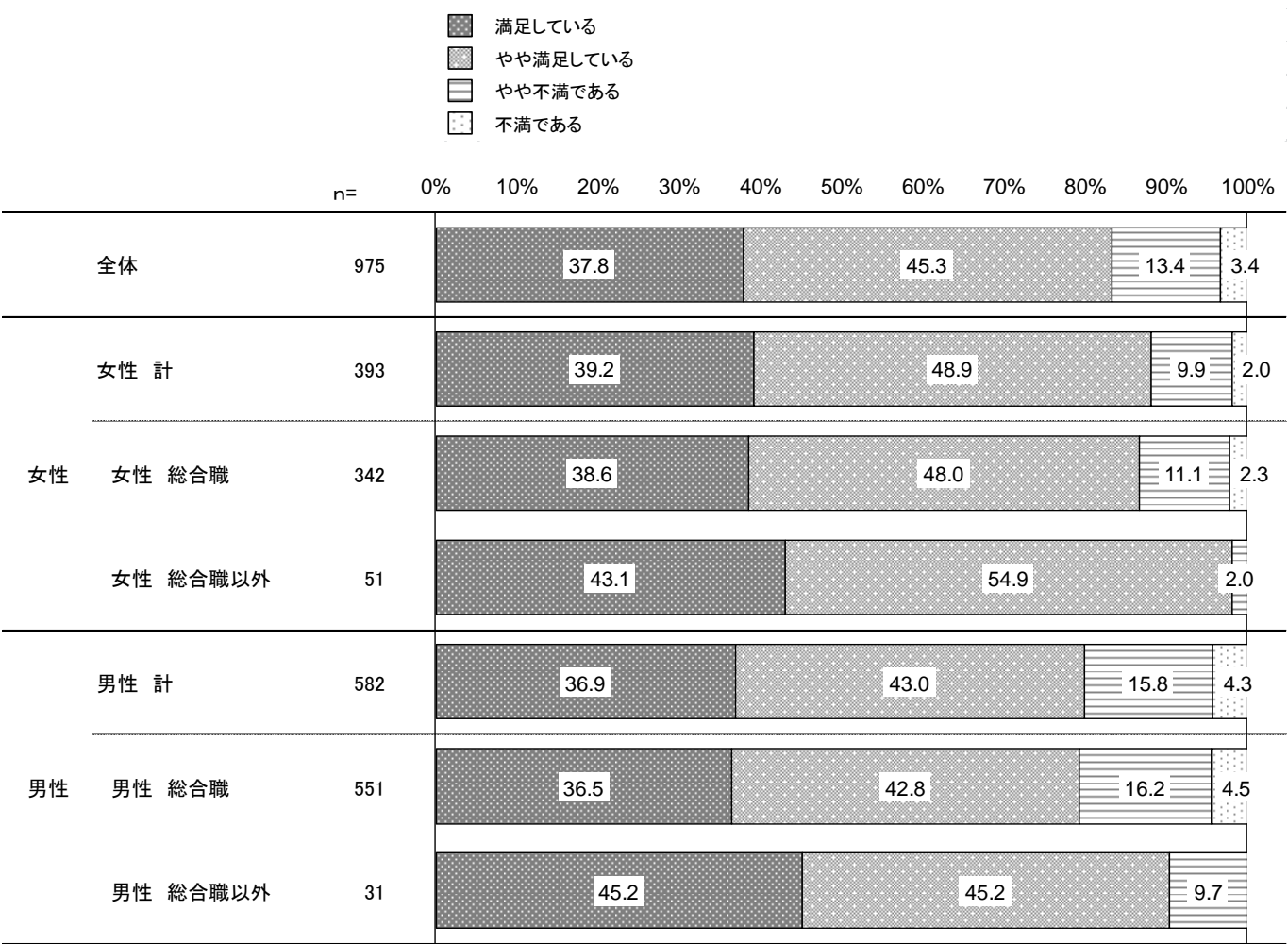
4-13-2. 仕事／仕事以外への満足度
【仕事】



- ◆ 「仕事以外の、趣味や友人関係など」について、「満足している＋やや満足している」のスコアは、『女性 計』では88.1%、『男性 計』では79.9%と、女性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 総合職と総合職以外の「満足している＋やや満足している」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q13. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。(単一回答)

4-13-3. 仕事／仕事以外への満足度
【仕事以外の、趣味や友人関係など】

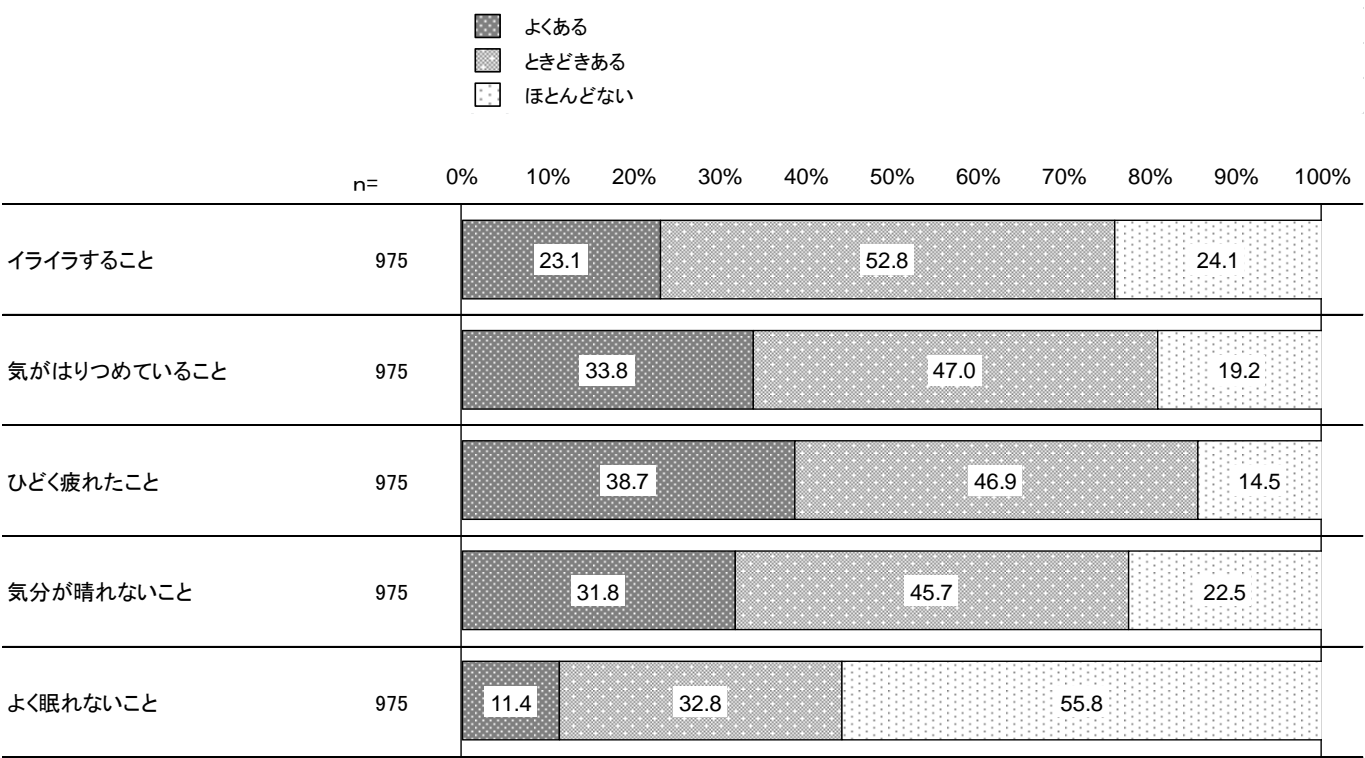


4-14. 最近の精神状態

- ◆ 最近の精神状態について、「よくある＋ときどきある」のスコアは、『ひどく疲れたこと』が85.6%で最も高い。それに『気がはりつめていること』が80.8%、『気分が晴れないこと』が77.5%、『イライラすること』が75.9%と、それぞれ8割程度で続く。
- ◆ 『よく眠れないこと』の「よくある＋ときどきある」のスコアは44.2%で、他の項目に比べると低い。

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。(単一回答)

4-14-1. 最近の精神状態

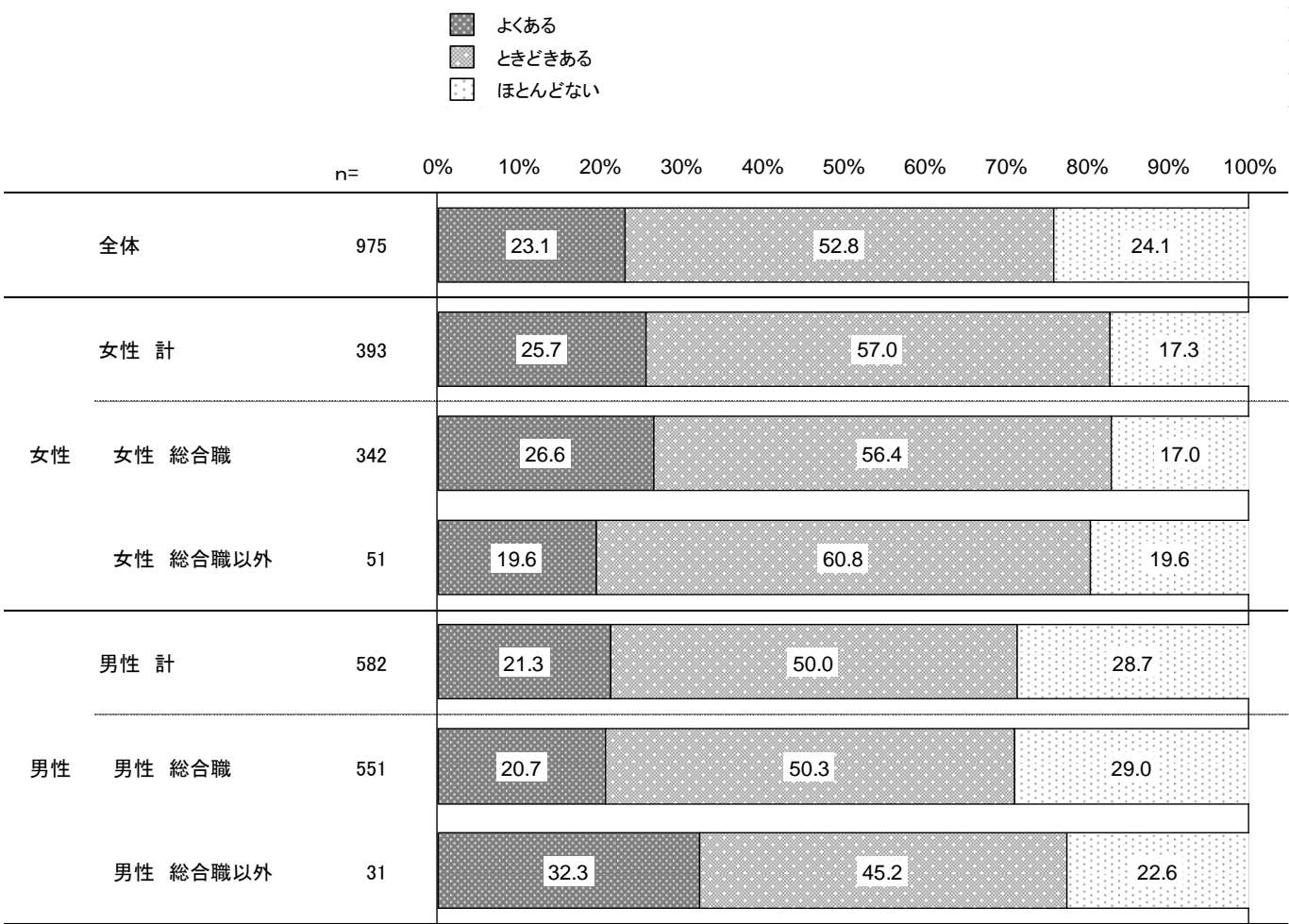


4-14. 最近の精神状態
(イライラすること)

- ◆ 「イライラすること」について、『女性 計』の「よくある＋ときどきある」のスコアは82.7%、『男性 計』では71.3%と、女性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「よくある＋ときどきある」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント近く高い。

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。(単一回答)

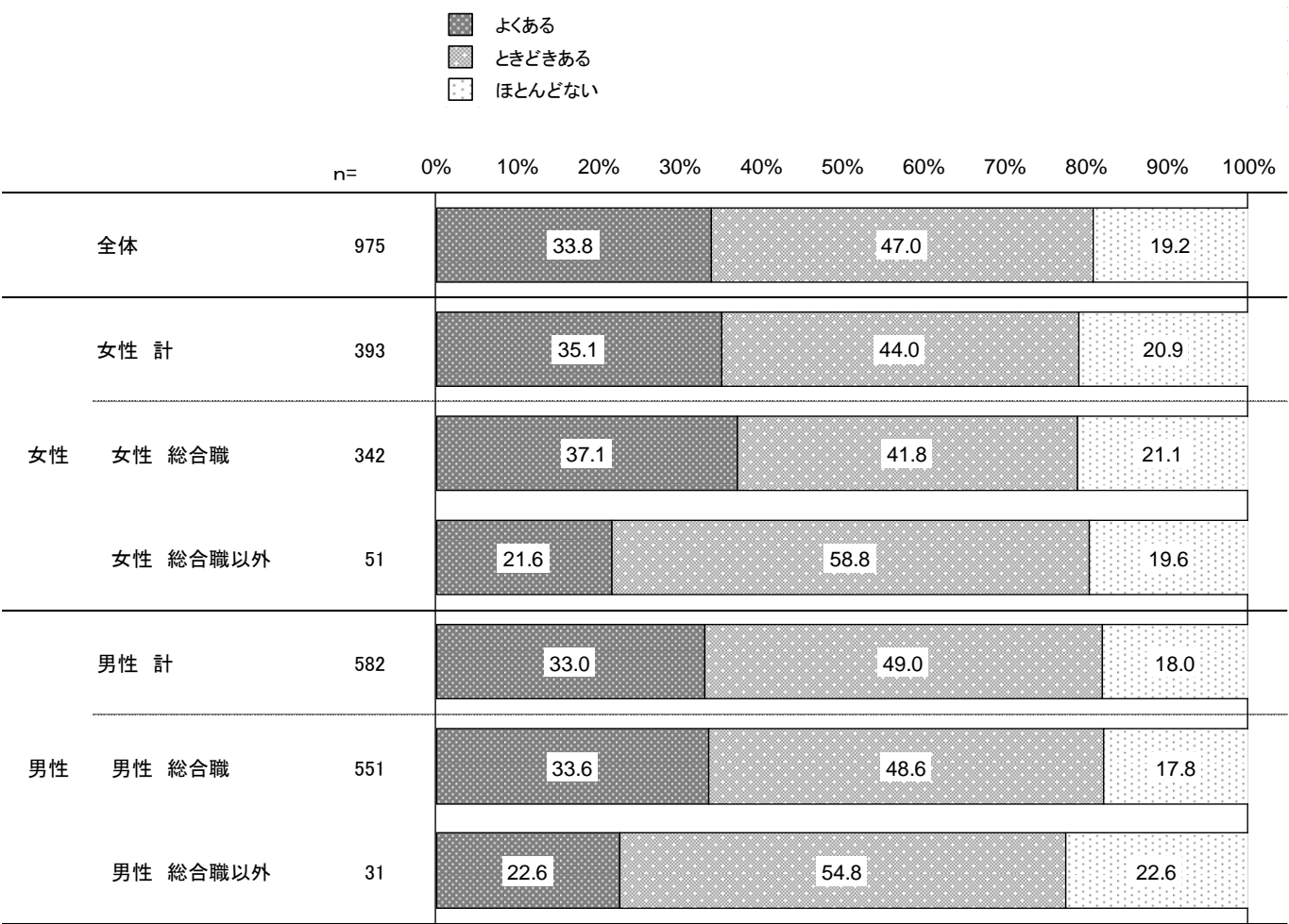
4-14-2. 最近の精神状態
【イライラすること】



- ◆ 「気がはりつめていること」について、『女性 計』の「よくある＋ときどきある」のスコアは79.1%、『男性 計』では82.0%と、いずれも約8割。
- ◆ 総合職と総合職以外の「よくある」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高くなっている。

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。(単一回答)

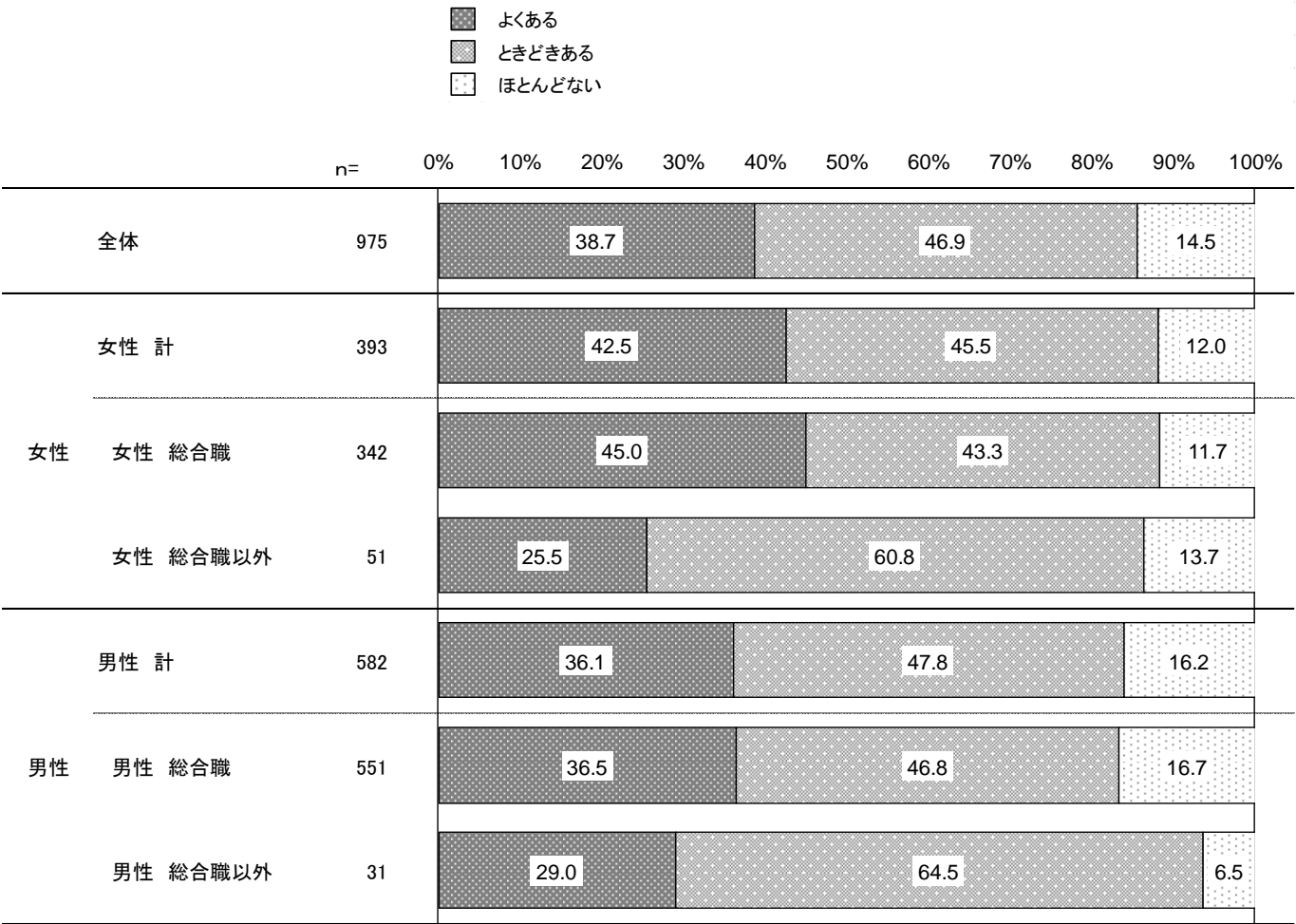
4-14-3. 最近の精神状態
【気がはりつめていること】



- ◆ 「ひどく疲れたこと」について、『女性 計』の「よくある＋ときどきある」のスコアは88.0%、『男性 計』では83.9%。
- ◆ 総合職と総合職以外の「よくある」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い傾向がみられる。

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。(単一回答)

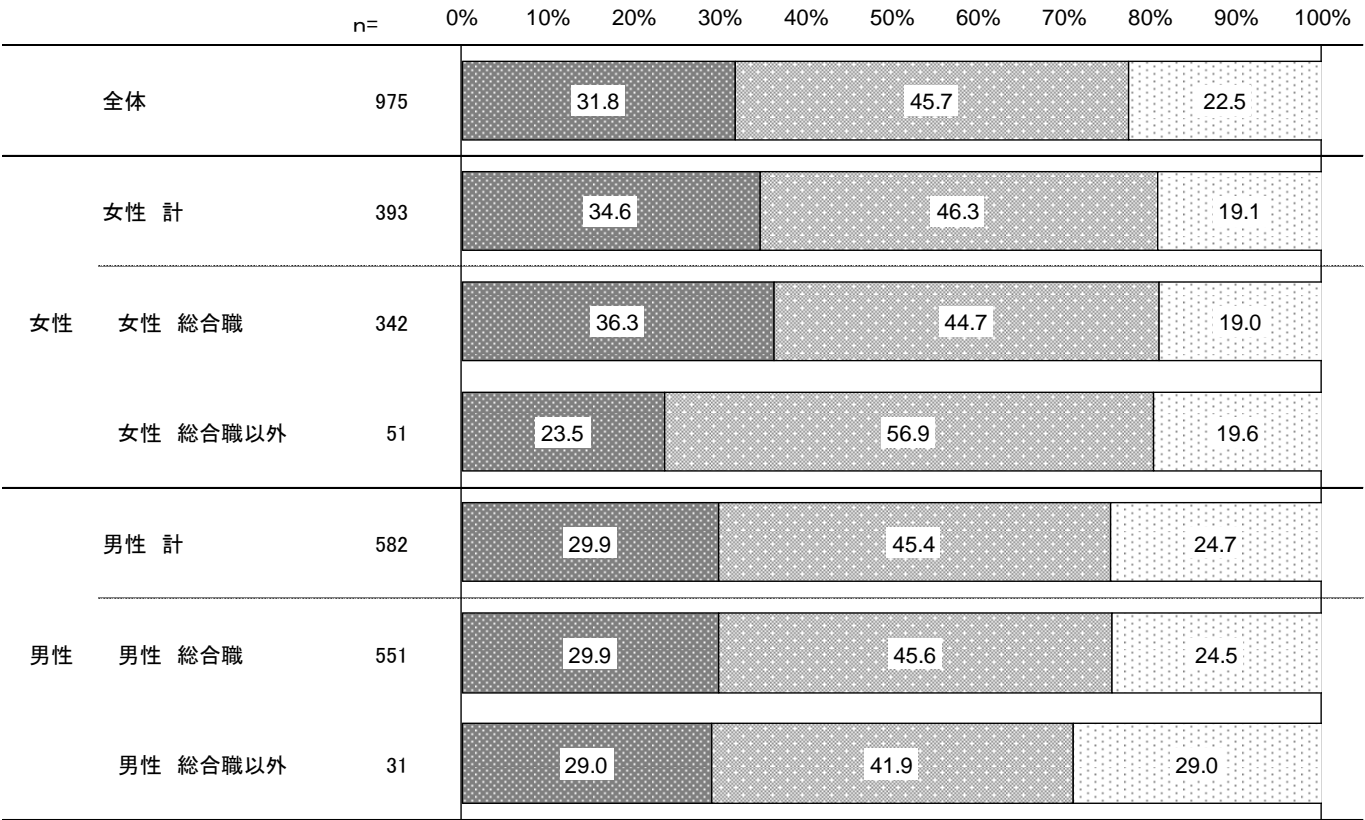
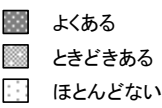
4-14-4. 最近の精神状態
【ひどく疲れたこと】



- ◆ 「気分が晴れないこと」について、『女性 計』の「よくある＋ときどきある」のスコアは80.9%、『男性 計』では75.3%。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「よくある」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。(単一回答)

4-14-5. 最近の精神状態
【気分が晴れないこと】

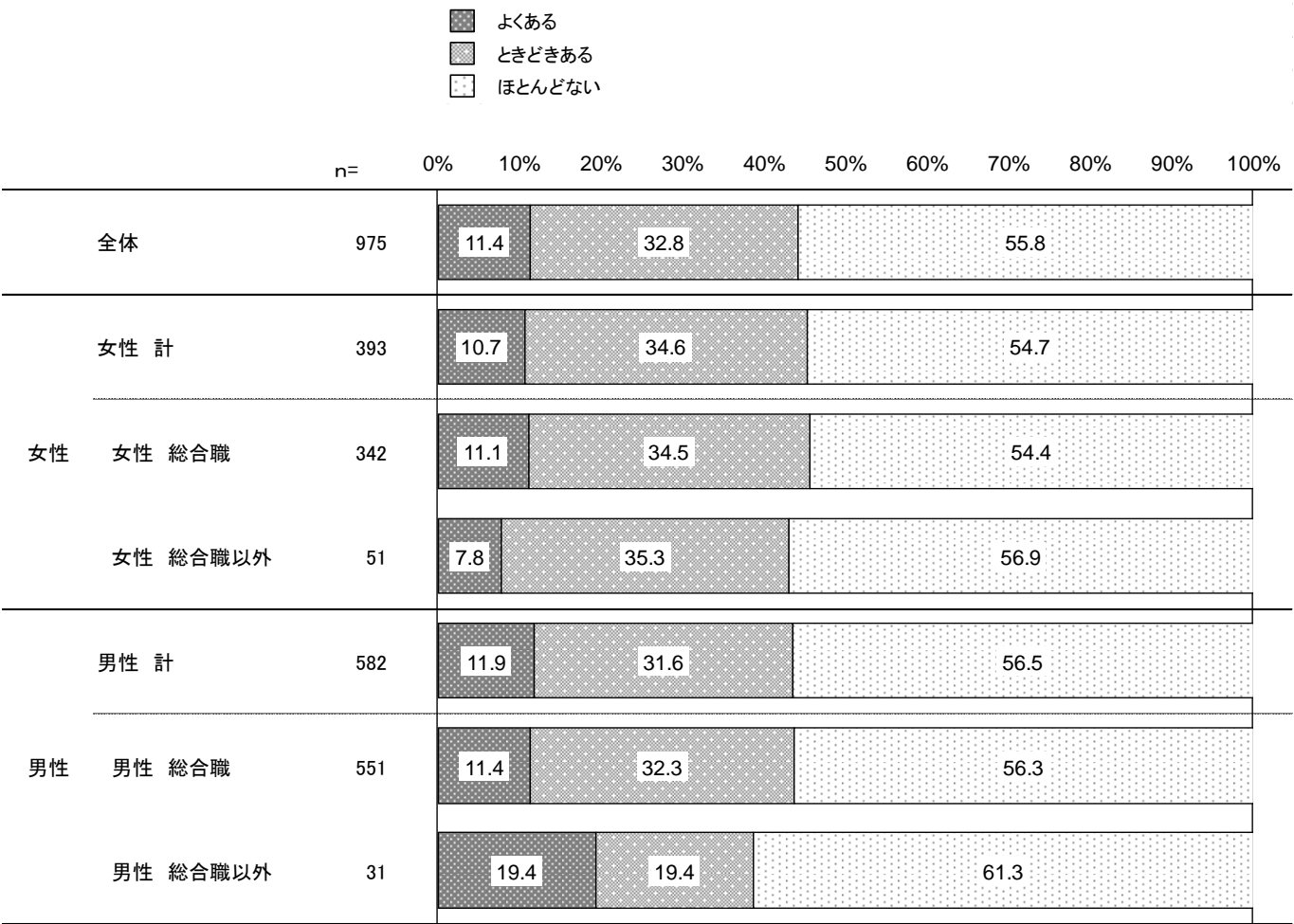


4-14. 最近の精神状態
(よく眠れないこと)

- ◆ 「よく眠れないこと」について、『女性 計』の「よくある＋ときどきある」のスコアは45.3%、『男性 計』では43.5%。
- ◆ 『男性 総合職以外』の「よくある」のスコアは19.4%で、他の層に比べて10ポイント前後高い。

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。(単一回答)

4-14-6. 最近の精神状態
【よく眠れないこと】

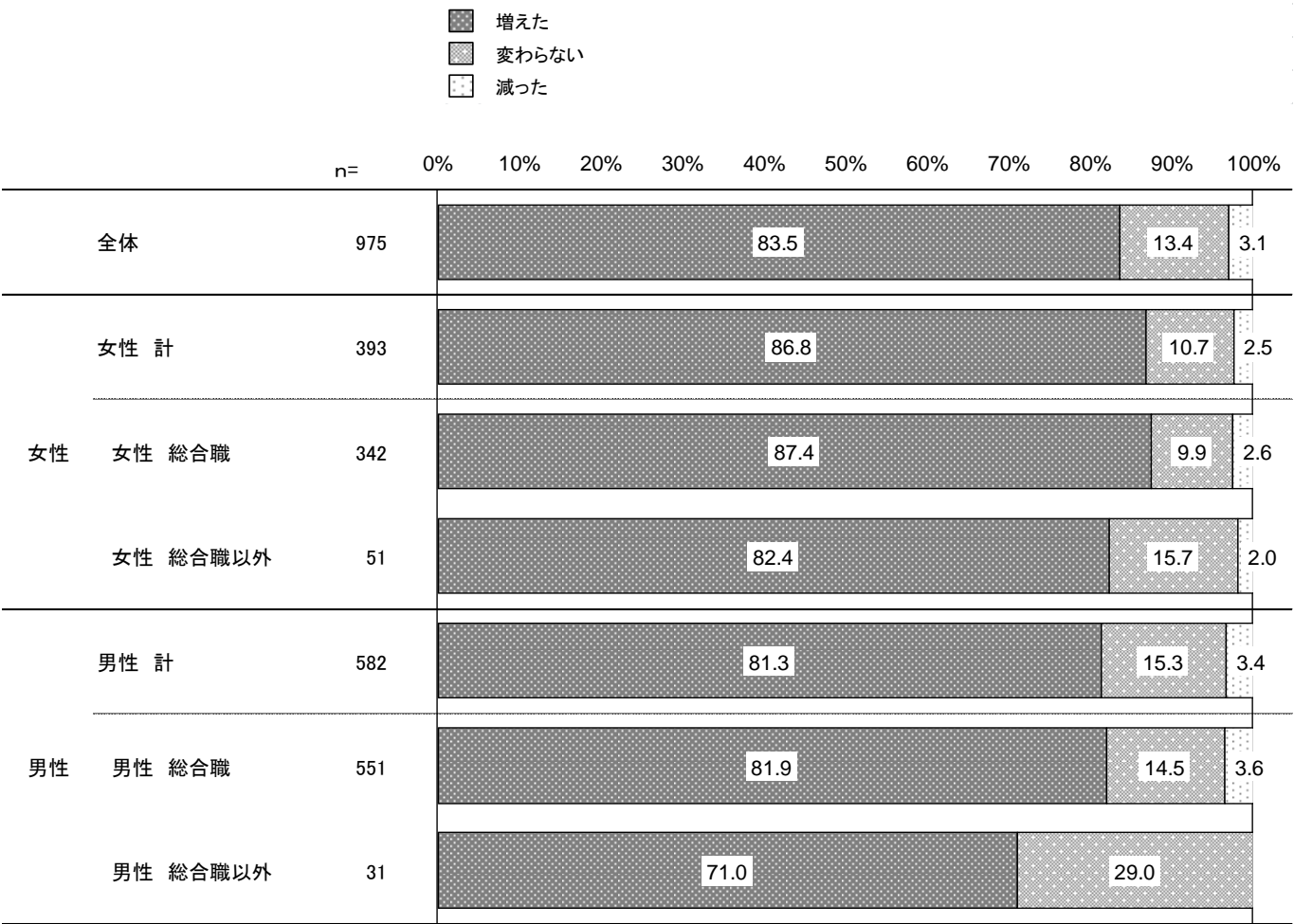


4-15. 1年前と比べての仕事の変化:担当している仕事の量

- ◆ 1年前と比べての仕事の量の変化について、全体でみると、「増えた」が83.5%と約8割を占める。「変わらない」は13.4%と約1割、「減った」は3.1%とわずか。
- ◆ 『女性 計』の「増えた」のスコアは86.8%、『男性 計』では81.3%と、女性の方が約6ポイント高い。
『男性 総合職以外』では「変わらない」のスコアが29.0%と、他の層に比べて高い。

Q15. 担当している仕事の量について、あてはまるものをお選びください。(単一回答)

4-15-1. 1年前と比べての仕事の変化
【担当している仕事の量】

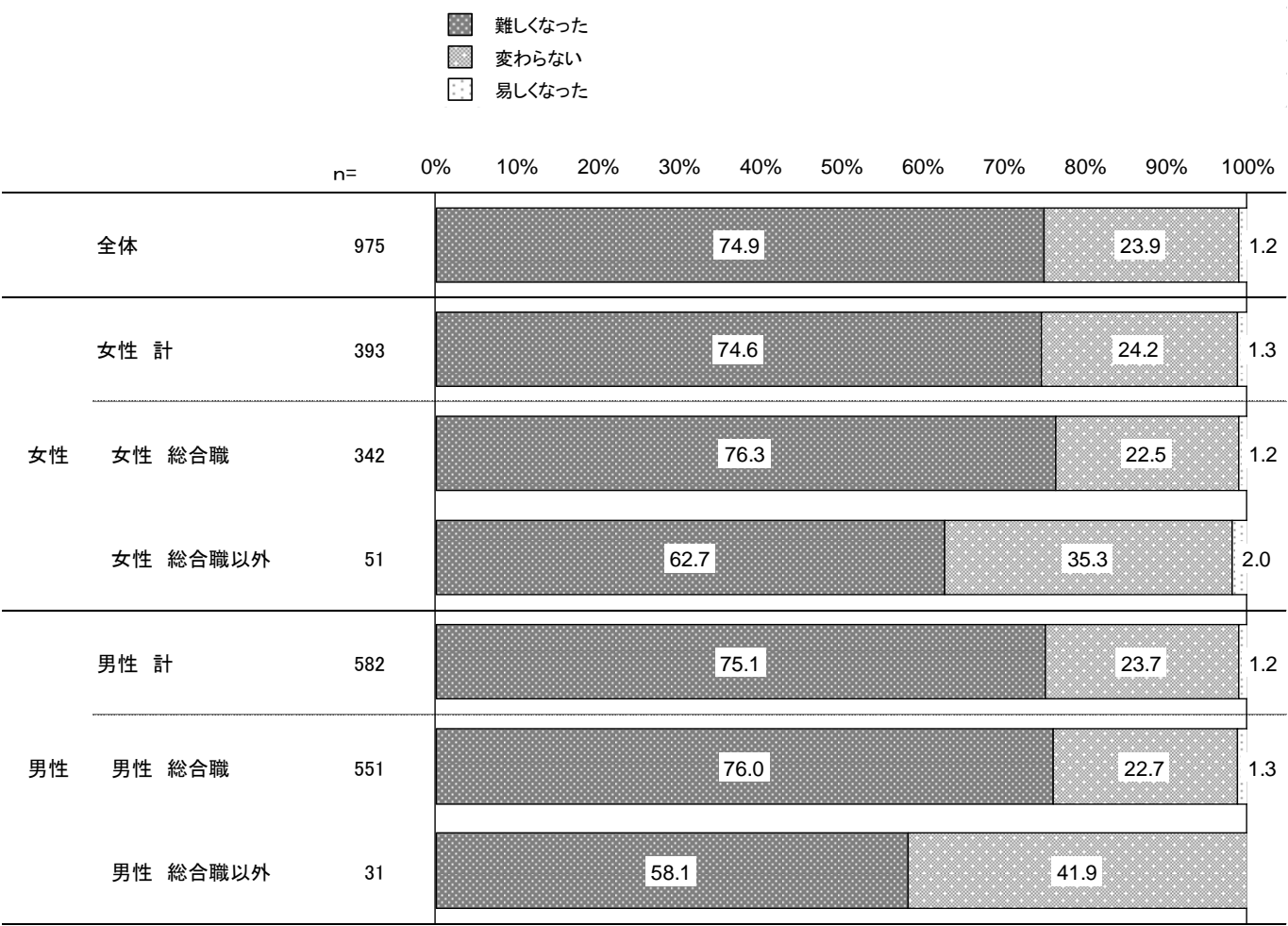


4-15. 1年前と比べての仕事の変化:担当している仕事の難易度

- ◆ 1年前と比べての仕事の難易度の変化について、全体でみると、「難しくなった」が74.9%と4分の3を占める。「変わらない」は23.9%と約2割、「減った」は1.2%とわずか。
- ◆ 『女性 計』の「難しくなった」のスコアは74.6%、『男性 計』では75.1%と、ほぼ同スコア。総合職と総合職以外の「難しくなった」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高くなっている。

Q16. 担当している仕事の難易度について、あてはまるものをお選びください。(単一回答)

4-15-2. 1年前と比べての仕事の変化
【担当している仕事の難易度】

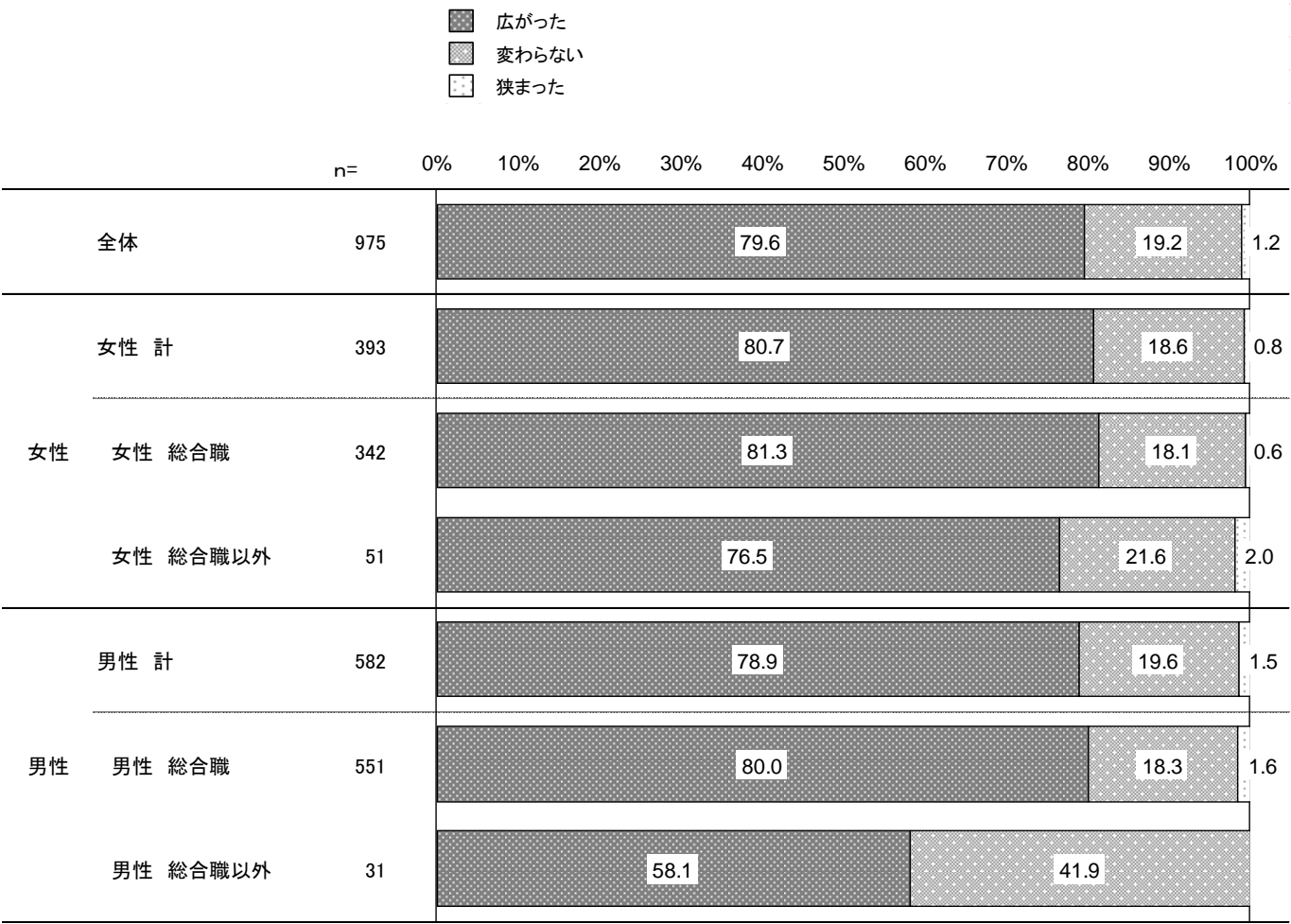


4-15. 1年前と比べての仕事の変化：自分の裁量に任されている範囲

- ◆ 1年前と比べての自分の裁量に任されている仕事の変化について、全体で見ると、「広がった」が79.6%と約8割を占める。「変わらない」は19.2%と約2割、「狭まった」は1.2%とわずか。
- ◆ 『女性 計』の「広がった」のスコアは80.7%、『男性 計』では78.9%と、いずれも約8割。『男性 総合職以外』では「変わらない」のスコアが41.9%と、他の層に比べて高い。

Q17. 自分の裁量に任されている範囲について、あてはまるものをお選びください。（単一回答）

4-15-3. 1年前と比べての仕事の変化
【自分の裁量に任されている範囲】

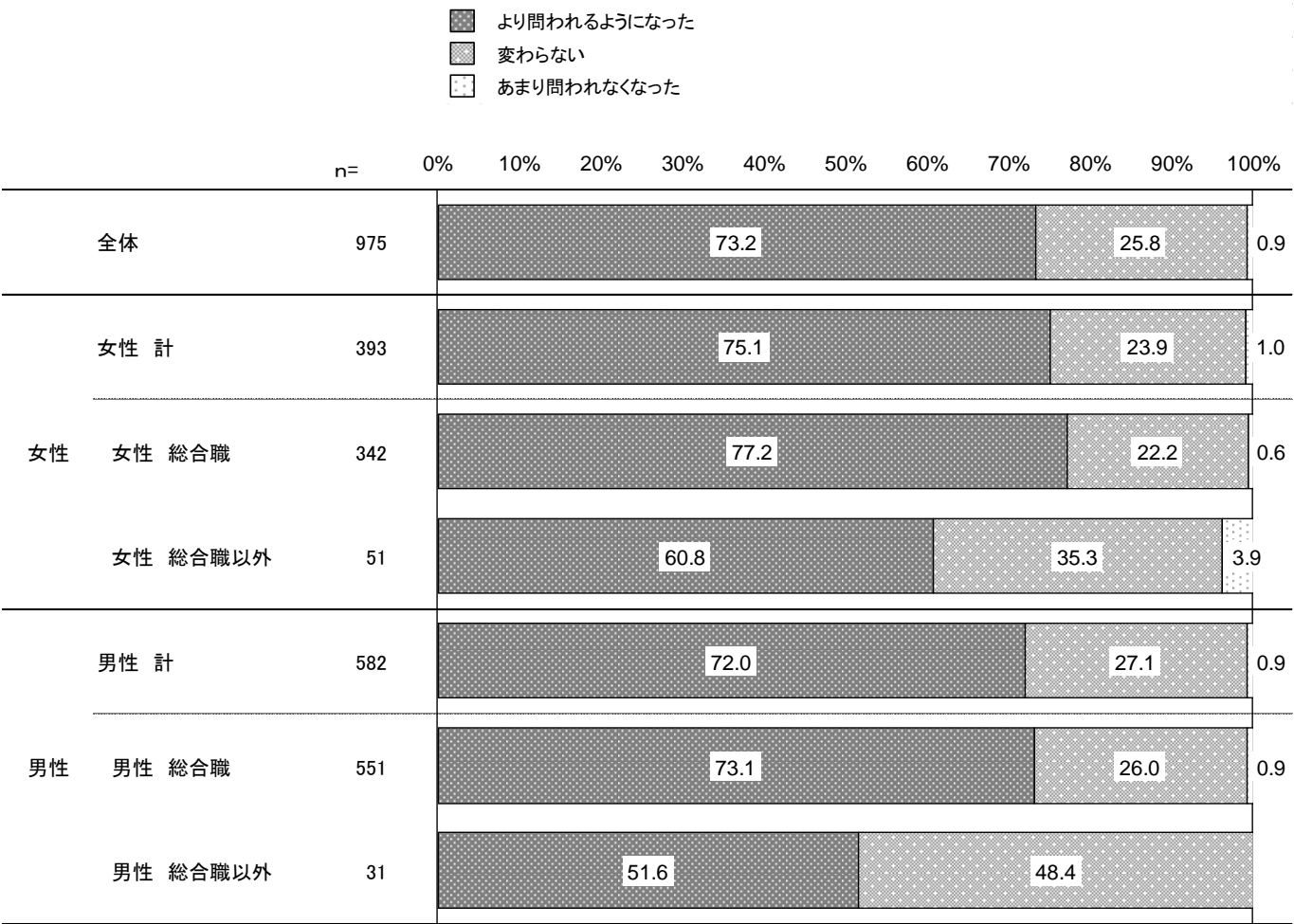


4-15. 1年前と比べての仕事の変化:仕事の成果が問われること

- ◆ 1年前と比べての仕事の成果が問われることの変化について、全体でみると、「より問われるようになった」が73.2%と7割以上を占める。「変わらない」は25.8%と3割弱、「あまり問われなくなった」は0.9%とわずか。
- ◆ 『女性 計』の「より問われるようになった」のスコアは75.1%、『男性 計』では72.0%と、いずれも7割強。
総合職と総合職以外の「より問われるようになった」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高くなっている。

Q18. 仕事の成果について、あてはまるものをお選びください。(単一回答)

4-15-4. 1年前と比べての仕事の変化
【仕事の成果が問われること】



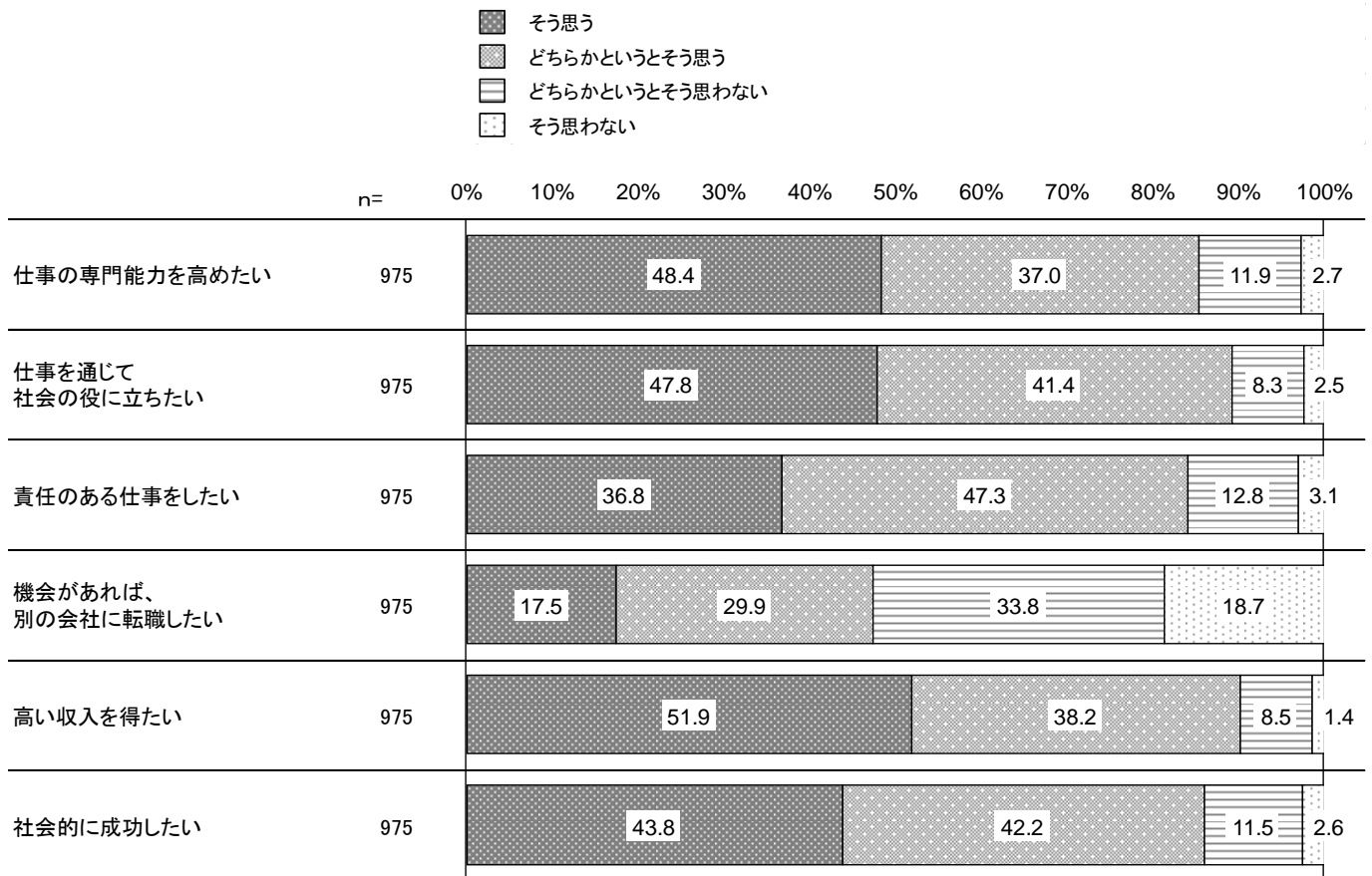
5. 結果詳細Ⅱ ～今後の希望・見通し～

5-1. 今後の意向

- ◆ 今後の意向について、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは、高い順に『高い収入を得たい』が90.1%、『仕事を通じて社会の役に立ちたい』が89.2%、『社会的に成功したい』が86.0%、『仕事の専門能力を高めたい』が85.4%、『責任のある仕事をしたい』が84.1%。
- ◆ 『機会があれば、別の会社に転職したい』の「そう思う+どちらかというと思う」は47.4%と約5割で、他の項目と比べて特に低い。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

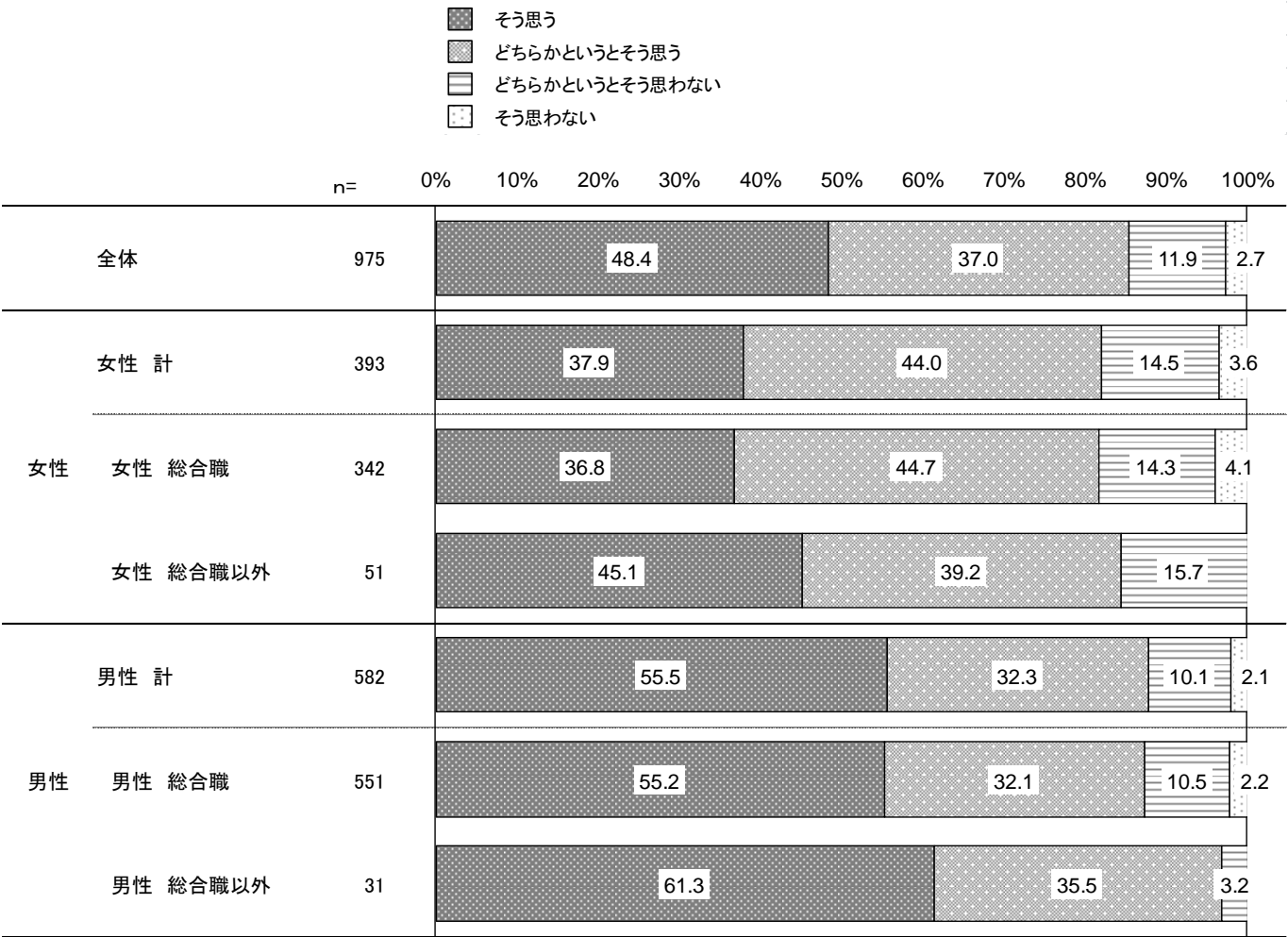
5-1-1. 今後の意向



5-1. 今後の意向
(仕事の専門能力を高めたい)

- ◆ 「仕事の専門能力を高めたい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは37.9%、『男性 計』では55.5%と、男性の方が20ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント近く高くなっている。

5-1-2. 今後の意向
【仕事の専門能力を高めたい】

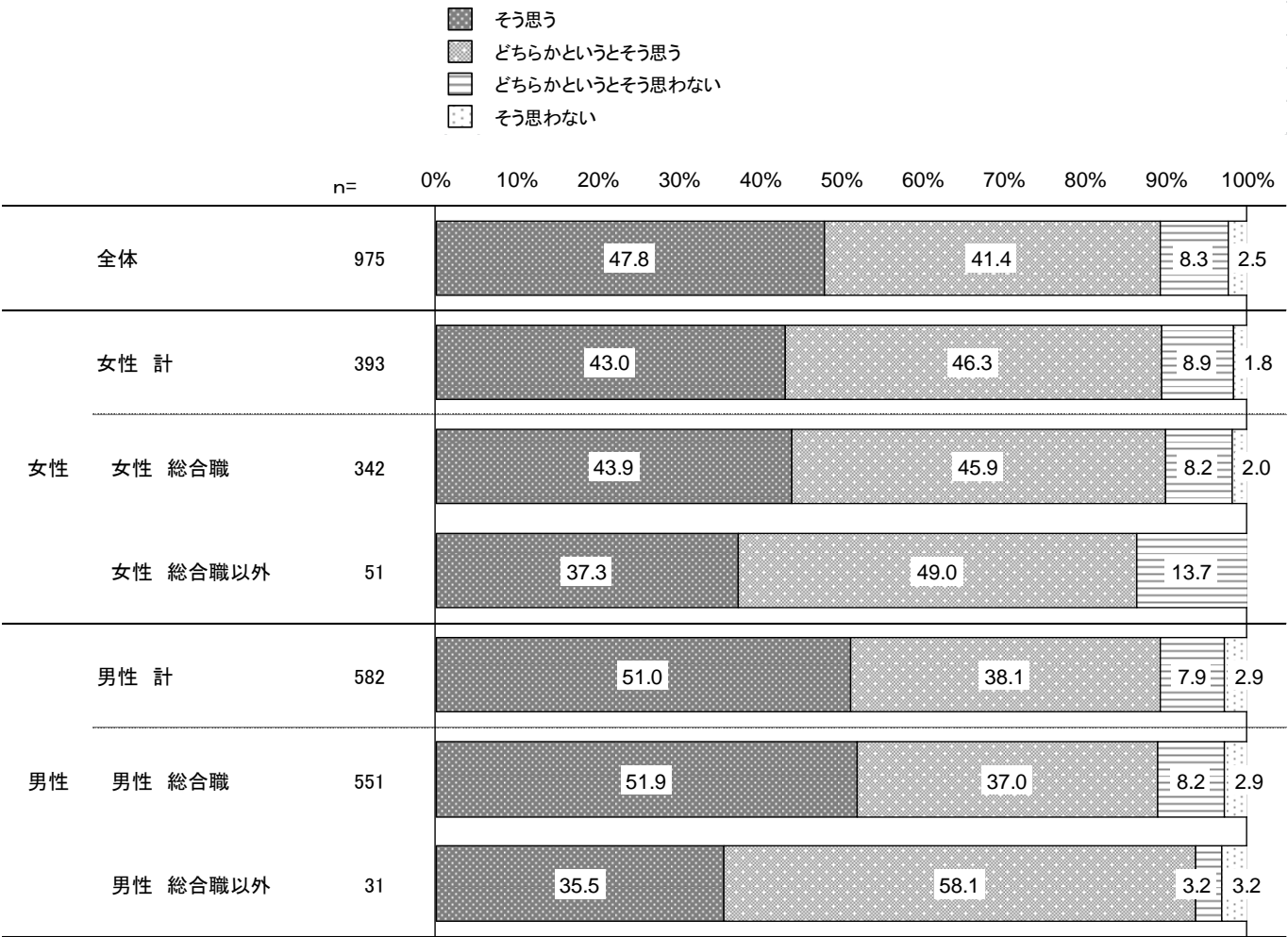


5-1. 今後の意向
(仕事を通じて社会の役に立ちたい)

- ◆ 「仕事を通じて社会の役に立ちたい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは43.0%、『男性 計』では51.0%と、男性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント近く高くなっている。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-3. 今後の意向
【仕事を通じて社会の役に立ちたい】

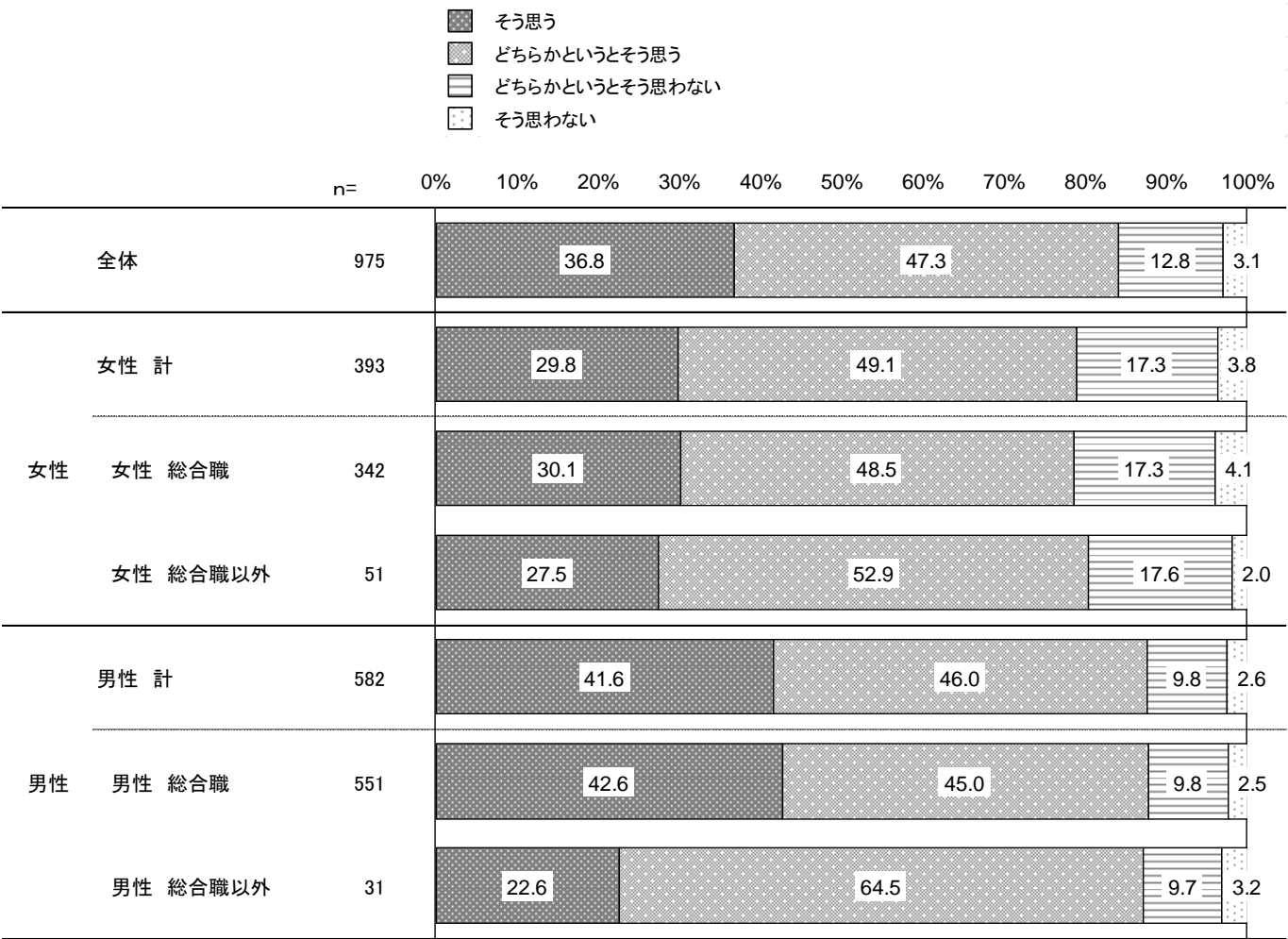


5-1. 今後の意向
(責任のある仕事をしたい)

- ◆ 「責任のある仕事をしたい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは29.8%、『男性 計』では41.6%と、男性の方が10ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う」のスコアを比べると、『男性 総合職』の方が20ポイント高くなっている。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

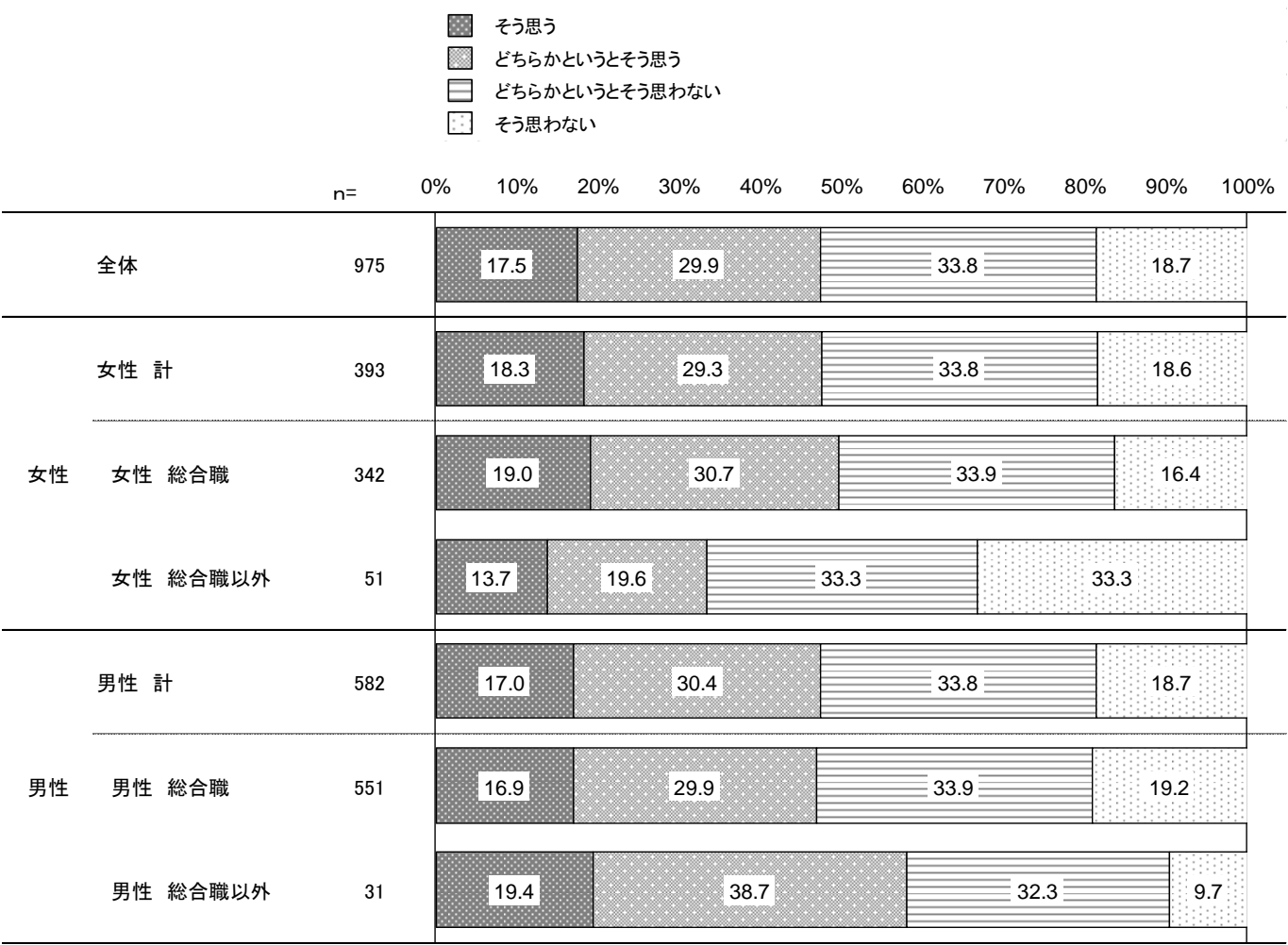
5-1-4. 今後の意向
【責任のある仕事をしたい】



- ◆ 「機会があれば、別の会社に転職したい」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかといえばそう思う」のスコアは47.6%、『男性 計』では47.4%と、いずれも5割近い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が20ポイント近く高い。
一方、『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高くなっている。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-5. 今後の意向
【機会があれば、別の会社に転職したい】

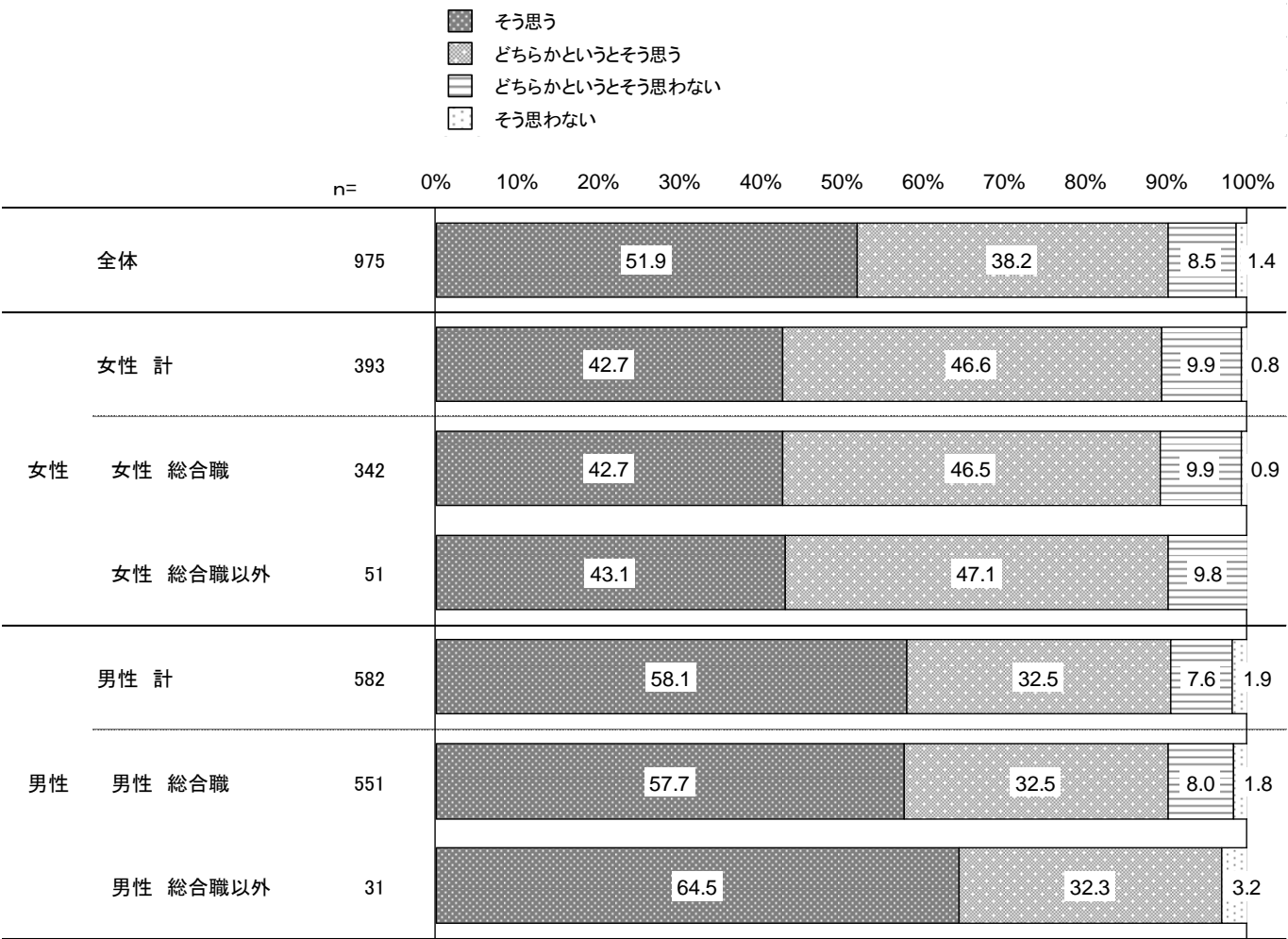


5-1. 今後の意向
(高い収入を得たい)

- ◆ 「高い収入を得たい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは42.7%、『男性 計』では58.1%と、男性の方が約15ポイント高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント近く高くなっている。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-6. 今後の意向
【高い収入を得たい】

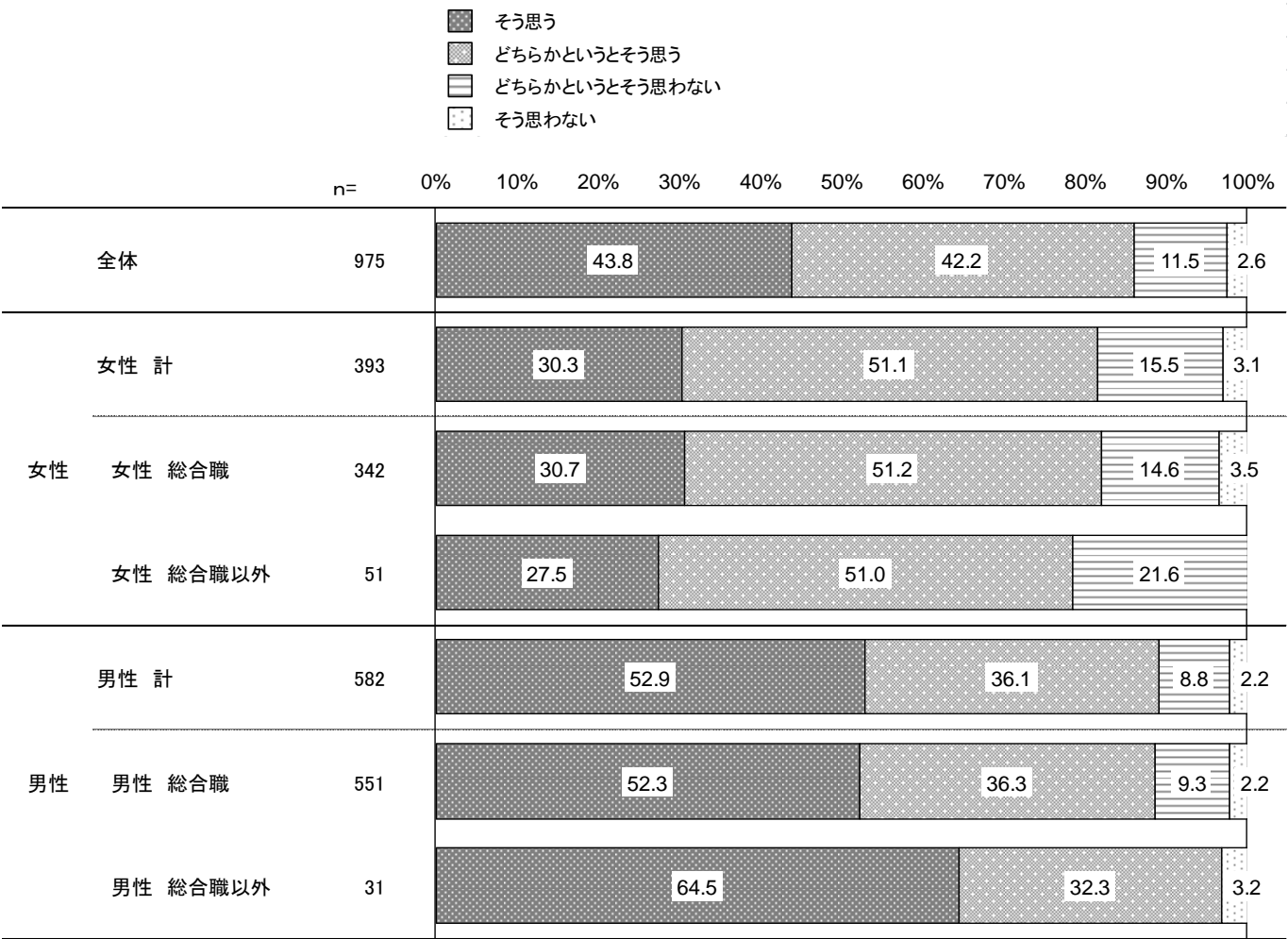


5-1. 今後の意向
(社会的に成功したい)

- ◆ 「社会的に成功したい」について、『女性 計』の「そう思う」のスコアは30.3%、『男性 計』では52.9%と、男性の方が20ポイント以上高い。
- ◆ 『男性 総合職』と『男性 総合職以外』の「そう思う」のスコアを比べると、『男性 総合職以外』の方が10ポイント以上高くなっている。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。(単一回答)

5-1-7. 今後の意向
【社会的に成功したい】

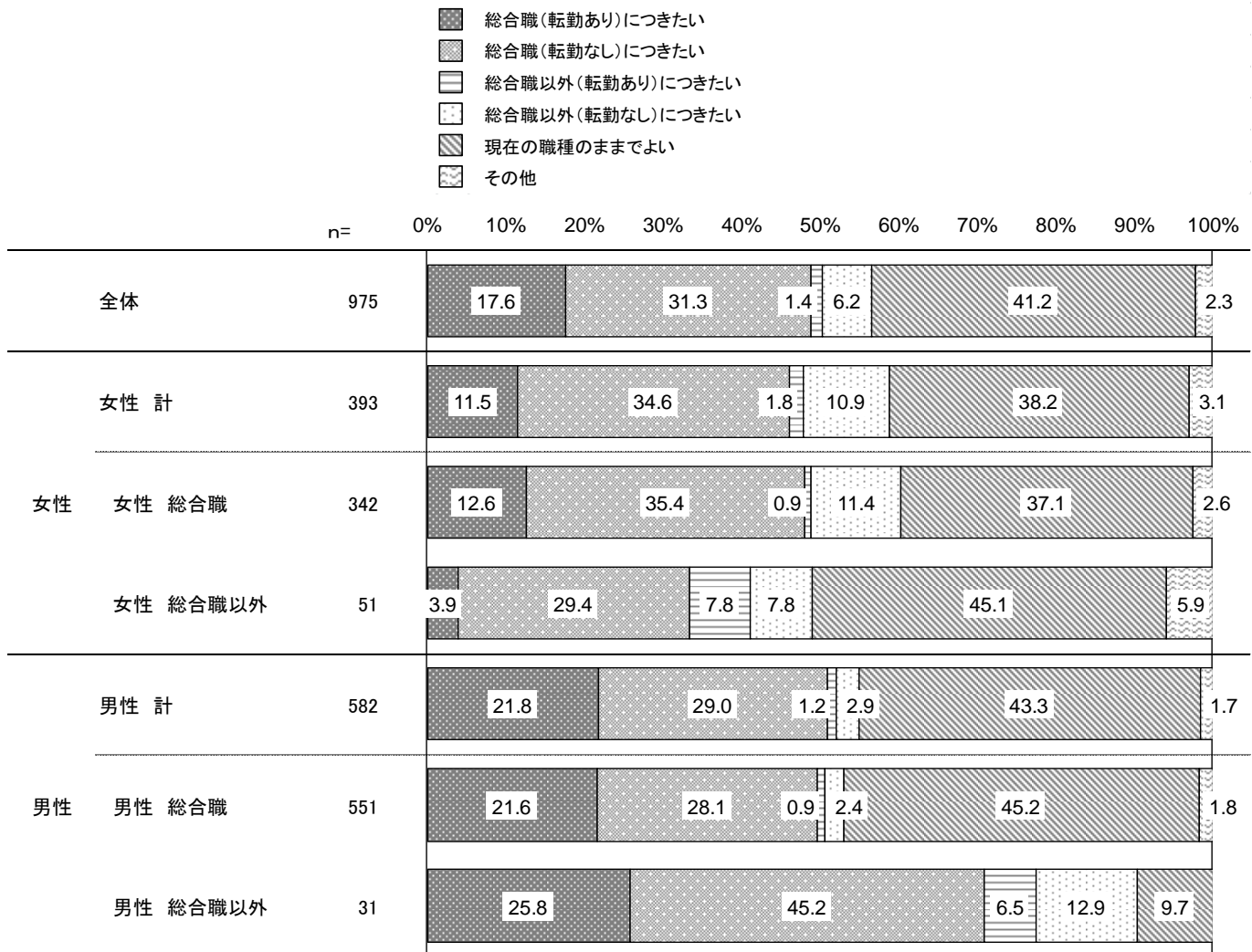


5-2. 今後の希望職種

- ◆ 今後の希望職種について、全体でみると、職種変更希望者（「総合職（転勤あり）」につきたい＋「総合職（転勤なし）」につきたい＋「総合職以外（転勤あり）」につきたい＋「総合職以外（転勤なし）」につきたい）は56.5%と6割近い。「現在の職種のままでよい」は41.2%と約4割。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の職種変更希望者の割合を比べると、女性の方が高い。『男性 総合職以外』では、職種変更希望者が9割を占める。

Q20. あなたは今後、できればどのような職種で働きたいですか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味します。（単一回答）

5-2-1. 今後の希望職種

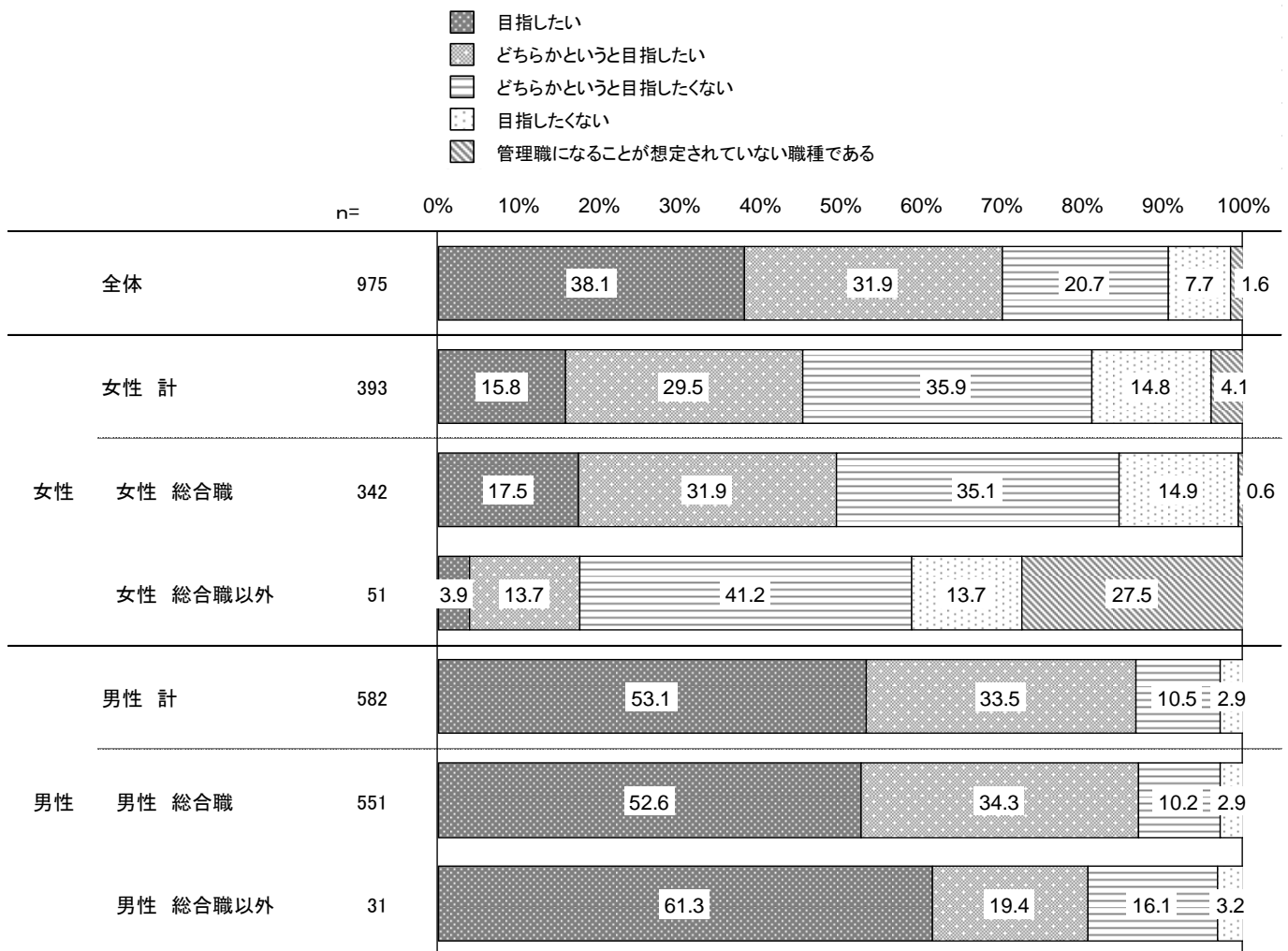


5-3. 管理職を目指したいか

- ◆ 管理職を目指したいかについて、全体でみると、「目指したい」が38.1%、「どちらかという目指したい」が31.9%で、これらを合わせると約7割が管理職を目指したいと回答。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「目指したい」のスコアを比べると、男性の方が40ポイント近く高い。
また、『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「目指したい」のスコアを比べると、『女性 総合職』の方が10ポイント以上高い。

Q21. あなたは、管理職を目指したいですか。(単一回答)

5-3-1. 管理職を目指したいか

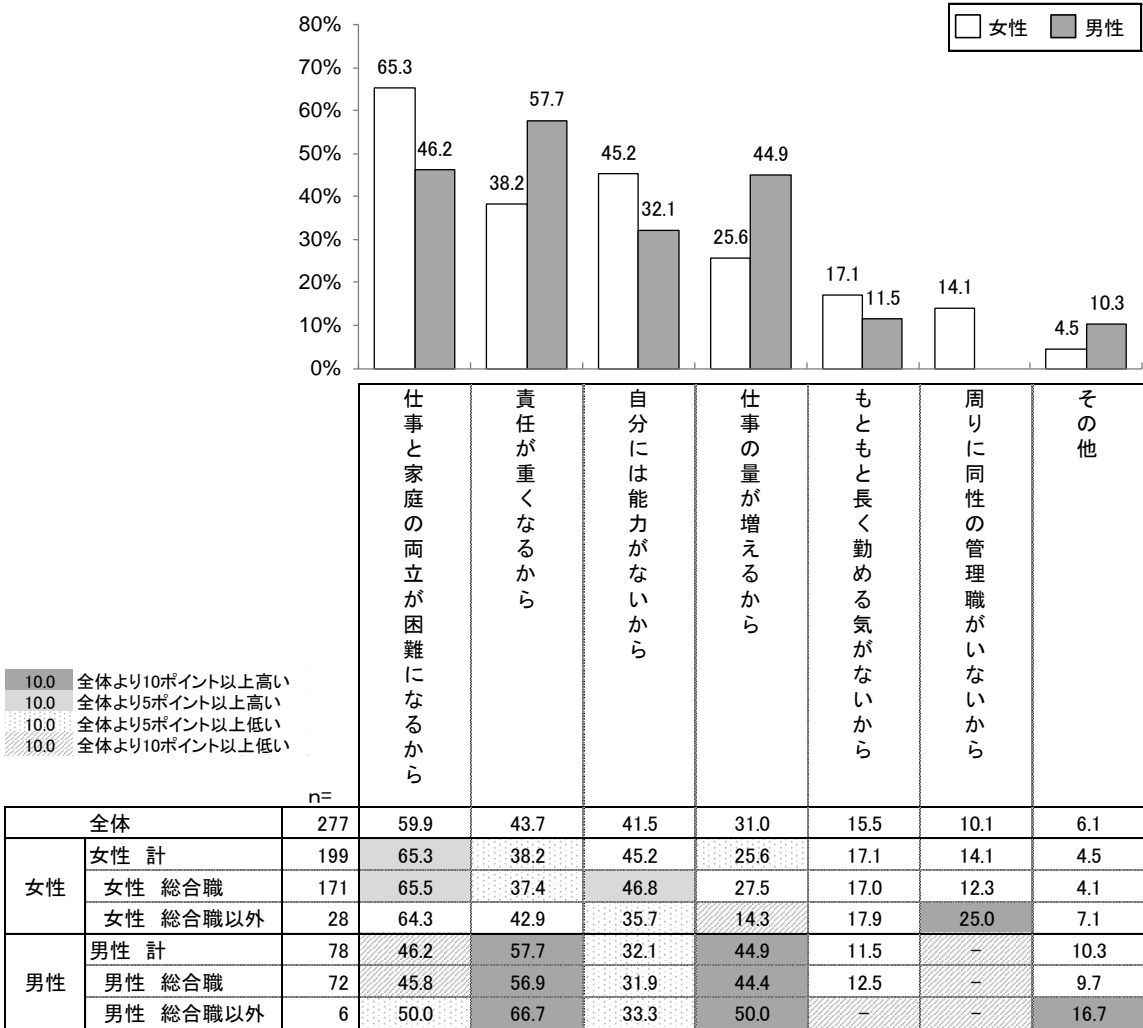


5-4. 管理職を目指したくない理由

- ◆ 管理職を目指したくない理由について、全体でみると、「仕事と家庭の両立が困難になるから」が59.9%と最も高い。それに「責任が重くなるから」が43.7%、「自分には能力がないから」が41.5%と続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「仕事と家庭の両立が困難になるから」は女性の方が20ポイント近く高い。また、「自分には能力がないから」「周りに同性の管理職がないから」でも女性の方が10ポイント以上高い。
一方、「責任が重くなるから」や「仕事の量が増えるから」は男性の方が20ポイント近く高い。

Q22. 目指したくない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

5-4-1. 管理職を目指したくない理由
＜管理職を目指したくない人ベース＞



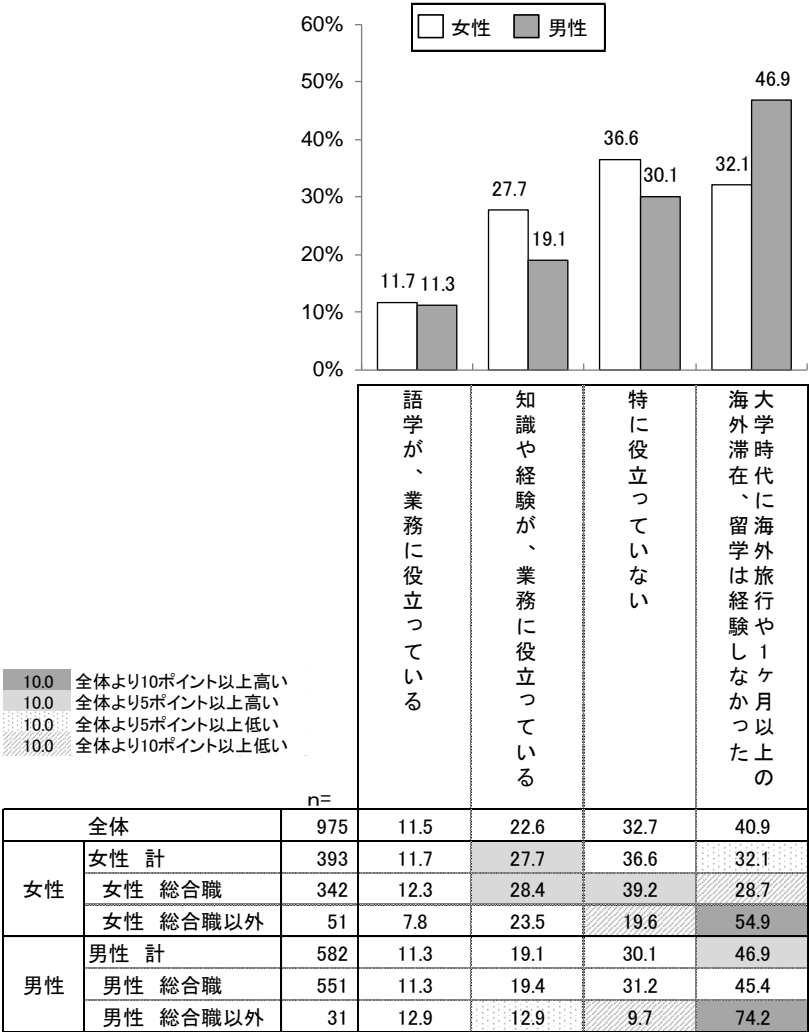
6. 結果詳細Ⅲ ～大学時代の海外生活経験～

6-1. 大学時代の海外生活経験が業務に役立っているか

- ◆ 大学時代の海外生活経験が業務に役立っているかについて、全体でみると、「語学が、業務に役立っている」が11.5%、「知識や経験が、業務に役立っている」が22.6%。「特に役立っていない」が32.7%。「大学時代に海外旅行や1ヶ月以上の海外滞在、留学は経験しなかった」は40.9%。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』のスコアを比べると、「知識や経験が、業務に役立っている」は、女性の方が10ポイント近く高い。

Q23. 大学時代の海外生活経験（海外旅行、1ヶ月以上の滞在、留学）は、業務に役立っていますか。あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

6-1-1.大学時代の海外生活経験が業務に役立っているか



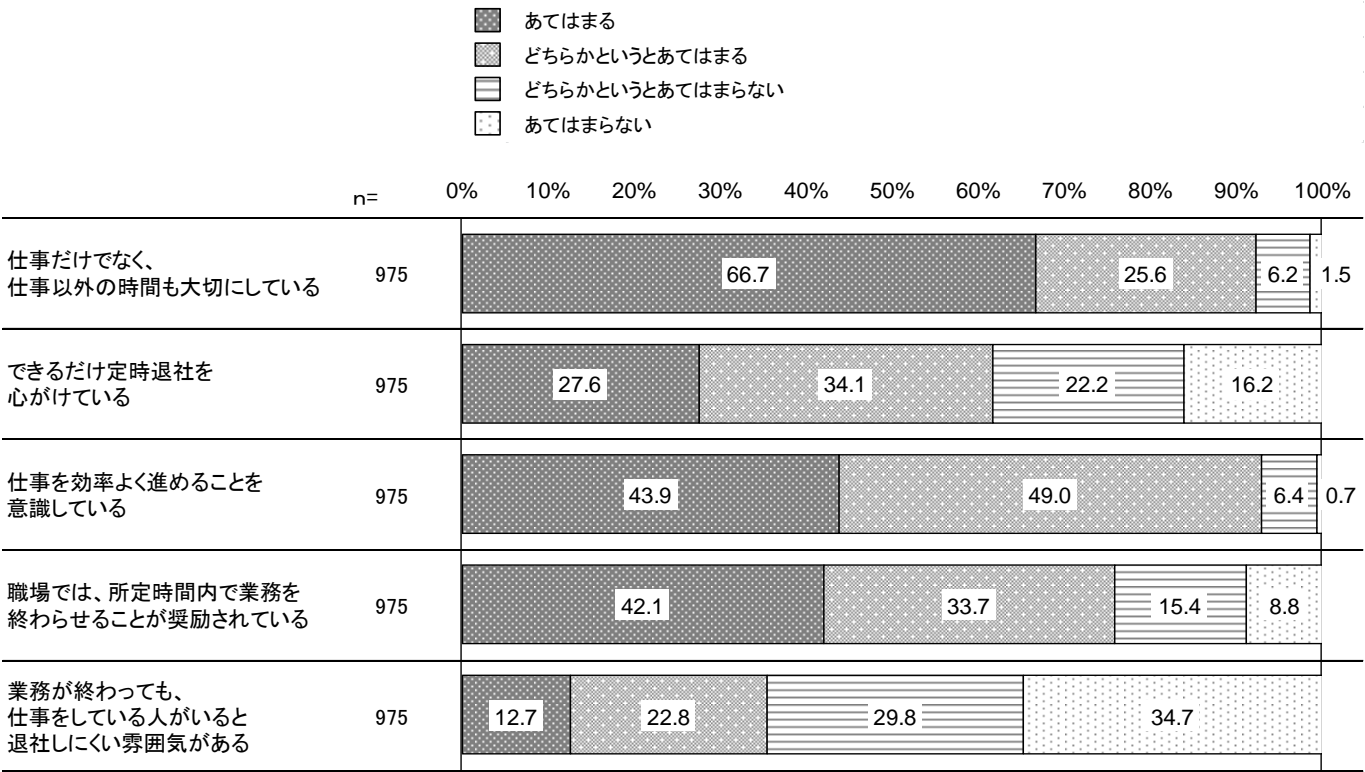
7. 結果詳細Ⅳ ～ライフプラン～

7-1. 仕事と仕事以外の両立について

- ◆ 仕事と仕事以外の両立について、「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアをみると、『仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている』が92.3%、『仕事を効率よく進めることを意識している』が92.9%と、それぞれ9割以上。
『職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている』が75.8%、『できるだけ定時退社を心がけている』が61.7%と続く。
- ◆ 『業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある』の「あてはまる＋どちらかというあてはまる」のスコアは35.5%で、他の項目と比べて特に低い。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。（単一回答）

7-1-1. 仕事と仕事以外の両立について

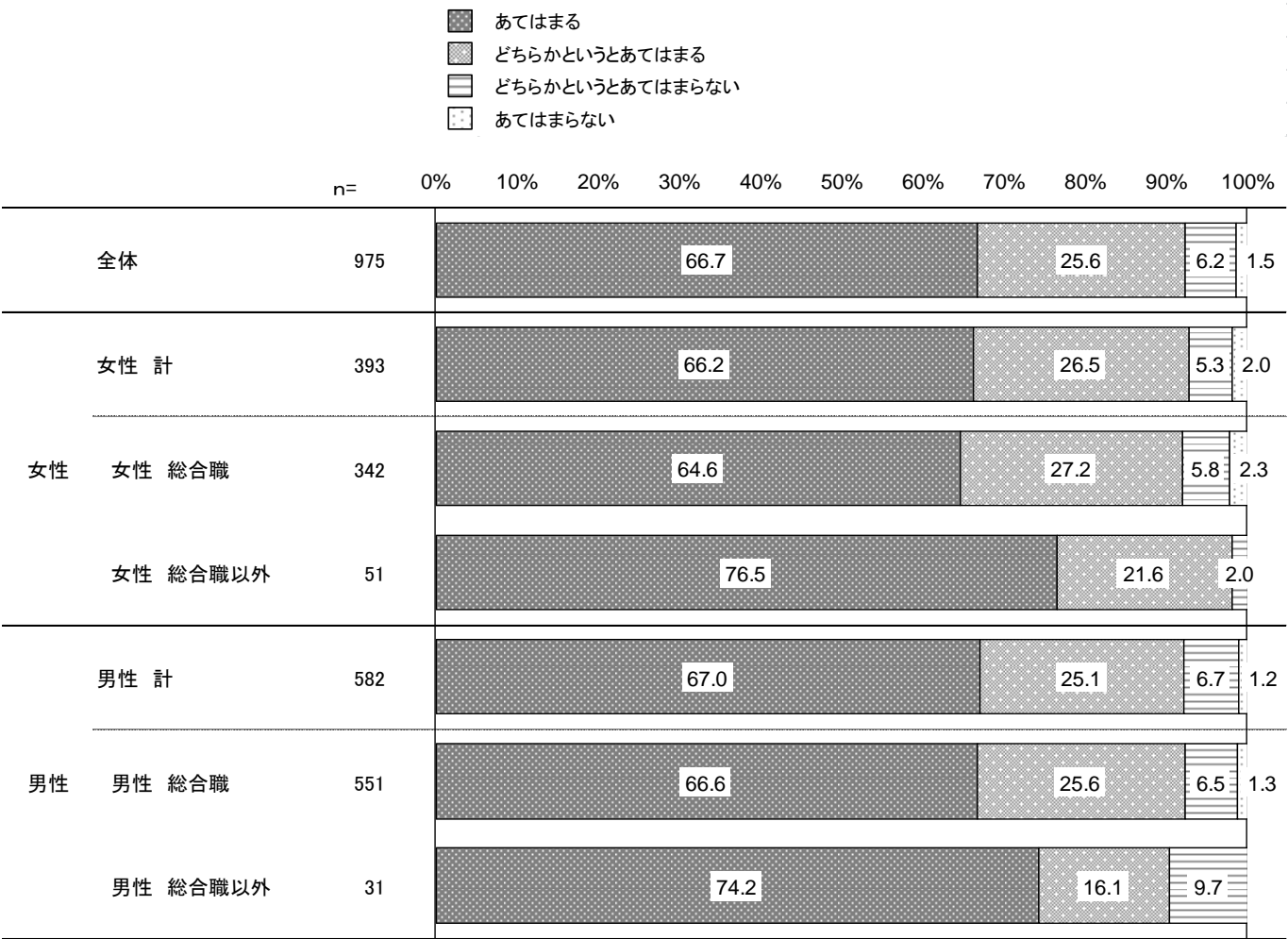


- ◆ 「仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというあてはまる」のスコアは92.7%、『男性 計』では92.1%と、いずれも9割を超える。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い傾向。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-2. 仕事と仕事以外の両立について

【仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている】

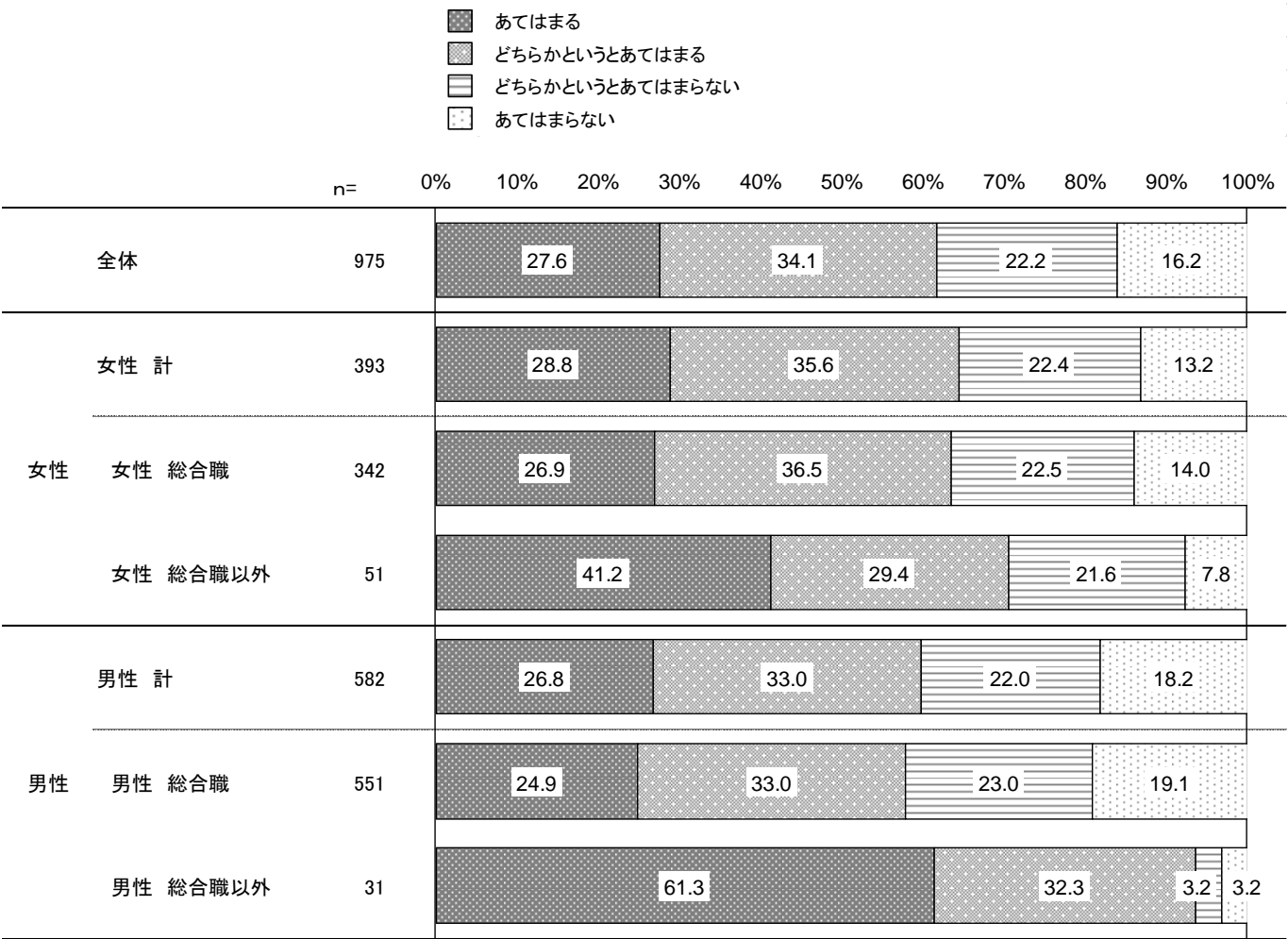


7-1. 仕事と仕事以外の両立について
(できるだけ定時退社を心がけている)

- ◆ 「できるだけ定時退社を心がけている」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらか」というとあてはまる」のスコアは64.4%、『男性 計』では59.8%。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-3. 仕事と仕事以外の両立について
【できるだけ定時退社を心がけている】

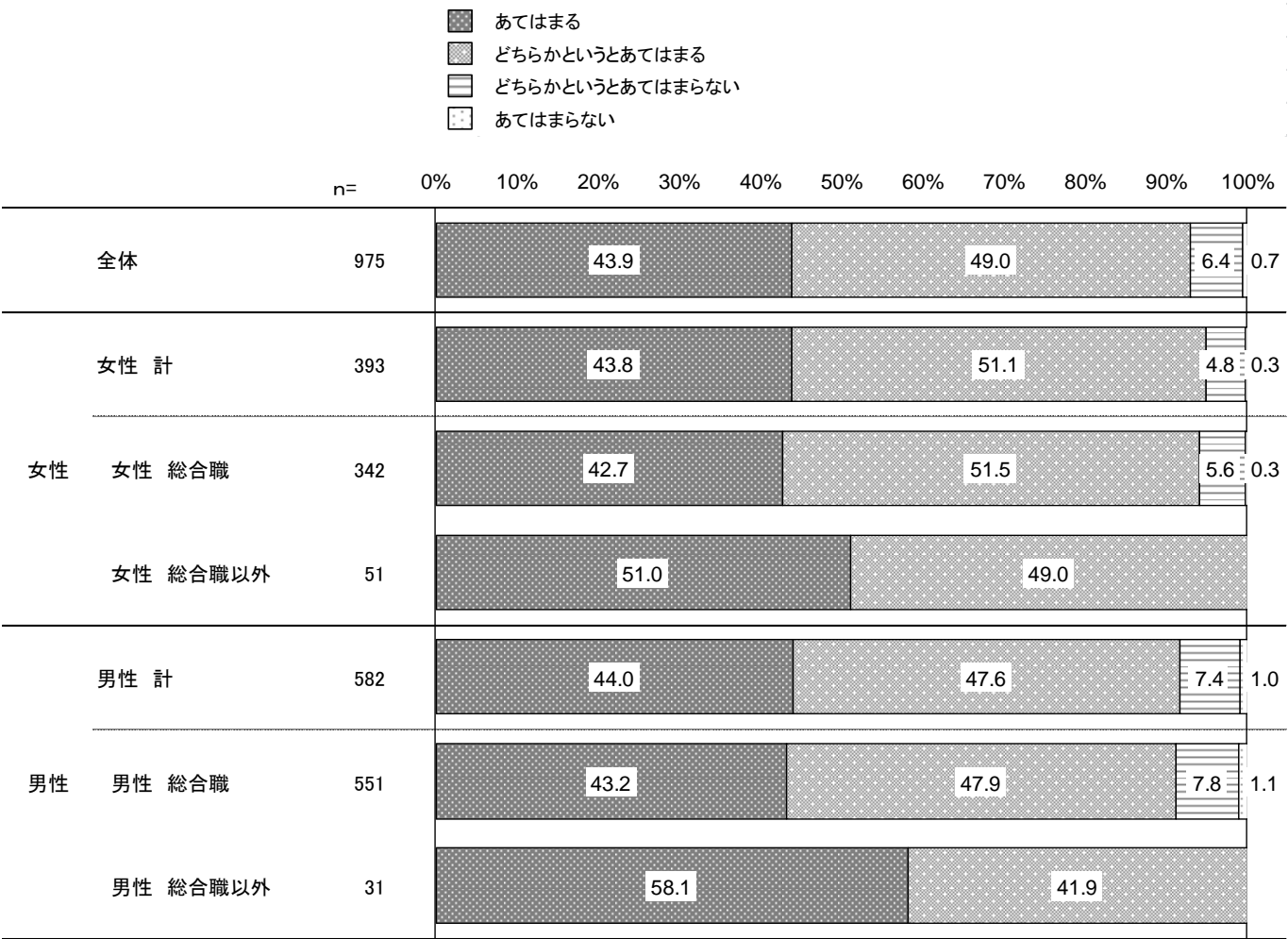


7-1. 仕事と仕事以外の両立について
(仕事を効率よく進めることを意識している)

- ◆ 「仕事を効率よく進めることを意識している」について、『女性 計』の「あてはまる+どちらかというにあてはまる」のスコアは94.9%、『男性 計』では91.6%と、いずれも9割を超える。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。(単一回答)

7-1-4. 仕事と仕事以外の両立について
【仕事を効率よく進めることを意識している】



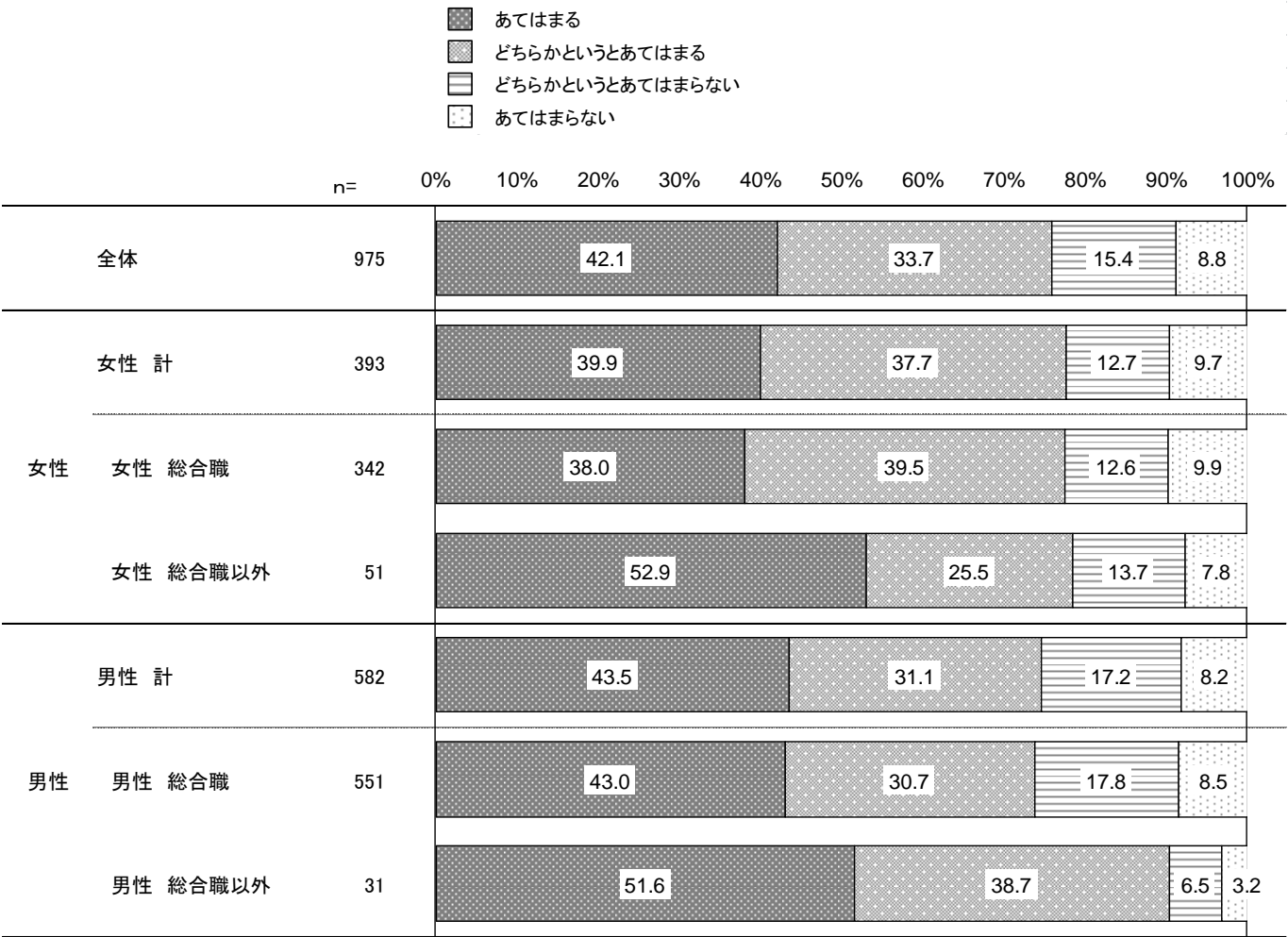
7-1. 仕事と仕事以外の両立について

（職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている）

- ◆ 「職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている」について、『女性計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは77.6%、『男性計』では74.6%。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が高い。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。（単一回答）

7-1-5. 仕事と仕事以外の両立について
【職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている】

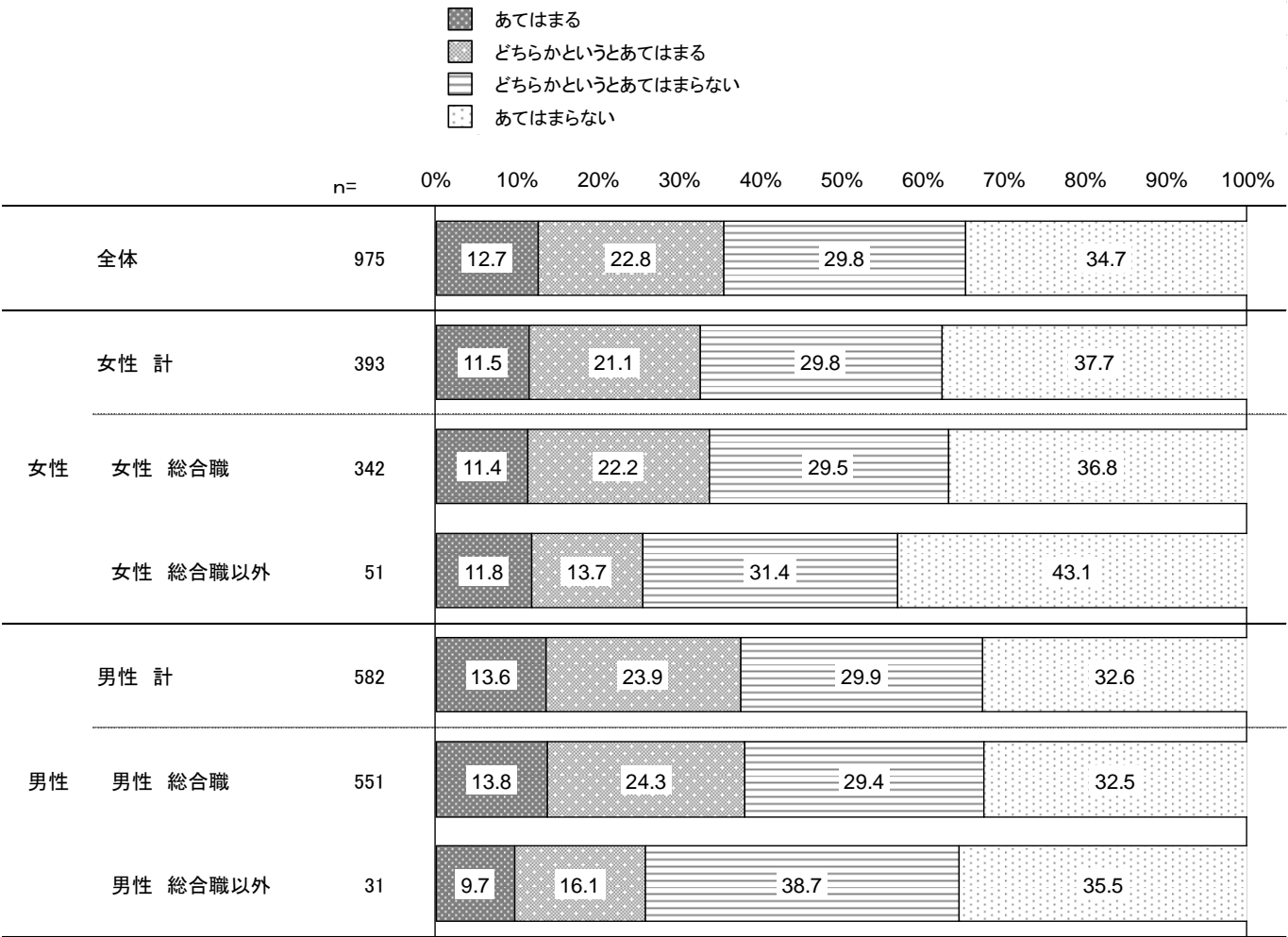


7-1. 仕事と仕事以外の両立について
（業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある）

- ◆ 「業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある」について、『女性 計』の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアは32.6%、『男性 計』では37.5%。
- ◆ 総合職と総合職以外の「あてはまる＋どちらかというにあてはまる」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職の方が高い。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。（単一回答）

7-1-6. 仕事と仕事以外の両立について
【業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある】

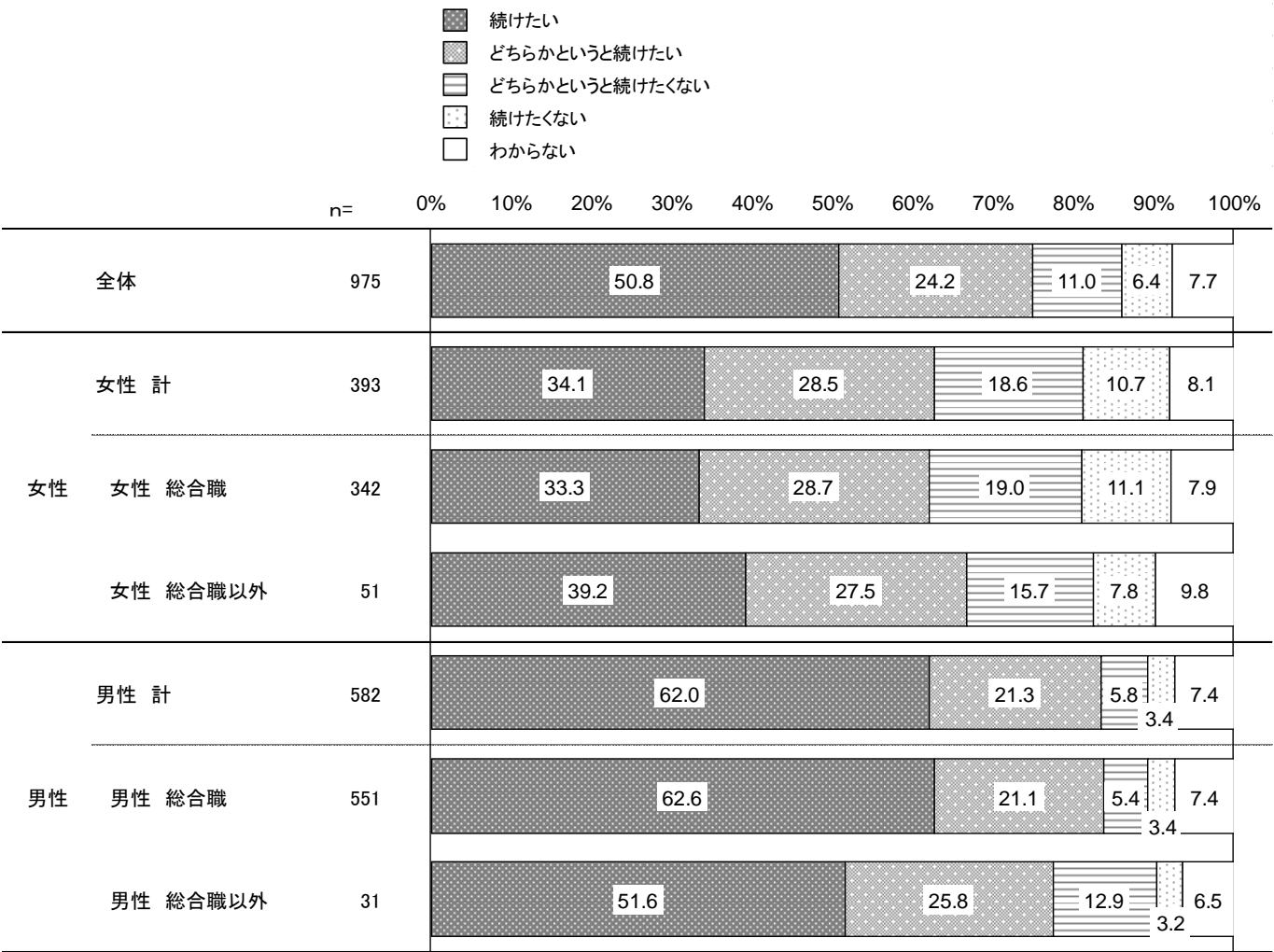


7-2. 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向

- ◆ 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向について、全体でみると、「続けたい」が50.8%、「どちらかという続けたい」が24.2%で、これらを合わせると4人に3人に継続意向あり。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』の「続けたい」の割合を比べると、男性の方が30ポイント近く高い。

Q25. あなたは結婚したり子どもが生まれたりしても、今の会社で働き続けたいと思いますか。
(単一回答)

7-2-1. 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向

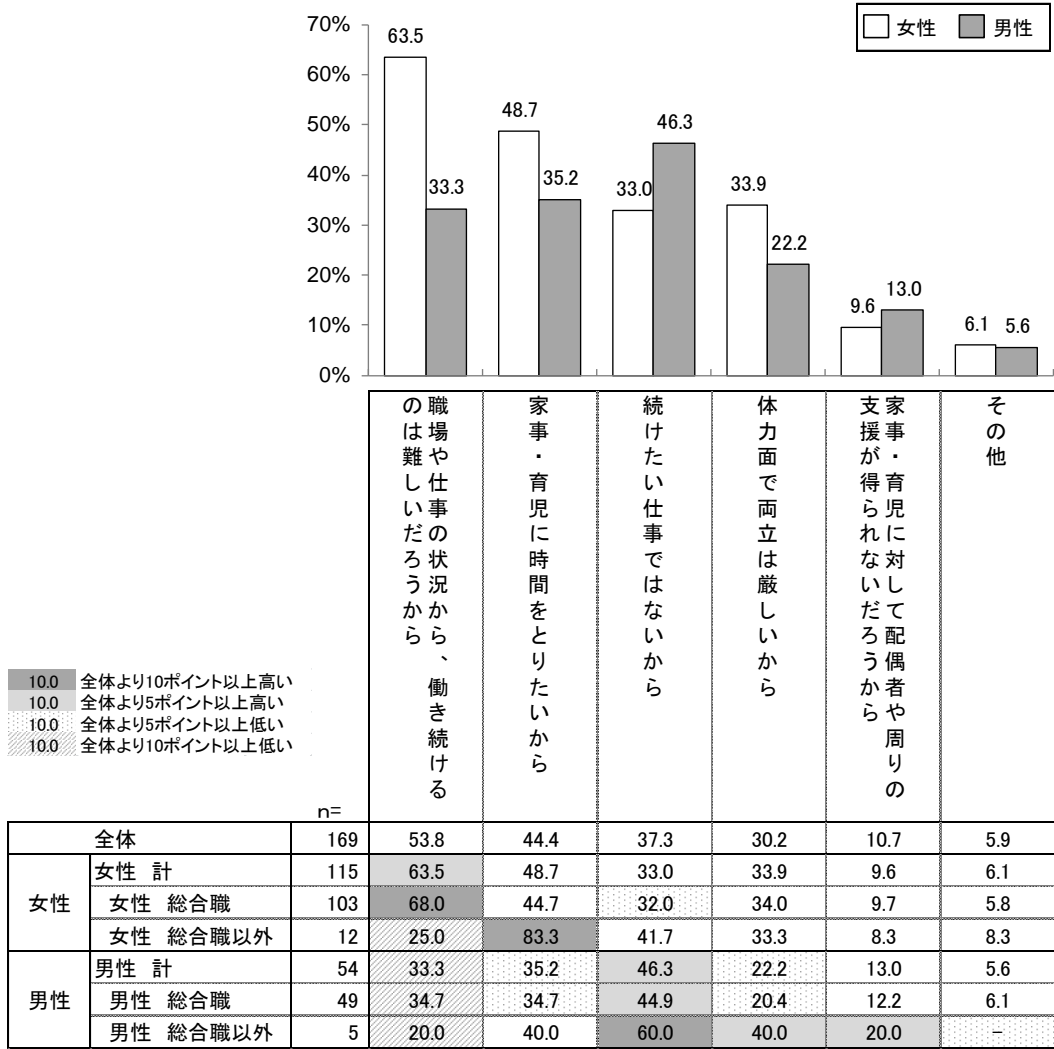


7-3. 継続意向なしの理由

- ◆ 結婚後や子どもが生まれた後の今の会社での継続意向なしの理由について、全体でみると、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」が53.8%で最も高い。それに「家事・育児に時間を取りたいから」が44.4%、「続けたい仕事ではないから」が37.3%、「体力面で両立は厳しいから」が30.2%と続く。
- ◆ 『女性 計』と『男性 計』を比べると、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」「家事・育児に時間を取りたいから」「体力面で両立は厳しいから」は、女性の方が高い。
一方、「続けたい仕事ではないから」は男性の方が高い。

Q26. その理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

7-3-1. 継続意向なしの理由
＜継続意向がない人ベース＞

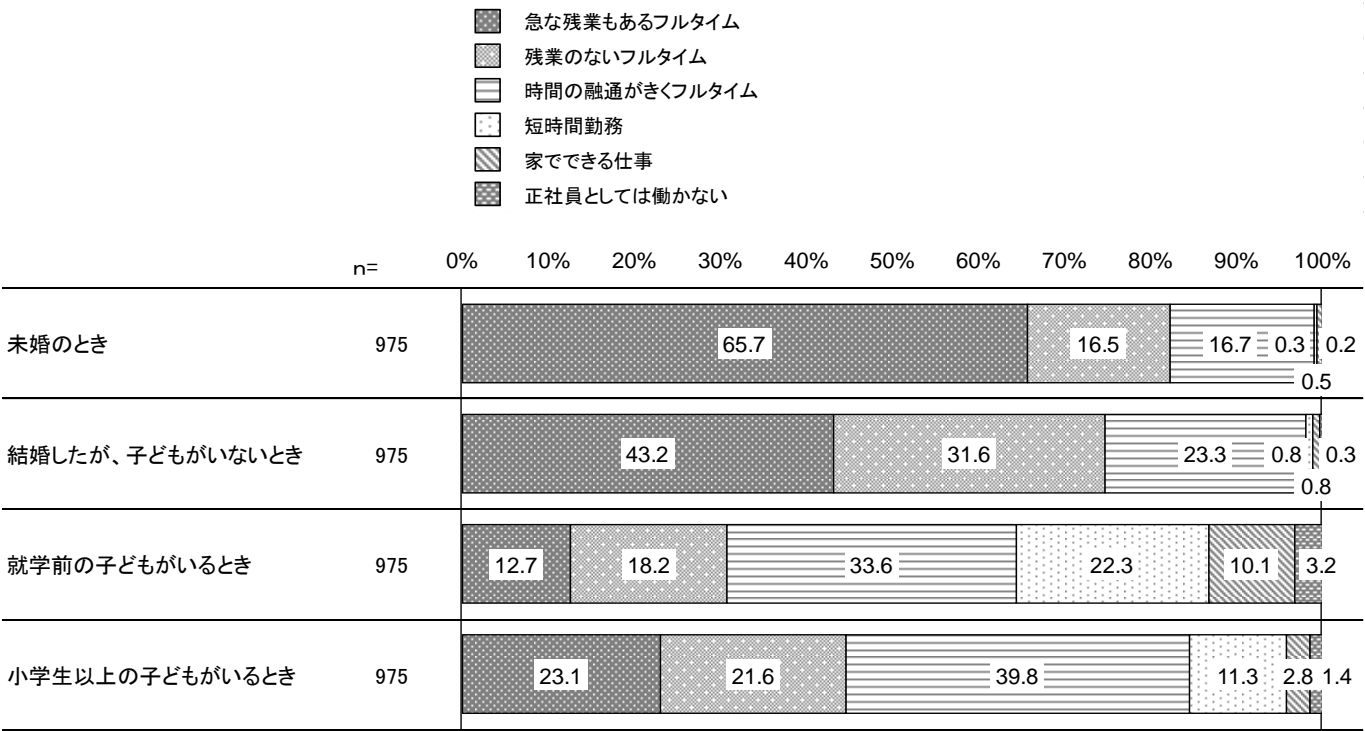


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方

- ◆ 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方について、『未婚のとき』と『結婚したが、子どもがいないとき』では、「急な残業もあるフルタイム」の割合が最も高い。『就学前の子どもがいるとき』と『小学生以上の子どもがいるとき』では、「時間の融通がきくフルタイム」の割合が最も高い。
- ◆ 「急な残業もあるフルタイム」の割合は、『就学前の子どもがいるとき』までは減少するが、『小学生以上の子どもがいるとき』では増加する。
- ◆ 「時間の融通がきくフルタイム」の割合は、『未婚のとき』から『小学生以上の子どもがいるとき』まで、ライフステージの変化とともに次第に増加する。
- ◆ 「短時間勤務」は、『未婚のとき』と『結婚したが、子どもがいないとき』では1%未満と、子どもがいない時に希望する人はほとんどいない。

Q27. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。（単一回答）

7-4-1. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方

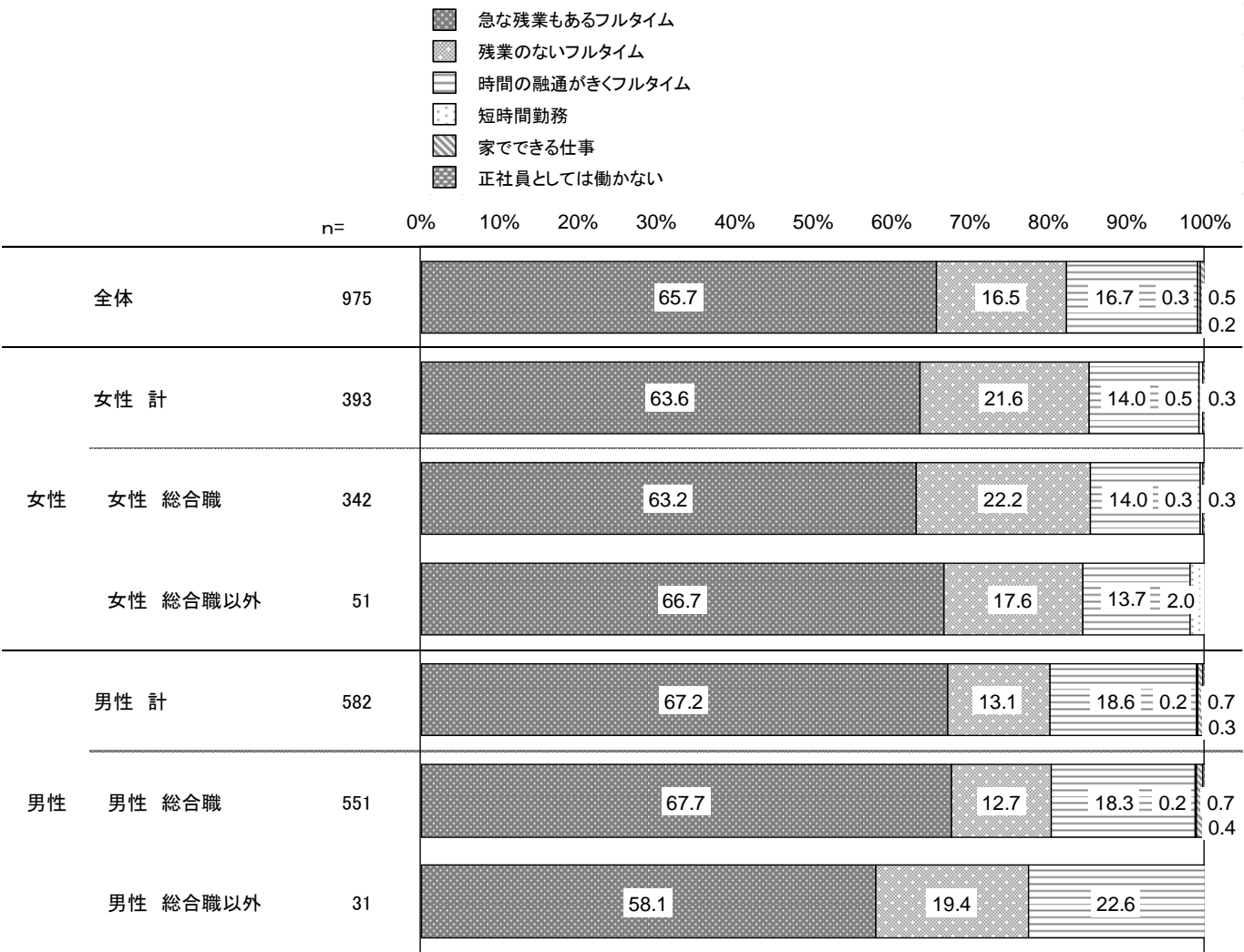


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(未婚のとき)

◆ 「未婚のとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性、男性ともに「急な残業もあるフルタイム」がそれぞれ6～7割程度で最も高い。
「残業のないフルタイム」の割合は男性に比べて女性のほうが10ポイント近く高い。

Q27. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-2. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【未婚のとき】

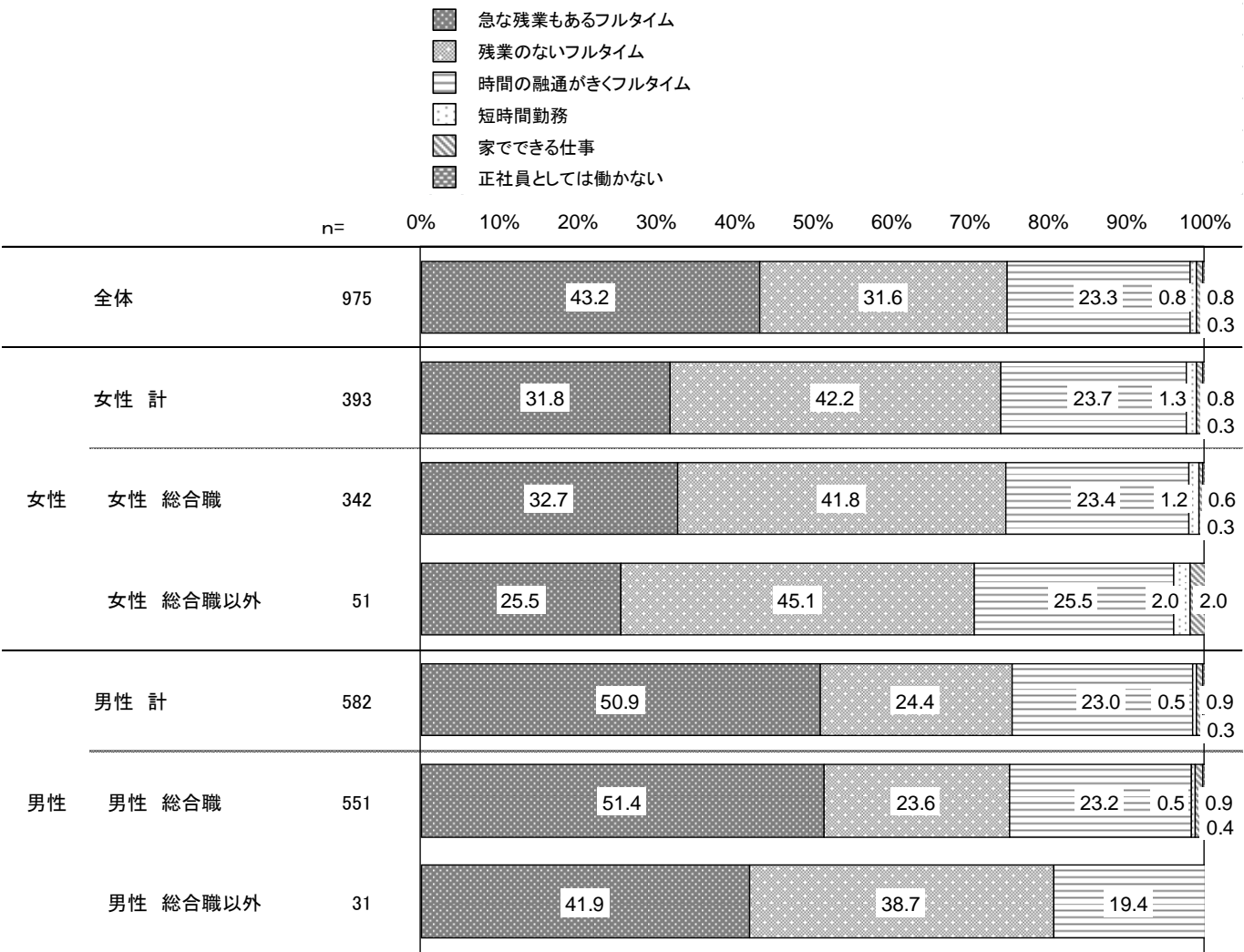


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(結婚したが、子どもがいないとき)

◆ 「結婚したが、子どもがいないとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性では「残業のないフルタイム」が42.2%で最も高いのに対し、男性では24.4%。
男性の場合、「急な残業もあるフルタイム」が50.9%で最も高い。

Q27. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-3. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【結婚したが、子どもがいないとき】

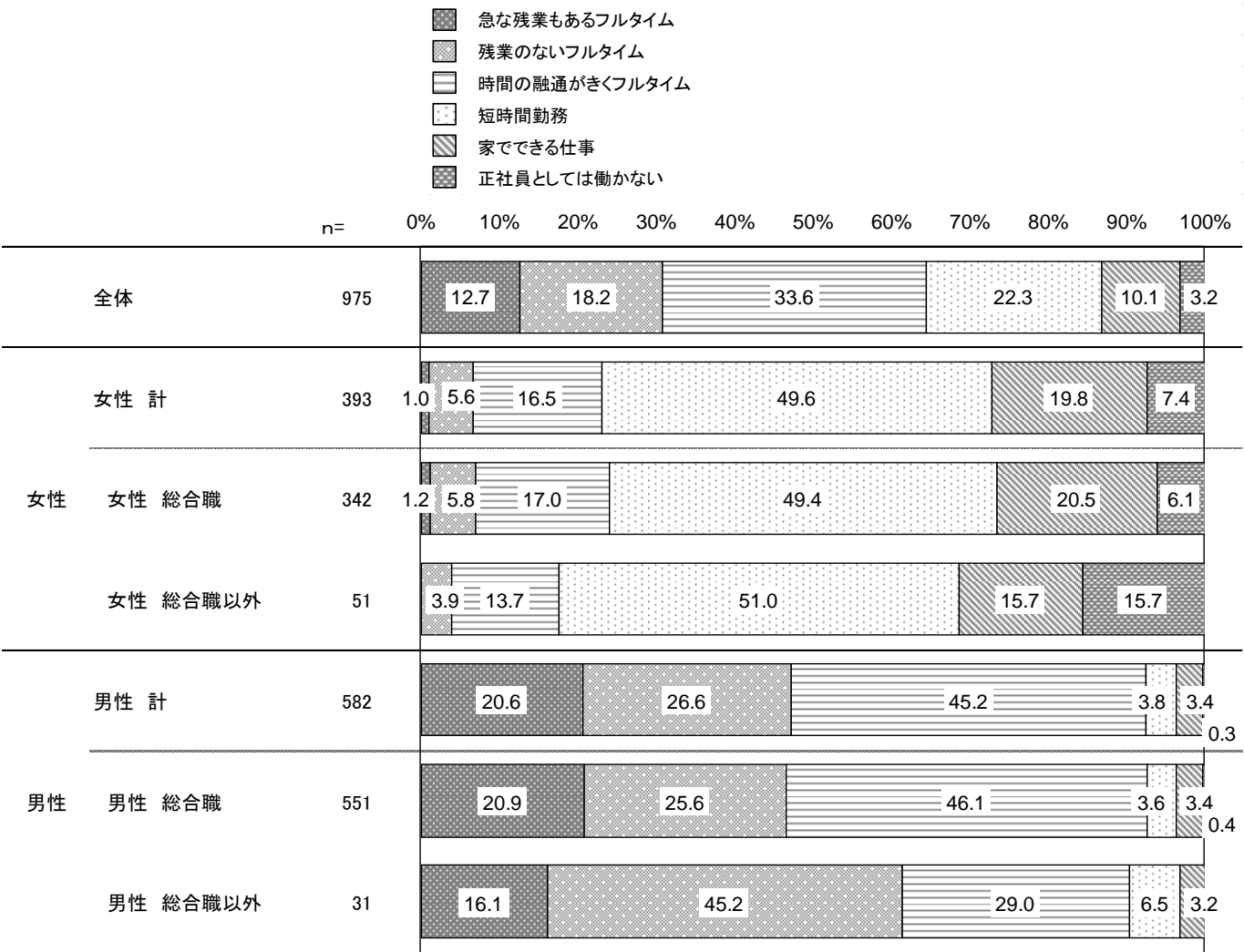


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(就学前の子どもがいるとき)

- ◆ 「就学前の子どもがいるとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性では「短時間勤務」が49.6%で最も高いのに対し、男性では3.8%とわずか。男性の場合、「時間の融通がきくフルタイム」が45.2%で最も高い。
- ◆ 男性は女性に比べてフルタイムの割合が高いのに対し、女性は男性に比べて、「短時間勤務」のほか、「家でできる仕事」「正社員としては働かない」の割合も高い。

Q27. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【就学前の子どもがいるとき】

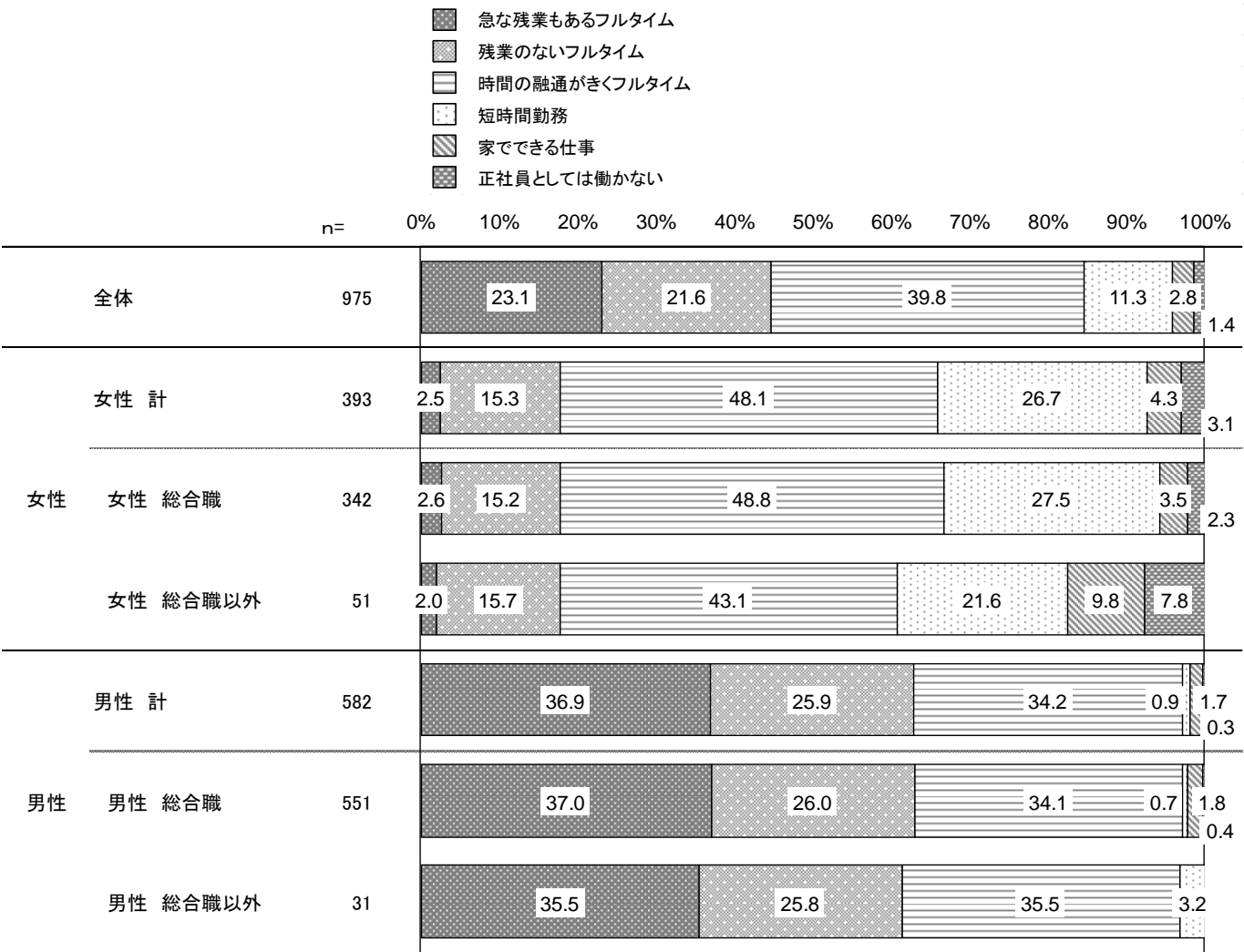


7-4. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
(小学生以上の子どもがいるとき)

- ◆ 「小学生以上の子どもがいるとき」の理想の働き方について、『女性 計』と『男性 計』を比べると、女性では「時間の融通がきくフルタイム」が48.1%で最も高い。一方、男性の場合、「急な残業もあるフルタイム」が36.9%、「時間の融通がきくフルタイム」が34.2%の順。
- ◆ 女性は、小学生以上の子どもがいるときになるとフルタイム労働への復帰意向がみられるものの、「急な残業もあるフルタイム」は2.5%にとどまる。

Q27. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。(単一回答)

7-4-5. 結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方
【小学生以上の子どもがいるとき】

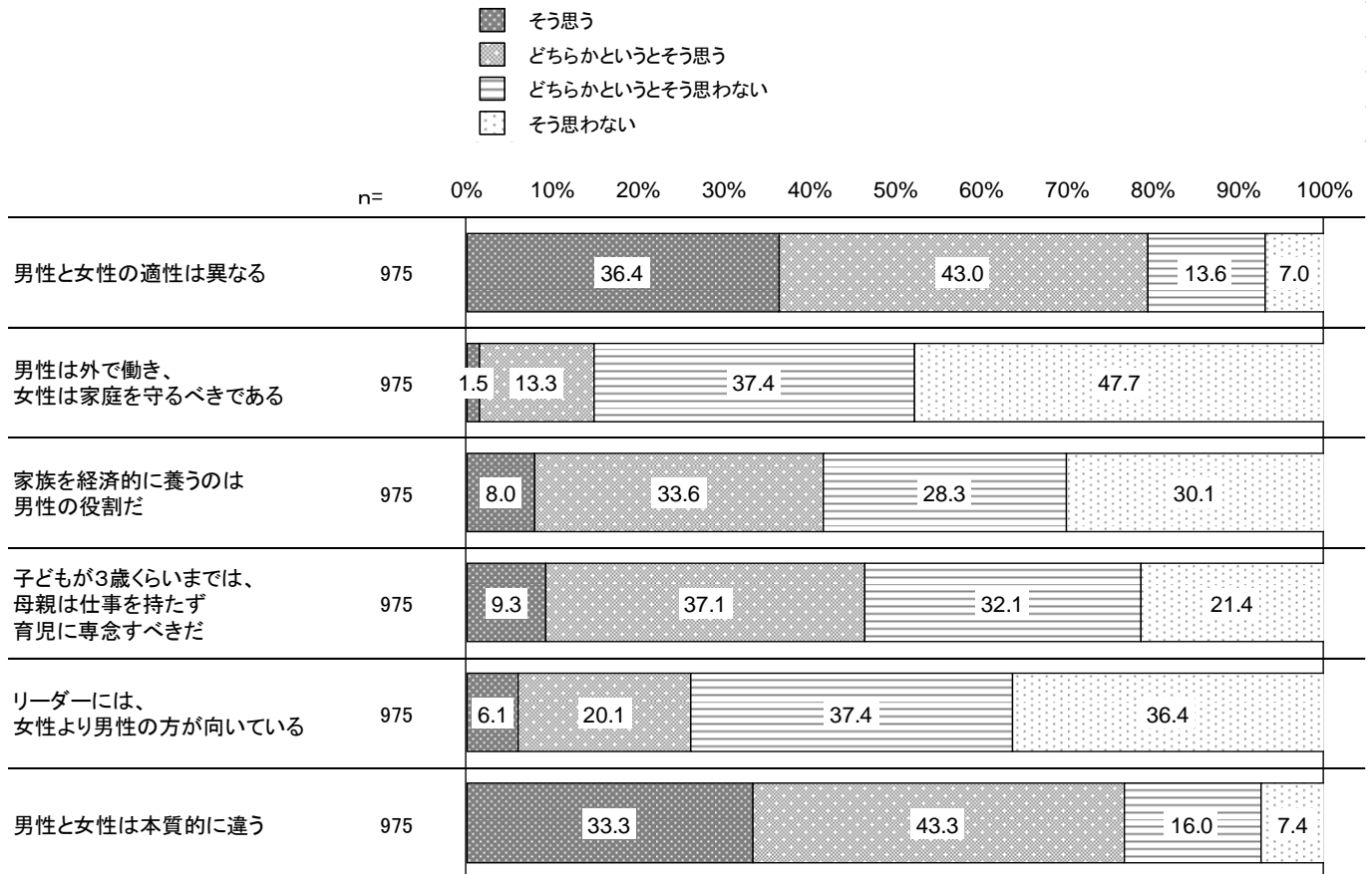


7-5. ジェンダー意識

- ◆ ジェンダー意識について、「そう思う+どちらかというと思う」のスコアをみると、『男性と女性の適性は異なる』が79.4%、『男性と女性は本質的に違う』が76.6%と、それぞれ8割近い。
- ◆ 『子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ』は46.4%、『家族を経済的に養うのは男性の役割だ』は41.6%、『リーダーには、女性より男性の方が向いている』は26.2%、『男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである』は14.8%と続く。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-1. ジェンダー意識

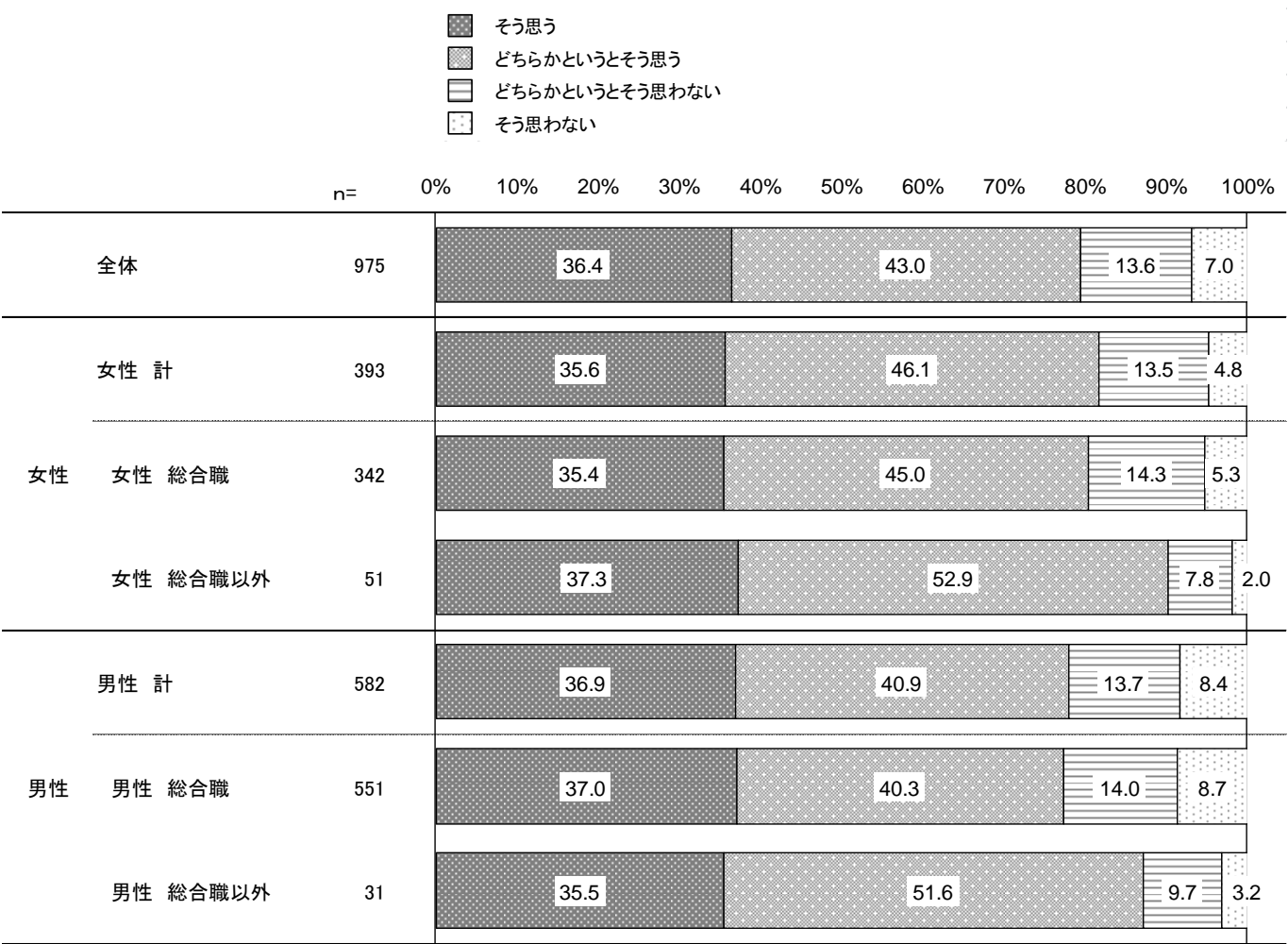


7-5. ジェンダー意識
(男性と女性の適性は異なる)

- ◆ 「男性と女性の適性は異なる」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは81.7%、『男性 計』では77.8%と、いずれも8割程度。
- ◆ 総合職と総合職以外の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、女性、男性ともに総合職以外の方が10ポイント程度高い。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-2. ジェンダー意識
【男性と女性の適性は異なる】

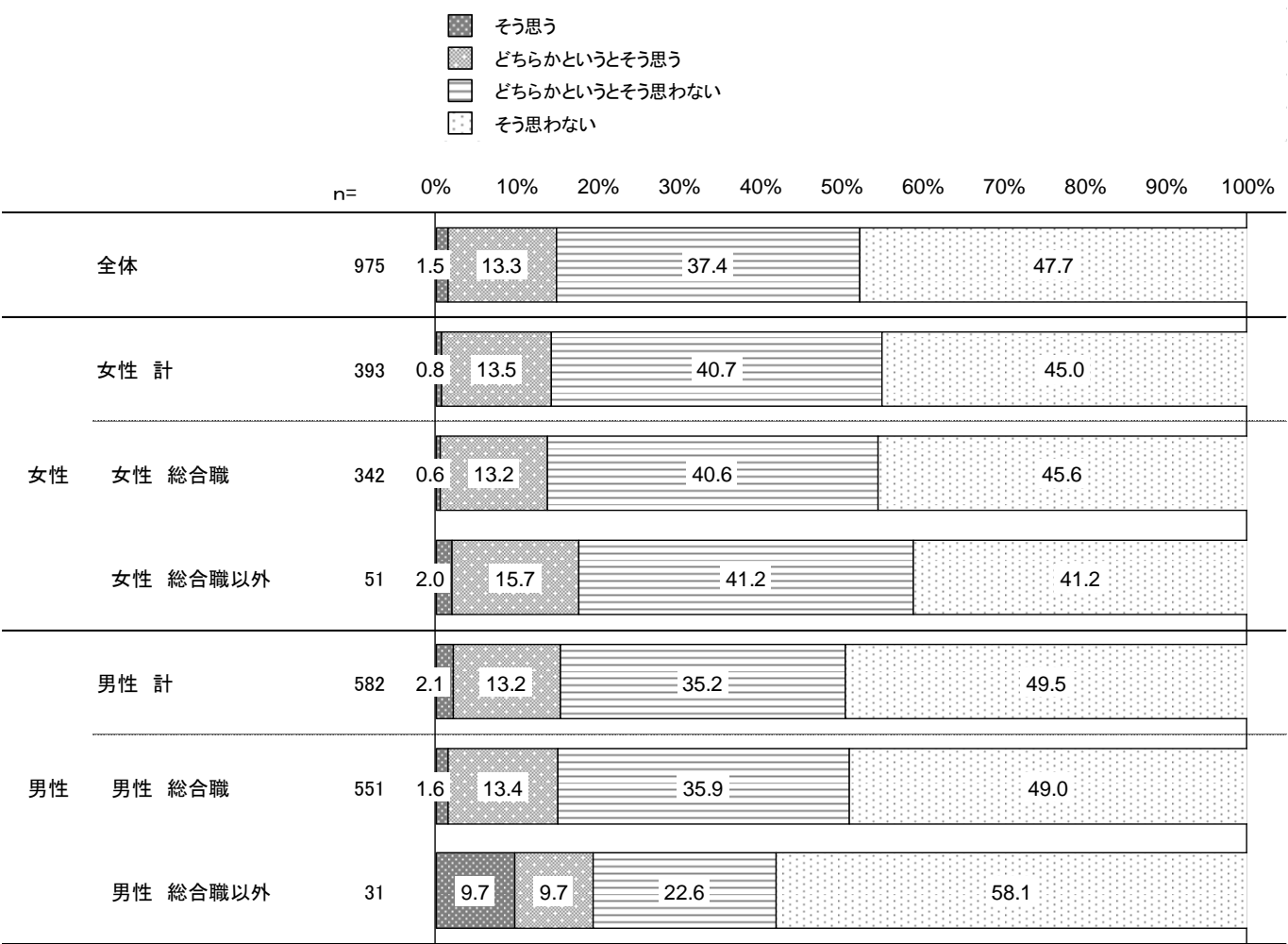


◆ 「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは14.3%、『男性 計』では15.3%と、いずれも1割強で同程度。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-3. ジェンダー意識

【男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである】

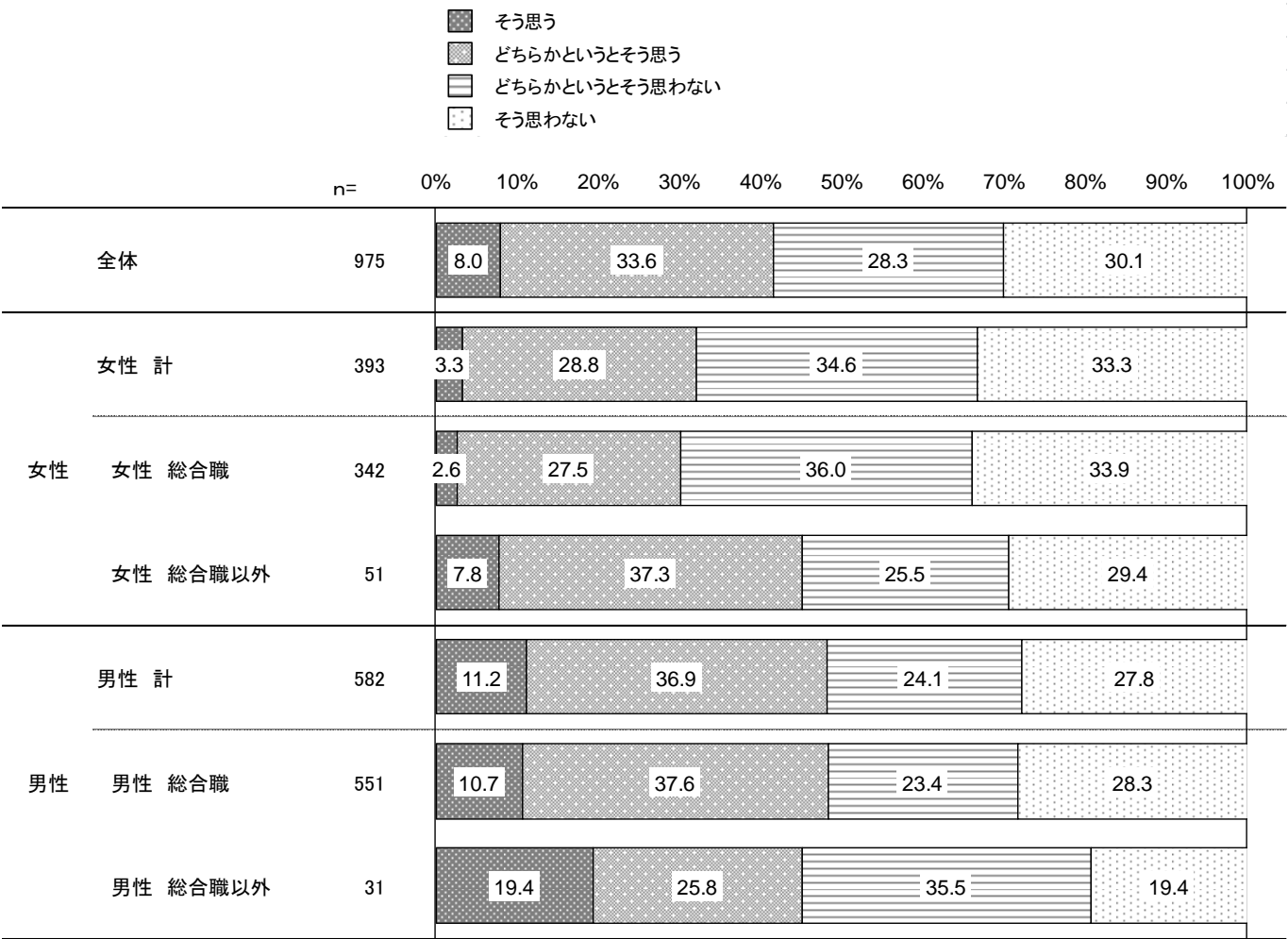


- ◆ 「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは32.1%、『男性 計』では48.1%と、男性の方が20ポイント近く高い。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が約15ポイント高い。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-4. ジェンダー意識

【家族を経済的に養うのは男性の役割だ】

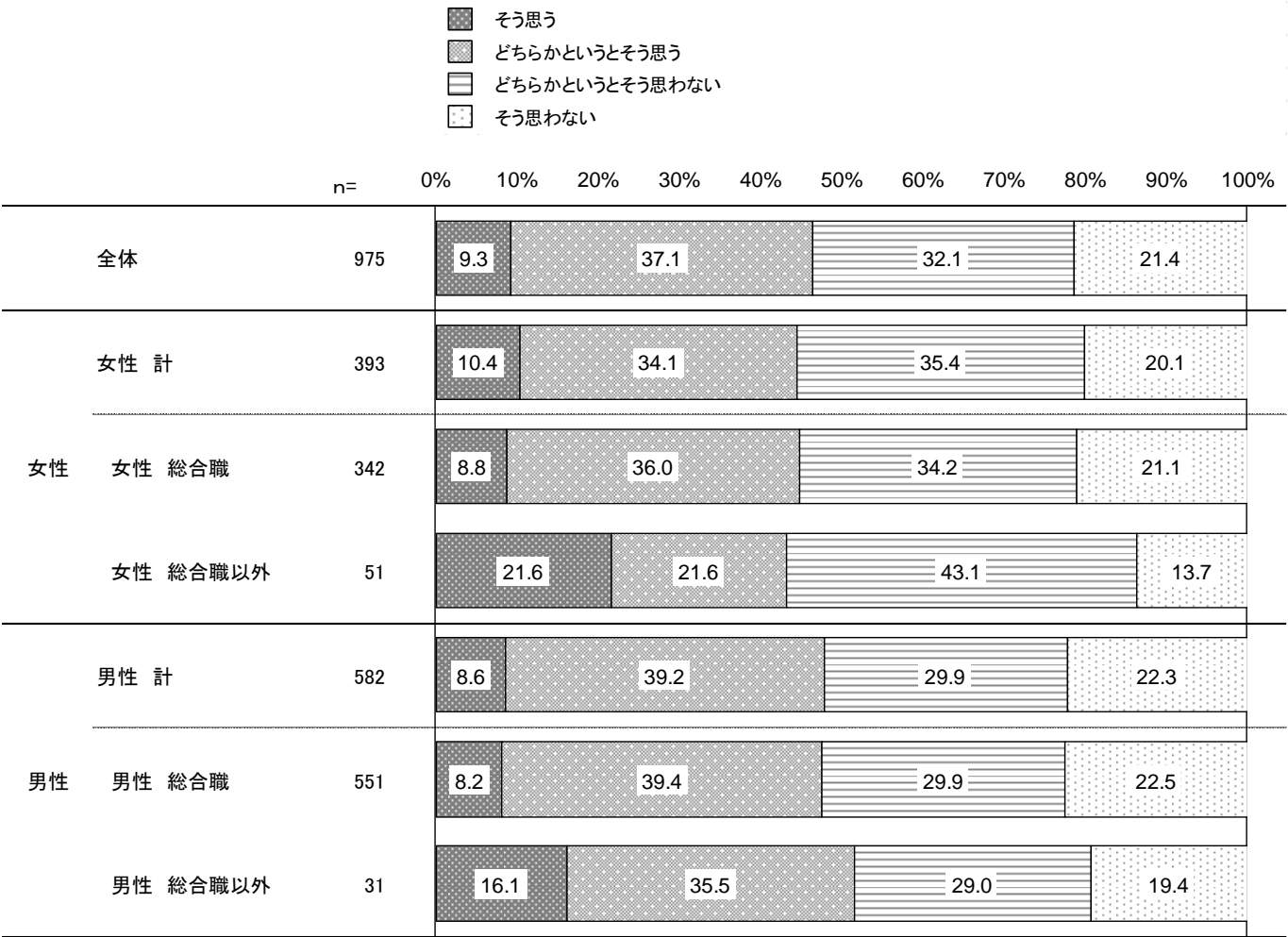


（子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ）

- ◆ 「子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは44.5%、『男性 計』では47.8%と、いずれも5割近い水準。
- ◆ 『女性 総合職』と『女性 総合職以外』の「そう思う」のスコアを比べると、『女性 総合職以外』の方が10ポイント以上高い。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。（単一回答）

7-5-5. ジェンダー意識
【子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ】

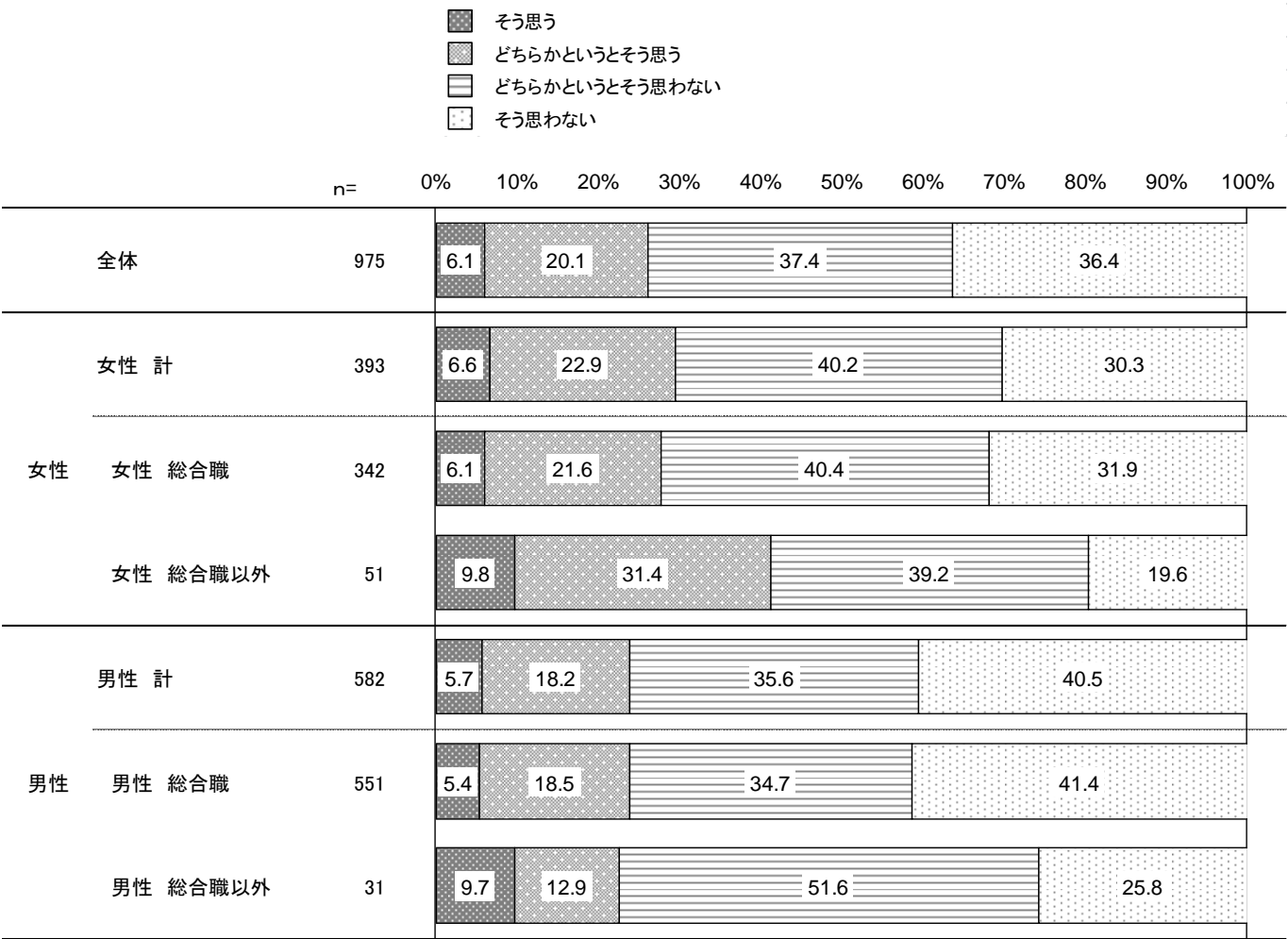


- ◆ 「リーダーには、女性より男性の方が向いている」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは29.5%、『男性 計』では23.9%と、女性の方が約6ポイント高い。
- ◆ 『女性 総合職以外』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは41.2%で、他の層に比べて高い。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-6. ジェンダー意識

【リーダーには、女性より男性の方が向いている】

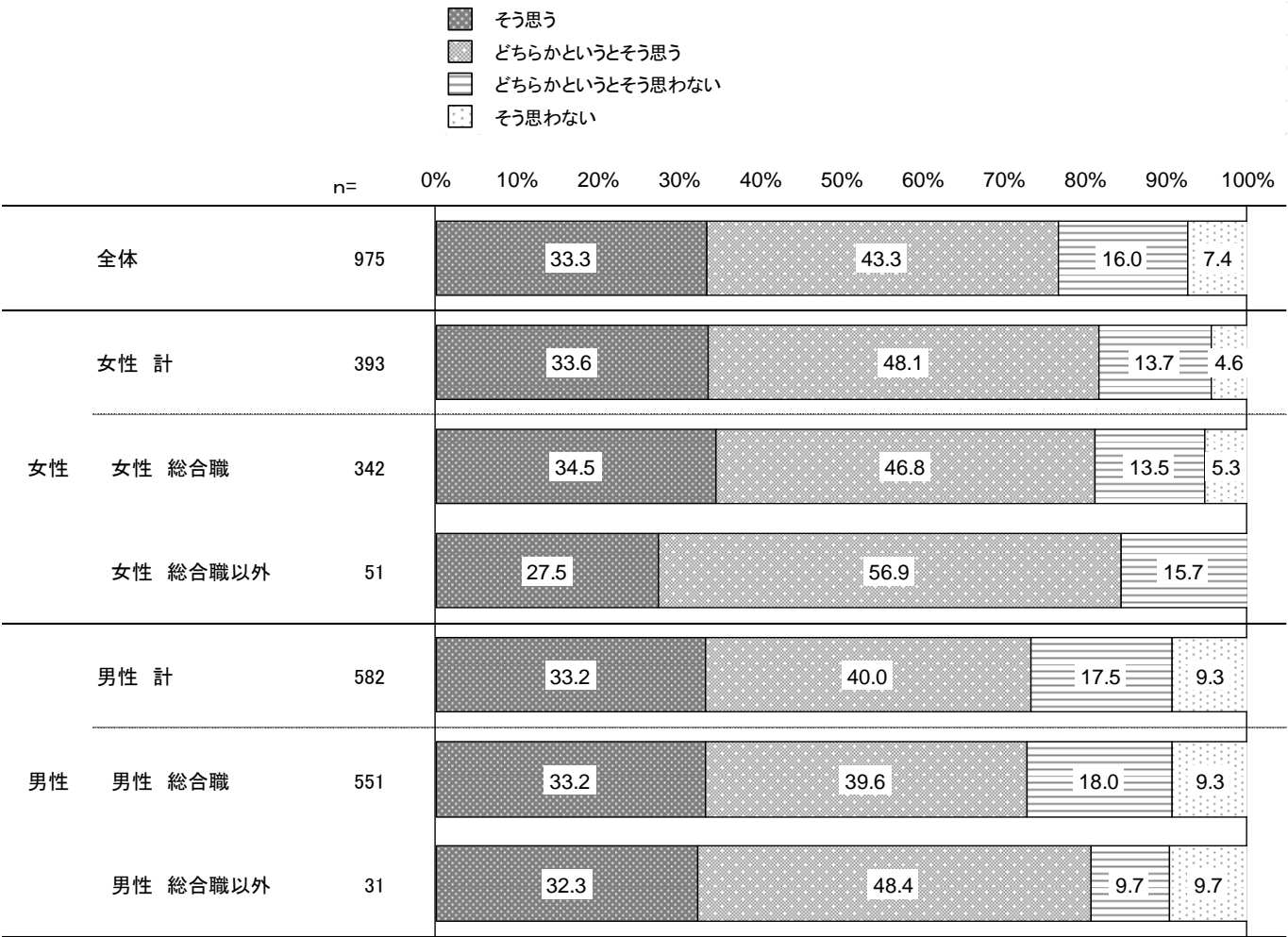


7-5. ジェンダー意識
(男性と女性とは本質的に違う)

- ◆ 「男性と女性とは本質的に違う」について、『女性 計』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは81.7%、『男性 計』では73.2%と、女性の方が10ポイント近く高い。
- ◆ 『男性 総合職』の「そう思う+どちらかというと思う」のスコアは72.8%で、他の層に比べてやや低め。

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。(単一回答)

7-5-7. ジェンダー意識
【男性と女性とは本質的に違う】



8. 参考資料(調査画面)

8-1. ログイン画面

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

**「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」
(第2回調査)
ご協力をお願い**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども独立行政法人国立女性教育会館(NWEC)は、我が国の男女共同参画社会を実現するため、総合的な調査研究と研修を行っている文部科学省の公的研究・研修機関です。

平成27年度に入社した社員の皆様を対象に「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」を実施しています。

今回は、入社後5年を追跡する第2回目の調査です。入社2年目の方々に仕事や職場環境などに関する考えをお尋ねすることで、初期キャリア期(入社後5年間)のキャリア形成のあり方について明らかにし、若手社員の活躍推進のための基礎資料を得ることを目的としています。

調査の実施は、アンケート調査の経験が豊富なマイボイスコム株式会社に委託しております。調査結果の概要は、平成29年3月頃に、独立行政法人国立女性教育会館のホームページ(<http://www.nwec.jp/>)に掲載される予定です。

ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた様の個々の回答をそのままの形で公表することは絶対にありません。また、データは秘匿処理を行い、回答内容がお勤め先に知られることはありません。調査でいただいたデータは研究目的でのみ使用いたしますので、どうぞありのままをご回答いただきますようお願いいたします。

ご多忙中勝手なお願いで誠に恐縮ですが、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

昨年ご回答いただけなかった方も、ぜひ今年からご回答ください。

敬具
平成28年10月

<調査の内容に関するご質問やお問い合わせ>

独立行政法人国立女性教育会館 研究国際室
「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」係
TEL:0493-62-6437 担当:島、渡辺
受付日時:午前9:00~午後5:00(土曜・日曜・祝祭日は除く)



<調査実施会社>

マイボイスコム株式会社 (<http://www.myvoice.co.jp/>)
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17-11 栄業ビル5F
担当:宇野、遠藤



8-1. ログイン画面

【回答する前に必ずご一読ください】

■実査期間

2016年10月3日(月)～10月22日(土)

回答に要する時間は、およそ15分程度です。

■回答時のご注意

- ・ 設問数は最大Q43までございます。(回答される方によって異なります)
- ・ 前のページに戻るときは、必ずアンケート画面の「戻る」ボタンをお使いください。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。
- ・ アンケートを途中で中断することはできません。開始しましたら最後までお答えいただきますようお願いいたします。
- ・ 回答方法は、選択式の設問が多くを占めますが、一部、直接ご記入いただく設問もございます。また、数字を入力する設問については半角数値をご記入ください。

【調査画面へのログイン方法】

1. このたびの案内メールで配布された、もしくは、お勤め先から事前に配布された**会社ID**と**個別ID**をそれぞれ入力してください。
2. 「調査画面へ進む(SSL対応)」ボタンを押して調査画面へお進みください。

会社ID:

個別ID:

8-2. アンケート本編



1/32ページ

男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査

- 前のページに戻る場合はアンケート画面の「戻る」ボタンを押してください。
- 設問は最大でQ43までございます。(回答される方によって異なります)
最後のページの「回答」ボタンを押した時点でアンケートは終了となり、
修正はできなくなります。
- このアンケートではあなたご自身の今後のキャリアについてお考えをお伺いします。
ご回答いただいた内容は個人が特定できないような形式で集計されますため、
あなたの会社に回答内容が伝わることはありません。
思った通りの回答をお願いいたします。
- 回答方法は、選択式の設問が多くを占めますが、一部、直接ご記入いただく設問もございます。
また、数字を入力する設問については半角数値をご記入ください。

次へ進む

2/32ページ

●現在のあなたのお仕事について伺います。

Q1. 主な仕事は、次のどれにあたりますか。

- ☐ 1. 研究・開発
- ☐ 2. 技術・整備(例:車両メンテナンス など)
- ☐ 3. 生産管理・生産技術
- ☐ 4. 製造
- ☐ 5. 資材購買
- ☐ 6. 営業(例:法人営業、個人営業、店頭営業 など)
- ☐ 7. サービス(例:案内業務、サービスフロント、駅務、コールセンター など)
- ☐ 8. マーケティング・商品企画
- ☐ 9. 経営企画・事業企画
- ☐ 10. 総務
- ☐ 11. 人事
- ☐ 12. 人材開発
- ☐ 13. 経理・財務
- ☐ 14. 情報システム(例:SE など)
- ☐ 15. 営業事務・営業サポート
- ☐ 16. 広報
- ☐ 17. 物流
- ☐ 18. 法務
- ☐ 19. 品質管理
- ☐ 20. その他(具体的に:)

8-2. アンケート本編

[次へ進む](#) [戻る](#)

3/32ページ

Q2. 残業の頻度は、どの程度ですか。

- ☐ 1. ほぼ毎日
☐ 2. 週に3~4日
☐ 3. 週に1~2日
☐ 4. ほとんどない

Q3. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。今年4月~9月で、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いがほとんどない方は、同じ数字をご記入ください。

最も多かった月 1ヶ月あたり()時間ぐらい (半角整数でご記入ください)

最も少なかった月 1ヶ月あたり()時間ぐらい (半角整数でご記入ください)

[次へ進む](#) [戻る](#)

4/32ページ

●現在のお仕事について、あなたのお考えを伺います。

Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかという	あてはまらない どちらかという	あてはまらない
1) やりがいのある仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 将来のキャリアにつながる仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事を通じて成長しているという実感がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 現在の仕事内容と待遇が釣り合わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任せられる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 自分の業績が正当に評価されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) 取引先や顧客の対応が多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9) 社内の他の部門との連携・調整が多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10) ある専門領域に特化した仕事である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11) 仕事に必要な職業能力(知識・技能の要件)が明確である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12) 自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[次へ進む](#) [戻る](#)

8-2. アンケート本編

5/32ページ

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかという	あてはまらない どちらかという	あてはまらない	後輩の正社員は少ない/ 正社員以外の人はいない
1) 後輩の正社員に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 正社員以外の人に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

6/32ページ

Q6. あなたの仕事は、男性が担当することの多い仕事ですか。それとも女性が担当することが多い仕事ですか。

- ☐ 1. 多くの場合、男性が担当する仕事
☐ 2. 男女どちらともいえない
☐ 3. 多くの場合、女性が担当する仕事

次へ進む

戻る

7/32ページ

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかという	あてはまらない どちらかという	あてはまらない
1) 職場では、自分は期待されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 職場では、長く働いている女性正社員が多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 上司はあなたの育成に熱心である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) 求められる成長スピードが早い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9) 同期同士の競争が激しい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10) 女性が働きやすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8-2. アンケート本編

	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11) 休みが取りやすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

8/32ページ

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
1) 仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 自分に期待されている役割や目標をよく理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 企業目標に貢献することを意識して行動している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 自分からアイデアや企画を提案している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

9/32ページ

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。

	求められる	求められる どちらかというと	求められない どちらかというと	求められない
1) 英語などの語学力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 発表・報告のためのプレゼンテーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 企画・アイデアなどの創造力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 論理的な思考力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) チームやグループを牽引するリーダーシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

10/32ページ

8-2. アンケート本編

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか

	十分にある	ある程度ある	やや不十分	全く不十分
1) 担当業務を遂行するための知識・技能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 英語などの語学力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 発表・報告のためのプレゼンテーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 企画・アイデアなどの創造力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 論理的な思考力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) チームやグループを牽引するリーダーシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[次へ進む](#)
[戻る](#)

11 / 32 ページ

Q11. あなたは現在もしくは今後の業務を進めるうえで、資格を取得する必要がありますか。

- ☐ 1. 業務上、取得が必須の資格がある
☐ 2. 業務上、取得した方がよい資格がある
☐ 3. 業務上、特に資格を取得する必要はない

「1. 業務上、取得が必須の資格がある」「2. 業務上、取得した方がよい資格がある」とお答えの方にお尋ねします。

Q12. 次のことは、どの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
1) 資格取得に向けて、計画を立てている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 資格取得に向けて、勉強をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[次へ進む](#)
[戻る](#)

12 / 32 ページ

Q13. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。

満足して	やや満足し	やや不満で	不満である
------	-------	-------	-------

8-2. アンケート本編

	いる	ている	ある	
1) 仕事	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事以外の、趣味や友人関係など	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

13/32ページ

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。

	よくある	ときどきある	ほとんどない
1) イライラすること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 気がはりつめていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) ひどく疲れたこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 気分が晴れないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) よく眠れないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

14/32ページ

あなたの仕事は、1年前(昨年10月)と比べてどのように変化しましたか。
「担当している仕事の量」「担当している仕事の難易度」「自分の裁量に任されている範囲」「仕事の成果」それぞれについてお答えください。

Q15. 担当している仕事の量について、あてはまるものをお選びください。

- ☐ 1. 増えた
☐ 2. 変わらない
☐ 3. 減った

Q16. 担当している仕事の難易度について、あてはまるものをお選びください。

- ☐ 1. 難しくなった
☐ 2. 変わらない
☐ 3. 易しくなった

Q17. 自分の裁量に任されている範囲について、あてはまるものをお選びください。

- ☐ 1. 広がった
☐ 2. 変わらない
☐ 3. 狭まった

Q18. 仕事の成果について、あてはまるものをお選びください。

8-2. アンケート本編

- 1. より問われるようになった
○2. 変わらない
○3. あまり問われなくなった

次へ進む 戻る

15/32ページ

●今後の職業生活について、あなたの希望や見通しを伺います。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。

	そう思う	そう思う	どちらかというところ	そう思わない	どちらかというところ	そう思わない
1) 仕事の専門能力を高めたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事を通じて社会の役に立ちたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 責任のある仕事をしたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 機会があれば、別の会社に転職したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 高い収入を得たい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 社会的に成功したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

16/32ページ

Q20. あなたは今後、できればどのような職種で働きたいですか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します。

- 総合職(転勤あり)につきたい
○ 総合職(転勤なし)につきたい
○ 総合職以外(転勤あり)につきたい
○ 総合職以外(転勤なし)につきたい
○ 現在の職種のままでよい
○ その他(具体的に: _____)

次へ進む 戻る

17/32ページ

Q21. あなたは、管理職を目指したいですか。

- 1. 目指したい
○2. どちらかという目指したい
○3. どちらかという目指したくない

8-2. アンケート本編

- 4. 目指したくない
○5. 管理職になることが想定されていない職種である

「3. どちらかというと目指したくない」「4. 目指したくない」とお答えの方にお尋ねします。

Q22. 目指したくない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。 **複数選択可**

- ☐ 1. 自分には能力がないから
☐ 2. 仕事の量が増えるから
☐ 3. 責任が重くなるから
☐ 4. 仕事と家庭の両立が困難になるから
☐ 5. 周りに同性の管理職がいないから
☐ 6. もともと長く勤める気がないから
☐ 7. その他(具体的に:)

次へ進む 戻る

18/32ページ

●あなたの大学生活について伺います。

Q23. 大学時代の海外生活経験(海外旅行、1ヶ月以上の滞在、留学)は、業務に役立っていますか。あてはまるものすべてをお選びください。 **複数選択可**

- ☐ 1. 語学が、業務に役立っている
☐ 2. 知識や経験が、業務に役立っている
☐ 3. 特に役立っていない
☐ 4. 大学時代に、海外旅行や1ヶ月以上の海外滞在、留学は経験しなかった

次へ進む 戻る

19/32ページ

●仕事と仕事以外の生活との両立について伺います。

Q24. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる	どちらかというと	あてはまらない	どちらかというと	あてはまらない
1) 仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) できるだけ定時退社を心がけている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事を効率よく進めることを意識している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8-2. アンケート本編

次へ進む 戻る

20/32ページ

●あなたのライフ・プランについて伺います。

Q25. あなたは結婚したり子どもが生まれたりしても、今の会社で働き続けたいと思いますか。

- ☐ 1. 続けたい
☐ 2. どちらかという続けたい
☐ 3. どちらかという続けたくない
☐ 4. 続けたくない
☐ 5. わからない

「3. どちらかという続けたくない」もしくは「4. 続けたくない」とお答えの方にお尋ねします。

Q26. その理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。 **複数選択可**

- ☐ 1. 家事・育児に時間をとりたいから
☐ 2. 家事・育児に対して配偶者や周りの支援が得られないだろうから
☐ 3. 職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから
☐ 4. 続けたい仕事ではないから
☐ 5. 体力面で両立は難しいから
☐ 6. その他(具体的に:)

次へ進む 戻る

21/32ページ

Q27. あなたは、結婚したり子どもが生まれたりした場合、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。

	急な残業もあるフルタイム	残業のないフルタイム	時間の融通がきくフルタイム	短時間勤務	家でできる仕事	正社員としては働かない
1) 未婚のとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 結婚したが、子どもがいないとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 就学前の子どもがいるとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 小学生以上の子どもがいるとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

22/32ページ

8-2. アンケート本編

Q28. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。

	そう思う	そう思う どちらかという	どちらかという そう思わない	そう思わない
1) 男性と女性の適性は異なる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 家族を経済的に養うのは男性の役割だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) リーダーには、女性より男性の方が向いている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 男性と女性は本質的に違う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む

戻る

23/32ページ

● 昨年のあなたのお仕事について伺います。

Q29. 入社当時、次のどの職種で採用されましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味します。

- ☐ 1. 総合職(転勤あり)
☐ 2. 総合職(転勤なし)(例: エリア総合職、地域限定総合職、エリア基幹職、専任職 など)
☐ 3. 総合職以外(転勤あり)
☐ 4. 総合職以外(転勤なし)(例: 一般職、現場職、業務職、地域職など)

Q30. 1年前(昨年10月)の、主な仕事は次のどれにあたりますか。

- ☐ 1. 研究・開発
☐ 2. 技術・整備(例: 車両メンテナンス など)
☐ 3. 生産管理・生産技術
☐ 4. 製造
☐ 5. 資材購買
☐ 6. 営業(例: 法人営業、個人営業、店頭営業 など)
☐ 7. サービス(例: 案内業務、サービスフロント、駅務、コールセンター など)
☐ 8. マーケティング・商品企画
☐ 9. 経営企画・事業企画
☐ 10. 総務
☐ 11. 人事
☐ 12. 人材開発
☐ 13. 経理・財務
☐ 14. 情報システム(例: SE など)
☐ 15. 営業事務・営業サポート
☐ 16. 広報
☐ 17. 物流
☐ 18. 法務
☐ 19. 品質管理
☐ 20. その他(具体的に:)

8-2. アンケート本編

次へ進む 戻る

24/32ページ

●あなたの就職活動や大学生活について伺います。

Q31. あなたは就職活動の時、どのような職種を希望していましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します。

- ☐ 1. 総合職(転勤あり)
☐ 2. 総合職(転勤なし)
☐ 3. 総合職以外(転勤あり)
☐ 4. 総合職以外(転勤なし)
☐ 5. 特に希望はなかった

次へ進む 戻る

25/32ページ

Q32. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。

	重視した	重視した どちらかという	あまり 重視しなかった	重視しなかった
1) 失業や倒産の恐れがないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 高い収入が得られること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 知名度が高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 昇進の可能性が高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 独立や転職のチャンスが高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 自分の能力を生かせること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 自分が成長できること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) 人材育成に熱心であること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9) 経営理念に共感できること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10) 休日や休暇がとりやすいこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11) 女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12) 家庭と仕事を両立するための制度が充実していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

26/32ページ

Q33. 次のような大学時代の学習・経験のうち、あなたが熱心に取り組んだものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 教養科目の学習

8-2. アンケート本編

- ☐ 2. 専門科目の学習
- ☐ 3. キャリア教育科目の学習
- ☐ 4. 実験・実習・卒論・ゼミの学習
- ☐ 5. 英語などの外国語学習
- ☐ 6. 資格取得・ダブルスクール
- ☐ 7. 部活やサークルでの活動
- ☐ 8. 友人とのつきあい
- ☐ 9. 留学
- ☐ 10. アルバイト
- ☐ 11. インターンシップ
- ☐ 12. ボランティア
- ☐ 13. この中にはない

次へ進む

戻る

27/32ページ

●最後に、あなたご自身のことについて伺います。

Q34. あなたの性別はどちらですか。

- ☐ 1. 男性
- ☐ 2. 女性

Q35. 現在、あなたは何歳ですか。

 歳 (半角整数でご記入ください)

次へ進む

戻る

28/32ページ

Q36. あなたが通った大学(学部)は、共学でしたか、別学でしたか。

- ☐ 1. 大学(共学)
- ☐ 2. 大学(女子大)

次へ進む

戻る

29/32ページ

あなたが卒業・修了した学校は、次のどれにあたりますか。「大学(学部)」「大学院(修士・博士課程前期)」「大学院(博士・博士課程後期)」のそれぞれについてお答えください。

Q37. あなたが卒業した大学(学部)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- ☐ 1. 日本の大学
- ☐ 2. 海外の大学

8-2. アンケート本編

Q38. あなたが修了した大学院(修士・博士課程前期)について、あてはまるものすべてをお選びください。 **複数選択可**

- ☐ 1. 日本の大学院
- ☐ 2. 海外の大学院
- ☐ 3. 大学院(修士・博士課程前期)は修了していない

Q39. あなたが修了した大学院(博士・博士課程後期)について、あてはまるものすべてをお選びください。 **複数選択可**

- ☐ 1. 日本の大学院
- ☐ 2. 海外の大学院
- ☐ 3. 大学院(博士・博士課程後期)は修了していない

[次へ進む](#) [戻る](#)

30 / 32 ページ

Q40. 最後に行った学校(中退・満期退学を含む)の専攻は、次のどれにあたりますか。

- ☐ 1. 法学系
- ☐ 2. 経済・商学系
- ☐ 3. 文学系
- ☐ 4. 社会学系
- ☐ 5. 教育学系
- ☐ 6. 外国語学系
- ☐ 7. その他の文系(具体的に:)
- ☐ 8. 理学系
- ☐ 9. 工学系
- ☐ 10. その他の理系(具体的に:)
- ☐ 11. その他(具体的に:)

[次へ進む](#) [戻る](#)

31 / 32 ページ

Q41. あなたは現在、結婚していますか。

- ☐ 1. 結婚している
- ☐ 2. 結婚していない

Q42. あなたはお子さんがいますか。

- ☐ 1. 子どもはいる
- ☐ 2. 子どもはいない

8-2. アンケート本編

Q43. あなたは、どのようにお住まいですか

- ☐ 1. 一人暮らし
☐ 2. 家族と同居している
☐ 3. 会社の寮・宿舎
☐ 4. その他(具体的に:)

[次へ進む](#) [戻る](#)

32 / 32 ページ

アンケートへの回答ありがとうございました。
回答内容に問題なければ、「回答」ボタンを押して終了してください。
回答内容を修正したい場合は「戻る」ボタンで該当箇所まで
戻って回答しなおしてください。

※注意※
「回答」ボタンを押すと、このアンケート内の回答を修正できなくなります。
ご注意ください。

[回答](#) [戻る](#) [やり直し](#)